

SC-P20550

ユーザーズガイド

本機の使い方全般を説明しています。

商標

Apple、Mac、macOS、OS X、Bonjour、ColorSync、Safari は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
"iPhone" の商標は日本国内においてアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

Microsoft、Windows、Windows Server は、マイクロソフトグループの企業の商標です。

YouTube は Google LLC の商標です。

Adobe、Acrobat、Adobe RGB、Illustrator、Lightroom、Photoshop、PostScript[®]3™、Reader は、米国ならびに他の国における Adobe の登録商標または商標です。

Copyright © 2024 Adobe Inc. All Rights Reserved.

SuperSpeed USB Trident ロゴは、USB Implementers Forum, Inc. の登録商標です。

PANTONE は PANTONE LCC 社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。(Pantone LLC, 2019)

Intel および Intel Core は、Intel Corporation またはその子会社の商標です。

Firefox は、Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

i1 は X-Rite 社の商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

インクパックは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクパックを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

もくじ

ご使用の前に	6	更新されたか確認してアップデート	30
マニュアルの見方	6	アップデートの通知を受け取る	31
マークの意味	6	ソフトウェアの削除	31
掲載イラスト	6	Windows	31
掲載画面	6	Mac	32
マニュアルの構成	6	管理者パスワードに関するご注意	32
動画マニュアルの見方	6	初期パスワードの確認方法	32
PDF マニュアルの見方	7	パスワードの変更方法	33
各部の名称と働き	8		
正面	8	基本の操作	34
内部	9	用紙セット時のご注意	34
大容量インクサーバー	10	用紙のセット位置	34
背面	11	ロール紙のセットと取り外し	35
ロール紙アダプター	13	セット方法	35
操作パネル	13	ロール紙の取り外し方法	36
ホーム画面の見方	13	単票紙(厚さ 0.8mm 以下)のセットと取り外し ..	36
使用・保管時のご注意	15	セット方法	37
設置スペース	15	単票紙の取り外し方法	37
使用時のご注意	15	ボード紙のセットと取り外し	37
使用しないときのご注意	15	セット方法	38
操作パネル使用時のご注意	16	ボード紙の取り外し方法	38
インクパック取り扱い上のご注意	16	セットした用紙の設定	39
用紙取り扱い上のご注意	17	ロール紙のカット設定	39
省電力の設定	17	用紙設定の方法	42
		用紙種類が操作パネルやプリンタードライバーに表示	
		されないときは	43
ソフトウェアの紹介	19	用紙設定値の最適化 (一括自動調整)	47
epson.sn で提供しているソフトウェア	19	印刷調整時のご注意	47
その他の提供ソフトウェア	20	一括自動調整の手順	47
Epson Media Installer の使い方	21	一括自動調整が行えないとき	47
起動方法	21	排紙バスケットの使い方	48
メイン画面の構成	22	使用時のポジション	48
メディア設定の編集画面の構成	25	布の収納方法	49
用紙情報を追加する	27	自動巻き取りユニットの使い方 (オプション) ..	49
用紙情報を編集する	27	電源ケーブルの取り付け方	50
用紙情報を複数のコンピューターで共有する	27	操作パネルの使い方	51
Web Config の使い方	28	紙管の取り付け方	51
起動方法	28	用紙の取り付け	53
終了方法	28	テンショナーの使い方	56
機能概要	28	用紙の取り外し	57
Epson Edge Dashboard の使い方	29	センサーの収納方法	58
起動方法	29	基本的な印刷方法 (Windows)	59
本機の登録	29	印刷の実行方法	59
終了方法	30		
EPSON Software Updater の使い方	30		

印刷の中止 61

基本的な印刷方法 (Mac) 62

 印刷の実行方法 62

 印刷の中止 64

印刷可能領域 64

 ロール紙の印刷可能領域 64

 単票紙の印刷可能領域 65

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット (オプション) 66

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用した印刷ができない、中断される場合 66

SSD ユニットの使い方 (オプション) 67

プリンタードライバーから SSD ユニットを使用する 67

ボックスを作成する 68

ボックスにデータを保存する 68

 コンピューターから文書をボックスに保存する (Windows) 68

 コンピューターから文書をボックスに保存する (Mac) 69

ボックスに保存したデータを利用する 69

 ボックス内のデータを印刷する 69

ボックスや文書を管理する 70

 ボックスや文書を検索する 70

 ボックスに保存した文書を削除する 70

 保存期間を変更するまたは無期限に設定する 70

 ボックスを削除する 70

 共有ボックスへの操作を制限する 71

プリンタードライバーの使い方 (Windows) 72

設定画面の表示 72

 コントロールパネルから表示する 72

ヘルプの表示方法 73

 ヘルプボタンをクリックして表示する 73

 確認したい項目上で右クリックして表示する 73

プリンタードライバーのカスタマイズ 74

 各種設定をお気に入りとして保存 74

ユーティリティタブの概要 75

プリンタードライバーの使い方 (Mac) 76

設定画面の表示 76

ヘルプの表示方法 76

プリセットの使い方 76

 プリセットに保存 76

 プリセットから削除 77

Epson Printer Utility 4 の使い方 77

 Epson Printer Utility 4 の起動方法 77

 Epson Printer Utility 4 の機能 77

いろいろな印刷方法 79

拡大/縮小印刷 79

 ロール紙の幅に合わせて印刷 (Windows のみ) ... 79

 出力サイズに合わせて印刷 80

横断幕/垂れ幕/定形外サイズ印刷 81

色補正して印刷 83

黒色の濃度をより濃くして印刷 (ブラック・エンハンス・オーバーコート) 86

モノクロ写真印刷 87

フチなし印刷 89

 フチなし印刷方法の種類 89

 対応用紙 90

 ロール紙カット動作について 91

 印刷の設定手順 92

割り付け印刷/分割印刷 94

 折り返し両面印刷 (Windows のみ) 94

 割り付け印刷 95

 分割印刷 (Windows のみ) 96

ポスターレイアウト (Windows のみ) 100

 印刷の設定手順 101

 設定の保存と呼び出し 103

カラーマネージメント印刷 104

カラーマネージメントについて 104

カラーマネージメント印刷の設定 104

 プロファイルの設定方法 105

アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う 105

プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う 106

ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷
 (Windows) 106
 ColorSync による カラー マネー ジメント 印 刷
 (Mac) 107
 ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印
 刷 (Windows のみ) 107

メニュー一覧 110

用紙設定 110
 本体設定 117
 消耗品情報 127
 プリンターのお手入れ 128
 言語選択/Language 128
 情報確認/印刷 129

メンテナンス 130

プリントヘッドのメンテナンス 130
 メンテナンスの種類 130
 プリントヘッドのノズルチェック 130
 プリントヘッドのクリーニング 132
 一括自動調整 133
 用紙送り補正 133
 プリントヘッドの位置調整 135
 消耗品の交換 136
 使用済み消耗品の処分 136
 インクパックの交換 137
 メンテナンスボックスの交換 137
 カッターの交換 138
 本機のお手入れ 139
 外装のお手入れ 139
 内部のお手入れ 139

困ったときは 142

メッセージが表示されたとき 142
 エラーメッセージとエラーコードが表示されたとき
 は 144
 トラブルシューティング 145
 印刷できない (プリンターが動かない) 145
 プリンターは動くが印刷されない 146
 印刷品質/印刷結果のトラブル 147
 給紙ミス/排紙のトラブル 152
 その他 153
 お問い合わせいただく前に 156
 エプソンのウェブサイトの Q&A 156

プリンタードライバーのバージョンアップ 156
 ファームウェアのバージョンアップ 156
 トラブルが解消されないときは 156

付録 157

消耗品とオプション 157
 エプソン製専用紙 157
 インクパック 157
 その他 158
 使用可能な用紙 159
 エプソン製専用紙一覧 159
 使用可能な市販用紙 166
 使用可能な用紙幅 167
 市販用紙に印刷する前に 169
 PANTONE カラーについて 170
 本機の移動・輸送 171
 同じ建物内の別の場所に移動する 171
 輸送するとき 180
 システム条件 181
 プリンタードライバー 181
 Epson Edge Print Pro 182
 Web Config 182
 Epson Edge Dashboard 183
 仕様一覧 184
 サービス・サポートのご案内 186
 各種サービス・サポートについて 186
 エプソンサービスパック 186
 保守サービスのご案内 186
 お問い合わせ先 188
 製品に関する諸注意と適合規格 189



ご使用前に

マニュアルの見方




マークの意味

安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

 重要	必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
 参考	補足説明や参考情報を記載していません。
	関連する内容の参照先を示しています。
[プリンター設定]	操作パネルやコンピューターの画面に表示される文字列は[]で囲んで示します。

掲載イラスト

各マニュアルに掲載しているイラストが、お使いの機種と若干異なる場合がございます。ご了承ください。

掲載画面

- 各マニュアルに掲載している画面は実際の画面と多少異なることがあります。また、OSの違いや使用環境によっても異なる画面となることがありますので、ご注意ください。
- 各マニュアルに掲載している Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 11 の画面を使用しています。
- 各マニュアルに掲載している Mac の画面は、特に指定がない限り macOS Sierra の画面を使用しています。

マニュアルの構成

本製品のマニュアルは、以下の構成で提供しています。PDF マニュアルは、Adobe Acrobat Reader やプレビュー (Mac) などでご覧ください。

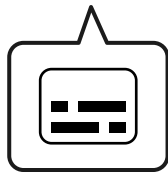
セットアップガイド (冊子)	本機を箱から取り出した以降から、本機を使用可能にするまでの作業を説明しています。作業を安全に行うために、必ずご覧ください。
オンラインマニュアル	
ユーザーズガイド (本書)	プリンターの使い方全般やトラブルへの対処方法を説明しています。
システム管理者ガイド (PDF)	システム管理者向けに管理の仕方やプリンターの設定方法を説明しています。
Epson Video Manuals (動画)	メンテナンスの方法などを動画でご覧になれます。

動画マニュアルの見方

動画マニュアルは YouTube にアップしています。オンラインマニュアルのトップページから [Epson Video Manuals (動画)] をクリックするか、以下の青字の部分をクリックしてご覧いただけます。

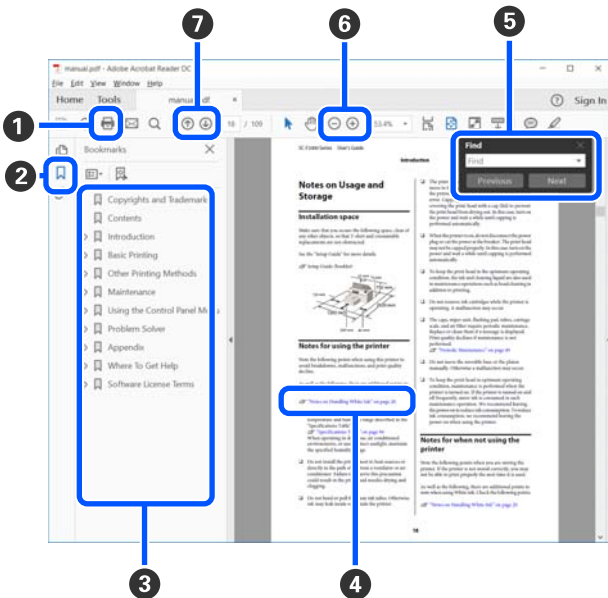
[動画マニュアル](#)

なお、動画再生時に字幕が表示されないときは、字幕アイコン（下図の囲み部）をクリックしてください。



PDF マニュアルの見方

Adobe Acrobat Reader で PDF マニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Acrobat Reader DC で表示したときを例に説明します。



- ① PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。
- ② クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。

- ③ タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。

[+] をクリックすると、下の階層のタイトルが表示されます。

- ④ 参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。元のページに戻るときは、以下のように行います。

Windows の場合

Alt キーを押したまま ← キーを押します。

Mac の場合

command キーを押したまま ← キーを押します。

- ⑤ 確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。

Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで [簡易検索] を選択すると、検索ツールバーが表示されます。

Mac の場合

[編集] メニューで [簡易検索] を選択すると、検索ツールバーが表示されます。

- ⑥ 表示中の文字が小さくて見えにくいときは ⊕ をクリックすると拡大します。⊖ をクリックすると縮小します。イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、以下のように行います。

Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで [マーカーズーム] を選択します。ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。

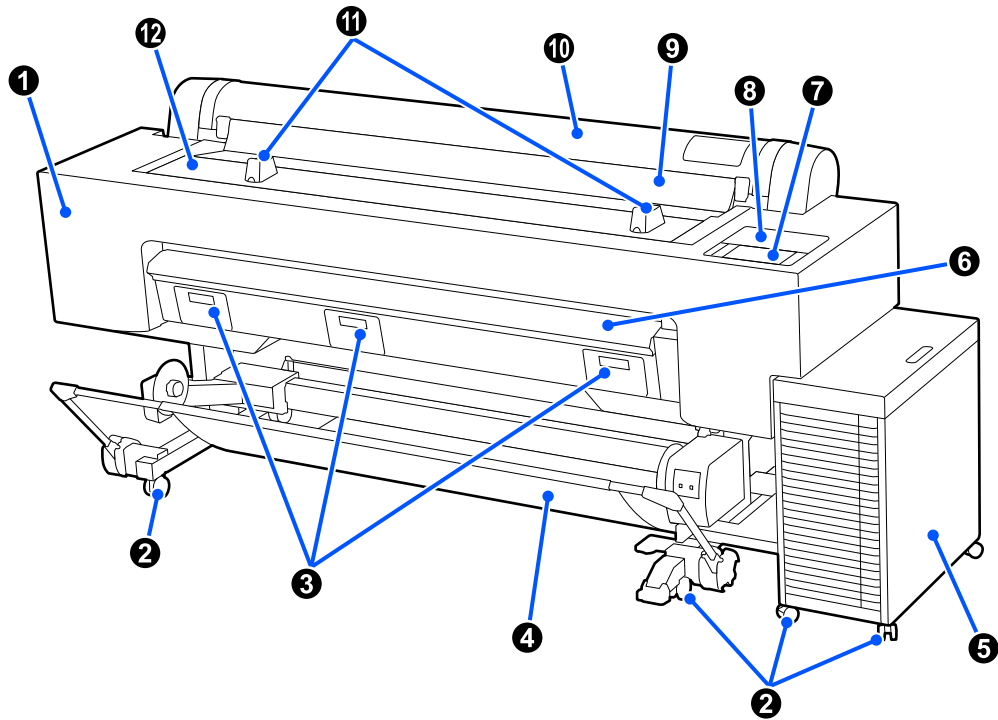
Mac の場合

[表示] メニュー - [ズーム] - [マーカーズーム] の順にクリックすると、ポインターが虫眼鏡に変わります。そのまま虫眼鏡のポインターで拡大したい箇所を範囲指定します。

- ⑦ 前ページ/次ページを表示します。

各部の名称と働き

正面



① メンテナンスカバー

プリントヘッド清掃時に開けます。

☞ [「印刷品質/印刷結果のトラブル」 147 ページ](#)

② キャスター

プリンター移動時を除いてロックします。

③ メンテナンスボックスカバー

メンテナンスボックス交換時に開けます。

☞ [「メンテナンスボックスの交換」 137 ページ](#)

④ 排紙バスケット

排紙された用紙を収容し、汚れや折れを防ぎます。

☞ [「排紙バスケットの使い方」 48 ページ](#)

⑤ 大容量インクサーバー

プリンターにインクを供給します。大容量インクサーバー周りの各部の名称は以下を参照ください。

☞ [「大容量インクサーバー」 10 ページ](#)

⑥ ボード紙サポート

ボード紙を印刷する時に、引き上げます。

☞ [「ボード紙のセットと取り外し」 37 ページ](#)

⑦ 操作パネル

操作パネルでプリンターの設定をします。操作パネル周りの各部の名称は以下を参照してください。

☞ [「操作パネル」 13 ページ](#)

⑧ **メンテナンスカバー**

キャップ周辺の清掃時に開けます。

☞ 「印刷品質/印刷結果のトラブル」 147 ページ

⑨ **防じんカバー**

ほこりなどがプリンター内に入るのを防ぎます。単票紙の印刷時以外は閉じた状態にしてください。

⑩ **ロール紙カバー**

ほこりなどがプリンター内に入るのを防ぎます。ロール紙のセットと取り外し以外は閉じた状態にしてください。

⑪ **ロール紙仮置き台**

ロール紙にロール紙アダプターを着脱する時に使用します。

☞ 「ロール紙のセットと取り外し」 35 ページ

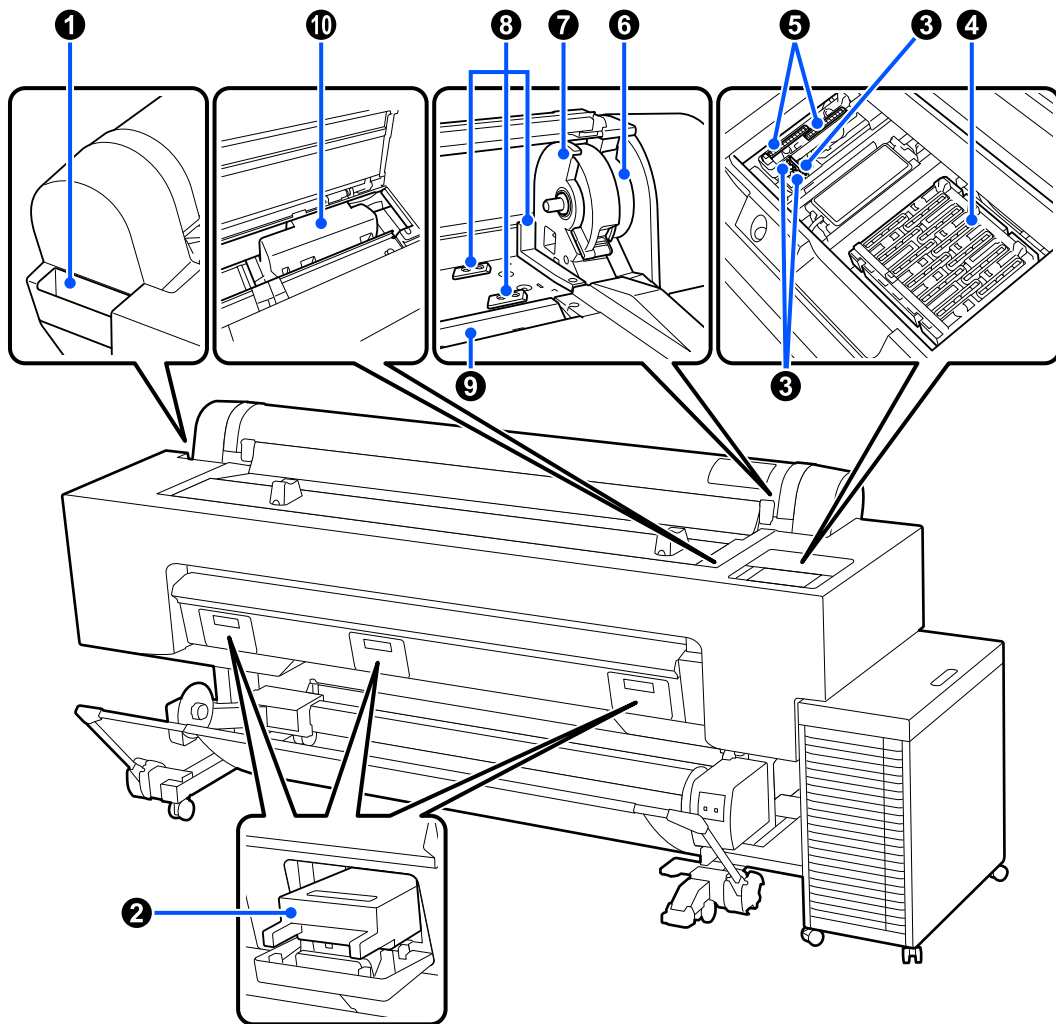
⑫ **プリンターカバー**

プリンター内部の清掃や紙詰まりの時に開けます。

☞ 「内部のお手入れ」 139 ページ

☞ 「給紙ミス/排紙のトラブル」 152 ページ

内部



① **小物入れ**

セットアップ時に取り外したプリントヘッド固定用の保護具や、六角レンチの保管などにご利用ください。

② メンテナンスボックス

クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを吸収します。操作パネルに交換のメッセージが表示されたら交換してください。

☞ 「メンテナンスボックスの交換」 137 ページ

③ ワイパー

プリントヘッドのノズルに付いたインクを拭き取ります。ワイパーの清掃方法は以下を参照してください。

☞ 「印刷品質/印刷結果のトラブル」 147 ページ

④ 乾燥防止キャップ

プリントヘッドのノズルプレート面を塞いでプリントヘッドの乾燥を防ぎます。乾燥防止キャップの清掃方法は以下を参照してください。

☞ 「印刷品質/印刷結果のトラブル」 147 ページ

⑤ 吸引キャップ

プリントヘッドのノズルに付いたインクを吸引して拭き取ります。吸引キャップの清掃方法は以下を参照してください。

☞ 「印刷品質/印刷結果のトラブル」 147 ページ

⑥ ロールロックレバー

アダプターホルダーに装着したロール紙を固定するレバーです。上げると解除され、下げると固定されます。

⑦ アダプターホルダー

ロール紙をセットしたロール紙アダプターを装着します。

⑧ アダプターガイド

ロール紙を装着するときのガイドです。ロール紙アダプターをこのガイドに沿って移動させ、アダプターホルダーに装着します。

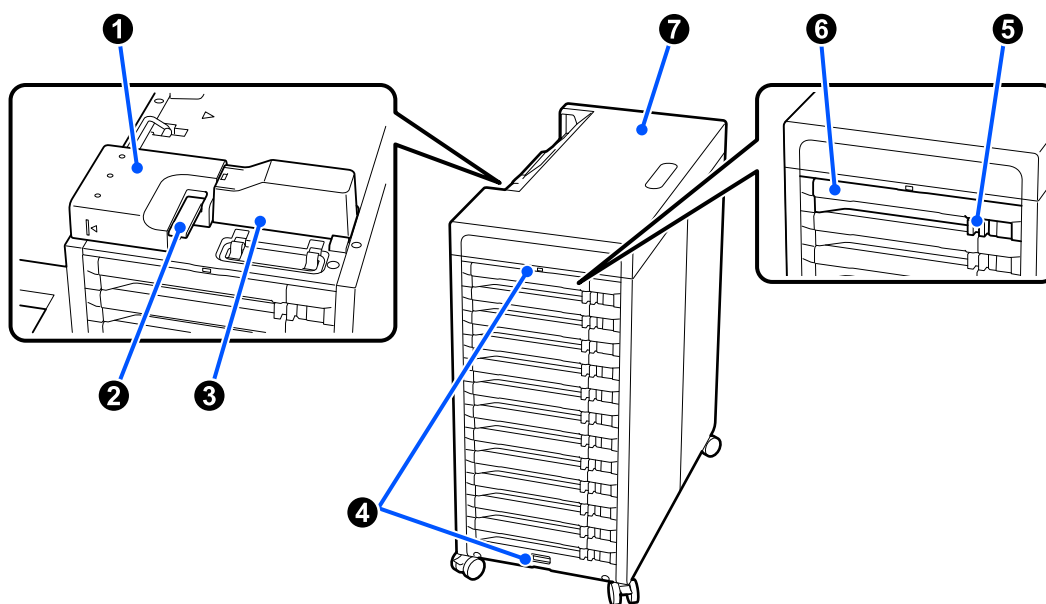
⑨ 給紙口

ロール紙や単票紙を印刷するときの給紙口です。単票紙は手差しで1枚ずつ挿入します。

⑩ プリントヘッド

左右に移動しながら、高密度化ノズルでインクを吐出して印刷します。

大容量インクサーバー



① インクチューブコネクター

大容量インクサーバーとプリンターを繋げるコネクターです。プリンターの移動・輸送時以外は外さないでください。

② コネクターロックレバー

インクチューブコネクターをロックするレバーです。プリンターの移動・輸送時以外は触らないでください。

③ インクチューブカバー

インクチューブを保護するカバーです。

④ セキュリティワイヤー取り付け部

インクパックの無断持ち出しを防止するため、市販のセキュリティワイヤーを上下の取り付け部に通して取り付けます。

⑤ ロックスイッチ

インクパケットレイを引き出すときは、ロックスイッチを右に移動してロックを解除します。インクパケットレイをセットした後はロックスイッチを左に移動してロックします。

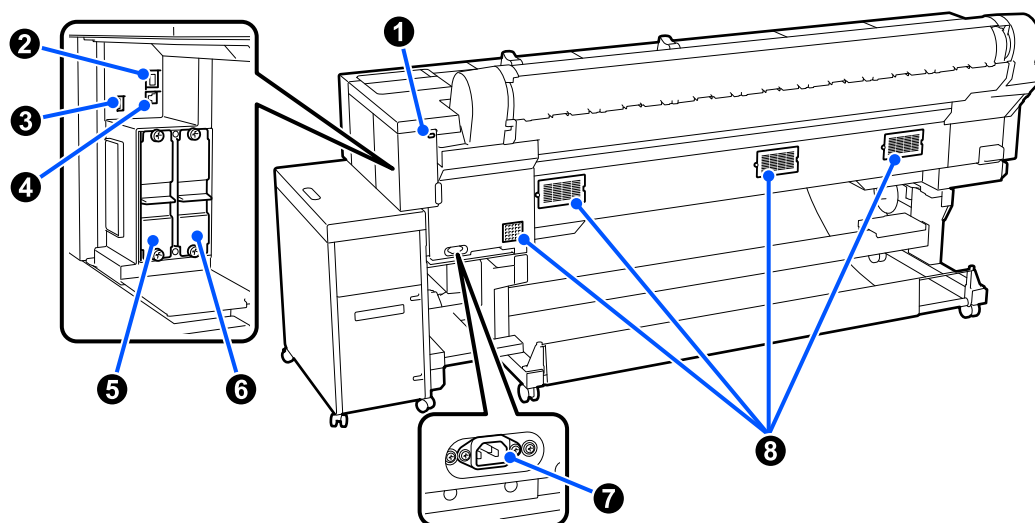
⑥ インクパケットレイ

ラベルで示す色のインクパックを装着します。全てのインクパケットレイをインクユニットにセットしてください。

⑦ カバー

大容量インクサーバーの天面カバーです。プリンターの移動・輸送時以外は外さないでください。

背面



① セキュリティロックスロット

セキュリティロックを取り付けることができます。

② LAN ポート

LAN ケーブルを接続します。

③ Option ポート

自動巻き取りユニットなどを接続します。

④ USB ポート

USB ケーブルでコンピューターと接続します。

⑤ オプションストレージ用スロット

オプションの SSD ユニットの装着するスロットです。

⑥ Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット用スロット

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを装着するスロットです。

⑦ 電源コネクター

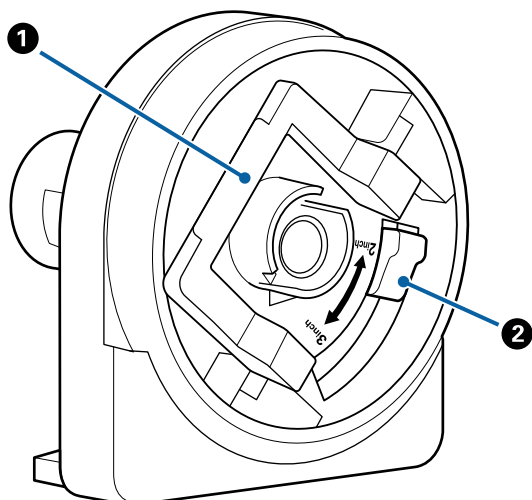
プリンターに付属の電源コードを接続します。

⑧ 通風口

内部の空気を吸引します。通風口を塞がないでください。

ロール紙アダプター

付属のロール紙アダプターは、ロール紙を本機にセットする際に使用します。



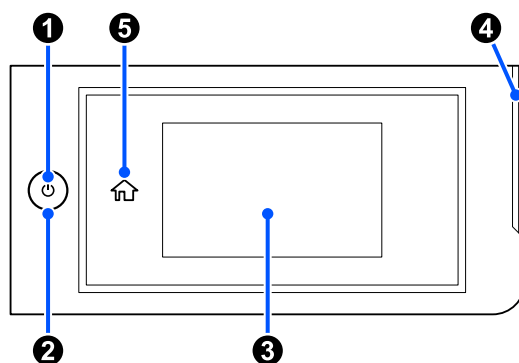
① アダプターロックレバー

レバーを起こすとロックが外れ、倒すとロックされます。ロール紙に取り付けるときはロックを外し、取り付けた後でロックします。

② サイズ切り替えレバー

取り付けるロール紙の紙管サイズ（芯径）に応じて切り替えます。

操作パネル



① 【】 ボタン（電源ボタン）

本機の電源を入れたり、切ったりします。

② 電源ランプ

本機の操作状態が点灯／点滅で表示されます。

点灯 : 電源が入っています。

点滅 : データ受信中または本機の電源を切る、ヘッドクリーニングなどの処理中です。

消灯 : 電源が入っていません。

③ 画面

本機の状態やメニュー、エラーメッセージを表示します。タッチパネルのため、直接触れて操作できます。

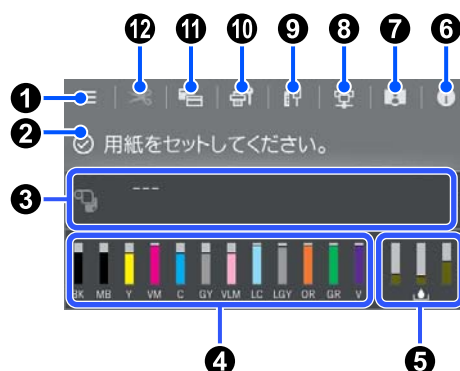
④ アラートランプ

エラーが発生すると、点灯してお知らせします。エラー内容は操作パネルで確認できます。

⑤ ホームボタン


メニュー表示中に押すと、ホーム画面に戻ります。

ホーム画面の見方



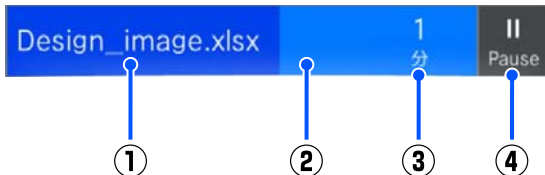
① (メニュー)

用紙設定や本体設定、プリンターのお手入れなどが行えます。メニューの一覧は以下をご覧ください。

 [「メニュー一覧」110 ページ](#)

② 情報表示欄



本機の状態やエラーメッセージなどを表示します。印刷ジョブを受け付けると、表示内容が下図のように変わります。表示の見方は以下の通りです。



- ① : 印刷中のファイル名を示しています。
- ② : 印刷の進捗を示すプログレスバーです。
- ③ : 印刷完了までの推定時間です。
- ④ : ポーズ（一時停止）ボタンです。

③ 用紙セット情報

セットされている用紙情報を表示します。用紙がセットされていないときに、このエリアを押すと用紙選択画面が表示されます。用紙がセットされているときに、このエリアを押すと現在セットされている用紙の「用紙設定」画面が表示されます。

	印刷待機状態 この状態ではすぐに印刷はできません
	印刷可能状態


④ インク残量表示

インクの残量を表示します。バー表示下の略号はインク色を表します。


- BK : フォトブラック
- MB : マットブラック
- Y : イエロー
- VM : ビビッドマゼンタ
- C : シアン
- GY : グレー
- VLM : ビビッドライトマゼンタ
- LC : ライトシアン
- LGY : ライトグレー
- OR : オレンジ

GR : グリーン

V : バイオレット

 マークが表示されたときは、インクの空き容量が残り少なくなっています。表示欄を押すとインクパックの型番を確認できます。

⑤ メンテナンスボックス空き容量表示

 メンテナンスボックスの空き容量を表示します。マークが表示されたときは、メンテナンスボックスの空き容量が残り少なくなっています。表示欄を押すとメンテナンスボックスの型番を確認できます。

⑥ (インフォメーション)

消耗品情報やメッセージ一覧を確認できます。

⑦ (オンラインマニュアルリンク)


表示された QR コードを読み取るとオンラインマニュアルが見られます。

⑧ (接続状態切り替え)

本機と接続しているコンピューターとのオンライン/オフライン状態を切り替えます。プリンターのメンテナンス中に印刷ジョブを受信しないようオフラインにするなど、必要に応じて切り替えてください。

⑨ (ネットワーク)

ネットワークの接続状態の確認や設定の変更ができます。

	有線 LAN 非接続
	有線 LAN 接続中

⑩ (プリンターのお手入れ)

プリントヘッドのノズルチェックやクリーニング、消耗品の交換や部品の清掃ができます。

⑪ (画面切り替え)

ホーム画面の表示切り替えができます。

⑫ (用紙送り／カット)

ロール紙がセットされている時に、用紙をカット位置に送り、カットすることができます。また、カット設定ができます。

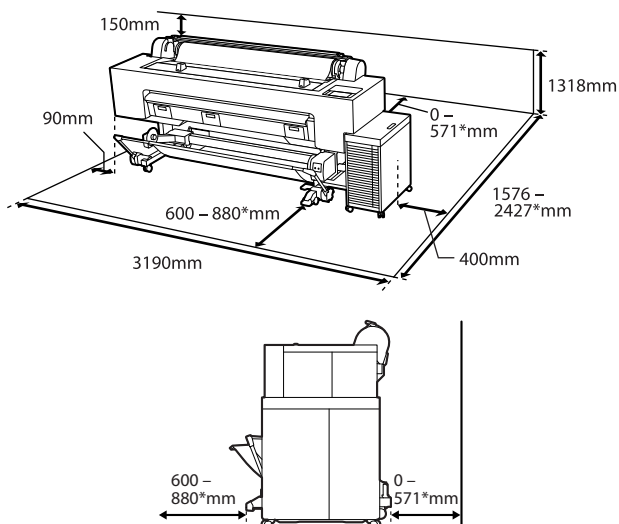
使用・保管時のご注意

設置スペース

排紙や消耗品の交換を支障なく行うために、最小限、以下のスペースを確保して物などを置かないでください。本機の外形寸法は、「仕様一覧」をご覧ください。

📄「仕様一覧」184 ページ

* ボード紙に印刷するときは、本機の前面と背面にスペースを確保してください。



* ボード紙使用時の最大値

使用時のご注意

本機を使用する際は、故障や誤動作、印刷品質低下の原因となりますので、以下の点に注意してください。

- 「仕様一覧」に記載の温度・湿度範囲を守って使用してください。

📄「仕様一覧」184 ページ

ただし、上記の条件を満たしていても使用する用紙の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できないことがあります。必ず用紙の環境条件も満たした場所で使用してください。詳しくは、用紙のマニュアルをご覧ください。

また、乾燥する地域やエアコンが稼働している環境、直射日光が当たる場所で使用するときは、乾燥に注意して条件範囲内の湿度を保つようにしてください。

- 送風機やエアコンなどの風が直接当たる場所、熱源のある場所での使用は避けてください。プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりが発生することがあります。

- エラーが起こったまま電源を切るとキャッピングされない（プリントヘッドが右端に位置しない）ことがあります。キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリントヘッドにキャップ（ふた）をする機能です。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- 本機の電源が入っている状態で、電源プラグをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落としたりしないでください。プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- プrintヘッドを良好な状態に保つため、一定時間が経過すると自動でクリーニングを実施します。そのため印刷時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作でインクが消費されます。

使用しないときのご注意

本機を使用しないときは、以下の点に注意して保管してください。保管状態が適切でないと、印刷再開時に正しく印刷できないことがあります。

- 印刷しない期間が長くなると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、1週間に1度は印刷することをお勧めします。
- 用紙を本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。また、用紙が波打ったり、反ったりして給紙不良やプリントヘッドのこすれの原因となります。保管時は用紙を取り外してください。
- プrintヘッドがキャッピングされている（プリントヘッドが右端に位置している）ことを確認してから本機を保管してください。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。

参考

キャッピングされていないときは、本機の電源を入れ、再度切ってください。

- ホコリが入らないようカバーなどを全て閉めて保管してください。また、長期間使用しないときは、静電気の発生しにくい布やシートなどを掛けておくことをお勧めします。プリンターのノズルは大変小さいものです。そのため、目に見えない小さなホコリがプリントヘッドに付着すると、目詰まりして正しく印刷できないことがあります。

- 本機を長期間使用しなかったときは、印刷を再開する前に必ずプリントヘッドの目詰まりの状態を確認してください。プリントヘッドに目詰まりが確認されたときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
☞「[プリントヘッドのクリーニング](#)」132 ページ
- 本機を-10℃以下の環境で移動、輸送または保管するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。事前に準備作業(有償サービス)が必要となります。
☞「[お問い合わせ先](#)」188 ページ

操作パネル使用時のご注意

警告

操作パネルの液晶ディスプレイが破損したときは、中の液晶に十分注意してください。
万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。

- 皮膚に付着したときは、付着物を拭き取り、水で流し石けんでよく洗い流してください。
 - 目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。
 - 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。
- パネルは指でタッチしてください。指で触れたときのみ動作します。
 - 指以外で操作したとき、濡れた指や手袋をした手で操作したとき、パネル上に保護シートやシールが貼られた状態で操作したときは、動作しないことがあります。
 - ボールペンやシャープペンシルなどの先のとがったもので操作しないでください。パネルを傷付けるおそれがあります。
 - パネルが汚れたら柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、その後乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品は使わないでください。パネルの表面を傷めることがあります。
 - 急激に温度、湿度が変化する環境で使用しないでください。パネル内部に結露が発生し、性能が劣化する原因になります。

- パネルを強く押さえ付けたり、強い衝撃を与えたりしないでください。パネルが割れるおそれがあります。割れてしまったときは、破片に触れたりパネルを取り外そうとしたりせず、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
☞「[お問い合わせ先](#)」188 ページ

- 画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

インクパック取り扱い上のご注意

インクパックは、良好な印刷品質を保つために、以下の点に注意して取り扱ってください。

- 購入直後のインク初回充填では、プリントヘッドノズルの先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。交換用のインクパックをお早めにご準備ください。
- インクパックは、直射日光を避けて常温で保管してください。
- 良好な印刷品質を得るために、以下の期日のうち早いほうの期日までに使い切ることをお勧めします。
 - インクパック個装箱に印刷された推奨使用期限
 - インクパックを本機に装着した日から 1 年
- インクパックを寒い所に長時間保管していたときは、4 時間以上室温に放置してから使用してください。
- インクパックは IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、本機から取り外しても再装着して使用できます。
- 使用途中で取り外したインクパックは、インク供給孔部にホコリが付かないように保管してください。インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクパックはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクパックの IC チップには触らないでください。正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクパック内にインクが残ります。
- インクパックに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクパックを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

- インクパックを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。インクパックからインクが漏れることがあります。

用紙取り扱い上のご注意

用紙の取り扱いや保管の際は、以下の点にご注意ください。用紙の状態が悪いと、良好な印刷結果が得られません。

必ず各用紙のマニュアルも併せてご覧ください。

取り扱い上のご注意

- エプソン製の専用紙は一般室温環境下（温度 15～25℃、湿度 40～60%）でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手の皮脂や水分が印刷品質に影響します。
- 用紙の端を持って取り扱ってください。また綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 用紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、反ったりすることがあります。以下の点を守ってください。
 - 用紙は、印刷直前にセットする。
 - 波打ったり反ったりした用紙を使用しない。ロール紙は、波打ったり反ったりしている部分を切り取って、セットし直してください。単票紙は、新しい用紙をお使いください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますので、捨てないでください。
- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の単票紙を保管する際は、個装袋に戻して個装箱に入れて水平な状態で保管してください。
- 使用しないロール紙は、本機から取り外し、巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間セットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。

出力紙取り扱い上のご注意

印刷後は、良好な印刷結果を長期間保持するために以下の点に注意して適切に取り扱ってください。

- 印刷物をこすったり引っかいたりしないでください。こすったり引っかいたりするとインクが剥がれることがあります。

- 印刷物の表面は触らないでください。インクが剥がれることがあります。
- 印刷後の用紙は、重ねたり折り曲げたりせずに十分に乾燥させてください。乾燥させずに重ねると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。この跡はすぐに用紙を剥がして乾燥させればなくなります。そのまま放置すると跡が消えなくなります。
- 十分乾燥させずにアルバムなどに保存すると、にじむことがあります。
- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。
- 印刷後は、変色を防ぐために用紙のマニュアルの指示に従って展示/保存してください。

参考

一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製の専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。

- 各エプソン製専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙のマニュアルをご覧ください。
- 写真やポスターなどの印刷物は照明（光源*）の違いなどによって、色の見え方が異なります。本機の印刷物も光源の種類によって色が異なって見えることがあります。
*光源には太陽光、蛍光灯、白熱灯などの種類があります。

省電力の設定

本機には、以下の省電力設定が装備されています。

スリープモード

エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、スリープモードに移行します。スリープモードになると操作パネルの画面表示が消え、内部のモーター等がオフになり消費電力が抑えられます。

印刷ジョブを受信したり、操作パネルの任意のボタンを押すと解除されます。

スリープモード移行時間は、1～120分で設定できます。初期設定値は、何も操作しない状態が15分続くとスリープモードになります。[スリープ移行時間設定]は「本体設定」で変更できます。

[🔗 「本体設定」 117 ページ](#)

参考

スリープモードになると、本機の電源を切ったときのように操作パネルの画面表示が消えますが電源ランプは点灯しています。

自動電源オフ

自動電源オフ機能が装備されており、エラーが発生していない状態で、設定した時間を越えて印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動で本機の電源が切れます。自動で電源を切るまでの時間は、30分～12時間で設定できます。初期設定値は、[設定しない]になっています。[自動電源オフ]は「本体設定」メニューで行います。

 [「本体設定」117ページ](#)

ソフトウェアの紹介

epson.sn で提供しているソフトウェア

基本ソフトウェアは epson.sn (ウェブサイト) で提供しています。 <https://epson.sn> からインストールしてください。提供ソフトウェアは下表の通りです。


各ソフトウェアの詳細は、各ソフトウェアのオンラインヘルプ、または『システム管理者ガイド』（オンラインマニュアル）を参照してください。

インターネットからソフトウェアをダウンロードしてインストールします。コンピューターをインターネットに接続してインストールしてください。

ソフトウェア名称	概要
プリンタードライバー	本機の機能を十分に発揮して印刷するためには、プリンタードライバーをインストールしてください。
Epson 通信ドライバー (Windows のみ)	以下の場合には Epson 通信ドライバーのインストールが必要です。 <ul style="list-style-type: none"> • Epson Edge Dashboard 使用時 • コンピューターと本機を USB 接続して市販 RIP で印刷するとき
PS プリンタードライバー	Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用して印刷するとき使用するプリンタードライバーです。 epson.sn (ウェブサイト) で、機種名 + PS で検索してください。
Epson Software Updater	本機に対応したソフトウェアの更新情報があるか確認して通知とインストールをするソフトウェアです。本機のファームウェアやインストール済みのソフトウェアのアップデートもできます。 🔗 「EPSON Software Updater の使い方」 30 ページ
EpsonNet Config SE	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定を行うソフトウェアです。キーボードを使ってアドレスや名称を入力できるので便利です。インストールを行うとマニュアルも一緒にインストールされます。
Epson Print Layout	Adobe Photoshop、Adobe Lightroom のプラグインソフトウェアです。 <ul style="list-style-type: none"> • Adobe Photoshop、Adobe Lightroom と連携して、正しいカラーマネージメント設定を簡単にできます。 • モノクロ写真の調整イメージを画面で確認できます。 • お気に入りの用紙種類や用紙サイズを保存して簡単に呼び出せます。 • 写真を簡単にレイアウトして印刷できます。
Epson Edge Dashboard	複数台の本機の管理をするのに便利なソフトウェアです。監視対象として登録したプリンターの状態を一覧で確認できます。 🔗 「起動方法」 29 ページ 🔗 「終了方法」 30 ページ
Epson Media Installer	プリンターやプリンタードライバーに用紙情報を追加するツールです。Windows をお使いの場合は、プリンタードライバーから起動できます。Mac をお使いの場合は、/Applications/Epson Software/Epson Utilities/Epson Media Installer.app から起動できます。 🔗 「Epson Media Installer の使い方」 21 ページ

その他の提供ソフトウェア

基本ソフトウェアの他に以下のようなソフトウェアを提供しています。ソフトウェアによって提供方法が異なります。

ソフトウェア名称	概要
Epson Edge Print Pro (Windows のみ)	エプソンの純正ソフトウェア RIP です。簡単に印刷と色合わせができ、プリンターの性能を最大限に活かした印刷ができます。 このソフトウェアは付属の CD からダウンロードしてください。
Adobe ICC Profile (Windows のみ)	Adobe® RGB プロファイルを確認できるソフトウェアです。 このソフトウェアはエプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。 https://www.epson.jp
Web Config	本機にあらかじめ内蔵されているソフトウェアです。ネットワーク経由で Web ブラウザーから起動して使用します。 ネットワークセキュリティの設定は Web Config から行います。  「Web Config の使い方」 28 ページ

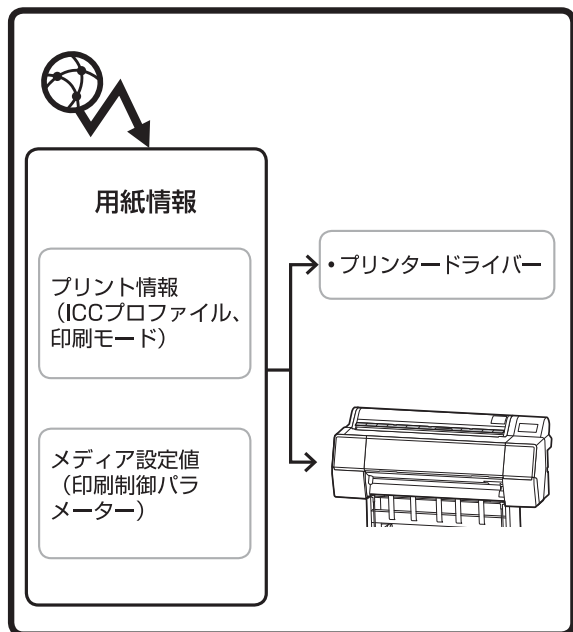
参考

上記の他にエプソンのウェブサイトで、本機対応の便利なソフトウェアを紹介しています。以下からご確認ください。
<https://www.epson.jp>

Epson Media Installer の使い方

ここでは、Epson Media Installer の機能の概要や基本的な使い方を説明します。

Epson Media Installer は、インターネット経由で用紙情報を追加できます。また、追加した用紙情報の編集もできます。



サーバーから ICC プロファイルや印刷モード、印刷制御パラメーターを含む用紙情報をダウンロードします。ダウンロードした用紙情報は、プリンタードライバーやプリンター本体に保存されます。

起動方法

Epson Media Installer は、プリンタードライバーや Epson Edge Dashboard を介して起動させます。

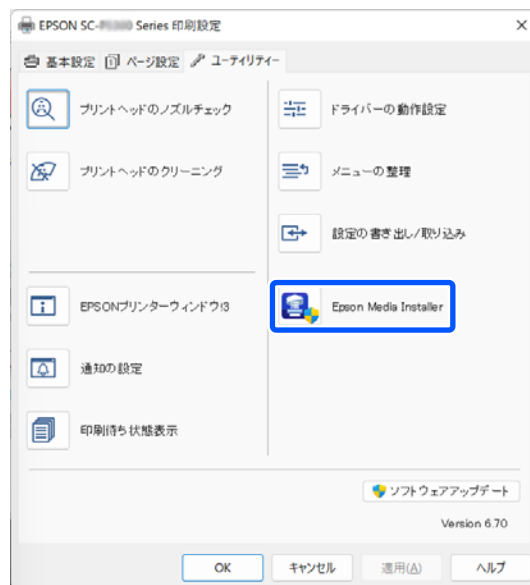
参考

Epson Edge Dashboard やプリンターを介さずに Epson Media Installer を起動させるには、インターネットからソフトウェアをダウンロードする必要があります。

プリンタードライバーの場合

Windows の場合

プリンタードライバーの [ユーティリティー] タブの [Epson Media Installer] をクリックします。



Mac の場合

Epson Media Installer を起動します。

/Applications/Epson Software/Epson Utilities/ Epson Media Installer.app

Epson Edge Dashboard の場合



メイン画面の構成

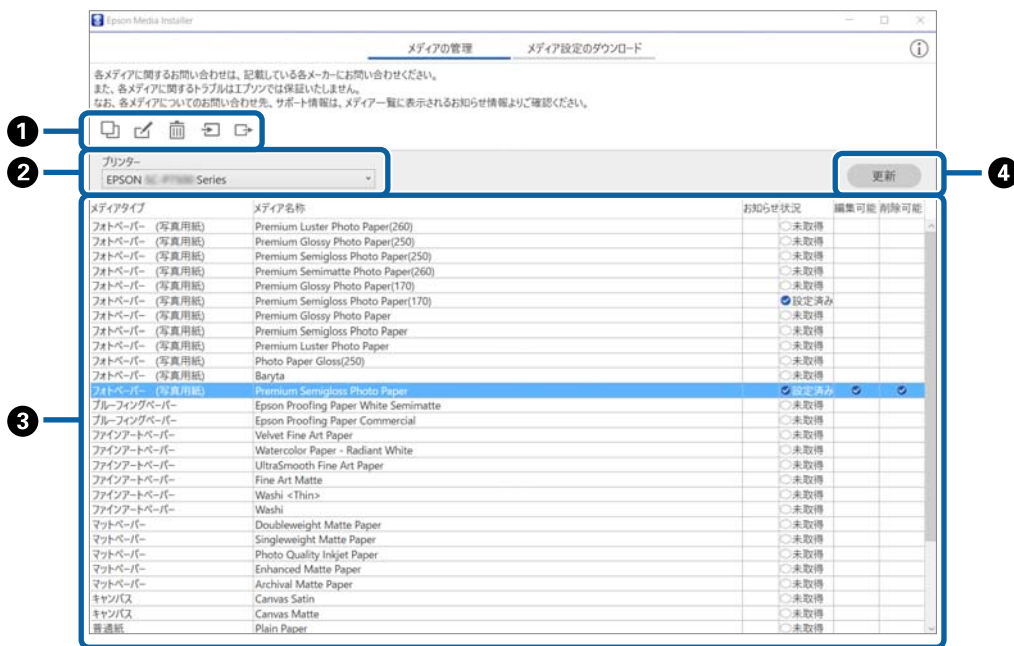
Epson Media Installer を起動すると、以下のいずれかの画面が表示されます。画面上部の画面名をクリックすると画面が切り替わります。

- メディアの管理画面
 - メディア設定のダウンロード画面
- 各画面の構成と機能は以下の通りです。

メディアの管理画面

選択したプリンターに保存されている用紙情報が表示されます。

ただし、プリンターの操作パネルの [ユーザー用紙設定] で設定した用紙情報は表示されません。



部位名称	機能
① メディア操作エリア	<p>メディアリスト (③) で選択した用紙情報に対して、以下の操作が行えます。</p> <p>📄 (コピーの作成) : 選択した用紙情報のコピーを作成して、プリンター本体やプリンタードライバーに保存します。</p> <p>✎ (編集) : 選択した用紙情報の設定を変更します。設定を変更可能なときにはメディア設定の編集画面が表示されます。</p> <p>📁 [メディア設定の編集画面の構成] 25 ページ</p> <p>🗑 (削除) : 選択した用紙情報をプリンター本体やプリンタードライバーから削除します。</p> <p>📂 (ファイルから読み込み) : 用紙情報ファイルをインポートします。1回のインポートで選択できるファイルは1つです。</p> <p>📤 (ファイルに書き出し) : 選択した用紙情報をファイルにエクスポートします。1回のエクスポートで選択できるファイルは1つです。</p>
② プリンター	用紙情報の表示対象プリンターを選択します。

ソフトウェアの紹介

	部位名称	機能
③	メディアリスト	<p>プリンター (②) で選択したプリンターに保存されている用紙情報が一覧で表示されます。 各列の表示内容は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> メディアタイプ メディアタイプごとに用紙情報が表示されます。メディアタイプの表示順はプリンターの操作パネルと同じです。 メディア名称 ☐ (コピーの作成) でコピーした用紙情報は末尾に (Copy) が表示されます。 お知らせ 付加情報があるときに ⓘ が表示され、クリックすると情報を確認できます。 状況 <ul style="list-style-type: none"> ☑ 設定済み: 用紙情報が Epson Media Installer にダウンロードされていて、プリンター本体やプリンタードライバーに保存されています。 ☐ 未取得: 用紙情報が Epson Media Installer にダウンロードされていませんが、プリンター本体やプリンタードライバーに保存されています。エプソン製専用紙は [未取得] の状態でも印刷できます。 編集可能 設定を変更可能な用紙情報に ✓ が表示されます。 削除可能 削除可能な用紙情報に ✓ が表示されます。
④	更新ボタン	過去に追加した用紙情報が、プリンタードライバーに表示されないときにクリックします。

メディア設定のダウンロード画面

サーバーから用紙情報をダウンロードして、お使いのプリンターやプリンタードライバーなどに登録します。



	部位名称	機能
①	検索条件エリア	メディアリスト (②) に表示する用紙情報を絞り込むときに、条件を指定して [検索] をクリックします。

ソフトウェアの紹介

	部位名称	機能
②	メディアリスト	<p>検索条件エリア (①) で指定した検索条件に該当する用紙情報が表示されます。 [お知らせ] と [状況] の表示内容は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • お知らせ 付加情報があるときに ⓘ が表示され、クリックすると情報を確認できます。 • 状況 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 設定済み: 用紙情報が Epson Media Installer にダウンロードされていて、プリンター本体やプリンタードライバーに保存されています。 <input checked="" type="checkbox"/> 更新あり: サーバーの用紙情報が更新されています。用紙情報を再度ダウンロードすると、最新の用紙情報がプリンター本体やプリンタードライバーに保存されます。 <input type="checkbox"/> 未設定: 用紙情報がプリンター本体やプリンタードライバーに保存されていません。 <input type="checkbox"/> 未取得: 用紙情報が Epson Media Installer にダウンロードされていません。
③	ダウンロードして登録ボタン	<p>選択した用紙情報をサーバーからダウンロードして、プリンター本体やプリンタードライバーに保存します。</p>

メディア設定の編集画面の構成

メディア設定の編集画面で用紙情報の設定を変更します。
主な設定項目は以下の通りです。

The screenshot shows the 'メディア設定の編集' (Edit Media Settings) dialog box. It contains the following settings:

- 1: Media Setting Name (メディア設定名): EPSON フォトマット紙/顔料(Copy)
- 2: Paper Thickness (用紙厚): 0.25 mm (0.01 - 1.50)
- 3: Plate Gap (プラテンギャップ): 自動
- 4: Front Margin (先端余白): 15 mm
- 4: Back Margin (後端余白): 15 mm
- 5: Adhesion (吸着刀): Roll Paper (ロール紙) 0, Other (その他) 0
- 6: Back Tension (バックテンション): 標準
- 7: Drying Time per Pass (パスごとの乾燥時間): 0.0 秒 (0.0 - 10.0)
- 7: Drying Time per Page (ページごとの乾燥時間): 0.0 分 (0.0 - 60.0)
- 8: ICC Profile (ICC プロファイル): RGB Profile (Epson_SC-P5300_ArchivalMattePaper.icc), CMYK Profile (Epson_SC-P5300_ArchivalMattePaper_CMYK_C_1440x720.icc)
- 9: Paper Feed Offset (用紙送りオフセット): Roll Paper (0.00%), Single Paper (0.00%), Paper Cut (0.00%), Paper Feed Offset (Bottom) (0.00%)
- 10: Paper Roller (排紙ローラー): 自動
- 11: Paper Size (紙管サイズ(芯径)): 3 inch
- 12: Slanted Paper Reduction (斜め給紙軽減): 有効
- 13: Auto Cut (自動カット): 給紙装置の設定に従?
- 14: Paper Edge Detection (用紙幅検出): 有効

	項目	機能
①	メディア設定名	メディア名称を任意の名前に変更できます。
②	用紙厚	用紙の厚さを設定します。
③	プラテンギャップ	印刷結果がこすれて汚れるときは、広げる設定に変更します。
④	余白	先端余白が少ないと、使用環境や用紙によっては色ムラが発生することがあります。その際は、先端余白を多く取ってください。
⑤	吸着力	薄い用紙や柔らかい用紙で正しく用紙が送られないときがあります。そのときは設定値を小さくします。
⑥	バックテンション	印刷中に用紙にしわが発生するときに調整します。
⑦	乾燥時間	プリントヘッドの移動（パス）ごとの乾燥時間と、ページごとの乾燥時間を設定できます。
⑧	ICC プロファイル	[参照] をクリックして ICC プロファイルを変更します。[RGB プロファイル] と [CMYK プロファイル] の両方を設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> • プリンタードライバーを使用して印刷するときは、[RGB プロファイル] を設定します。 • ソフトウェア RIP を使用して印刷するときは、お使いの RIP がサポートするカラーモードのプロファイルを [RGB プロファイル] / [CMYK プロファイル] のどちらかに設定します。
⑨	用紙送りオフセット	印刷時の用紙送りを最適化します。データサイズと印刷サイズのズレを調整してバンディング（水平方向の帯状の模様）や色ムラの発生を抑えることができます。 設定値の入力方法の例 100 mm のデータサイズの印刷をして、印刷サイズが 101 mm であった場合は 1.0 % のズレがあります。その場合は -1.0 % と入力します。

ソフトウェアの紹介

	項目	機能
10	排紙ローラー	用紙の印刷面をこすってしまうときには、[プラテンギャップ]を広げる設定にしてください。それでも改善されないときは、[排紙ローラー]を[使用する(高荷重)]、[使用する(低荷重)]にしてみてください。ただし光沢紙の使用時は、[排紙ローラー]を[使用する(高荷重)]、[使用する(低荷重)]にすると、印刷面に傷がつくおそれがあります。
11	紙管サイズ(芯径)	セットするロール紙の紙管サイズを設定します。
12	斜め給紙軽減	薄い用紙や柔らかい用紙で先端が折れてしまうときは、オフにします。
13	自動カット	[給紙装置の設定に従う]に設定すると、プリンターの操作パネルの☰ (Menu)で [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [ロール紙設定] - [カット設定] - [自動カット] で設定した [オン] / [オフ] の設定に従って動作します。
14	用紙幅検出	チェックを付けるとセットされた用紙幅を自動で検出します。

用紙情報を追加する

Epson Media Installer でプリンター本体やプリンタードライバに用紙情報を追加する方法は、以下をご覧ください。

🔗 [「用紙情報の追加」 44 ページ](#)

用紙情報を編集する

追加した用紙情報を編集する方法は、以下をご覧ください。

🔗 [「用紙情報の編集」 45 ページ](#)

用紙情報を複数のコンピューターで共有する

1 台のプリンターに複数のコンピューターを接続しているときに、Epson Media Installer で追加/編集した用紙情報をコンピューター間で共有する方法を説明します。

例えば、1 台のプリンターにコンピューター[A]とコンピューター[B]を接続して、コンピューター[A]の Epson Media Installer で用紙情報を追加/編集します。このとき、コンピューター[B]の Epson Media Installer には追加/編集した用紙情報が表示されませんが、[B]のプリンタードライバには追加/編集した用紙情報が表示されません。追加/編集した用紙情報を[B]のプリンタードライバに表示するには、用紙情報をコンピューター間で共有します。

追加した用紙情報の共有

1 同じプリンターに接続しているコンピューターのうちの **1** 台のコンピューターで **Epson Media Installer** を起動して、用紙情報を追加します。

🔗 [「用紙情報の追加」 44 ページ](#)

2 手順 **1** とは別のコンピューターで **Epson Media Installer** を起動して、[メディア設定のダウンロード] をクリックします。

3 手順 **1** で追加した用紙情報と同じ用紙情報を選択して、[ダウンロードして登録] をクリックします。


このコンピューターのプリンタードライバの用紙種類に用紙情報が追加されます。

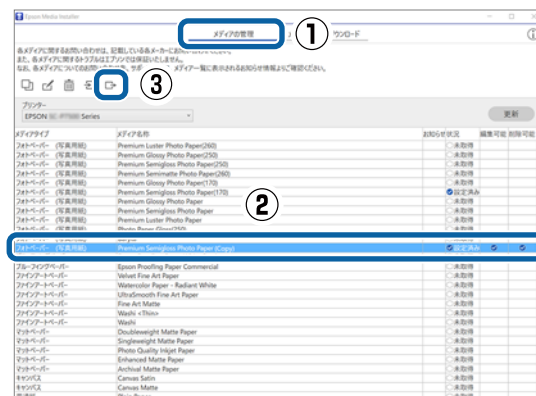
1 台のプリンターに 3 台以上のコンピューターを接続しているときは、手順 2~3 を繰り返します。

編集した用紙情報の共有

1 同じプリンターに接続しているコンピューターのうちの **1** 台のコンピューターで **Epson Media Installer** を起動して、用紙情報を編集します。


🔗 [「用紙情報の編集」 45 ページ](#)

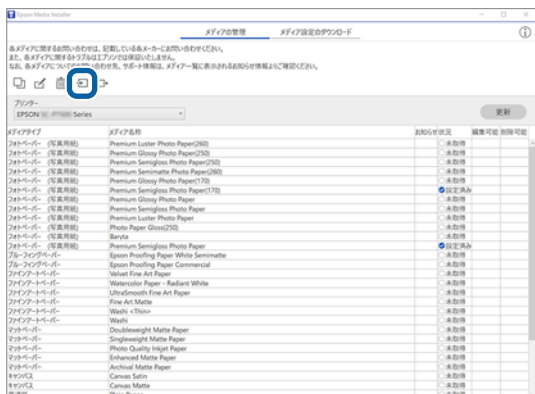
2 [メディアの管理] をクリックし、手順 **1** で編集した用紙情報を選択して、 (ファイルに書き出し) をクリックします。



3 ファイルの保存先を選択して保存します。
保存したファイルは拡張子が(.emy)となります。

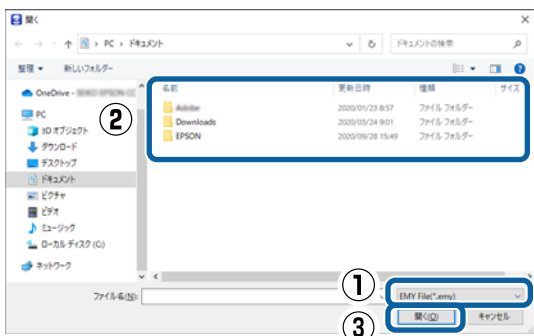
4 手順 **1**~**3** とは別のコンピューターで **Epson Media Installer** を起動して、[メディアの管理] をクリックします。

- 5**  (ファイルから読み込み) をクリックします。
[開く] ダイアログが表示されます。



- 6** 手順 3 で保存したファイルを選択して、[開く] をクリックします。

ファイルの拡張子は(.emy)です。
拡張子(.emy)のファイルが表示されないときは、
[ファイル名]の右側のプルダウンメニューで[EMY
File(*.emy)] を選択します。




このコンピュータのプリンタードライバーの用紙種類に用紙情報が追加されます。
1 台のプリンターに 3 台以上のコンピュータを接続しているときは、手順 4~6 を繰り返します。

Web Config の使い方

起動方法や機能の概要を説明します。


起動方法

本機と同一のネットワークに接続しているコンピュータで起動します。

- 1** 本機の IP アドレスを確認します。
ホーム画面で  を押して接続済みのネットワークを選択し、IP アドレスを確認します。

参考

IP アドレスはネットワーク接続診断レポートを印刷することでも確認できます。レポートは、ホーム画面から以下の順に押して印刷します。

 (Menu) - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [ネットワーク情報] - [ステータスシート印刷]

- 2** 本機とネットワークで接続されているコンピュータで Web ブラウザーを起動します。

- 3** Web ブラウザーのアドレスバーに本機の IP アドレスを入力して、[Enter] または [Return] キーを押します。

書式：

IPv4： http://本機の IP アドレス/

IPv6： http://[本機の IP アドレス]/

例：

IPv4： http://192.168.100.201/

IPv6： http://[2001:db8::1000:1]/

参考

管理者としてログオンするときは『システム管理者ガイド』（オンラインマニュアル）をご覧ください。

終了方法

Web ブラウザーを終了します。

機能概要

Web Config の主な機能を紹介します。詳細については『システム管理者ガイド』（オンラインマニュアル）をご覧ください。



主な機能

- インク残量などの本機の状態を確認できます。
- 本機のファームウェアのバージョン確認とアップデートをすることができます。
- 本機のネットワーク設定や、本機単体ではできない SSL/TLS 通信、IPsec/IP フィルタリング、IEEE802.1X などの高度なセキュリティー設定ができます。

Epson Edge Dashboard の使い方

参考

ソフトウェアは、随時バージョンアップを行い利便性の向上や機能強化をしています。最新の詳細情報は、ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。

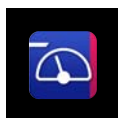
起動方法

Epson Edge Dashboard は Web アプリケーションです。

- 1 次の方法で画面を表示します。

Windows

デスクトップのタスクバーにある [Epson Edge Dashboard] アイコンをクリックし、[Epson Edge Dashboard を開く] を選択します。



または、[スタート] - [すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [Epson Software] - [Epson Edge Dashboard] の順にクリックします。

Mac

デスクトップのメニューバーにある [Epson Edge Dashboard] アイコンをクリックし、[Epson Edge Dashboard を開く] を選択します。



- 2 Epson Edge Dashboard の画面が表示されます。

詳細は、Epson Edge Dashboard のヘルプをご覧ください。

本機の登録

Epson Edge Dashboard は登録したプリンターに対して監視・管理やメディア設定のコピーができます。

Windows では、本機が自動登録されるので、Epson Edge Dashboard を起動後すぐに監視・管理を行えます。自動登録されないときは、以下の条件で本機を使用しているか確認して手動で登録してください。

- 本機に付属の通信ドライバーがコンピューターにインストールされている
- コンピューターと本機が接続されている
- 本機が使用できる状態になっている

Mac は自動登録されません。Epson Edge Dashboard を初めて起動したときはプリンターの登録画面が表示されるので手動で登録してください。

手動登録の手順

- 1 プリンターリストに表示されているプリンターを確認します。

Windows

目的のプリンターがプリンターリストにあることを確認します。必要に応じて追加検索をクリックしてください。クリックすると、登録可能なプリンターを検索してプリンターリストに追加します。

Mac

- コンピューターとプリンターを USB で接続しているとき
追加検索をクリックするとプリンターがリストアップされます。
- コンピューターとプリンターをネットワークで接続しているとき
検索オプションをクリックしてネットワーク上のプリンターの IP アドレスを入力し、をクリックします。その後、追加検索をクリックすると目的のプリンターがリストアップされます。

- 2 登録するプリンターのプリンター名の横に ✓ を付けます。

- 3 適用をクリックします。
プリンターリストへの変更が確定します。

終了方法

Web ブラウザーを終了します。

EPSON Software Updater の使い方

更新されたか確認してアップデート

- 1 以下の状態になっていることを確認します。
- コンピューターがインターネットに接続されている。
 - 本機とコンピューターが通信できている。

- 2 EPSON Software Updater を起動します。

Windows 8.1/Windows 8

検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。

Windows 10/Windows 11


スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

Mac

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

参考

Windows では、デスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンをクリックして、[ソフトウェアアップデート] を選択しても起動できます。

- 3 お使いのプリンターを選択し、 をクリックして最新のソフトウェアの有無を調べます。



- 4 アップデートするソフトウェアやマニュアルを選んで、インストールボタンをクリックするとインストールが開始されます。



[ファームウェアアップdater] が表示されたときは、最新のファームウェアがあります。[ファームウェアアップdater] を選んでインストールボタンをクリックすると、[ファームウェアアップdater] が自動で起動し、プリンターファームウェアの更新が行われます。

画面の指示に従って操作してください。

!重要

更新中は、コンピューターや本機の電源を切らないでください。

参考

一覧に表示されないソフトウェアは EPSON Software Updater では更新できません。エプソンのウェブサイトで最新版のソフトウェアを確認してください。
<https://www.epson.jp>

アップデートの通知を受け取る

- 1 EPSON Software Updater を起動します。
- 2 [確認の間隔設定] をクリックします。
- 3 本機の [間隔] の欄で更新の確認を行う間隔を選択して [OK] をクリックします。

ソフトウェアの削除

Windows

!重要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
- 管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

- 1 本機の電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。
- 2 お使いのコンピューターで起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。

- 3 コントロールパネルを表示します。

Windows 11

スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [Windows ツール] - [コントロールパネル] の順にクリックします。

Windows 10

スタートボタンをクリックして、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] をクリックします。

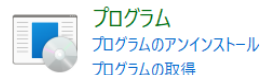
Windows 8.1/Windows 8

[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] の順にクリックします。

Windows 7

スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] をクリックします。

- 4 [プログラム] - [プログラムのアンインストール] をクリックします。

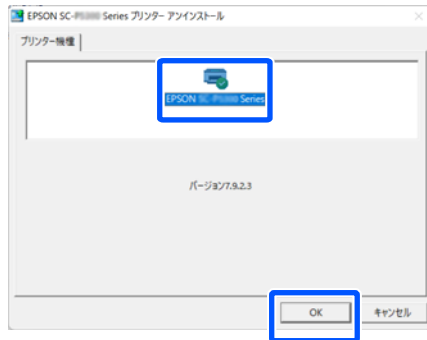


- 5 削除するソフトウェアを選択して [アンインストールと変更] (または [アンインストール] / [変更と削除] / [追加と削除]) をクリックします。

[EPSON SC-XXXXX プリンターアンインストール] を選択すると、プリンタードライバーと EPSON プリンターウィンドウ!3 を削除できます。



- 6 本機のアイコンをクリックして、[OK] をクリックします。



- 7 この後は、画面の指示に従ってください。
削除を確認するメッセージが表示されたら [はい] をクリックします。

プリンタードライバーを再インストールするときは、コンピューターを再起動してください。

Mac

プリンタードライバーやその他のソフトウェアを再インストールしたりバージョンアップするときは、以下の手順で対象のソフトウェアを削除してから行います。

プリンタードライバー
「Uninstaller」を使います。

入手方法

「Uninstaller」をエプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。
<https://www.epson.jp>

操作手順

「Uninstaller」を入手時に手順も確認いただき、その手順に従ってください。

その他のソフトウェア

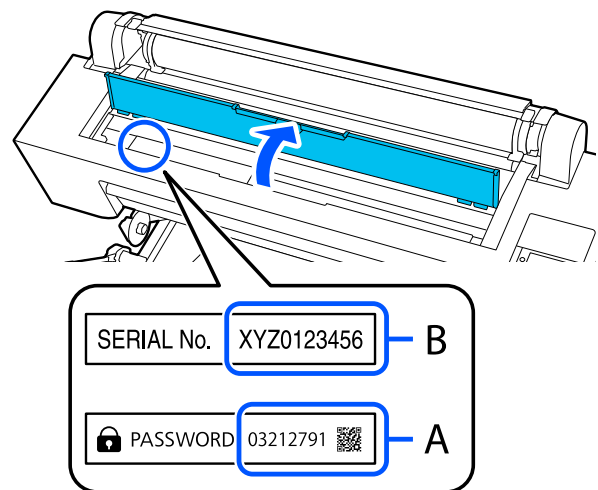
【アプリケーション】フォルダー内のソフトウェア名称が付いたフォルダーごと、【ゴミ箱】にドラッグ&ドロップして削除します。

管理者パスワードに関するご注意

本機は工場出荷時に機体ごとに異なる初期パスワードが設定されています。使用開始後は初期パスワードのまま使用し続けず、任意のパスワードに変更することをお勧めします。

初期パスワードの確認方法

管理者用パスワードの初期値は、本機の前面カバー内部の左端に貼られているラベルに記載されています。



- 「PASSWORD」と記載されたラベルがあるとき：Aのようにラベルに記載されているPASSWORDの値が初期値です。（図の例の場合、初期値は「03212791」です。）
- 「PASSWORD」と記載されたラベルがないとき：Bのようにラベルに記載されているSERIAL No.の値が初期値です。（図の例の場合、初期値は「XYZ0123456」です。）

パスワードの変更方法

！重要

パスワードを忘れたときは、エプソンソリューション
コールセンターにご相談ください。

[🔗 「お問い合わせ先」 188 ページ](#)

本機から変更する

- 1 ホーム画面で [設定] - [本体設定] - [管理者用設定] - [セキュリティ設定] - [管理者設定] の順で押します。
- 2 [管理者パスワード] - [変更] を押します。
- 3 [現在のパスワード] に現在のパスワードを入力します。
- 4 [新しいパスワード] と [新しいパスワードの確認] に新しいパスワードを入力します。
- 5 [設定] を押します。

Web Config から変更する

- 1 **Web Config** を起動して管理者としてログオンします。
[🔗 「起動方法」 28 ページ](#)
- 2 [本体セキュリティ] タブ - [管理者パスワード変更] を選択します。
- 3 [現在のパスワード] に現在のパスワードを入力します。
- 4 [新しいパスワード] と [新しいパスワードの確認] に新しいパスワードを入力します。
必要に応じてユーザー名を入力します。

- 5 [設定] をクリックします。

基本の操作

用紙セット時のご注意

⚠ 注意

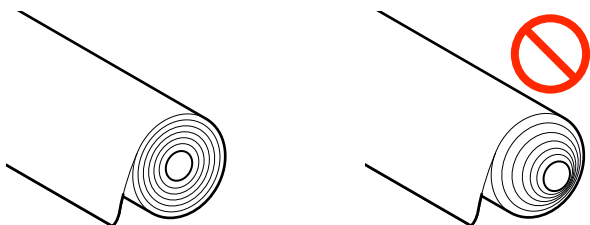
- ロール紙は重いので、1人で運ばないでください。
- サポートバーのラベルが貼られた部分に手を入れしないでください。稼動部に挟まれて、けがをすることがあります。

! 重要

用紙は印刷直前にセットしてください。本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。

左右端が不ぞろいなロール紙はセットしない

左右の端が不ぞろいなロール紙をセットすると、用紙送り不良が生じ印刷中に用紙が蛇行する原因となります。端がそろそろように巻き直してから使用するか、問題のないロール紙を使用してください。



反りがある用紙はセットしない

反りがある用紙をセットすると、紙詰まりや印刷汚れの原因になります。反りと反対に丸めるなどして平らにしてから使用するか、問題のない用紙を使用してください。

使用できない用紙

波打っている（湿気を含んで表面や端に凹凸がある状態）、破れている、切れている、折りがある、湿っている、厚過ぎる、薄過ぎる、シールなどが貼ってある用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。本機で対応可能な用紙については以下をご覧ください。

☞ 「エプソン製専用紙一覧」 159 ページ

☞ 「使用可能な市販用紙」 166 ページ

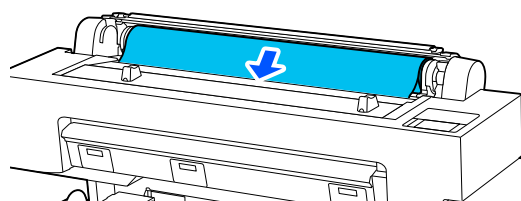
用紙のセット位置

本機はセットする用紙の形態や厚さによりセット位置が異なります。まず、セットする用紙のセット位置を確認してください。

本機で使用可能な用紙の詳細は以下をご覧ください。

☞ 「使用可能な用紙」 159 ページ

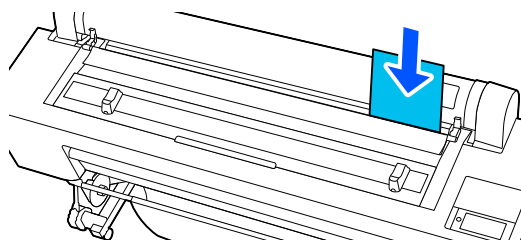
ロール紙



☞ 「ロール紙のセットと取り外し」 35 ページ

単票紙(厚さ 0.8mm 以下)

単票紙を手差しで 1 枚ずつセットします。



セットできる用紙仕様

サイズ：A4 横幅～44 インチ

用紙幅：210～1118 mm

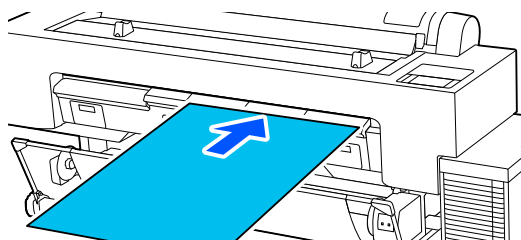
用紙長：279.4～1580 mm

用紙厚：0.08～0.8 mm

☞ 「単票紙(厚さ 0.8mm 以下)のセットと取り外し」 36 ページ

ボード紙

ボード紙を 1 枚ずつセットします。



セットできる用紙仕様

サイズ：A4 横幅～44 インチ

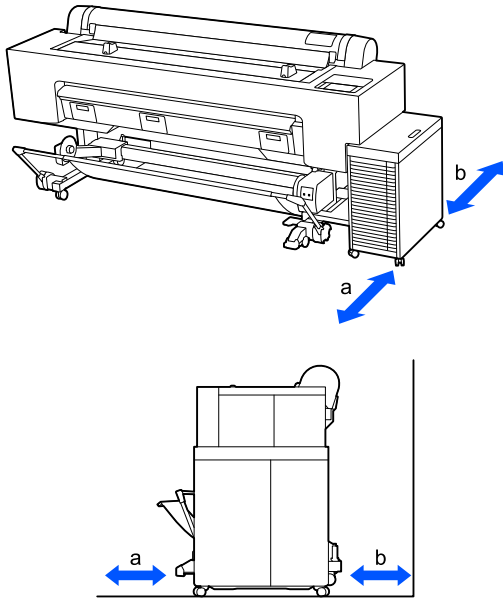
用紙幅：210～1118 mm

用紙長：279.4～1030 mm

用紙厚：0.8～1.5 mm

🔗 「ボード紙のセットと取り外し」 37 ページ

ボード紙を印刷するときは、本機の前方と後方にスペースが必要です。必要なスペースの目安は、下表の通りスペースを確保してください。



用紙サイズ	前方 (a)	後方 (b)
B1	880 mm	571 mm

ロール紙のセットと取り外し

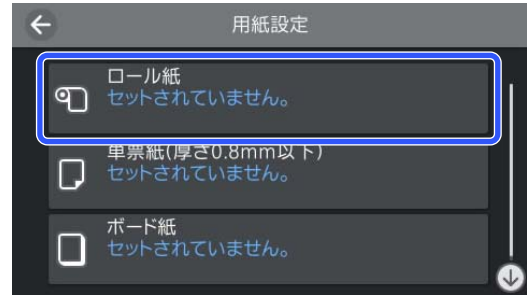
以下の通り、パネル画面で作業手順を見ながらロール紙をセットおよび取り外しできます。

セット方法

1 🖨️ を押します。



2 ロール紙を選択します。



3 [操作方法を見る] を押すとセット手順が表示されます。

以降、画面の手順に従って作業してください。

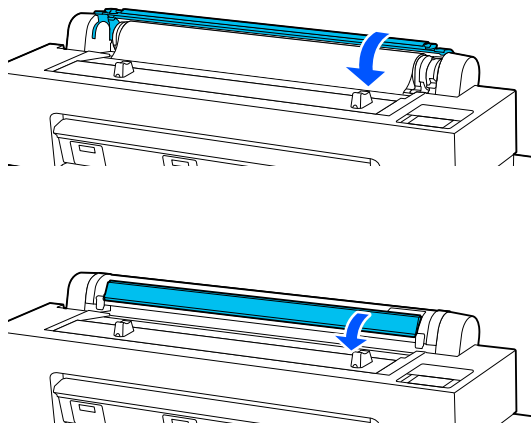


4 セットが終わると、用紙設定画面が表示されます。

用紙設定を行います。

🔗 「セットした用紙の設定」 39 ページ


5 ロール紙カバーと防じんカバーを閉めます。



ロール紙の取り外し方法

- 1 プリンタードライバーの [基本設定] - [ロール紙オプション] - [オートカット] で [カットなし] を選択して印刷します。



本機の [自動カット] の設定は [オン] のままにしてください。

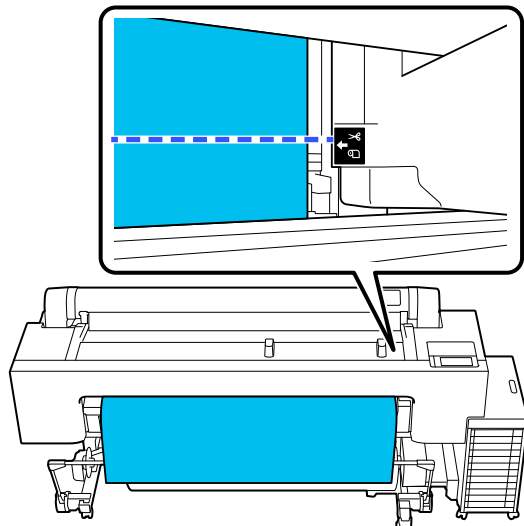
- 2 印刷終了後に操作パネルの  を押します。

- 3 画面に表示されたボタンを使ってカットや用紙送りをします。

本機の既定のカット位置 (後端余白の直後) でカットするとき
手順 4 に進みます。

任意の位置でカットするとき

プリンターカバーを閉めた状態でプリンター内部を見ながら、カットする位置が図の点線の位置に来るまで  または  を押し続けます。



参考

内蔵カッターでカットするには、カット位置から用紙先端までの長さが 60 ~ 127mm が必要です。必要な長さは用紙種類によって異なり、変更できません。必要な長さに満たないときは、自動的に用紙が送り出されて余白ができます。不要な余白は市販のカッターなどでカットしてください。

- 4 [カット] を押します。

[カット] を押すと、内蔵カッターでカットされます。


- 5 画面に [印刷できます。] と表示されていることを確認し、[排紙] を押します。

ロール紙が巻き取られます。

参考

印刷済みの用紙がカットされずに残っているときは、確認画面が表示されます。

[カット] を押すと既定のカット位置でカットされ、[切り取り線印刷] を押すと規定の位置に切り取り線が印刷されます。

カット位置や切り取り線印刷位置を任意の位置に変更したいときは、[閉じる] を押してメッセージをキャンセルし、画面の  で変更してください。

詳細は、以下をご覧ください。

[📄 「手動カットの方法」 40 ページ](#)

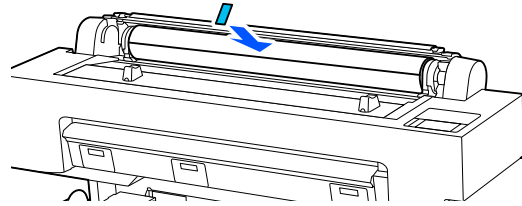
- 6 [操作方法を見る] を押すとロール紙の取り外しの手順が表示されます。

以降、画面の手順に従って作業してください。



参考

ロール紙を取り外す際は、オプションのロール紙固定ホルダーを巻いておくと、巻きほぐれを防止できます。



ロール紙はきちんと巻き直してから購入時に梱包されていた個装袋に包み、個装箱に入れ保管してください。

単票紙(厚さ 0.8mm 以下)のセットと取り外し

以下の通り、パネル画面で作業手順を見ながら単票紙をセットおよび取り外しができます。

セット方法

- 1  を押します。

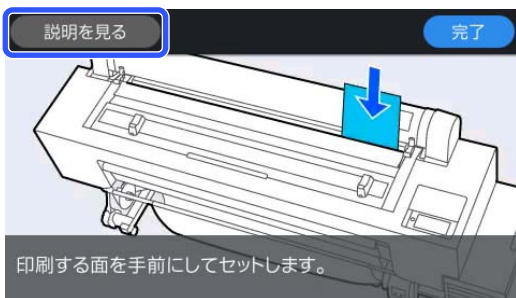


- 2 [単票紙] を選択します。



- 3 [説明を見る] を押すとセット手順が表示されます。

以降、画面の手順に従って作業してください。



- 4 セットが終わると、用紙設定画面が表示されます。

用紙設定を行います。

 [「セットした用紙の設定」 39 ページ](#)


!重要

排出された用紙は何枚も積み重ねずに 1 枚ずつ取り除いてください。

単票紙の取り外し方法

参考

セットしただけで印刷していない用紙を取り外すときは、パネルの画面を操作して取り外しを行ってください。

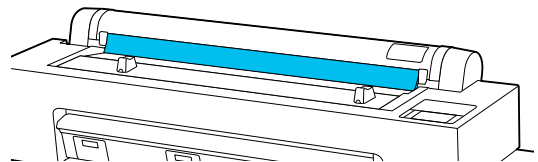
- 1  (Menu) - [用紙設定] - [単票紙(厚さ 0.8mm 以下)] - [取り外し] を選択します。

- 2 操作パネルの画面に [用紙排出] のメッセージが表示されていることを確認します。

- 3 単票紙を落とさないように手で支えてから、【OK】ボタンを押します。

- 4 最後まで排紙されます。

- 5 防じんカバーを閉めます。



ボード紙のセットと取り外し

!重要

ボード紙を印刷するときは、本機の前方と後方にスペースが必要です。十分なスペースを確保してください。

以下の通り、パネル画面で作業手順を見ながらボード紙をセットおよび取り外しできます。

セット方法

- 1  を押します。



- 2 [ボード紙] を選択します。



- 3 [説明を見る] を押すとセット手順が表示されます。

以降、画面の手順に従って作業してください。



- 4 セットが終わると、用紙設定画面が表示されます。


用紙設定を行います。

 [「セットした用紙の設定」39 ページ](#)

ボード紙の取り外し方法

参考

セットしただけで印刷していない用紙を取り外すときは、パネルの画面を操作して取り外しを行ってください。

- 1  (Menu) - [用紙設定] - [ボード紙] - [取り外し] を選択します。

- 2 操作パネルの画面に [用紙排出] のメッセージが表示されていることを確認します。

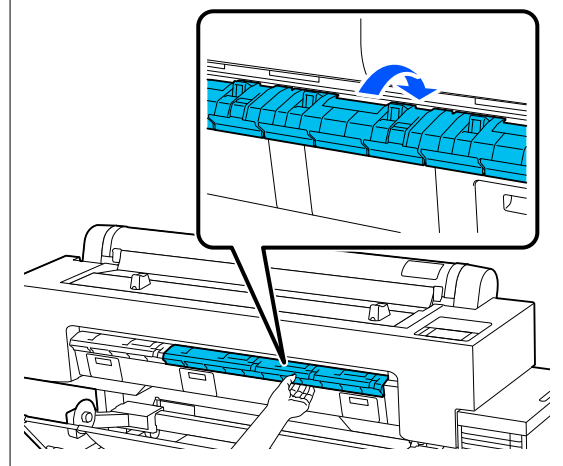
- 3 ボード紙を落とさないように手で支えてから、【OK】ボタンを押します。

- 4 操作パネルの画面の指示に従って、ボード紙を手前に引き抜きます。

- 5 ボード紙を取り外したら、【OK】ボタンを押します。

!重要

引き続きボード紙以外に印刷をするには、ボード紙サポートを戻します。



セットした用紙の設定


用紙をセットした後に、用紙種類の設定を行います。セットした用紙に合った用紙種類に設定しないと、しわ・こすれ、色ムラなどのトラブルの原因になります。

参考

設定した用紙種類と同じ設定をプリンタードライバーでも設定します。


操作パネルとプリンタードライバーの用紙種類の設定が異なるときは、プリンタードライバーの設定が優先されます。ただし、操作パネルで設定した用紙種類がユーザー用紙設定に保存した用紙種類の場合は、操作パネルの用紙設定が優先されます。

ユーザー用紙設定の詳細は、以下をご覧ください。

 [「操作パネルでユーザー用紙設定をする」46 ページ](#)

ロール紙のカット設定

本機は内蔵カッターを装備しています。印刷後のロール紙を以下のどちらかでカットできます。


- 自動カット：
プリンタードライバーや操作パネルの  (Menu) での設定に従って、1 ページ印刷するごとに決まった位置で自動的にカットされます。
- 手動カット：
操作パネルでカット位置を設定してカットします。手動カット時は、切り取り線が印刷されますので、切り取り線を目安に内蔵カッターでカットできます。

！重要

以下のようなエプソン製以外の用紙種類を内蔵カッターでカットすると、きれいにカットできないことがあります。また、内蔵カッターの損傷や寿命を縮めるおそれがあります。

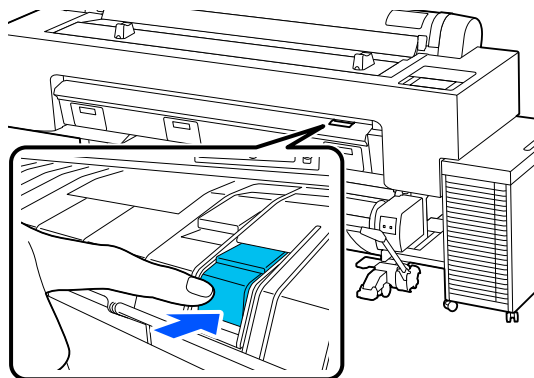
- ファインアート紙系
- キャンバス系
- 塩ビ系
- マットボード紙系
- のり付き用紙
- ターポリン

これらの用紙は、市販のカッターやはさみを使って以下の手順でカットしてください。

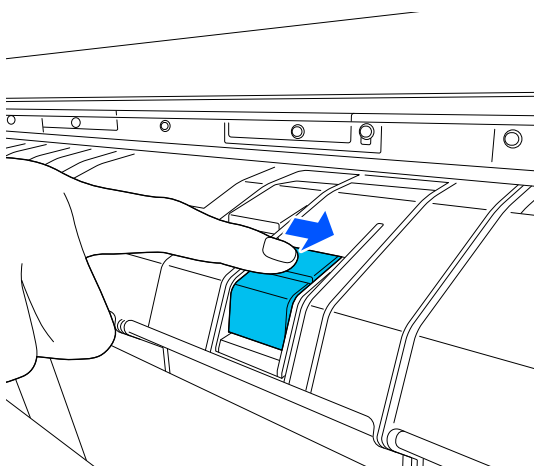
 を押し続けて、用紙のカット位置をボード紙サポートの下まで排出します。市販のカッターやはさみを使ってカットします。

参考

44 インチより大きな幅の用紙をカットしたときに切り口が曲がる場合があります。以下のように部品を押し、部品が上がった状態で使用すると改善されます。ただし、用紙種類によっては用紙の先端が上げた部品に引っかかることがあります。



部品を元に戻すには、以下のように部品奥側を押してください。



自動カットの設定方法

設定は、操作パネルとプリンタードライバーの両方でできます。ただし、プリンタードライバーを介して印刷するときには、プリンタードライバーの設定が優先されます。

参考

- 自動巻き取りユニットは、[オートカット] または [自動カット] の設定を無効にしてお使いください。
- カットするまでに時間が掛かることがあります。

プリンタードライバーでの設定方法

プリンタードライバーの [プロパティ] (または [印刷設定]) - [ロール紙オプション] の [オートカット] で設定します。

本機での設定方法

☰ (Menu) - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [ロール紙設定] - [カット設定] - [自動カット] を選択し [オン] に設定します。オフに設定すると手動カットモードになります。初期設定値はオンに設定されています。

🔗 [「本体設定」 117 ページ](#)

手動カットの方法

プリンタードライバーの [オートカット]-[カットなし]、または操作パネルの [自動カット] を [オフ] に設定しているときは、印刷後に内蔵カッターや市販のはさみで、任意の箇所をカットできます。以下のような市販の用紙種類を内蔵カッターでカットすると、きれいにカットできないことがあります。また、内蔵カッターの損傷や寿命を縮めるおそれがあります。

- ファインアート紙系
- キャンバス系
- マットボード紙系

これらの用紙は、市販のはさみを使ってカットしてください。

🔗 [「市販のはさみでカットする」 41 ページ](#)

内蔵カッターでカットする

- 1 プリンタードライバーの [基本設定] - [ロール紙オプション] - [オートカット] で [カットなし] を選択して印刷します。

本機の [自動カット] の設定は [オン] のままにしてください。



- 2 印刷終了後に操作パネルの を押します。

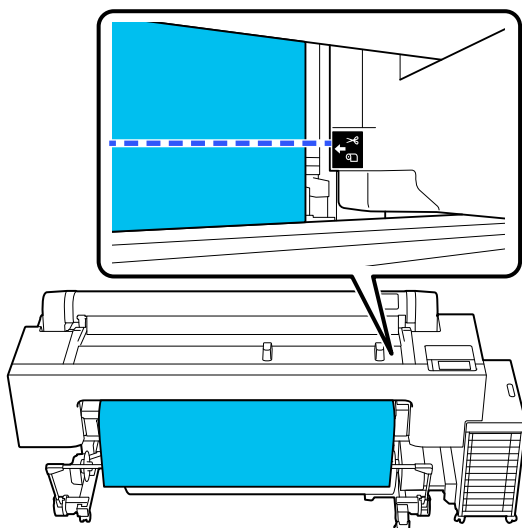
- 3 画面に表示されたボタンを使ってカットや用紙送りをします。

本機の既定のカット位置 (後端余白の直後) でカットするとき

手順 4 に進みます。

任意の位置でカットするとき

プリンターカバーを閉めた状態でプリンター内部を見ながら、カットする位置が図の点線の位置に来るまで  または  を押し続けます。



参考

内蔵カッターでカットするには、カット位置から用紙先端までの長さが 60 ~ 127mm が必要です。必要な長さは用紙種類によって異なり、変更できません。必要な長さに満たないときは、自動的に用紙が送り出されて余白ができます。不要な余白は市販のカッターなどでカットしてください。

4 [カット] を押します。

[カット] を押すと、内蔵カッターでカットされます。

市販のはさみでカットする


本機のカッターできれいにカットできない市販用紙をお使いのときは、切り取り線を印刷してお手持ちのはさみでカットします。

！重要

お手持ちのカッターは使用しないでください。本機を傷つけるおそれがあります。

1 自動カットをしない設定にして印刷します。


切り取り線印刷をするためには、本機の自動カットの設定をオフにします。プリンタードライバーを介して印刷するときは、プリンタードライバーの設定もオフにします。

- 本機の設定
ホーム画面の  を押して、[カット設定] - [自動カット] - [オフ]
- プリンタードライバーの設定
[基本設定] - [ロール紙オプション] - [オートカット] - [カットなし]



2 印刷終了後に操作パネルの を押します。

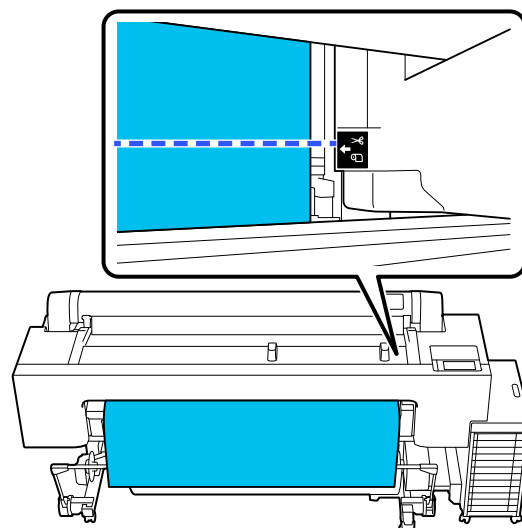
3 画面に表示されたボタンを操作します。


本機既定の位置（後端余白の直後）に切り取り線を印刷するとき

 を押します。カットまたは切り取り線印刷の選択画面が表示されます。

任意の位置に切り取り線を印刷するとき

プリンターカバーを閉めた状態で、内部を見ながら切り取り線を印刷したい位置が図の点線の位置にくるまで  または  を押し続けます。

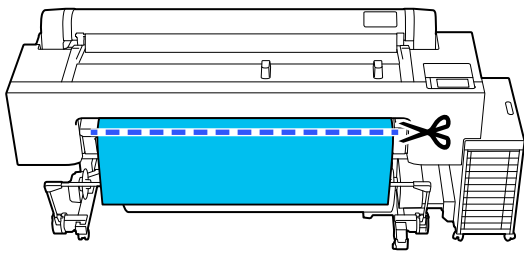


後端余白より内側に切り取り線の印刷をすることはできません。用紙の移動が終わったら  を押します。カットまたは切り取り線印刷の選択画面が表示されます。

4 [切り取り線印刷] を押します。

切り取り線が印刷され、ハサミでカットしやすい位置まで自動で用紙が排出されます。

- 5 切り取り線に沿ってお手持ちのはさみでカットし、**【確認】** を押します。



用紙が巻き戻り、用紙先端が印刷待機位置に戻ります。

用紙設定の方法

- 1 用紙セット後に表示される画面に**【用紙種類】**が表示されます。

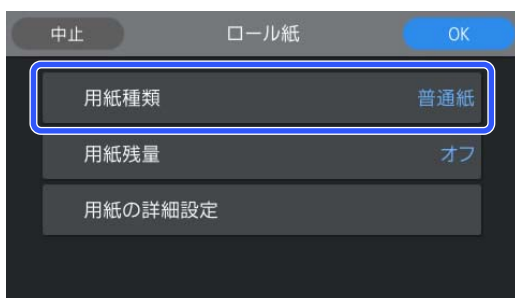
セットした用紙と画面に表示されている用紙種類が一致していないときは**【用紙種類】**を押して用紙種類を設定します。

Epson Media Installer で用紙情報を追加したときは、各用紙種類から選択します。番号は自動で決まります。**【ユーザー用紙設定】**で用紙情報を登録したときは、**【ユーザー用紙】**で登録した番号を選択します。

セットした用紙種類が表示されないときは、現状のまま手順 2 に進み、後で用紙種類の設定をします。

「用紙種類が操作パネルやプリンタードライバーに表示されないときは」 43 ページ

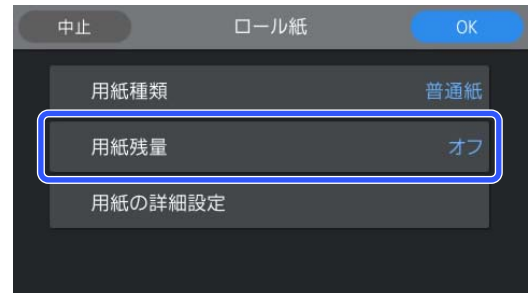
<例>ロール紙



- 2 **【用紙残量】** または **【用紙サイズ】** を選択します。

ロール紙

残量管理するときは、**【残量管理】** を **【オン】** にして、**【残量】** と **【残量警告】** を設定します。

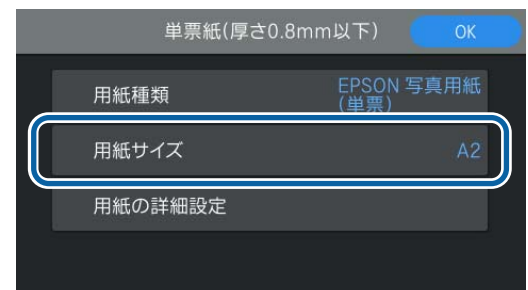


参考

残量管理を設定するとロール紙取り外し時に、用紙先端にバーコードが印刷されます。次回ロール紙をセットするときに、用紙の残量値や用紙種類が自動で設定されます。
ただし、用紙によってはバーコードの読み取りができませんことがあります。

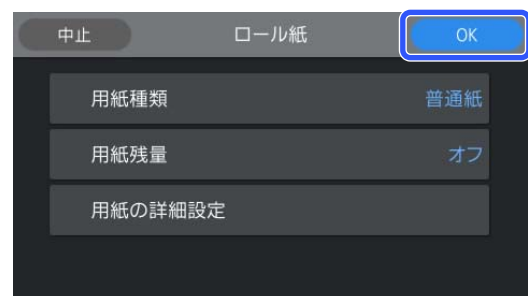
単票紙(厚さ 0.8mm 以下)/ボード紙

セットした用紙と画面に表示されている用紙サイズが一致しているか確認します。



セットした用紙と画面に表示されている用紙サイズが一致していないときは**【用紙サイズ】**を押して用紙サイズを設定します。

- 3 設定完了後、**【OK】** を押すと給紙が開始されません。



ホーム画面に「印刷できます。」と表示されたら印刷を開始できます。

手順 1 でセットした用紙種類が表示されないときは、以降の「用紙種類が操作パネルやドライバーに表示されないときは」をご覧ください、用紙情報を本機に登録してから、用紙種類を以下の方法で設定します。

用紙情報エリアを押す- [用紙種類] で追加・登録した用紙情報を選択します。



プリンタードライバーから印刷するときは、プリンタードライバーの用紙種類とページサイズ/用紙サイズを操作パネルで設定したものと一致させる必要があります。

設定方法

[「基本的な印刷方法 \(Windows\)」 59 ページ](#)

[「基本的な印刷方法 \(Mac\)」 62 ページ](#)

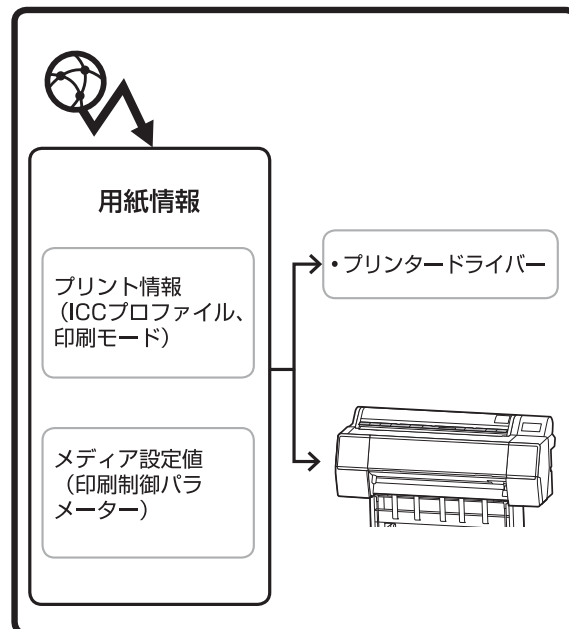
用紙種類が操作パネルやプリンタードライバーに表示されないときは

用紙セット時に、用紙種類が操作パネルやプリンタードライバーに表示されないときは、以下のいずれかの方法で用紙設定を行うことができます。

- Epson Media Installer を使用する
- 操作パネルでユーザー用紙設定をする

Epson Media Installer を使用する

インターネット経由で用紙情報を追加できます。また、追加した用紙情報の編集もできます。



サーバーから ICC プロファイルや印刷モード、印刷制御パラメーターを含む用紙情報をダウンロードします。ダウンロードした用紙情報は、プリンタードライバーやプリンター本体に保存されます。

参考

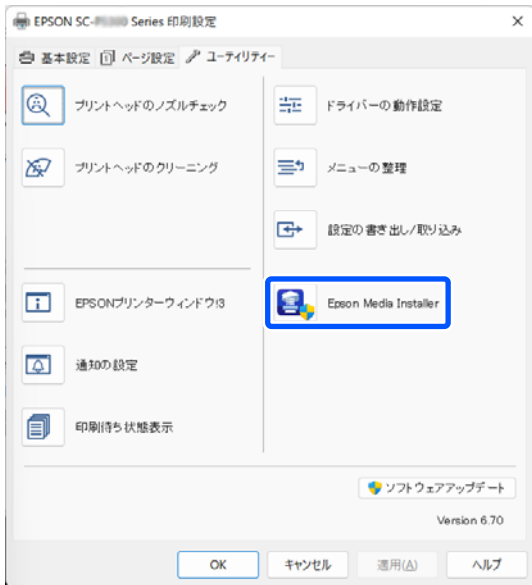
Epson Edge Dashboard やプリンターを介せずに Epson Media Installer を起動させるには、インターネットからソフトウェアをダウンロードする必要があります。

用紙情報の追加

1 Epson Media Installer を起動させます。

Windows の場合

プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブの [Epson Media Installer] をクリックします。



Mac の場合

Epson Media Installer を起動します。

/Applications/Epson Software/Epson Utilities/ Epson Media Installer.app

Epson Edge Dashboard の場合



Epson Media Installer が起動すると、追加可能な用紙情報の一覧が表示されます。



2 用紙情報を追加します。

目的的用紙を選択して、[ダウンロードして登録] をクリックすると選択した用紙情報が追加されます。



3 本機とプリンタードライバーに用紙情報が追加されます。目的的用紙を選択して印刷します。

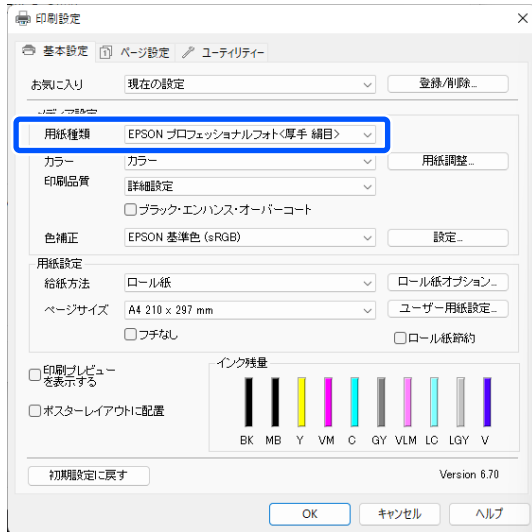
[メディアタイプ] に記載された用紙種類に用紙情報が追加されます。

参考

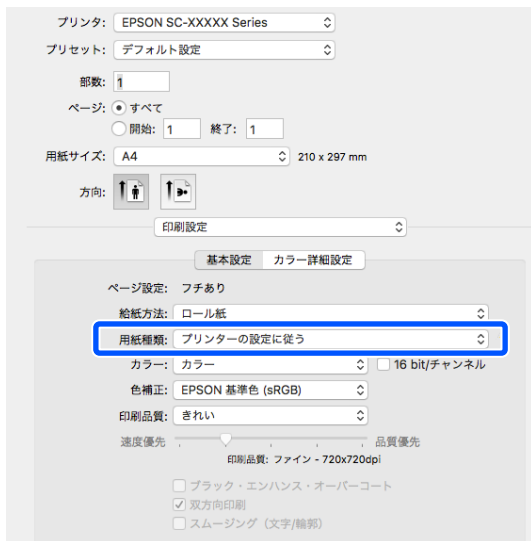
Epson Media Installer で追加された用紙情報は操作パネルの [プリンター設定] - [ユーザー用紙設定] にも追加されます。番号は自動で決まります。用紙情報の設定値は操作パネルでは変更できません。用紙情報の設定値を変更したいときは、Epson Media Installer に戻って、追加した用紙情報をコピーしてから設定を変更します。

[「用紙情報の編集」45 ページ](#)

プリンタードライバー (Windows)



プリンタードライバー (Mac)



！重要

プリンタードライバーをアンインストールして再度インストールしたときは、Epson Media Installerで用紙情報を再登録してください。

用紙情報を再登録しないと、過去にEpson Media Installerで追加した用紙情報が、プリンタードライバーで表示されないことがあります。

用紙情報の再登録方法

Epson Media Installerを起動して、[メディアの管理] - [更新]の順にクリックします。




用紙情報の編集


用紙情報の編集は、追加した用紙情報をコピーしてから設定を変更します。追加した用紙情報を直接編集することはできません。

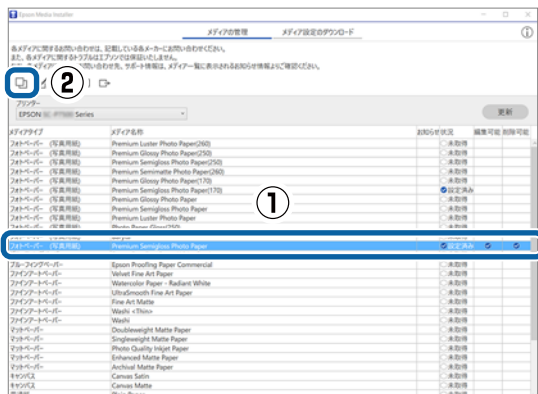
1 Epson Media Installerを起動して、[メディアの管理]をクリックします。

本機に保存されている用紙情報が表示されます。ただし、プリンターの操作パネルの[ユーザー用紙設定]で設定した用紙情報は表示されません。




2 編集したい用紙情報を選択して、 (コピーの作成) をクリックします。

一覧の [状況] に  [設定済み] と表示されている用紙情報のみコピーできます。



用紙情報のコピーが作成されます。作成されたコピーには、メディア名称の末尾に(Copy)と表示されます。

3 コピーした用紙情報を選択して、 (編集) をクリックします。

メディア設定の編集画面が表示されます。




4 印刷目的などに合わせて設定を変更して、**[OK]** をクリックします。

メディア設定の編集画面の詳細については、以下をご覧ください。

[「メディア設定の編集画面の構成」 25 ページ](#)

5 プリンタードライバーに、編集した用紙情報が反映されます。

操作パネルでユーザー用紙設定をする

1  (Menu) - [本体設定] - [プリンター設定] - [ユーザー用紙設定] を選択します。



2 設定を保存する用紙番号 (1-30) を選択します。

3 用紙情報を設定します。

以下の項目は必ず設定してください。

- 参照用紙種類の変更
- 用紙厚
- 紙管サイズ (芯径) (ロール紙のみ)
- 用紙送りオフセット

参考

【用紙送りオフセット】とはデータサイズと印刷サイズのズレを調整する機能です。

例

100 mm のデータサイズの印刷をして、印刷サイズが 101 mm であった場合は 1.0 % のズレがあります。その場合は -1.0 % と入力します。

その他各設定項目については、以下をご覧ください。

[「本体設定」 117 ページ](#)

!重要

操作パネルでユーザー用紙設定をした用紙を使用して、プリンタードライバーから印刷するときは、操作パネルのユーザー用紙設定の [参照用紙種類の変更] で選択した用紙種類とプリンタードライバーの [用紙種類] を合わせる必要があります。

用紙設定値の最適化（一括自動調整）

用紙設定値の最適化は、以下の場合に行う必要があります。用紙設定値を最適化するには、本機のメニューで [印刷調整] の [一括自動調整] を行います。

用紙情報の用紙設定値を本機に登録したとき

Epson Media Installer で用紙情報を追加したときは、お使いの用紙や本機の個体差を補正してお使いの組み合わせ（用紙とプリンター）で最適な印刷ができるように最適化を行います。

用紙設定値を保存後に [詳細設定] を変更したとき

印刷調整時のご注意

本機にセットした用紙に合わせて調整されません。

- 調整が必要な用紙を実際に印刷するときの状態です。正しく本機にセットしてください。
自動巻き取り機能を使用して印刷するときは、自動巻き取りのセットをしてから印刷調整を行います。
- 必ず用紙設定値を追加したとき、あるいは本機メニューの [ユーザー用紙設定] で設定した名称を [用紙種類] で選択してください。

ノズルが目詰まりしていない状態で実施してください。

ノズルが目詰まりしていると、正しく調整されません。プリントヘッドのノズルチェックを行い、目詰まりしていないことを確認して、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングをしてください。

☞ [プリントヘッドのノズルチェック] 130 ページ

以下の用紙では、自動調整はできません。

- 普通紙
- 透明や色の付いた用紙

これらの用紙を使用するときは、手動調整してください。

☞ [一括自動調整が行えないとき] 47 ページ

一括自動調整の手順


一括自動調整は、パターンを印刷しながら、Uni-D 調整および Bi-D 調整が自動で行われます。

パターンが印刷されます。幅 388mm、長さ 430mm 以上の用紙をセットします。

お使いの用紙によっては、一括自動調整ができないことがあります。エラーになったり、一括自動調整を行っても印刷結果に罫線ずれや粒状感がみられるときは、印刷調整メニューから [用紙送り補正] と [プリントヘッドの位置調整] を行ってください。

☞ [一括自動調整が行えないとき] 47 ページ

1 印刷可能状態であることを確認して実際に使用する状態に用紙をセットします。

2  (Menu) - [用紙設定] - [ロール紙] / [単票紙] / [ボード紙] - [印刷調整] - [一括自動調整] の順に押します。

3 [自動調整] - [開始] の順に押します。

自動調整が始まり、調整パターンが印刷されます。調整が終了するまで、しばらくお待ちください。


一括自動調整が行えないとき

[プリントヘッドの位置調整] の [Uni-D 調整] と [Bi-D 調整] を別々に行います。どちらも印刷されたパターンを目視で確認して測定値を入力して調整します。調整を行う前に、必ず以下をお読みください。

☞ [印刷調整時のご注意] 47 ページ

Uni-D 調整


印刷結果に罫線ずれや粒状感があるときに行います。

 (Menu) - [用紙設定] - [ロール紙] / [単票紙] / [ボード紙] - [印刷調整] - [プリントヘッドの位置調整] - [Uni-D 調整 (自動)] / [Uni-D 調整 (手動)] の順に押して調整します。

☞ [プリントヘッドの位置調整] 135 ページ

Bi-D 調整

用紙端で罫線のずれが発生するときに行います。

 (Menu) - [用紙設定] - [ロール紙] / [単票紙] / [ボード紙] - [印刷調整] - [プリントヘッドの位置調整] - [Bi-D 調整 (自動)] / [Bi-D 調整 (手動)] の順に押して調整します。

☞ [プリントヘッドの位置調整] 135 ページ

排紙バスケットの使い方

排紙バスケットを使うと、排紙された用紙が床と接触して汚れたり折れたりせずに収容できます。

⚠ 注意

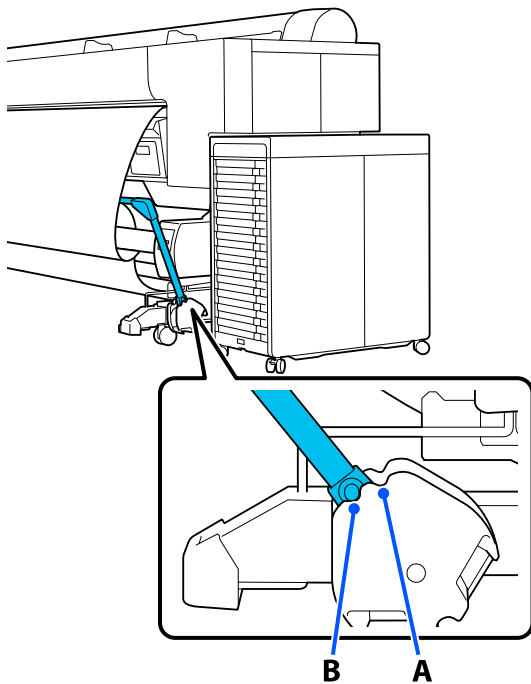
サポートバーのラベルが貼られた部分に手を入れないでください。稼動部に挟まれて、けがをするおそれがあります。

参考

排紙バスケットの取り付け方は、『セットアップガイド』をご覧ください。

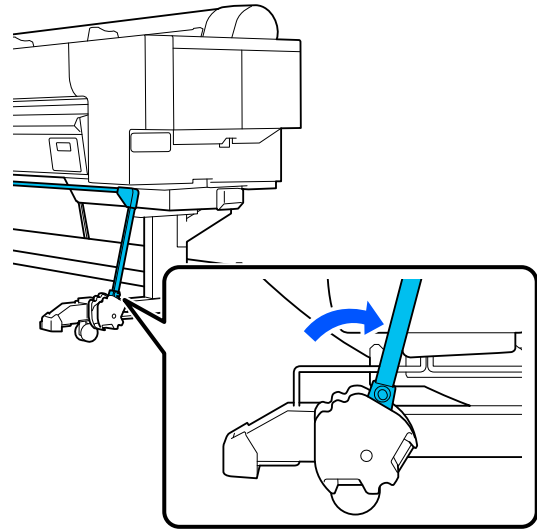
使用時のポジション

排紙バスケットを使う時は、サポートバーがBの位置にあることを確認してください。



参考

使用時以外は、サポートバーを奥の収納ポジションに移動させることをお勧めします。



収容できる枚数は、用紙種類に関わらず1枚です。収容できる最大のサイズは以下になります。

1枚収容時の最大サイズ

用紙幅	用紙長
約 1,118mm/B0 ノビ 縦長	約 1,580mm

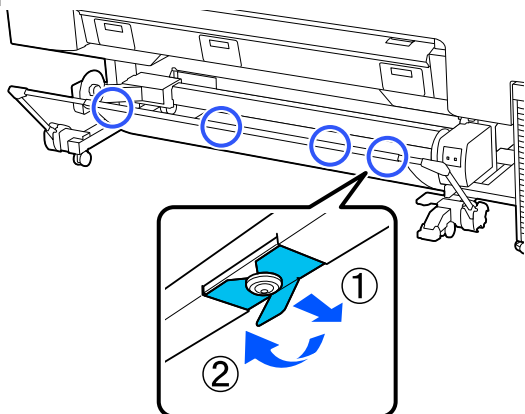
参考

長尺印刷など最大収容用紙長を超えて印刷をするときは、排紙バスケットを収納した状態で印刷します。排紙された用紙が床と接触する前に、ボード紙サポート付近で用紙両端を手で持ち、そのまま軽く持ち上げた状態で印刷が終了するまで保持することをお勧めします。

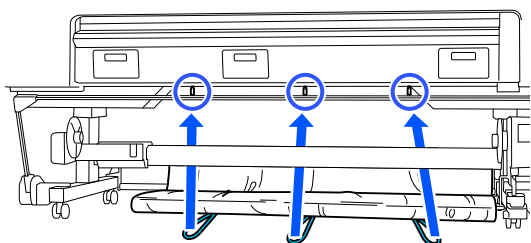
布の収納方法

自動巻き取りユニットの使用時や本機を移動するときは、排紙バスケットの布を収納します。

- 1 サポートバーから布を取り外します。



- 2 取り外した布の先端を、布の上面が内側になるように緩く丸め、布の裏面から出ている紐をプリンター部分に取り付けたクランプに引っ掛けます。



自動巻き取りユニットの使い方（オプション）

自動巻き取りユニットを使うと、印刷後の用紙を自動で巻き取りながら印刷できます。ロール紙に連続して大量印刷するときや長尺印刷をするときに効率の良い作業ができます。

自動巻き取りユニットはオプションになります。

☞ [「消耗品とオプション」 157 ページ](#)

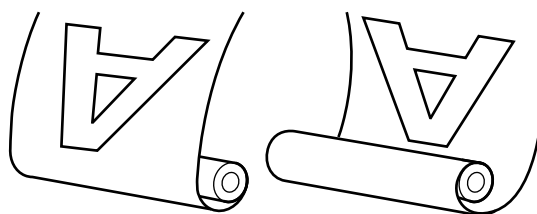
本機の自動巻き取りユニットは、以下のどちらかの方向で巻き取れます。用紙によっては、巻き取り非対応のものや巻き取り方向が制限されるものがあります。

用紙の巻き取り対応や巻き取り方向は、以下をご覧ください。

☞ [「エプソン製専用紙一覧」 159 ページ](#)

外巻き

内巻き



外巻き(Forward)は、印刷面を外側にして巻き取ります。

内巻き(Backward)は、印刷面を内側にして巻き取ります。

巻き取れる用紙幅

印刷可能な用紙幅とは異なります。

406mm (16 インチ) ~1626mm (64 インチ)

⚠ 注意

- 自動巻き取りユニットの紙管は、マニュアルをご覧ください。になり正しく固定してください。紙管が落下すると、けがをするおそれがあります。
- 自動巻き取りユニット動作中は、手や髪の毛などが稼動部に巻き込まれないように注意してください。けがをするおそれがあります。
- サポートバーのラベルが貼られた部分に手を入れないでください。稼動部に挟まれて、けがをするおそれがあります。

! 重要

ロール紙の先端部が垂直にカットされていることを確認してください。先端部が波打ったり、曲がったりしていると、正しく巻き取れません。

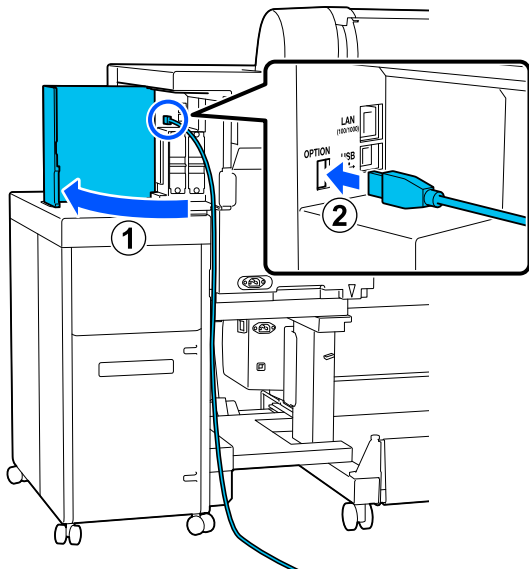
☞ [「手動カットの方法」 40 ページ](#)

参考

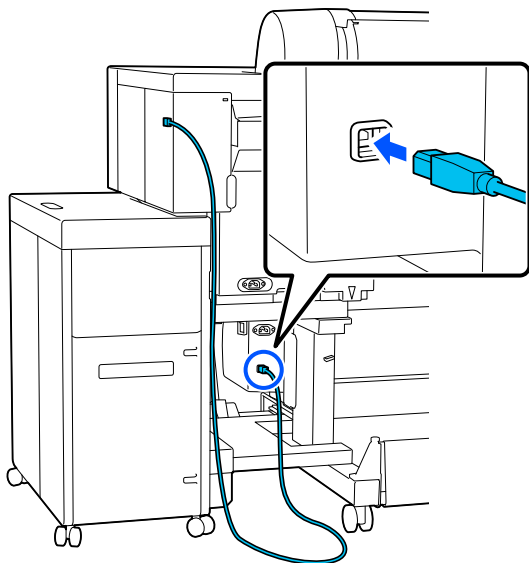
取り付け方は、自動巻き取りユニットに付属のマニュアルをご覧ください。

電源ケーブルの取り付け方

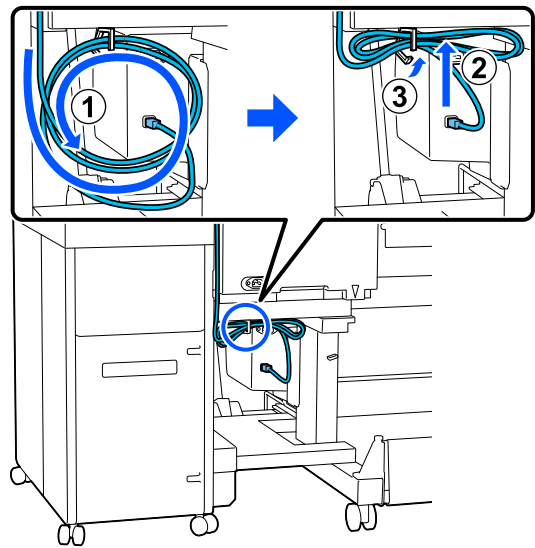
- 1** 本機にケーブルを取り付けます。



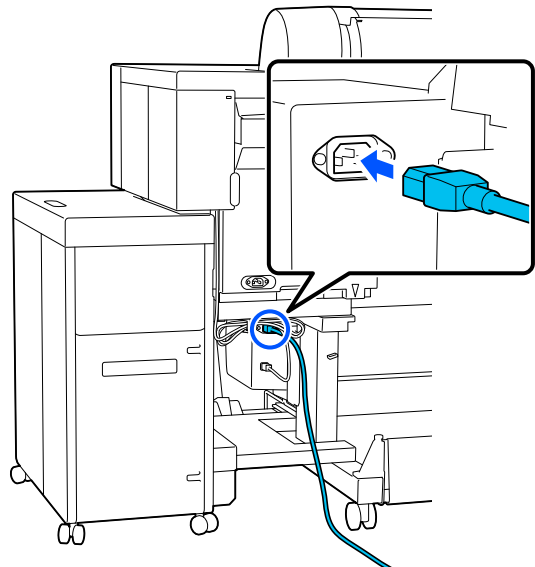
- 2** 自動巻き取りユニットにケーブルを取り付けます。



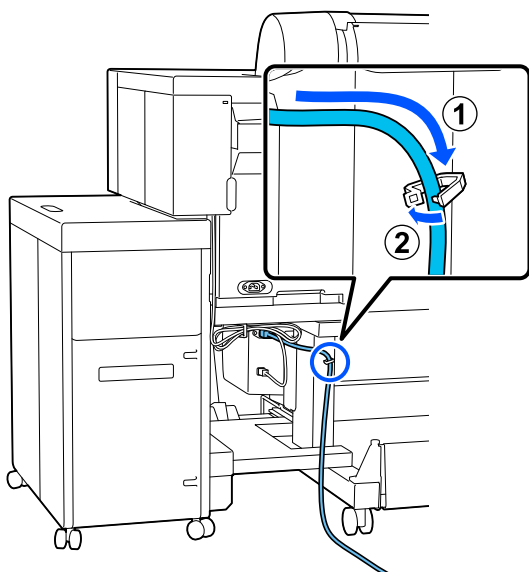
- 3** ケーブルを図のようにクランプに取り付けます。



- 4** 自動巻き取りユニットに電源コードを取り付けます。

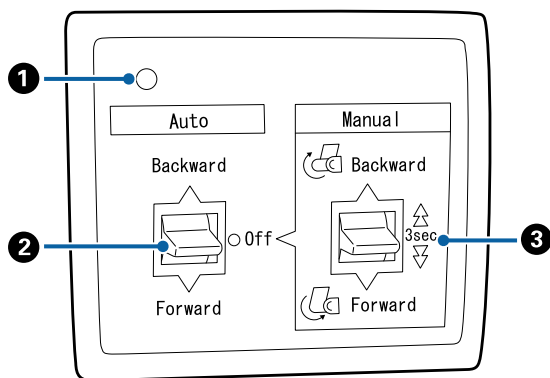


- 5** 電源コードを図のようにクランプに取り付けます。



操作パネルの使い方

自動巻き取りユニットの操作パネルの使い方を説明します。



① 電源ランプ

自動巻き取りユニットの状態を示します。

- 点灯 : 使用可能な状態です。
- 速めの点滅 : 動作中です。
- 遅めの点滅 : 省電力状態です。
- 間隔の長い点滅 : エラーが発生しています。
- 消灯 : 電源が入っていません。

② Auto スイッチ

自動巻き取りの方向を設定するスイッチです。

- Backward : 印刷面を内側にして巻き取ります。
- Forward : 印刷面を外側にして巻き取ります。
- Off : 巻き取りません。

③ Manual スイッチ

手動巻き取りの方向を設定するスイッチです。
Auto スイッチが Off のときに機能します。

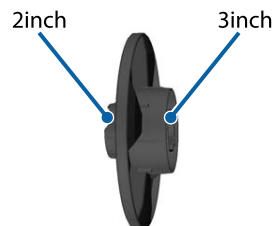
- Backward : 印刷面を内側にして巻き取ります。
3秒以上押し続けると速くなります。
- Forward : 印刷面を外側にして巻き取ります。
3秒以上押し続けると速くなります。

紙管の取り付け方

!重要

- 印刷するロール紙と同じサイズ（幅、芯径）の紙管を使用してください。
紙管のサイズ（幅、芯径）が異なると、正しく巻き取られないことがあります。
- 紙管が変形していたり、表面に損傷があったりしたときは、巻き取り紙管として使用できません。

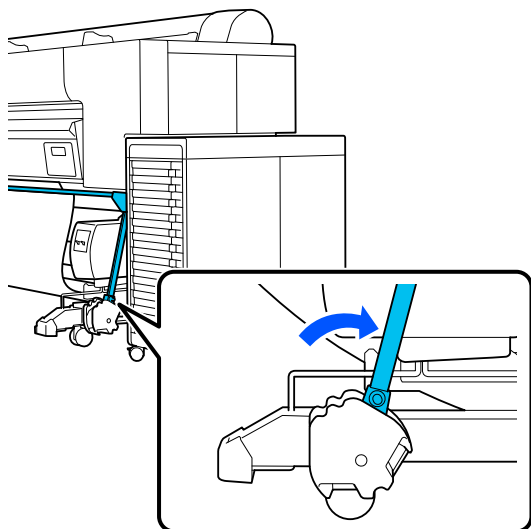
自動巻き取りユニットへのフランジの取り付けは、使用する紙管サイズ（芯径）によって向きが異なります。



1 本機が以下になっていることを確認します。

- 本機の電源が入っていて、自動巻き取りユニットの電源ランプが点灯している
- ロール紙が本機に正しくセットされている
👉 「ロール紙のセットと取り外し」 35 ページ

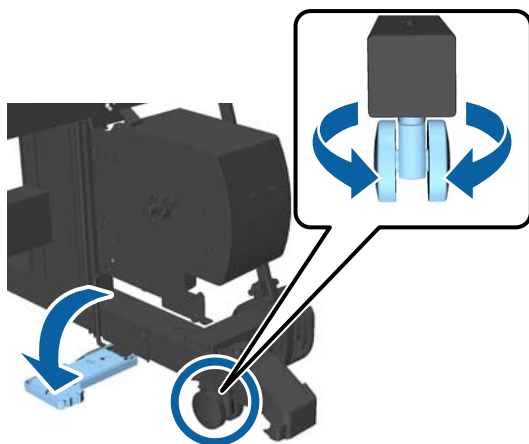
- サポートバーは収納ポジションになっている



- スタンドに取り付けたセンサーが倒れていて、手前のキャスターがスタンドと平行になっている

参考

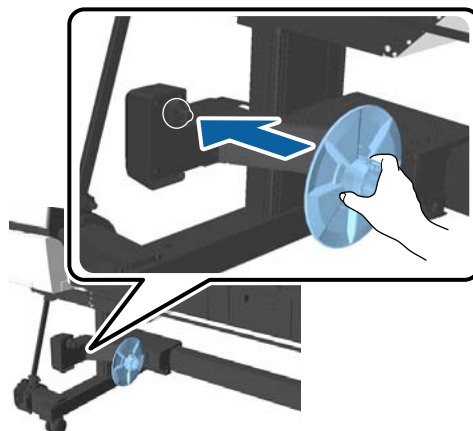
奥側のセンサーは床に着くなど傾きすぎていると、巻き取りエラーになることがあります。傾きすぎているときは図のような平らな状態に直してください。



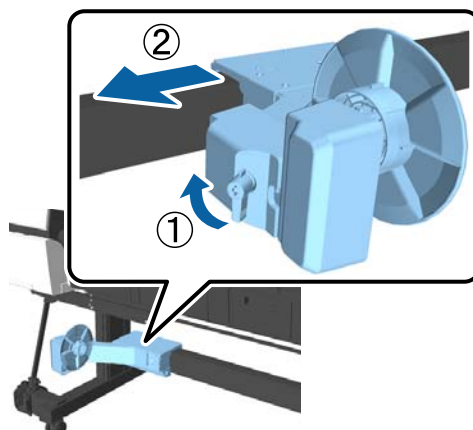
- 排紙バスケットの布が収納されている

[「布の収納方法」 49 ページ](#)

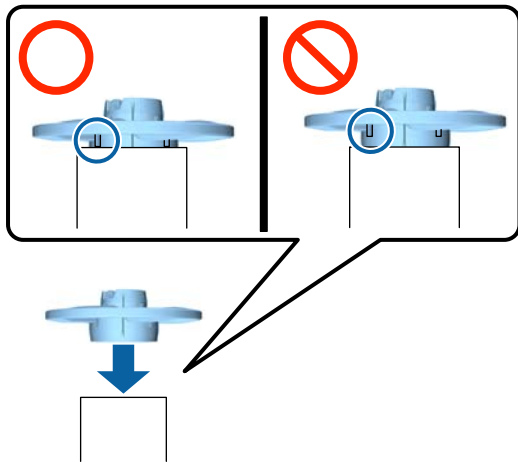
- 2 使用する紙管の径と、同じサイズ側の面のフランジ L のつまみをつまんで、本機に向かって左側のユニットに取り付けます。



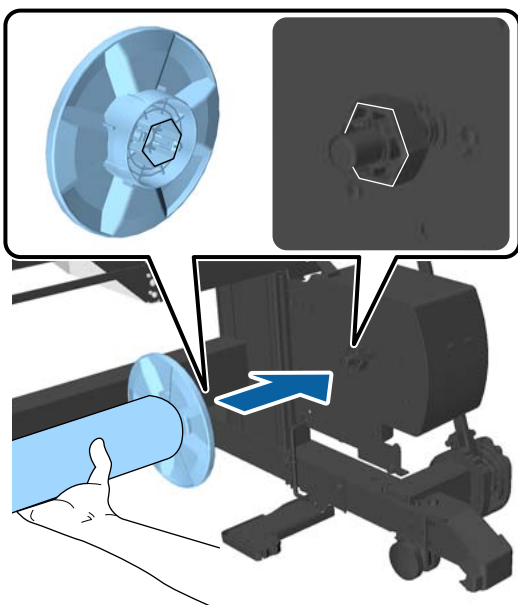
- 3 フランジ L を取り付けしたユニットのロックを解除して、取り付ける紙管の幅よりフランジが左側になるまで動かします。



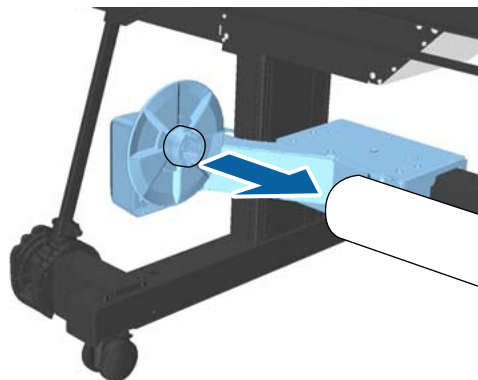
- 4** フランジ R を紙管に差し込みます。
紙管の径と同じサイズ側の面を、フランジの突出し部が紙管に当たるまで差し込んでください。



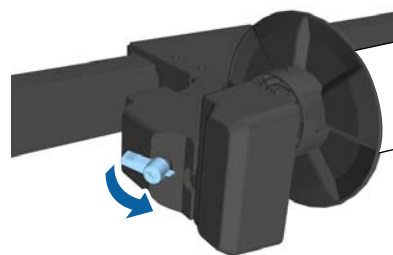
- 5** フランジを取り付けた紙管を本機に向かって右側のユニットに取り付けます。
接合部は六角形のため角度を合わせ、パチッと音がするまで差し込んでください。



- 6** 本機に向かって左側のユニットを動かして、紙管の側面にフランジを差し込みます。
フランジの突出し部に紙管が当たるまで、ユニットを動かします。



- 7** ユニートをロックします。




紙管がぐらつかず、固定されているか確認してください。

用紙の取り付け

ここでは、ロール紙を自動巻き取りユニットの紙管に取り付ける手順を説明します。
巻き取り方向により、取り付け方が異なります。

！重要

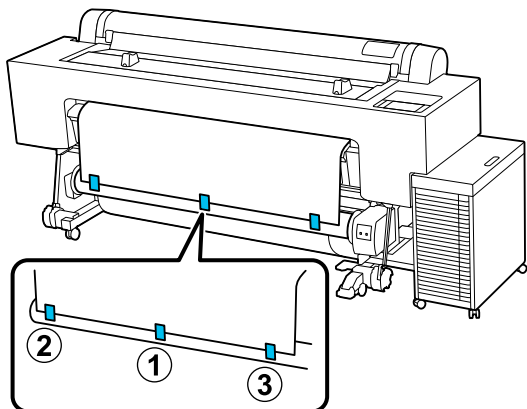
紙管に巻き付けた用紙を強く引っ張って取り外さないでください。用紙を強く引っ張ると、自動巻き取りユニットが壊れるおそれがあります。

- 1**  (Menu) - [用紙設定] - [巻き取り準備] を選択します。

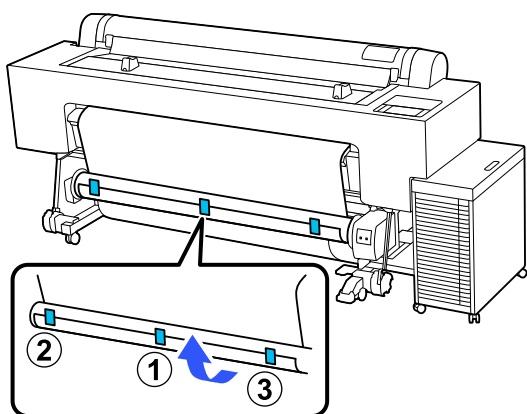
用紙が紙管まで送られます。

- 2** 用紙の先端を紙管に貼り付けます。
市販のテープで中央、左右の順に貼り付けます。

外巻き



内巻き



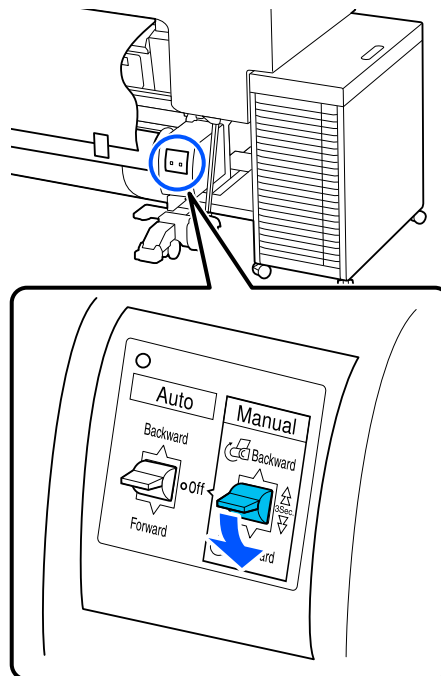
参考

厚みがあったりコシがある用紙は、必要に応じてテープを3ヵ所以上貼り付けてください。

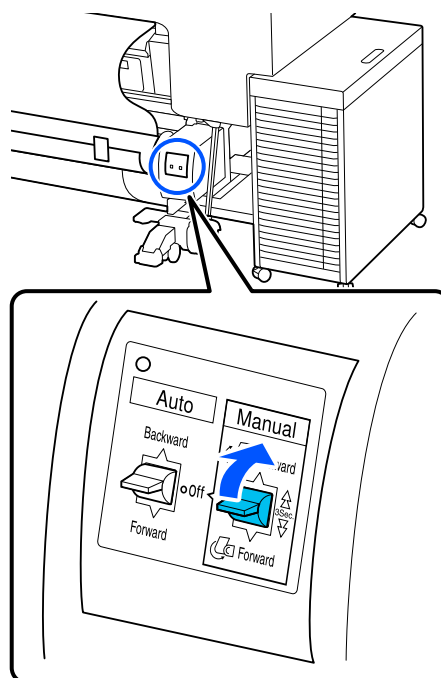
- 3** **☰ (Menu)** - [用紙設定] - [ロール紙] - [用紙送り/カット] - [送る] を押し、3周巻き取れる分の用紙を送ります。

- 4** **Manual** スイッチを巻き取り方向に押し続け、用紙が突っ張らない程度に巻き取ります。

外巻き : Forward 側



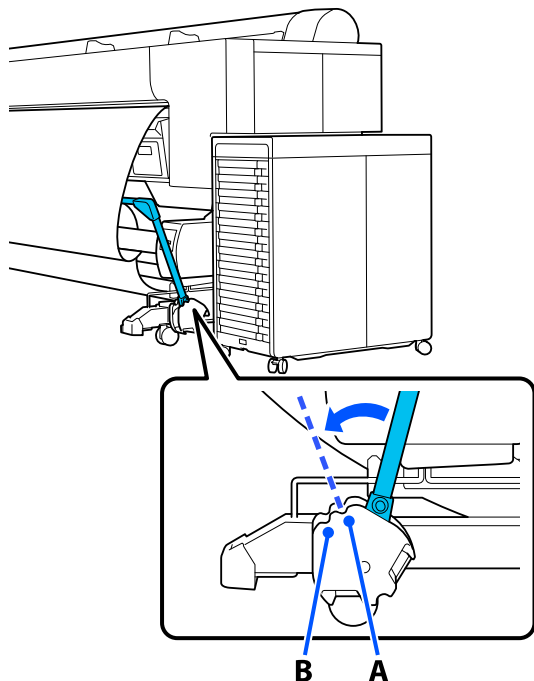
内巻き : Backward 側



用紙を巻き付けた後は、用紙と紙管の間に十分なたるみを持たせてください。用紙と紙管の間に十分なたるみがない場合は、**☰ (Menu)** - [用紙設定] - [ロール紙] - [用紙送り/カット] - [送る] を押し、十分なたるみを持たせてください。

- 5** サポートバーを **A** のポジションに移動させます。

A のポジションの詳細は、スタンド部に貼ってあるラベルをご覧ください。



- 6** 巻き取る用紙の幅に合わせてテンショナーを組み立てます。

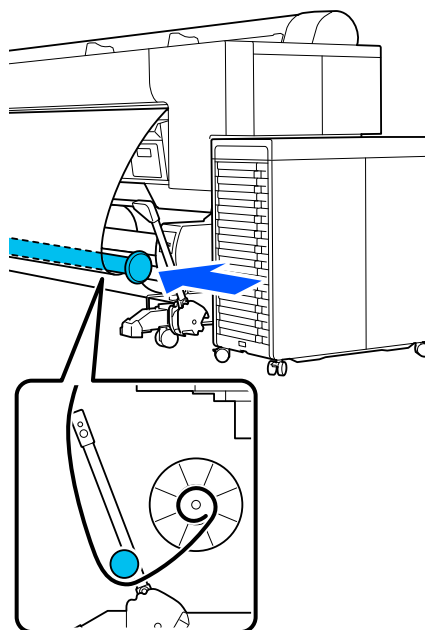
🔗 [「テンショナーの使い方」 56 ページ](#)

- 7** テンショナーをロール紙のたるみ部分に入れます。

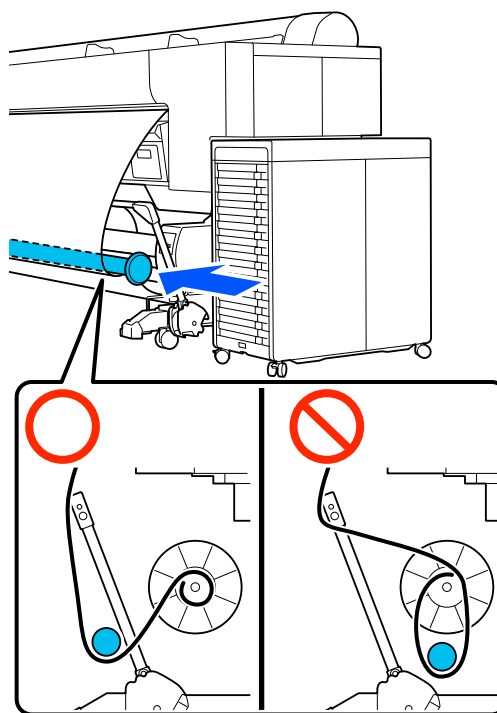
テンショナーが必要な用紙は、以下をご覧ください。

🔗 [「エプソン製専用紙」 157 ページ](#)

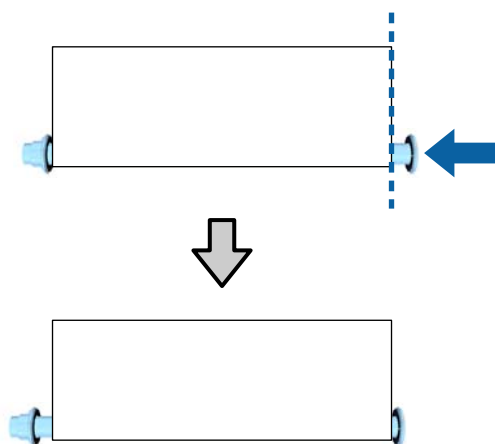
外巻き



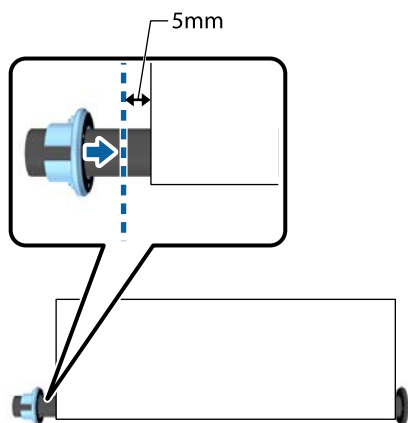
内巻き



8 テンショナーのフランジ R を用紙右端に合わせます。

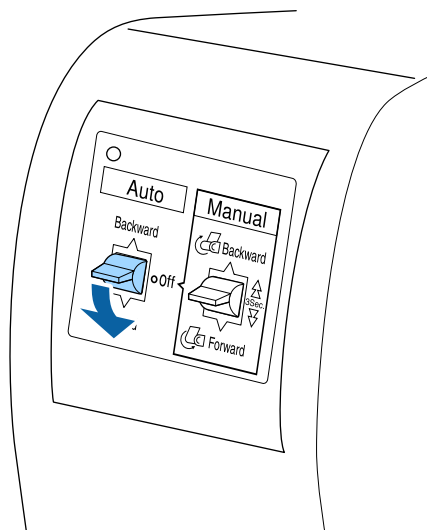


9 用紙左端との隙間が 5mm くらいになるように、テンショナーのフランジ L を動かします。

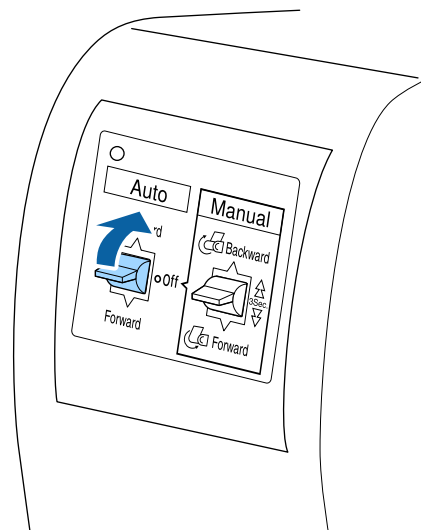


10 Auto スイッチを巻き取り方向にセットします。

外巻き：Forward 側



内巻き：Backward 側



テンショナーの使い方

テンショナーは、以下の用紙を内巻きで巻き取るときに必ず使用してください。

- プロフェッショナルフォトペーパー<薄手光沢>
- プロフェッショナルフォトペーパー<薄手半光沢>

- PX マット紙<薄手>

上記以外の組み合わせでも使用できます。使用すると以下のようにできます。

- きつく巻き取れる
- 持ち運び時の巻きほぐれを軽減できる

テンショナーが使える用紙の詳細は、用紙一覧をご覧ください。

📄 [「エプソン製専用紙」157 ページ](#)

テンショナーは、巻き取る用紙の幅によって使用するパイプの本数が以下のように異なります。

パイプ大	
パイプ小	

用紙幅	パイプ大 (本)	パイプ小 (本)
16~24inch	1	0
24.1~34inch	1	1
34.1~44inch	1	2
44.1~54inch	1	3
54inch を超える	1	4

テンショナーの組み立て

- 1 テンショナー用のフランジ R にパイプ大を取り付けます。



- 2 フランジ R に取り付けられたパイプ大に、パイプ小を取り付けます。



- 3 巻き取る用紙の幅によって、さらにパイプ小を継ぎ足します。

- 4 つなぎ合わせたパイプの端に、フランジ L を取り付けます。

フランジ L は固定されません。自動巻き取りユニットに巻き付けた用紙のたるみ部分にセットした後で調整します。



組み立てたテンショナーのたるみ部分へのセット方法とフランジ L の調整方法は、以下の手順の中で確認してください。

📄 「用紙の取り付け」 53 ページ

用紙の取り外し

自動巻き取りユニットからの用紙の取り外し方を説明します。

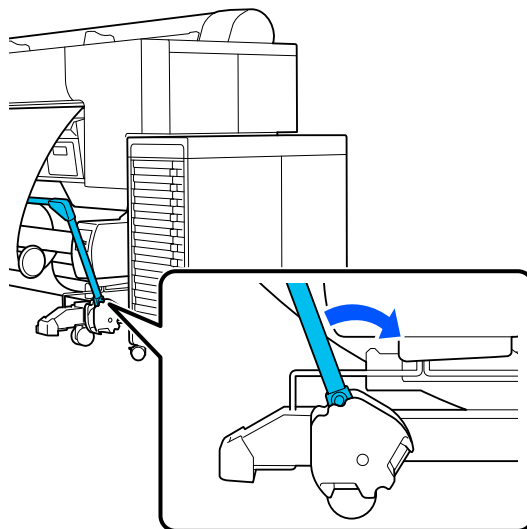
⚠️ 注意

自動巻き取りユニットから巻き取った印刷物を取り外す作業は、左右をそれぞれ 1 人で持って行ってください。

1 人だけで行くと、巻き取った印刷物が落下して、けがをするおそれがあります。

- 1 自動巻き取りユニットの **Auto** スイッチを **Off** にします。

- 2 サポートバーを収納ポジションに移動します。



- 3 テンショナーを取り出します。

- 4 用紙をカットし、切り離れた用紙を最後まで巻き取ります。

【カット後の巻き取り】が【ON】のとき

カット後に用紙が自動で巻き取られます。

カット時は印刷面が床に接触しないように用紙を手で支えてください。用紙が全て巻き取られないときは、必要に応じて Auto スイッチを Off にしてから、Manual スイッチで巻き取ってください。

【カット後の巻き取り】が【OFF】のとき

カット後に用紙が自動で巻き取られません。

印刷面が床に接触しないように手で支えながら用紙を以下の手順でカットして、手動で巻き取ってください。

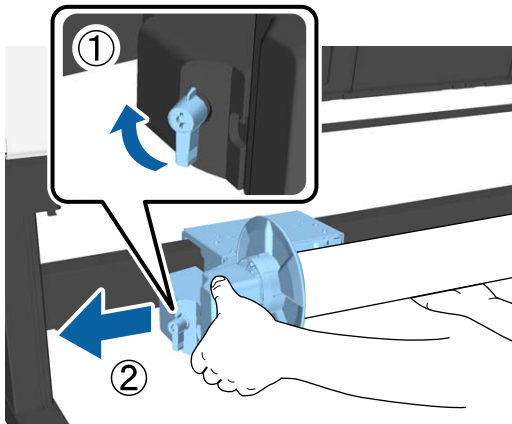
- ① Auto スイッチを Off にします。
- ② 用紙をカットします。
- ③ Manual スイッチを巻き取りの方向に応じて Forward 側または Backward 側に押し続けます。

📄 「手動カットの方法」 40 ページ

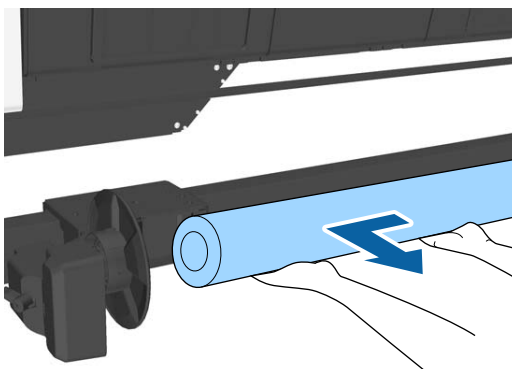
- 5 紙管から巻きほぐれないようにテープで固定します。

- 6** 本機に向かって左側のユニットのロックを解除して、ユニットを紙管から取り外します。

ユニットを取り外すときは、紙管を落とさないように片手で支えてから行ってください。



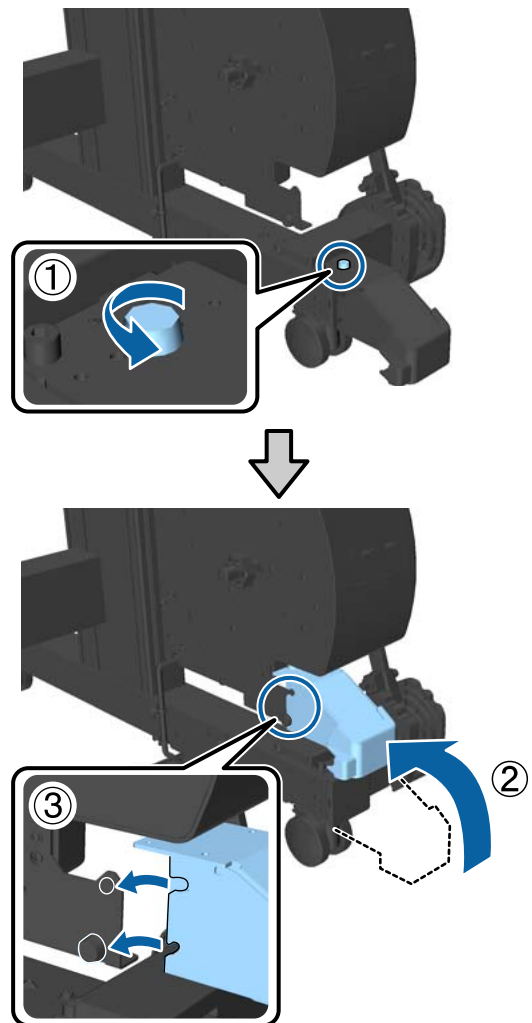
- 7** 紙管を自動巻き取りユニットから取り外します。



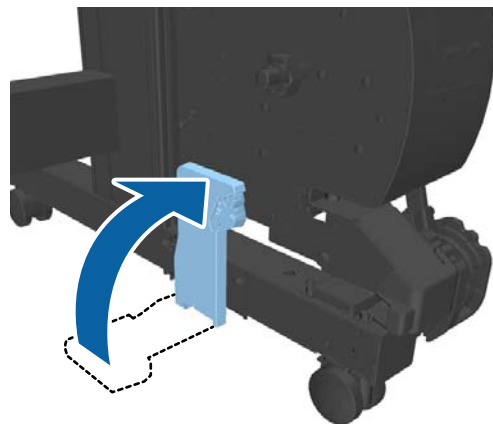
センサーの収納方法

排紙バスケットの使用時や本機を移動するときは、自動巻き取りユニットのセンサーを収納します。

- 1** 手前側のセンサーのネジを緩めて取り外し、その上のユニットに掛けます。



- 2** 奥側のセンサーをたたみます。



基本的な印刷方法 (Windows)

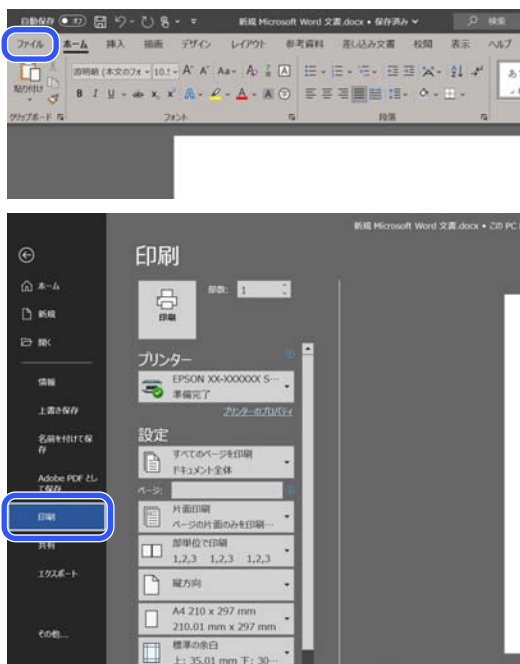
印刷は、印刷するデータを作成したアプリケーションソフトから実行します。印刷の基本的な操作手順は、以下の通りです。

印刷の実行方法

1 本機の電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

- 👉 「ロール紙のセットと取り外し」 35 ページ
- 👉 「単票紙(厚さ 0.8mm 以下)のセットと取り外し」 36 ページ
- 👉 「ボード紙のセットと取り外し」 37 ページ

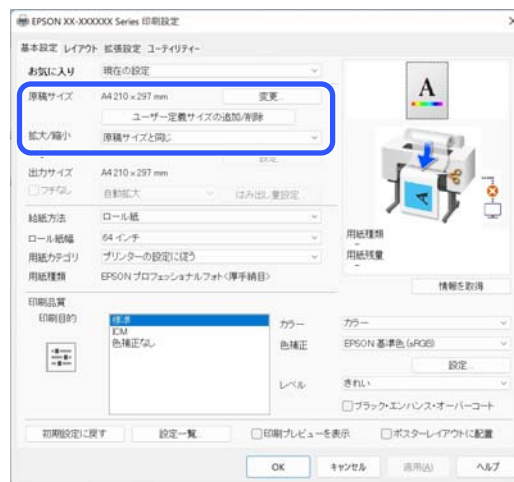
2 データを作成したら【ファイル】メニューの【印刷】(または【プリント】)をクリックします。



3 本機が選択されていることを確認し、【プリンターのプロパティ】または【プロパティ】をクリックして基本設定画面を表示させます。



4 【原稿サイズ】を設定します。アプリケーションソフトで印刷データ作成時に設定した用紙サイズを設定します。



5 【拡大/縮小】で原稿サイズのまま印刷するのか拡大して印刷するのかを設定します。

【原稿サイズと同じ】を選ぶと【出力サイズ】に原稿サイズで設定したサイズが表示され同じサイズで印刷されます。

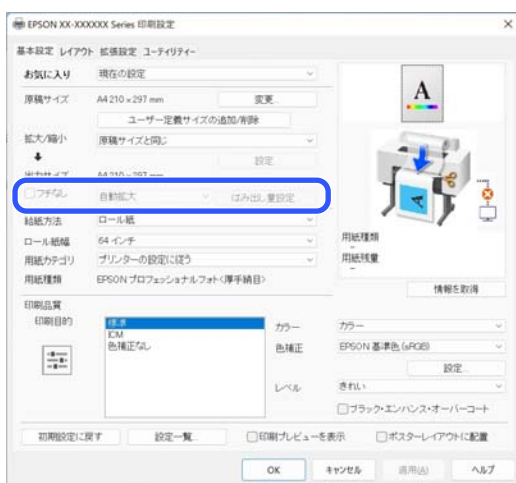
【ロール紙幅に合わせる】を選ぶと、プリンターにセットしたロール紙の幅いっぱいになるように拡大して印刷されます。【設定】をクリックしてロール紙幅を短辺にするか長辺にするかを設定できます。

その他に「出力サイズに合わせる」や「サイズを指定する」などに目的に応じて選択できます。「出力サイズに合わせる」や「サイズを指定する」を選んだときは「設定」をクリックして出力サイズを設定します。詳細はヘルプをご覧ください。



6 フチ (余白) のない印刷をするときは、フチなしにチェックを付けます。

必要に応じて、拡大の設定やはみ出し量の設定をします。



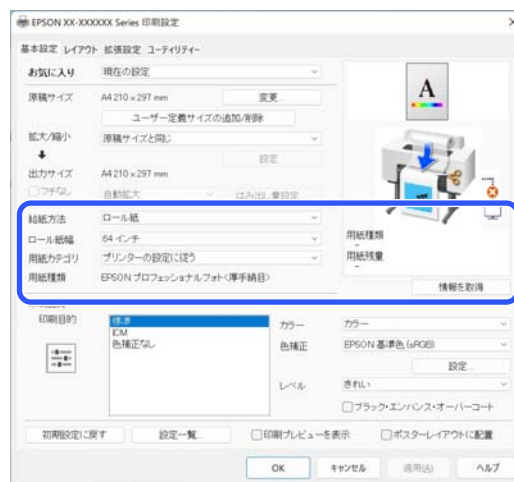
参考

用紙によってはフチなし印刷対応されていないため、フチなし設定できません。
フチなし印刷の詳細は、以下をご覧ください。
🔗 「使用可能な用紙幅」 167 ページ

7 「給紙方法」、「ロール紙幅」 / 「用紙サイズ」、「用紙カテゴリ」を設定します。

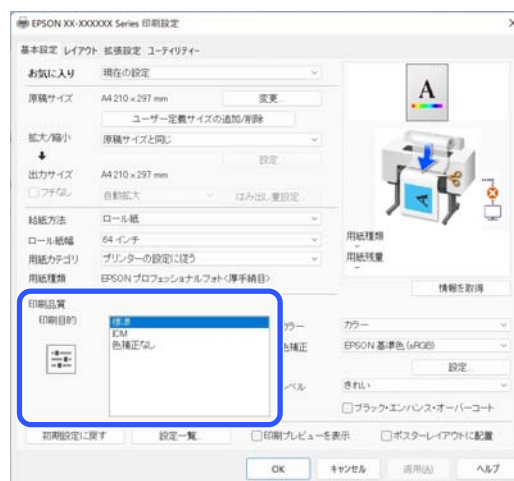
「用紙カテゴリ」を「プリンターの設定に従う」にしていると、プリンタードライバー起動時にプリンターで設定している用紙種類を自動的に取得して表示します。プリンタードライバー起動後にプリンターの用紙種類を変更したときは、「情報を取得」をクリックします。

「用紙カテゴリ」を「プリンターの設定に従う」以外にしたときは、「用紙カテゴリ」と「用紙種類」を選択します。



8 印刷品質を設定します。

「印刷目的」を選択します。必要に応じて「カラー」、「色補正」、「レベル」を設定します。



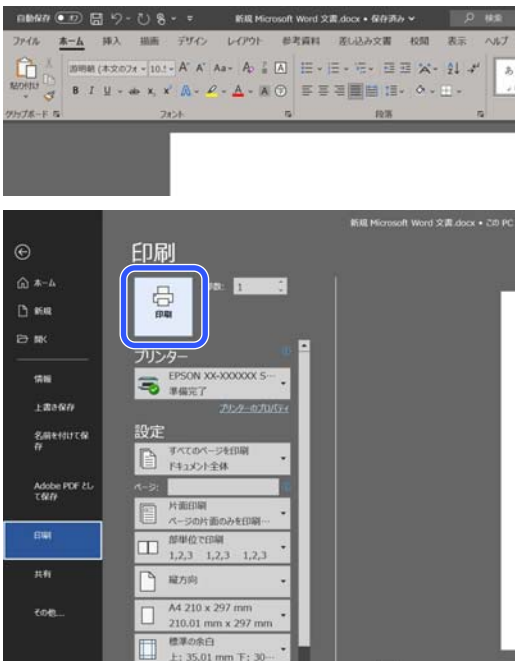
9 設定した内容を確認します。

設定した内容が右側のイラストに反映されていますので、問題ないか確認します。



10 [OK] ボタンをクリックします。

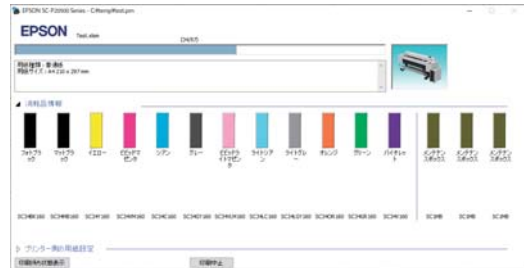
11 設定が完了したら、[印刷] をクリックして印刷を実行します。



画面上にプログレスバーが表示され、印刷が始まります。

印刷の中止

印刷を開始すると以下の画面が表示され、進行状況（コンピュータの処理状況）を示すプログレスバーが表示されます。[印刷中止] をクリックすると印刷が中止されます。



この画面ではインク残量の目安/型番情報なども確認できます。

印刷中にエラーが生じたときやインクパックの交換が必要なときは、エラーメッセージが表示されます。



プログレスバーの画面が表示されないとき

1 タスクバーにあるプリンターのアイコンをクリックします。



アイコンが表示される、されないは Windows での設定によります。

- 2** 中止したい印刷データを選択し、【ドキュメント】メニューの【キャンセル】をクリックします。

全ての印刷データを中止するときは、【プリンタ】メニューの【すべてのドキュメントの取り消し】をクリックします。



本機へのデータ転送が終了していると、上記画面に印刷データは表示されません。

本機で印刷を中止する

本機で中止する方法は、以下をご覧ください。

[📄 「ホーム画面の見方」 13 ページ](#)

基本的な印刷方法 (Mac)

印刷の実行方法

- 1** 本機の電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

[📄 「ロール紙のセットと取り外し」 35 ページ](#)

[📄 「単票紙\(厚さ 0.8mm 以下\)のセットと取り外し」 36 ページ](#)

[📄 「ボード紙のセットと取り外し」 37 ページ](#)

- 2** データを作成したら、アプリケーションソフトで、【ファイル】メニュー-【プリント】などをクリックします。

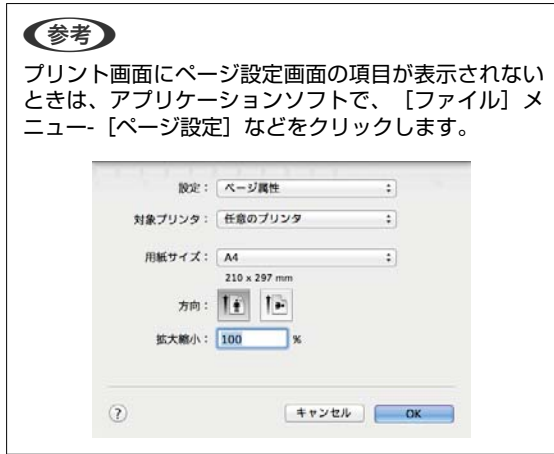


- 3** 本機が選択されていることを確認します。



本機が選択されていないときはプルダウンメニューボタン (❶) をクリックして本機を選択します。

画面の下半分 (❷) が表示されていないときは、[詳細を表示] をクリックします (❸) 。

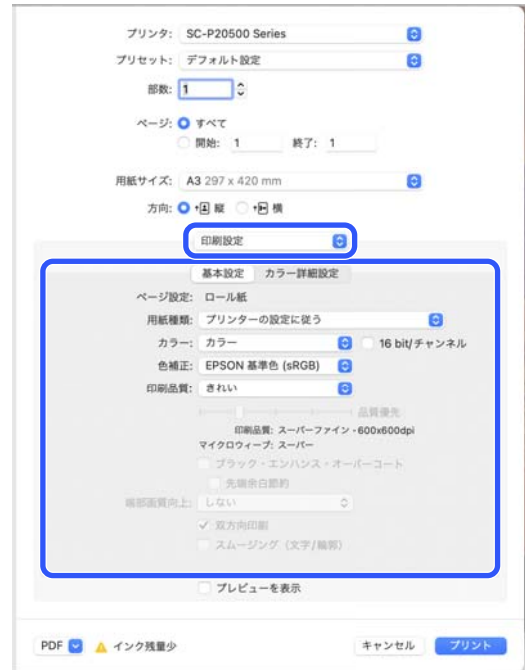


4 [用紙サイズ] で出力用紙のサイズを設定します。

[用紙サイズ] では、フチなし方法、給紙方法も設定します。



5 一覧から [印刷設定] を選択し、[基本設定] の設定を確認します。



[ページ設定] は、[用紙サイズ] の設定に応じて表示されます。

[用紙種類]、[カラー]、[色補正]、[印刷品質] を必要に応じて設定します。

6 設定した内容を確認します。

設定した内容が右側のイラストに反映されていますので、問題ないか確認します。

7 設定が完了したら、[プリント] をクリックして印刷を実行します。

印刷の中止

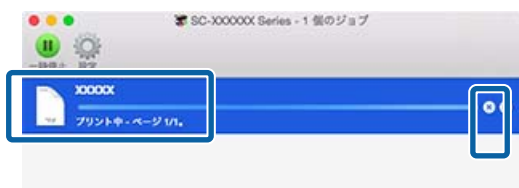
コンピューターから本機へのデータ転送が終了しているときは、コンピューターからは印刷を中止できません。本機で中止してください。本機で中止する方法は、以下をご覧ください。

🔗 [「ホーム画面の見方」13 ページ](#)

- 1 Dock 内のプリンターアイコンをクリックします。



- 2 中止したい印刷データをクリックして、[削除]をクリックします。



本機へのデータ転送が終了していると、上記画面に印刷データは表示されません。

印刷可能領域

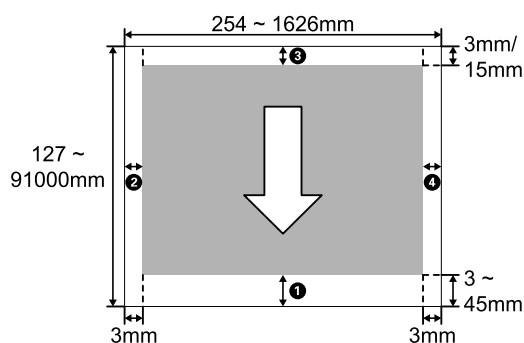
本機で印刷できる領域の説明をします。

以下の設定値を越える値でアプリケーションソフトの余白設定をしているときは、はみ出す部分は印刷されません。例えば、本機のメニューで左右余白を 15mm に設定しているときに、アプリケーションソフトで用紙幅いっぱいを作成したデータを印刷すると左右 15mm 分は印刷されません。

先端余白が少ないと、使用環境や用紙によっては色ムラが発生することがあります。その際は、先端余白を多く取ってください。

ロール紙の印刷可能領域

下図のグレーの部分が発印刷可能領域です。イラスト内の矢印は、排紙方向を示しています。



エプソン製専用紙使用時

余白の値は以下の通りです。

①,③=15mm

②,④=3mm

ただし以下の用紙では ① の値が 15mm 以上になります。

- ①=20mm になる用紙
EPSON プロフェッショナルフォト<厚手光沢>/<厚手半光沢>/<厚手絹目>/<厚手微光沢>
- ①=45mm になる用紙
UltraSmooth Fine Art paper/バライタ/ファインアート紙 マット

エプソン製専用紙で余白を変更したいときは、用紙メニューの [ユーザー用紙設定] で [参照用紙種類の変更] からお使いの用紙を選択して [ロール紙余白] を設定します。

ユーザー用紙使用時

ユーザー用紙の余白は、メニューの [先端/後端余白] の設定値によって下表のように異なります。

[先端/後端余白] の設定 [「用紙設定」 110 ページ](#)

* は初期設定値です。

ロール紙余白の設定値	余白の値
標準*	①,③=15mm
	②,④=3mm
先端 15mm/後端 15mm	①,③=15mm
	②,④=3mm
先端 20mm/後端 15mm	①=20mm
	③=15mm
	②,④=3mm
先端 45mm/後端 15mm	①=45mm
	③=15mm
	②,④=3mm
先端 3 mm/後端 3 mm	①,②,③,④=3mm

！重要

- ロール紙の最終端が芯から外れるときは印刷が乱れます。最終端が印刷領域に掛からないようにしてください。
- 余白が変わっても印刷されるサイズは変わりません。

参考

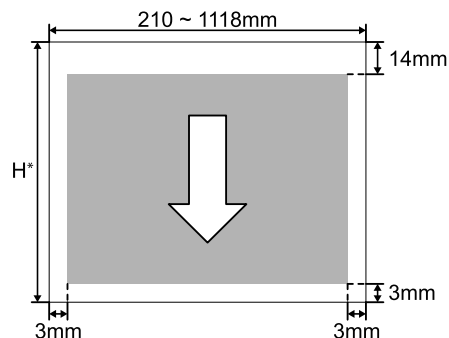
自動カットをしない複数ページ印刷時の 1 ページ目と 2 ページ目といった各ページ間の余白は、メニューのページ間余白で設定した数値になります。

[「用紙設定」 110 ページ](#)

単票紙の印刷可能領域

左右フチなし印刷時は、左右余白が 0mm になります。
(ボード紙はフチなし印刷できません)

下図のグレーの部分が印刷可能領域です。イラスト内の矢印は、排紙方向を示しています。



* 使用する用紙の厚さにより、以下の通り異なります。

用紙厚 0.08~0.8mm : 279.4~1580mm

用紙厚 0.8 ~1.5mm : 279.4~1030mm

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット (オプション)

オプションの Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用すると、Windows や Mac が搭載する書体をあらかじめ含んでいるため、フォントを置き換えずに出力できます。

また PS Folder の機能を使うと、PDF や EPS などのファイルをアプリケーションソフトを介さずに印刷できます。

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットで印刷する際は、PS ドライバーを使用してください。

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットの使用方法は、付属する「ソフトウェアのインストール」のシートをご覧ください。操作方法については、付属する CD からご覧ください。

Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用した印刷ができない、中断される場合

以下の場合、Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用した印刷はできません。

- **印字幅がプリンターの幅を超えている。**
印字幅がプリンター幅に収まるように、入力データもしくは印刷設定を変更してください。
また、自動回転を有効にすることで解決する場合もあります。

- **サポートされていない用紙種類が選択されている。**
用紙種類を見直して、再度印刷してください。

- **印刷データが破損している。**
印刷データを確認してください。必要があればデータを修正してください。

- **印刷データが複雑で処理できない。**
☰ (Menu) - [本体設定] - [プリンター設定] - [PS 設定] で、PDF レンダリングレベルを下げてみてください。(PDF ファイルの印刷のみ)

- **印刷データのファイルサイズが制限を超えている。**
ファイルサイズは 2GB 以下で作成してください。

- **PS ドライバーの印刷プレビューがグレースアウトしている。**
以下の状態になっていることを確認します。
 - 本機とコンピューターがネットワーク接続 (USB 接続除く) できている。
 - オプションストレージがオンになっている。

参考

☰ (Menu) - [本体設定] - [プリンター設定] - [PS 設定] から PS エラーシート印刷を有効にすると、問題があった場合にエラー詳細を印刷することができます。

SSD ユニットの使い方（オプション）

オプションの SSD ユニットを接続すると、SSD に文書を保存して、必要なときに閲覧や印刷、ファイルとして出力などができます。

データを保存するスペースのことを「ボックス」と呼びます。よく使うデータをボックスに保存しておく、コンピューターを使わなくても素早く簡単にデータを印刷できます。


！重要

ボックス内のデータは、次のようなときに消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災による被害を受けたとき

上記に限らず、また保証期間内であってもデータ消失・破損の責任は負いかねます。消失・破損したデータの復旧も責任を負いかねます。

参考

SSD ユニットを取り外すときは、 (Menu) - [本体設定] - [管理者用設定] - [オプションストレージ無効化] を選択してください。

種類		説明
共有ボックス	共有ボックス (固定)	誰でも文書の保存と利用ができます。ボックス名の変更やパスワードの設定はできません。また、ボックスを削除することもできません。
	共有ボックス	複数のボックスを作成して、文書の仕分けができます。ボックスにパスワードを設定すると、文書の保存と利用を一部のユーザーに限定できます。文書にパスワードを設定すると、文書ごとにアクセス制限もできます。

種類	説明
個人ボックス	ユーザー認証を導入しているときに、ログインしたユーザーだけが文書を保存して利用できます。他のユーザーがログインしたときには表示されません。1人のユーザーが持つ個人ボックスは1つだけです。

プリンタードライバーから SSD ユニットを使用する

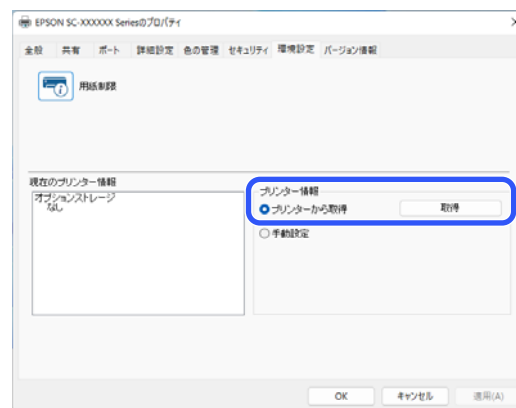
プリンタードライバーから SSD ユニットを使用するにはプリンタードライバー画面で設定が必要です。

Windows

1 プリンターのプロパティ画面で環境設定を選択します

2 [プリンターから取得] を選択して、[取得] を押します。

[現在のプリンター情報] 欄に [オプションストレージ] : [あり] と表示されると、SSD ユニットを使用することができます。



Mac

- 1 プリンターのプロパティ画面で「ボックス保存設定」を選択します。



- 2 「ボックス保存設定」画面で設定します。




SSD ユニットを使用することができます。



ボックスを作成する

管理者またはユーザーが共有ボックスを作成できます。ただし、ユーザーが作成できるのは [Menu] - [本体設定] - [ボックス設定] - [共有ボックスの利用制限] - [共有ボックスの利用許可] が [許可する] で [共有ボックスの操作権限] が [ユーザー許可] になっているときだけです。

[個人ボックス] は作成できません。

- 1 プリンターの操作パネルで  を選択します。

- 2 ボックス設定画面で各項目を入力します。

- ボックス番号：
空き番号が自動で割り振られます。
- ボックス名(必須項目)：
30文字以内の任意の名称を入力します。
- ボックスパスワード：
ボックスの利用をパスワードで制限するときに設定します。設定すると、ボックスへの文書保存やボックス内文書の閲覧、ボックスの操作などにパスワードの入力が必要になります。
- 文書の自動削除設定：
保存された文書を自動で削除するかどうか設定します。

ボックスにデータを保存する

コンピューターから文書をボックスに保存する (Windows)

プリンタードライバーから文書を印刷するときにボックスを選択して保存できます。文書を印刷しないで印刷データをボックスに保存することもできます。

- 1 プリンタードライバーで、[拡張設定] タブを開きます。

- 2 [印刷方法] から [ボックス保存と印刷] を選択します。

参考

文書を印刷しないで印刷データをボックスに保存する場合は [印刷方法] から [ボックス保存] を選択します。

- 3 [設定] をクリックします。

- 4 ボックス種類を選択します。

- 5 共有ボックスを選択したときは番号、パスワードを設定します。

参考

[パスワード] がわからないときは管理者に問い合わせてください。

- 6 必要に応じてその他の項目を設定して [OK] をクリックします。

- 7 ボックス保存時の印刷データの解像度を変更する場合は、[基本設定] タブ - [印刷品質] - [詳細設定] をクリックし、品質詳細設定画面で印刷品質を設定して [OK] をクリックします。

- 8 [基本設定] タブ、[拡張設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。

- 9 [印刷] をクリックします。

コンピューターから文書をボックスに保存する（Mac）

プリンタードライバーから文書を印刷するときにボックスを選択して保存できます。文書を印刷しないで印刷データをボックスに保存することもできます。

- 1 プリンタードライバーの **Epson Printer Utility** 画面で [ボックス保存設定] をクリックします。

- 2 保存先などを設定して [OK] をクリックします。

- 3 プリンタードライバー画面のポップアップメニューから印刷設定を選択します。

- 4 印刷方法から [ボックス保存と印刷] を選択します。

参考

文書を印刷しないで印刷データをボックスに保存する場合は印刷方法から [ボックス保存] を選択します。

- 5 必要に応じてその他の項目を設定します。

- 6 プリントをクリックします。

ボックスに保存したデータを利用する

ボックス内のデータを印刷する

- 1 プリンターの操作パネルで [ボックス] を選択します。

- 2 印刷したい文書が保存されているボックスを選択して、[開く] を選択します。

- 3 ファイルを選択します。

- 4 印刷部数を設定します。

- 5 必要に応じて印刷設定をします。

- 6 ◇ をタップします。

ボックスや文書を管理する

ボックスや文書を検索する

以下をキーワードにしてボックスや文書を検索できます。

- ボックスを検索するとき：ボックス番号またはボックス名
- 文書を検索するとき：文書名またはユーザー名

1 プリンターの操作パネルで [ボックス] を選択します。

2 ボックス一覧画面の検索窓に、キーワードを入力します。

文書を検索するときは、文書一覧画面で同様に検索してください。

ボックスに保存した文書を削除する

1 プリンターの操作パネルで [ボックス] を選択します。


2 削除する文書が保存されているボックスを選んで、[開く] を選択します。


3 文書を選んで、[削除] を選択します。

複数の文書を選んで一度に削除することもできます。

保存期間を変更するまたは無期限に設定する


ボックスに保存された文書は、初期設定では自動で削除されない設定になっています。

管理者またはユーザーは保存期間を変更または無期限に設定することができます。ただし、ユーザーが作成できるのは  (Menu) - [本体設定] - [ボックス設定] - [共有ボックスの利用制限] - [共有ボックスの利用許可] が [許可する] で [文書自動削除の設定権限] が [ユーザー許可] になっているときだけです。

1  (Menu) - [本体設定] - [ボックス設定] - [共有ボックスの文書自動削除設定] の順に選択します。

2 共有ボックス内文書の自動削除設定を変更します。

ボックスを削除する

管理者またはユーザーは共有ボックスを削除できます。ただし、ユーザーが削除できるのは  (Menu) - [本体設定] - [ボックス設定] - [共有ボックスの利用制限] - [共有ボックスの利用許可] が [許可する] で [共有ボックスの操作権限] が [ユーザー許可] になっているときだけです。


1 プリンターの操作パネルで [ボックス] を選択します。

2 削除するボックスを選択して、[削除] を選択します。

- パスワードが設定されたボックスは、パスワードの入力が必要です。ただし、管理者はパスワードを入力せずに削除できます。
- パスワードが設定されている文書が保存されているボックスは削除できません。ただし、管理者はこの場合でもボックス削除できます。
- ボックスを削除すると、ボックス内の文書も全て削除されます。

共有ボックスへの操作を制限する

共有ボックスを操作する権限を、管理者のみにするか、他のユーザーにも許可するかを設定します。

1  (Menu) - [本体設定] - [ボックス設定] - [共有ボックスの利用制限] - [共有ボックスの操作権限] の順に選択します。

2 [ユーザー許可] または [管理者のみ] を選択します。

プリンタードライバーの使い方 (Windows)

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、以下の2通りの方法で表示できます。

- アプリケーションソフトから表示する
☞ [「基本的な印刷方法 \(Windows\)」 59 ページ](#)
- コントロールパネルから表示する

コントロールパネルから表示する

プリントヘッドのノズルチェックやプリントヘッドのクリーニングなど本機のメンテナンスを行うときや、アプリケーションソフト共通の設定をするときは、以下の手順でコントロールパネルから表示します。

Windows 11

スタートボタンをクリックします。[設定] - [Bluetoothとデバイス] - [プリンターとスキャナー] の順にクリックします。お使いのプリンターをクリックして [印刷設定] をクリックします。

Windows 10

スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順にクリックします。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] をクリックします。

Windows 8.1/Windows 8

[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順にクリックします。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] をクリックします。

Windows 7

スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順にクリック。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] をクリックします。



プリンタードライバーの設定画面が表示されます。この後、各項目を設定します。ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタードライバーを表示したときの初期設定になります。

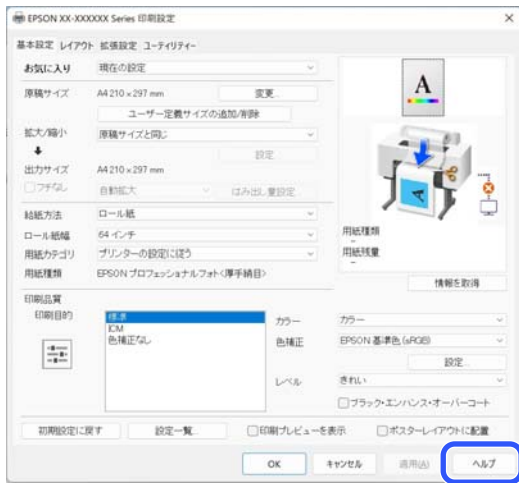
ヘルプの表示方法

プリンタードライバーヘルプは、以下の2通りの方法で表示できます。

- [ヘルプ] をクリックして表示する
- 確認したい項目上で右クリックして表示する

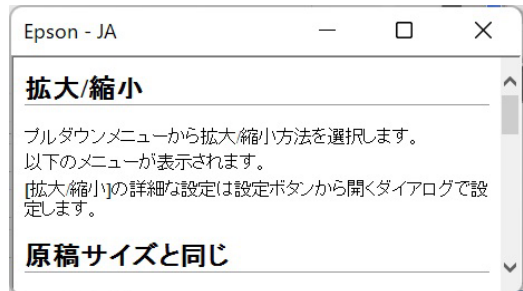
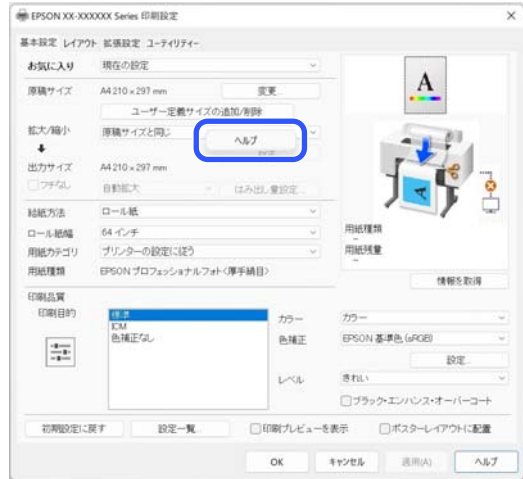
ヘルプボタンをクリックして表示する

ヘルプ画面を表示して、ヘルプを読むことができます。



確認したい項目上で右クリックして表示する

知りたい項目上で右クリックして、[ヘルプ] をクリックします。



プリンタードライバーのカスタマイズ

印刷目的や使い勝手に合わせて、設定を保存したり各設定の表示項目を変更したりできます。

各種設定をお気に入りとして保存

プリンタードライバーの全ての印刷設定値をお気に入りの項目として保存できます。またお気に入りには、あらかじめ目的に応じた推奨の設定値も保存されています。お気に入りに保存した設定を呼び出すことで効率良く、繰り返し同じ設定で印刷できます。

保存した設定は、基本設定画面の【お気に入り】から呼び出すことができます。

参考

- 設定は、最大 100 件まで保存できます。
- 任意の設定を選択して【削除】をクリックすると、設定を削除できます。

1 【基本設定】画面とページ設定画面の各項目を、お気に入りに保存したい内容に設定します。

2 【お気に入り】の【登録／削除】を選択します。

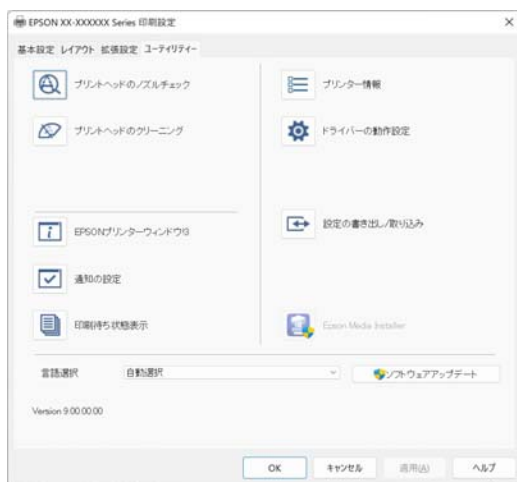


3 【設定名】にお好きな名称を入力し、【保存】をクリックすると、【設定リスト】に設定が保存されます。



ユーティリティータブの概要

プリンタードライバーの [ユーティリティー] タブから、以下のメンテナンス機能が実行できます。



プリントヘッドのノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。

印刷されたパターンがかすれたり、隙間が空いたりしているときは、プリントヘッドのクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

🔗 [「プリントヘッドのノズルチェック」 130 ページ](#)

プリントヘッドのクリーニング

印刷がかすれたり、隙間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

🔗 [「プリントヘッドのクリーニング」 132 ページ](#)

EPSON プリンターウィンドウ!3

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピューター画面で確認できます。

通知の設定

EPSON プリンターウィンドウ!3 画面で通知させるエラー表示の選択やユーティリティー呼び出しアイコンのタスクバーへの登録などを行えます。

参考

【通知の設定】画面で呼び出しアイコンにチェックを付けると、Windows タスクバーにユーティリティー呼び出しアイコンが表示されます。
このアイコンを右クリックすると、以下のメニューが表示されメンテナンス機能を実行できます。



プリンター情報

プリンターで利用者制限が設定されているときは、利用者情報の登録設定ができます。

印刷待ち状態表示

印刷待ちデータの一覧 (印刷キュー) 画面を表示します。印刷待ちデータの一覧 (印刷キュー) 画面では、印刷待ちデータの情報や印刷待ちデータの削除、再印刷などが実行できます。

ドライバーの動作設定

プリンタードライバーの基本動作に関する各種機能が設定できます。

設定の書き出し/取り込み

プリンタードライバーの全ての設定をファイルに保存/ファイルから取り込みます。複数のコンピューターに同一のプリンタードライバーの環境を作ることができるので、同じ設定で印刷したいときに便利です。

Epson Media Installer


用紙情報が操作パネルやドライバーにないときに、インターネット経由で用紙情報を追加することができます。

プリンタードライバーの使い方 (Mac)

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトまたはOSのバージョンにより表示手順が異なることがあります。

ヘルプの表示方法

プリンタードライバーの設定画面の  をクリックします。



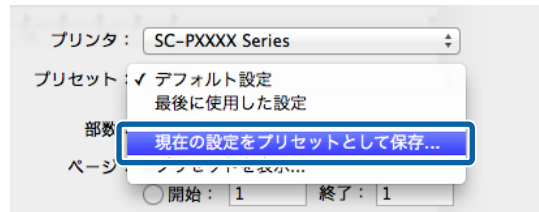
プリセットの使い方

よく使う設定情報(用紙サイズや基本設定の各項目)は、[プリセット]に名称を付けて保存できます。保存した設定を選択することで効率良く、繰り返し同じ設定で印刷できます。

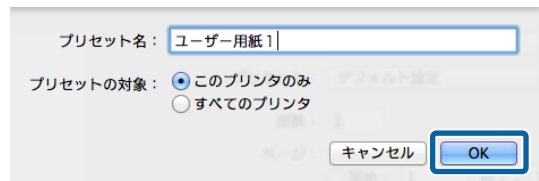
プリセットに保存

1 用紙サイズや印刷設定の各項目を、プリセットに保存したい内容に設定します。

2 [プリセット]で[現在の設定をプリセットとして保存...]をクリックします。



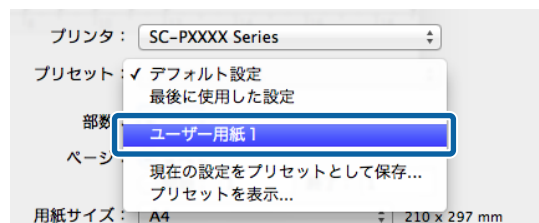
3 お好きな名称を入力して[OK]をクリックします。



参考

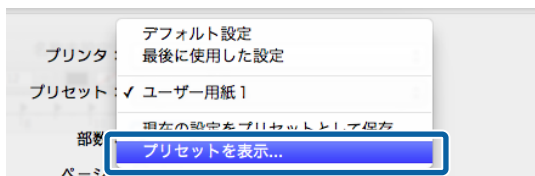
[プリセットの対象]で[すべてのプリンタ]を選択すると、お使いのコンピューターにインストールしている全てのプリンタードライバーから保存したプリセットを選択できます。

[プリセット]に設定が保存されます。以降は、[プリセット]で保存した設定を選択できます。

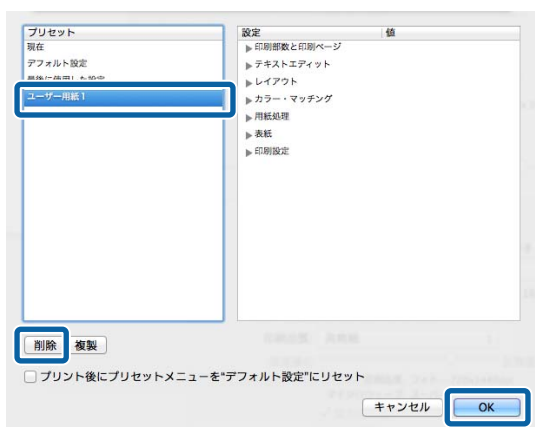


プリセットから削除

- 1 プリント画面の [プリセット] で [プリセットを表示...] をクリックします。



- 2 削除する設定を選択して [削除] をクリックして、[OK] をクリックします。



Epson Printer Utility 4 の使い方

Epson Printer Utility 4 では、ノズルチェックやプリントヘッドのクリーニングなどのメンテナンス機能が実行できます。プリンタードライバーをインストールすると、自動的に一緒にインストールされます。

Epson Printer Utility 4 の起動方法

- 1 アップルメニュー- [システム環境設定] / [システム設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとファクス]) の順にクリックします。
- 2 プリンターを選択して、[オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンターユーティリティを開く] の順にクリックします。

Epson Printer Utility 4 の機能

Epson Printer Utility 4 では、以下のメンテナンス機能を実行できます。



EPSON プリンターウィンドウ

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピュータ画面で確認できます。

プリントヘッドのノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。

印刷されたパターンがかすれたり、隙間が空いたりしているときは、プリントヘッドのクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

[🔗 「プリントヘッドのノズルチェック」 130 ページ](#)

プリントヘッドのクリーニング

印刷がかすれたり、隙間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

[🔗 「プリントヘッドのクリーニング」 132 ページ](#)

いろいろな印刷方法

拡大/縮小印刷

原稿の用紙サイズをプリンタードライバーで拡大または縮小して印刷します。ここでは、以下の2通りの方法を説明します。

横断幕や垂れ幕、あるいは正方形などの定形外サイズの印刷は以下をご覧ください。

☞ 「横断幕/垂れ幕/定形外サイズ印刷」 81 ページ

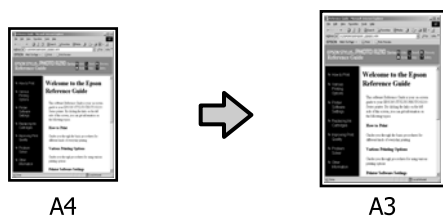
- ロール紙の幅に合わせる (Windows のみ)

印刷するロール紙の幅に合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。



- 出力サイズに合わせる

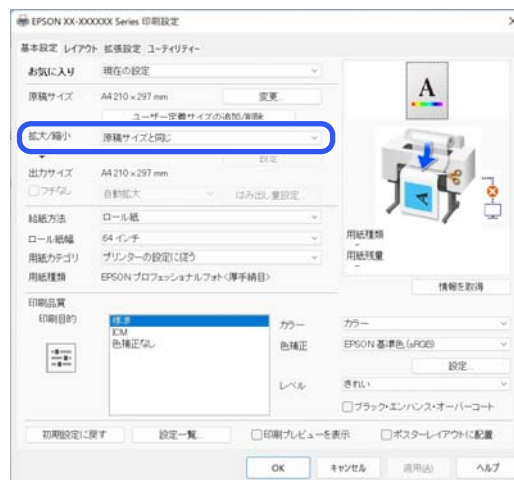
印刷する用紙サイズに合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。



ロール紙の幅に合わせて印刷 (Windows のみ)

- 1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示し、[原稿サイズ] で印刷データの用紙サイズと同じサイズを選択します。

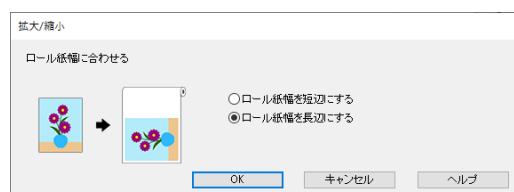
☞ 「基本的な印刷方法 (Windows)」 59 ページ



- 2 [拡大/縮小] で [ロール紙幅に合わせる] を選択して [設定] ボタンをクリックします。



- 3 [ロール紙幅を短辺にする] または [ロール紙幅を長辺にする] を選択します。



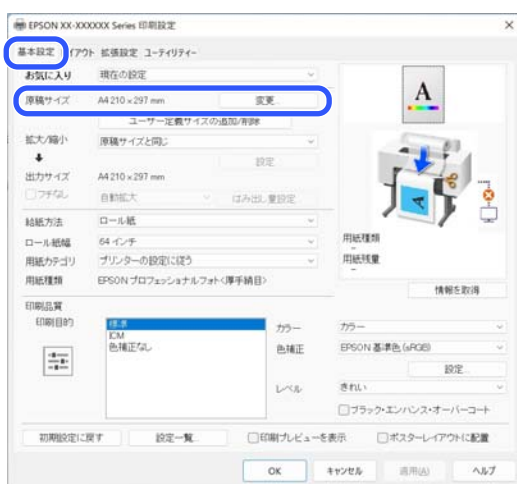
4 その他の設定を確認して印刷を行います。

出力サイズに合わせて印刷

Windows での設定

1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示し、**【原稿サイズ】**で印刷データの用紙サイズと同じサイズを選択します。

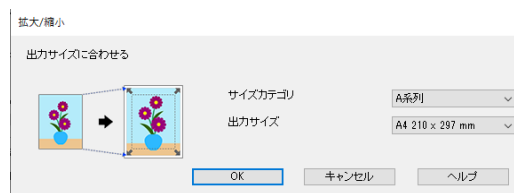
[「設定画面の表示」72 ページ](#)



2 **【拡大/縮小】**で**【出力サイズに合わせる】**を選択して**【設定】**ボタンをクリックします。



3 印刷する用紙サイズを選択します。



4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac での設定

1 プリント画面を表示し、**【用紙サイズ】**で出力用紙のサイズを設定します。

[「基本的な印刷方法 \(Mac\)」62 ページ](#)

2 一覧で**【用紙処理】**を選択して**【用紙サイズに合わせる】**にチェックを付けます。

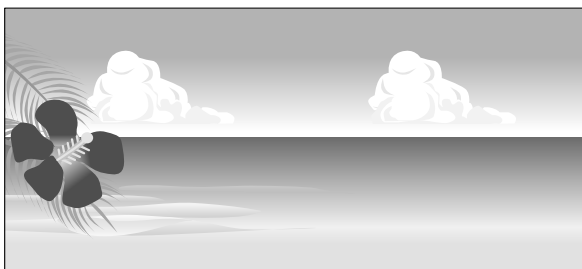
【出力用紙サイズ】に**【用紙サイズ】**で選択した用紙サイズが表示されていることを確認します。



3 その他の設定を確認して印刷を行います。

横断幕 / 垂れ幕 / 定形外サイズ印刷

横断幕や垂れ幕、あるいは正方形のサイズといった定形外の用紙サイズに印刷するときのために、あらかじめこれらの用紙サイズをプリンタードライバーに登録することができます。登録した用紙サイズはアプリケーションソフトのページ設定などから選択できるようになります。



設定できる用紙サイズは下表の通りです。

用紙幅	89 ~ 1626 mm
用紙長さ	Windows: 127 ~ 91000 mm Mac: 127 ~ 18288 mm

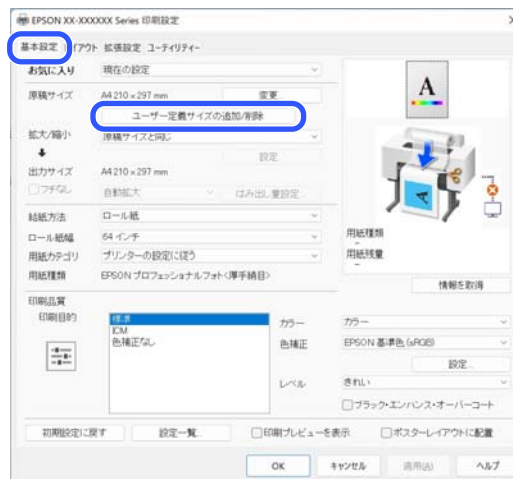
！重要

- 本機にセットできる用紙の最小サイズはロール紙か、単票紙かで異なります。最小サイズ以上の用紙をセットしてください。
詳細なサイズは以下をご覧ください。
[☞ 「使用可能な市販用紙」 166 ページ](#)
- Macのカスタム用紙サイズでは、本機にセットできない大きな用紙サイズを設定できますが、正常に印刷できません。
- アプリケーションソフトによって出力可能サイズに制限があります。

Windows での設定

- 1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示し、**「ユーザー定義サイズの追加/削除」** をクリックします。

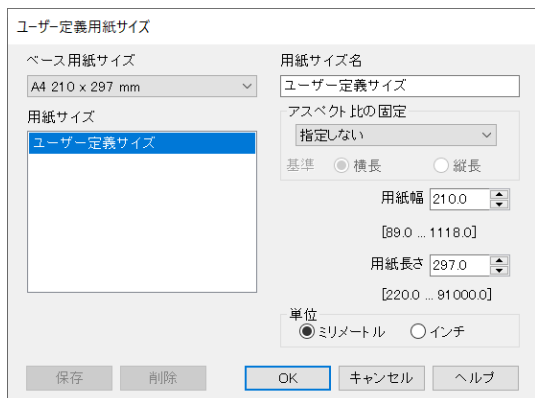
[☞ 「基本的な印刷方法 \(Windows\)」 59 ページ](#)



- 2 登録したい用紙サイズと、用紙のサイズ名称を設定し、**「保存」** をクリックします。

- **「用紙サイズ名」** : ここで入力した内容は、**「原稿サイズ」** や **「出力サイズ」** のサイズを選択するプルダウンメニューに表示されます。明確に設定したサイズがわかるように値を入力するか、用途が決まった用紙サイズならその用途を入力します。
例) 100 × 762 mm
ロビー掲示ポスター用
- **「ベース用紙サイズ」** : 使用する用紙に近い定形サイズを選択すると、**「用紙幅」** / **「用紙長さ」** にその数値が表示されます。

- [アスペクト比の固定]：縦横の比率を選択して、[基準]で[横長]か[縦長]を選択すると、[用紙幅]か[用紙長さ]の入力だけでサイズが設定できます。



参考

- 保存した内容を変更するときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存した用紙サイズを削除するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して[削除]をクリックしてください。
- 保存できる用紙サイズは 100 個です。

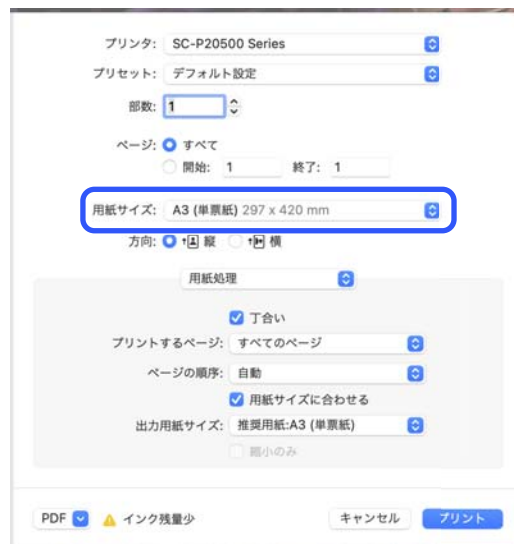
3 [OK] をクリックします。

これで基本設定画面の[原稿サイズ]や[出力サイズ]の[ユーザー定義]から、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。この後は、通常通り印刷を行います。

Mac での設定

1 プリント画面を表示し、[用紙サイズ]で[カスタムサイズを管理]を選択します。

📄 「基本的な印刷方法 (Mac)」 62 ページ



参考

お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

2 [+] をクリックし、用紙サイズ名を入力します。



3 [用紙サイズ]の[幅]と[高さ]、余白を入力して、[OK]をクリックします。

指定できるページサイズの範囲と余白の大きさは、プリンターの機種やプリンター本体の設定値により異なります。

📄 「印刷可能領域」 64 ページ



参考

- 保存した内容を変更したいときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを複製するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して [複製] をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを削除したいときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して [-] をクリックしてください。
- OS のバージョンにより、カスタム用紙の設定方法が異なります。OS 付属のマニュアルやヘルプなどでご確認ください。

4

[OK] をクリックします。

これで用紙サイズのポップアップメニューから、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。

この後は、通常通り印刷を行います。

色補正して印刷

本機が持つ広い色空間や階調性を最大限に活用して印刷したい方にお勧めです。ディスプレイの表示色とのマッチングは弱くなります。ここで設定した色補正(カラーマネージメント)は印刷データには保存されません。以下の色補正方法を選択できます。

- EPSON 基準色 (sRGB)
sRGB 空間に最適化して色補正を行います。
- Adobe RGB
Adobe RGB 空間に最適化して色補正を行います。
- ICM
画像データと印刷結果の色合わせのためのカラーマネージメントを行います (Windows のみ)。
📄 「カラーマネージメント印刷」 104 ページ
- オフ(色補正なし)
プリンタードライバーによる色補正は行いません。印刷データを作成したアプリケーションソフトでのカラーマネージメントの設定に基づき印刷を行うときに選択します。
📄 「カラーマネージメント印刷」 104 ページ

なお、上記色補正が選択されている状態で、[設定] をクリックすると、各色補正方法に対して、ガンマ、明度、コントラスト、彩度、カラーバランスの微調整ができます。お使いのアプリケーションソフトに色補正機能がないときなどに使います。

Windows での設定

1

カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

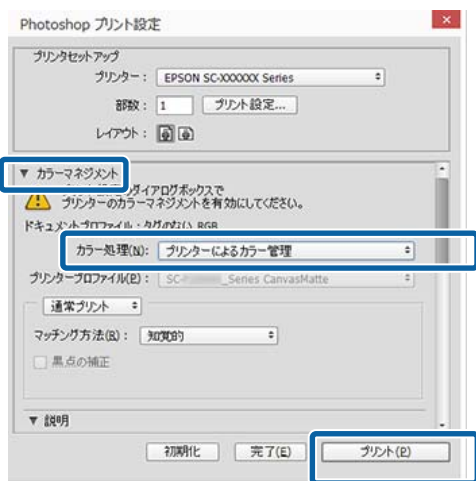
カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Elements 6.0 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
プリンターによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト
カラーマネージメントなし

Adobe Photoshop CC の設定例
[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネジメント] を選択し、[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



2 [プリント] をクリックすると、プリンタードライバーの [基本設定] 画面が表示されます。

3 [色補正] で目的の設定を選択します。



4 ガンマ、明度などの微調整が必要なときは [設定] をクリックします。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



参考

画面左側のサンプル画像で確認しながら補正値の調整ができます。また、カラーサークルを使用すれば、カラーバランスの微調整ができます。

5 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac での設定

1 カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

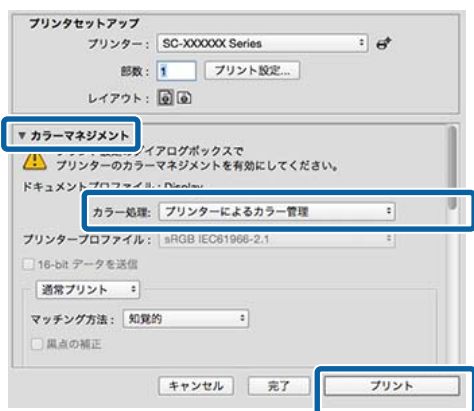
カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Elements 6.0 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
プリンターによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト
カラーマネジメントなし

Adobe Photoshop CC の設定例
[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネジメント] を選択し、[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



2 [プリント] をクリックすると、プリント画面が表示されます。

3 一覧から [カラー・マッチング] を選択し、[EPSON Color Controls] をクリックします。



参考

以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと [EPSON Color Controls] が選択できません。

- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降

4 一覧から [印刷設定] を選択し、[色補正] で目的の設定を選択します。



5 ガンマ、明度などの微調整が必要なときは [カラー詳細設定] をクリックします。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



6 その他の設定を確認して印刷を行います。

黒色の濃度をより濃くして印刷（ブラック・エンハンス・オーバーコート）

ブラック・エンハンス・オーバーコートは、印刷物の暗部やグレー部に対してライトグレーインクを上塗りすることで黒色の最大濃度をたかめ、ダイナミックレンジを広げる機能です。

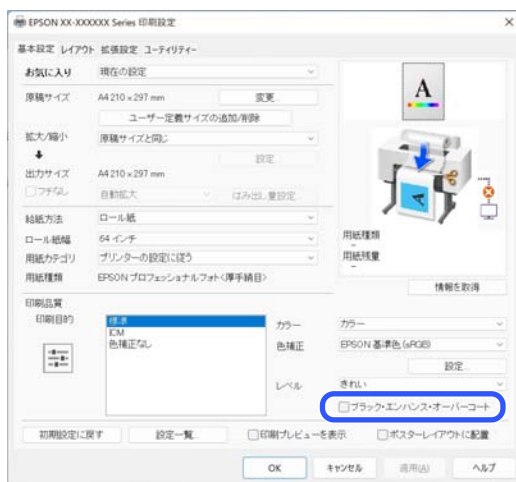
ブラック・エンハンス・オーバーコートは、光沢紙にのみ使用可能です。ただし、一部の光沢紙には使用できません。

参考

用紙によっては「ブラック・エンハンス・オーバーコート」を選択することはできません。

Windows での設定

「用紙種類」で光沢紙を選択すると機能が有効になりますので、「ブラック・エンハンス・オーバーコート」を選択してください。

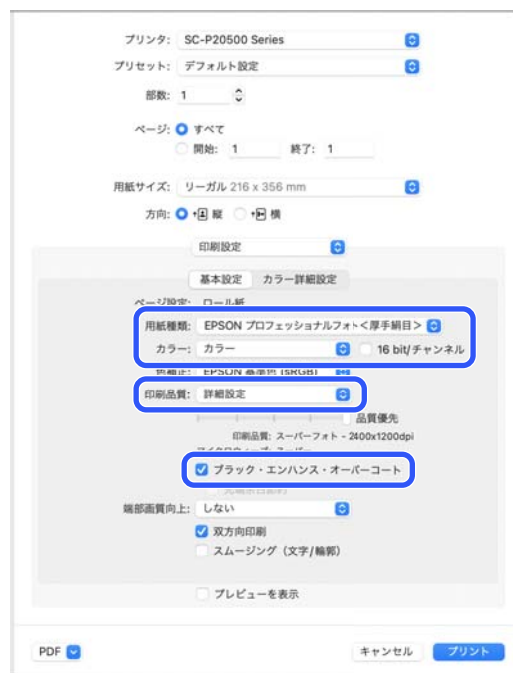


Mac での設定

「用紙種類」で光沢紙を選択して以下のどちらかにすると機能が有効になりますので、「ブラック・エンハンス・オーバーコート」にチェックを付けます。

- 「カラー」で「モノクロ写真」を選択する。

- 「カラー」で「カラー」を選択して「印刷品質」で「詳細設定」を選択する。



モノクロ写真印刷

印刷時にプリンタードライバーで印刷対象の画像データをカラー調整することで階調豊かなモノクロ写真が印刷できます。アプリケーションソフトで加工することなく、印刷時に画像データを補正できます。画像データそのものは変更されません。

参考

使用する画像の色空間は sRGB をお勧めします。

Windows での設定

1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

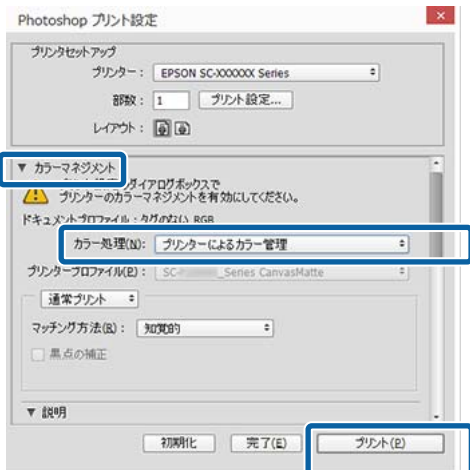
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Elements 6.0 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
プリンターによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト
カラーマネージメントなし

Adobe Photoshop CC の設定例

[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネージメント] を選択し、[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] または [カラーマネージメントなし] を選択して、[プリント] をクリックします。

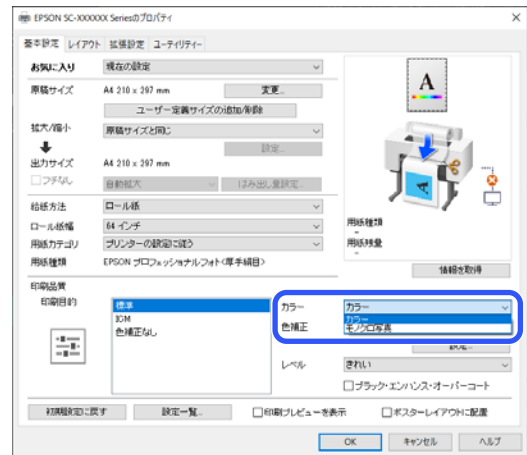


2 [プリント] をクリックすると、プリンタードライバーの [基本設定] 画面が表示されます。

3 [カラー] で [モノクロ写真] を選択します。

[用紙種類] で以下を選択しているときは、[黒] を選択してください。

- PX マット紙ロール<薄手>、EPSON スーパーファイン紙、普通紙使用時



色補正のモードを変更するときは、手順 4 へ進みます。変更しないときは、手順 6 へ進みます。

4 [色補正] で目的の設定を選択します。



5 明度、コントラストなどの微調整が必要なときは [設定] をクリックします。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



6 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac での設定

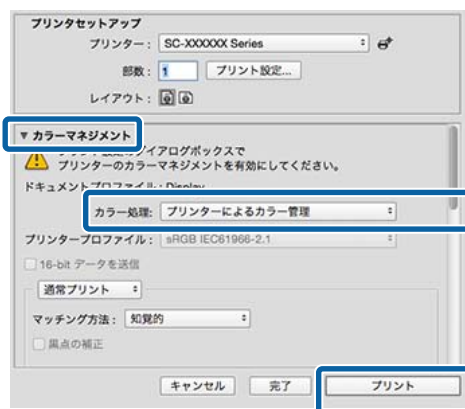
1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Elements 6.0 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降	プリンターによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト	カラーマネージメントなし

Adobe Photoshop CC の設定例
[プリント] 画面を開きます。

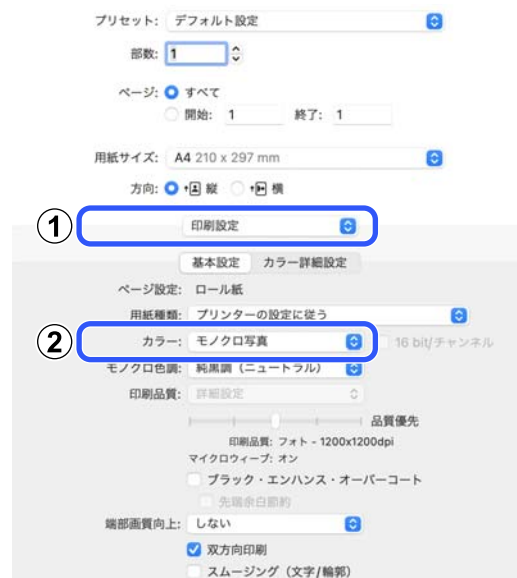
[カラーマネージメント] を選択し、[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



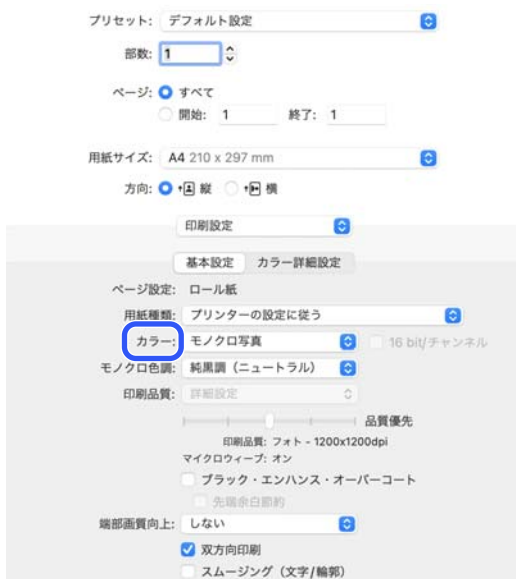
2 [プリント] をクリックすると、プリント画面が表示されます。一覧から [印刷設定] を選択し、[カラー] で [モノクロ写真] を選択します。

[用紙種類] で以下を選択しているときは、[黒] を選択してください。

- PX マット紙ロール<薄手>、EPSON スーパーファイン紙、普通紙使用時



3 [モノクロ色調] で目的の設定を選択します。



4 明度、コントラストなどの微調整が必要なときは [カラー詳細設定] をクリックします。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



5 その他の設定を確認して印刷を行います。

フチなし印刷

フチなし印刷機能によりフチ（余白）のない印刷ができます。

使用する用紙形態により、選択できるフチなし印刷の種類が以下のように異なります。

ロール紙：四辺フチなし、左右フチなし

単票紙：左右フチなしのみ

（ボード紙はフチなし印刷できません）

四辺フチなし印刷では、さらにカット動作を設定できます。

🔗 [「ロール紙カット動作について」 91 ページ](#)

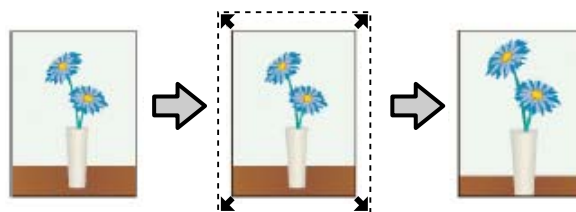
左右フチなし印刷では、用紙の上下に余白が生じます。

上下余白の値 🔗 [「印刷可能領域」 64 ページ](#)

フチなし印刷方法の種類

フチなし印刷を行うには、以下の2通りの方法があります。

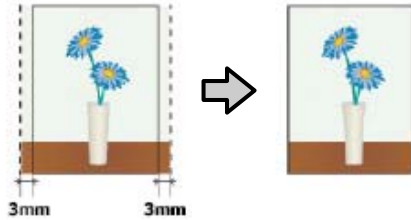
- 自動拡大
プリンタードライバーで画像データを用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されませんので、結果としてフチのない印刷になります。
アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。
 - ・印刷する用紙サイズとページ設定を同じサイズに合わせます。
 - ・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。
 - ・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。



- カスタム設定（原寸維持）
アプリケーションソフトで実際用の紙サイズより大きな印刷データを作成しておくことにより、フチなし印刷を実現します。プリンタードライバーでは画像データを拡大しません。アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。
 - ・実際用の紙サイズより左右各 3mm（合計 6mm）はみ出すように印刷データを作成します。

- ・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。
- ・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。

プリンタードライバーによる画像の拡大を避けたいときに使用します。



対応用紙

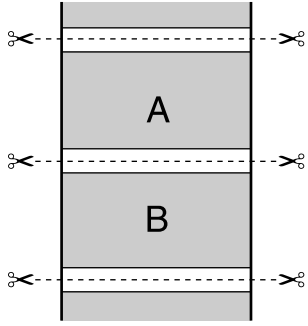
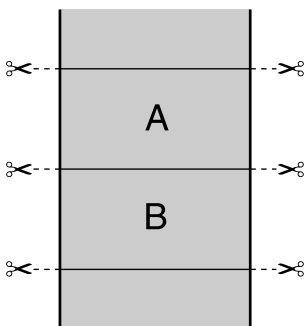
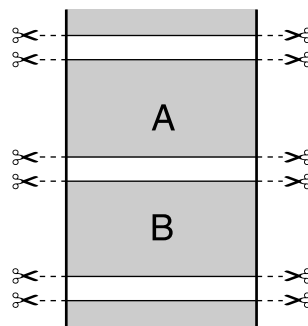
用紙の種類やサイズによっては印刷品質が低下するものや、フチなし印刷を選択できないものがあります。

🔗 [「エプソン製専用紙一覧」159 ページ](#)

🔗 [「使用可能な用紙幅」167 ページ](#)

ロール紙カット動作について

ロール紙にフチなし印刷するときは、プリンタードライバーの [拡張設定] - [ロール紙オプション] で左右フチなしか四辺フチなしかとカット動作を設定します。各設定値のカット動作は下表の通りです。

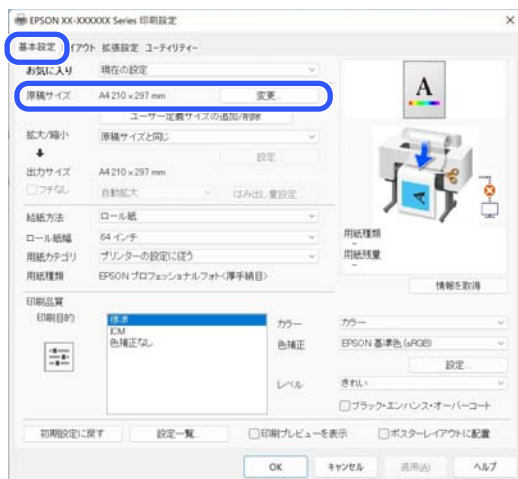
プリンタードライバーの設定	左右フチなし	四辺フチなし1カット	四辺フチなし2カット
カット動作			
備考	<p>プリンタードライバーの初期設定は [左右フチなし] です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 先端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • カット位置がずれていると連続するページの画像がわずかに先端/後端に残ることがあります。この場合は、[カット位置調整] を行ってください。 🔗 「プリンターのお手入れ」128 ページ • 1枚だけ印刷したとき、または1枚を複数印刷したときは、[四辺フチなし2カット] と同じ動作をします。複数枚を連続印刷するときには1枚目の先端と連続部の後端のみ、余白が残らないように1mm内側をカットします。 	<ul style="list-style-type: none"> • 先端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • 先端/後端に余白が残らないように、画像の内側でカットしますので指定サイズより2mm程度短くなります。 • 前ページの後端をカットした後、紙送りしてから次ページの先端をカットするため、60～127mm程度の切れ端が発生しますが、より正確にカットできます。 • 先端に余白が出てしまうときは、[カット位置調整] を行ってください。

印刷の設定手順

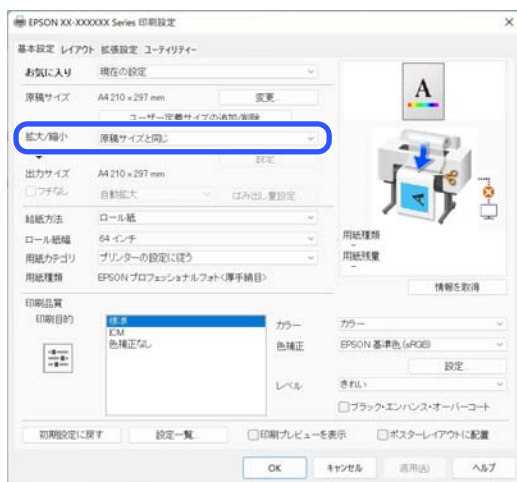
Windows での設定

- 1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示し、**「原稿サイズ」**で印刷データの用紙サイズと同じサイズを選択します。

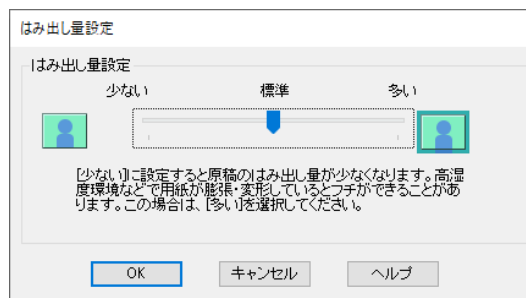
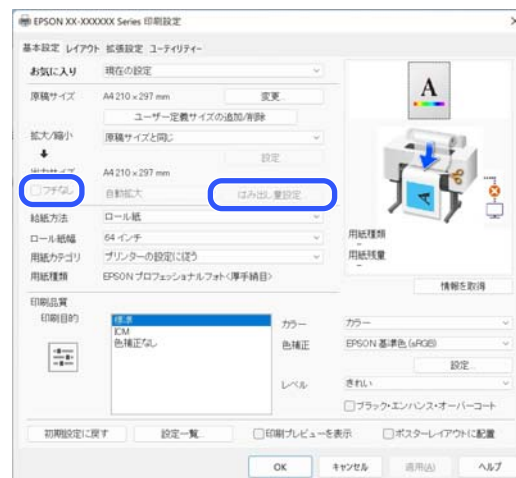
📖 「基本的な印刷方法 (Windows)」 59 ページ



- 2 **「拡大/縮小」**で**「ロール紙幅に合わせる」**を選択します。



- 3 **「フチなし」**を選択して、**「はみ出し量設定」**をクリックして、はみ出し量を設定します。



参考

はみ出し量を [少ない] にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac での設定

- 1 プリント画面を表示し、**「用紙サイズ」**で印刷する用紙サイズとフチなし印刷の方法を選択します。

📖 「基本的な印刷方法 (Mac)」 62 ページ

フチなし印刷の方法、選択肢が以下のように表示されます。

- xxxx (ロール紙 (フチなし、自動拡大))
- xxxx (ロール紙 (フチなし、原寸維持))
- xxxx (単票紙 (フチなし、自動拡大))
- xxxx (単票紙 (フチなし、原寸維持))

xxxx には実際は A4 など用紙サイズが表示されません。



参考

お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

2 用紙サイズで [自動拡大] を選択したときは、一覧から [ページレイアウト設定] を選択し、[はみ出し量設定] をクリックします。

はみ出し量の値は、以下の通りです。

多い : 左 3mm、右 5mm (画像の左右方向の中心軸は右に 1mm 偏ります)

標準 : 左右 3mm

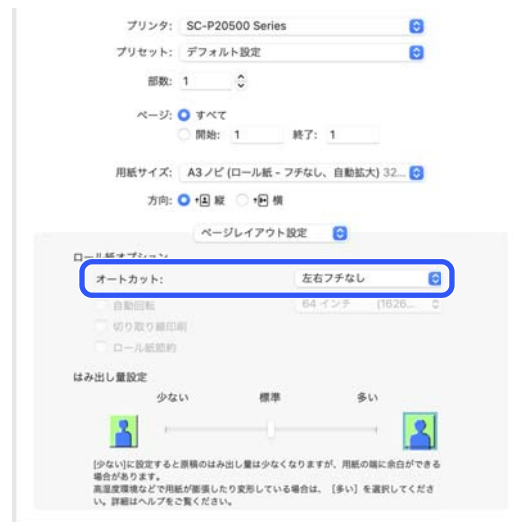
少ない : 左右 1.5mm



参考

はみ出し量を [少ない] にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

3 ロール紙に印刷するときは、[オートカット] の設定をします。



[「ロール紙カット動作について」 91 ページ](#)

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

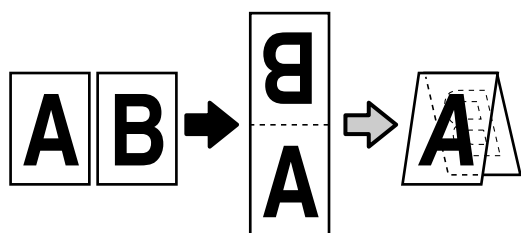
割り付け印刷/分割印刷

複数ページのデータを1枚の用紙に割り付けて印刷したり、1ページのデータを複数枚の用紙に分割して印刷できます。

割り付け印刷/分割印刷には、以下の3つの印刷方法があります。

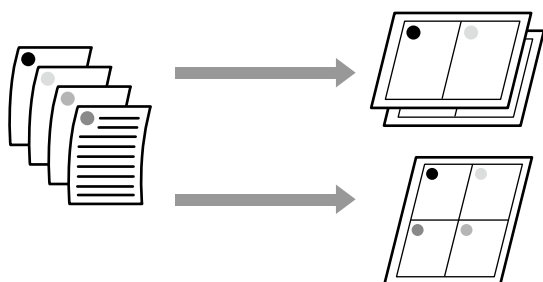
● 折り返し両面印刷（Windowsのみ）

連続した2ページのデータを1枚の用紙に印刷できます。2ページ目のデータは180°反転され、1ページ目とつながった状態で印刷されるので、折りたたむことで両面の印刷物にすることができます。



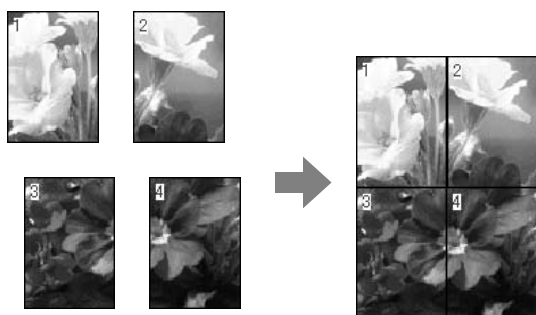
● 割り付け印刷

1枚の用紙に2ページまたは4ページの連続したデータを割り付けて印刷できます。



● 分割印刷（Windowsのみ）

1ページのデータを複数枚の用紙に分割して印刷できます。出力紙をつなぎ合わせて、大きな印刷物（最大で16倍）にすることができます。[フチなし分割印刷]を有効にすると、出力紙の余白を切断せずにそのままつなぎ合わせることができますが、フチなし印刷時のはみ出し部分が失われるため、つなぎ目の画が少しずれることがあります。



折り返し両面印刷（Windowsのみ）

- 1 プリンタードライバーのレイアウト画面を表示し、[ページ配置設定]にチェックを付けます。続けて[折り返し両面印刷]を選択して、[設定]ボタンをクリックします。

📖 「基本的な印刷方法（Windows）」59ページ



- 2 折り返し両面印刷設定画面で、[とじしろ位置]と[とじしろ]を設定します。



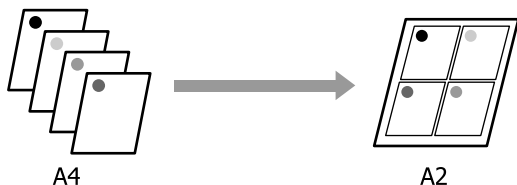
- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

割り付け印刷

参考

- Windows での割り付け印刷機能は、フチなし印刷時は使用できません。
- Windows では、拡大/縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。

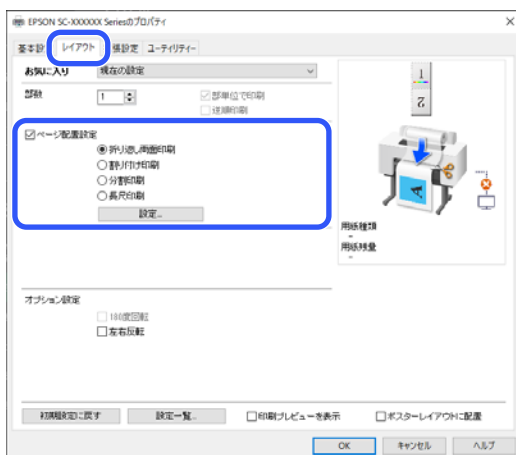
📖 「横断幕/垂れ幕/定形外サイズ印刷」 81 ページ



Windows での設定

- 1 プリンタードライバーのレイアウト画面を表示し、[ページ配置設定] にチェックを付けます。続けて [割り付け印刷] を選択して、[設定] ボタンをクリックします。

📖 「基本的な印刷方法（Windows）」 59 ページ



- 2 割り付け順設定画面で、[割り付けページ数] と [割り付け順序] を設定します。

[枠を印刷] にチェックを付けると、割り付けたページに枠線が印刷されます。



- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac での設定

- 1 プリント画面を表示し、一覧から [レイアウト] を選択し、割り付けるページ数などを設定します。

📖 「基本的な印刷方法（Mac）」 62 ページ



参考

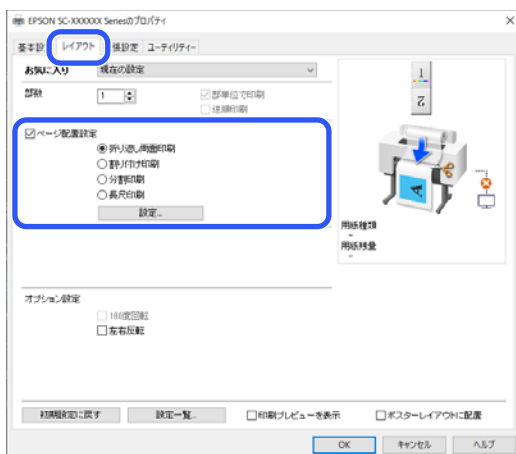
[境界線] で割り付けたページの境界に枠線を印刷できます。

- 2 その他の設定を確認して印刷を行います。

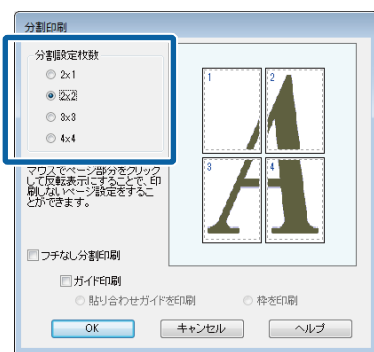
分割印刷 (Windows のみ)

- 1 プリンタードライバーのレイアウト画面を表示し、[ページ配置設定] にチェックを付けます。続けて [分割印刷] を選択して、[設定] ボタンをクリックします。

📖 「基本的な印刷方法 (Windows)」 59 ページ



- 2 分割印刷画面で、[分割設定枚数] を設定します。



- 3 フチなしで分割印刷するか、フチありで分割印刷するかを選択します。

フチなし選択時

[フチなし分割印刷] にチェックを付けます。



参考

- [フチなし分割印刷] がグレーアウトしているときは、設定している用紙やサイズがフチなしに対応していません。
📖 「対応用紙」 90 ページ
- [オートカット] を [四辺フチなし1カット] または [四辺フチなし2カット] に設定していると、画像の1~2mm内側でカットされるため、つなぎ目の画像が少しずれることがあります。

フチあり選択時

[フチなし分割印刷] のチェックを外します。



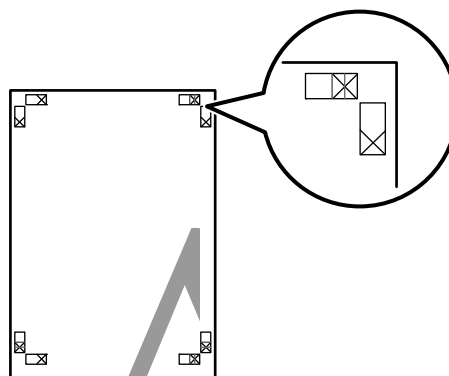
参考

- 貼り合わせ後の仕上がりサイズについて
[フチなし分割印刷] にチェックしていないときは [ガイド印刷] の項目が表示されます。
[枠を印刷] を選択したときとしないときの仕上がりサイズは同じになりますが、[貼り合わせガイドを印刷] を選択すると、重ね合わせ分だけ小さくなります。

- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

フチあり割り付け印刷時の貼り合わせ方

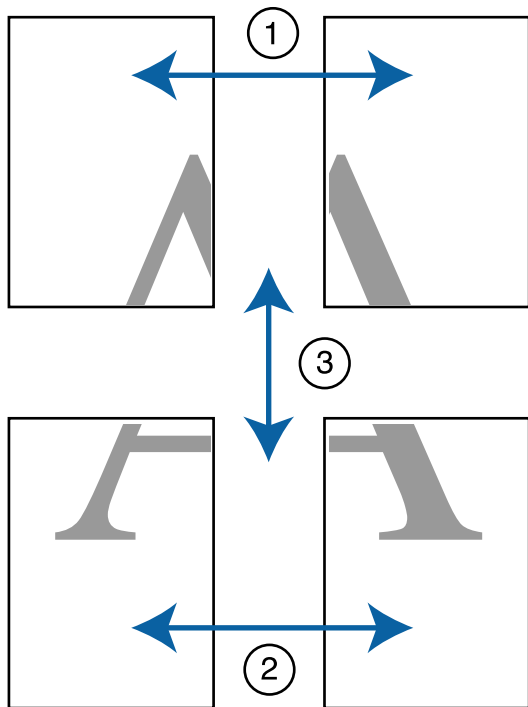
[貼り合わせガイドを印刷] を選択すると、下図のような貼り合わせガイド (×印の中心線) と切り取りガイド (×印と□印の接線) が印刷されます。



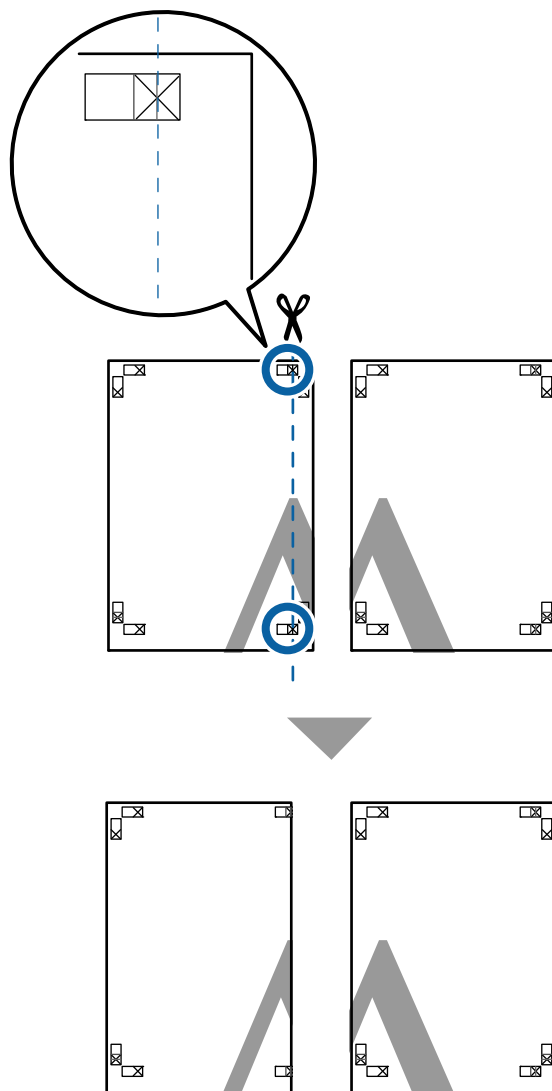
参考

カラー印刷では、貼り合わせガイドは青線で、切り取りガイドは赤線で印刷されますが、モノクロ印刷では、全て黒線になります。

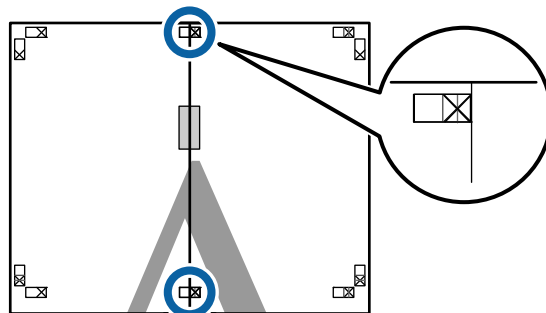
以降で、4枚を例に貼り合わせる時の手順を説明します。



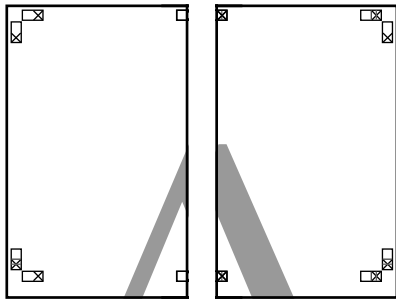
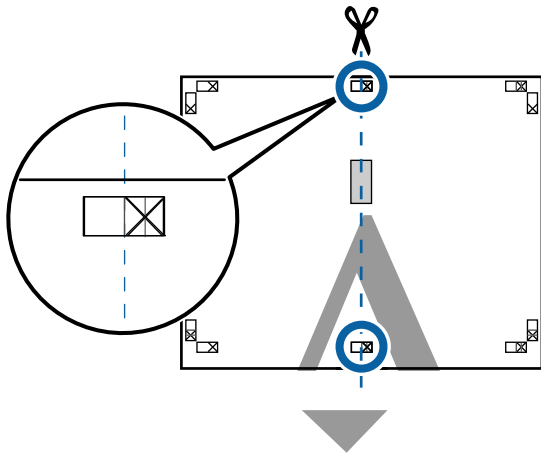
1 上段 2 枚の用紙を用意して、まず左側の用紙の不要部分を貼り合わせガイド (×印の中心) を結ぶ線で切り落とします。



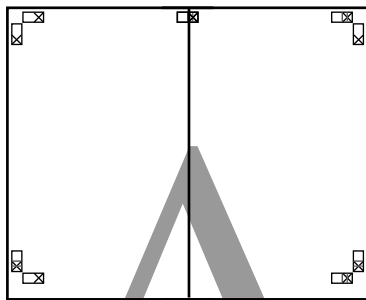
2 右側の用紙の上に左側の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。



- 3** 2枚の用紙を重ねたまま、切り取りガイド（×印の左側）を結ぶ線で切断して、不要部分を取り去ります。

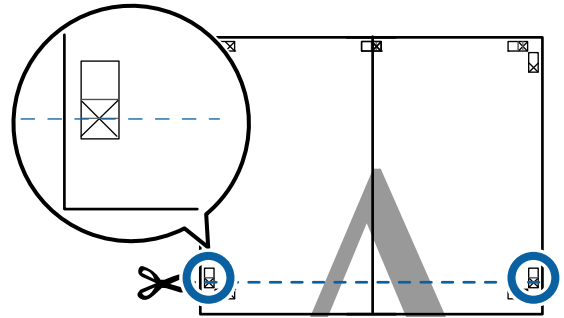


- 4** 切り離れた用紙を再度貼り合わせます。
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせます。

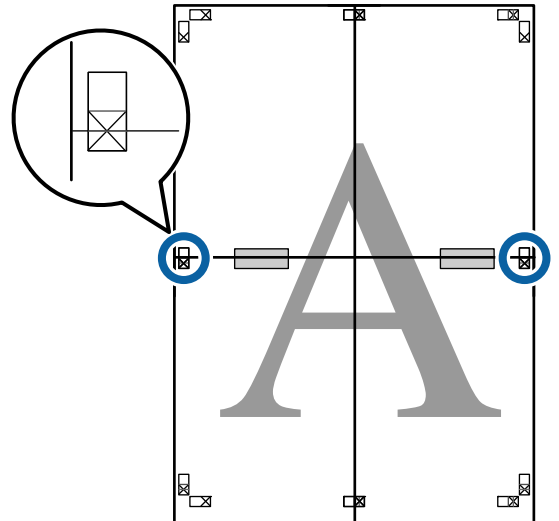


- 5** 下段の2枚の用紙も、手順1~4に従って貼り合わせます。

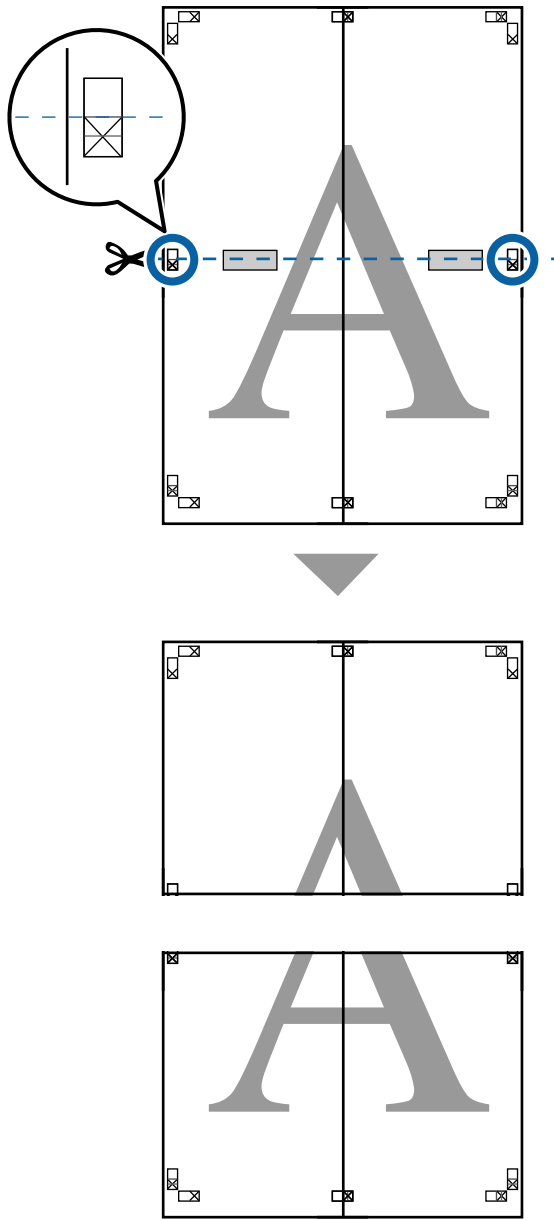
- 6** 上段の用紙の貼り合わせガイド（×印の中心）を結ぶ線で切り落とします。



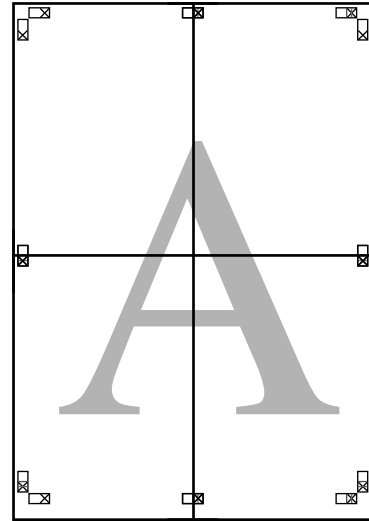
- 7** 下段の用紙の上に上段の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。



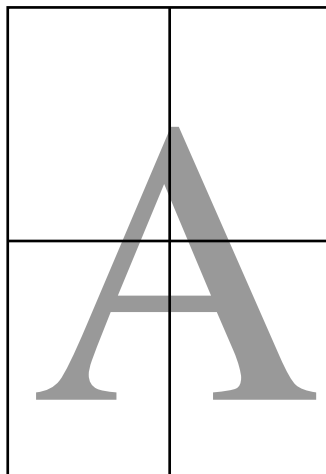
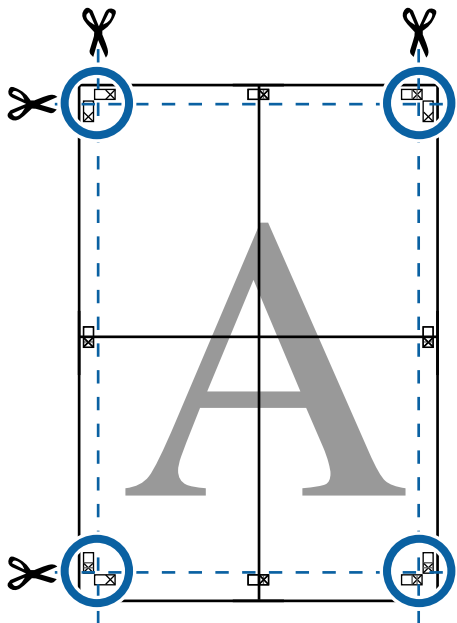
- 8** 2枚の用紙を重ねたまま、切り取りガイド（×印の上側）を結ぶ線で切断して、不要部分を取り去ります。



- 9** 上段と下段の用紙を貼り合わせます。
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。



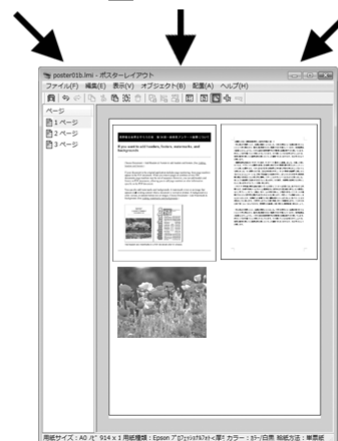
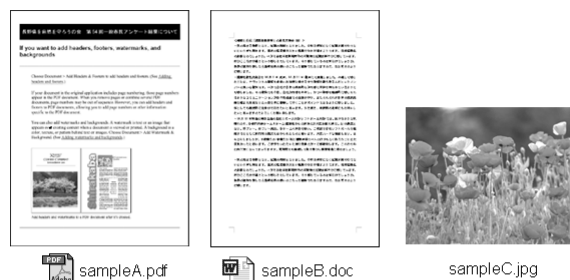
10 全ての用紙を貼り合わせたら、切り取りガイド（×印の内側）に合わせて余白を切り取ります。



ポスターレイアウト (Windowsのみ)

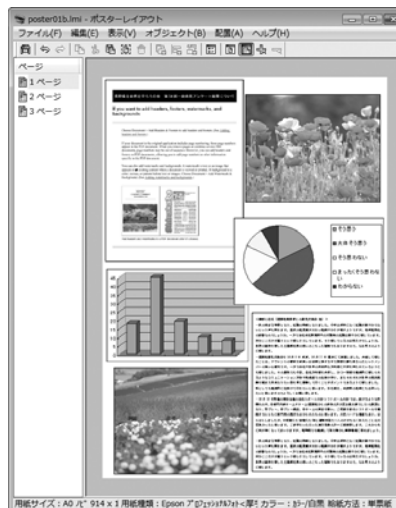
ポスターレイアウト機能は、異なるアプリケーションソフトで作成した複数の印刷データを、用紙上に自由に配置し、1回にまとめて印刷できる機能です。

複数のデータを自由にレイアウトして、ポスターや展示資料を作成できます。また、用紙を効率的に利用して印刷することもできます。

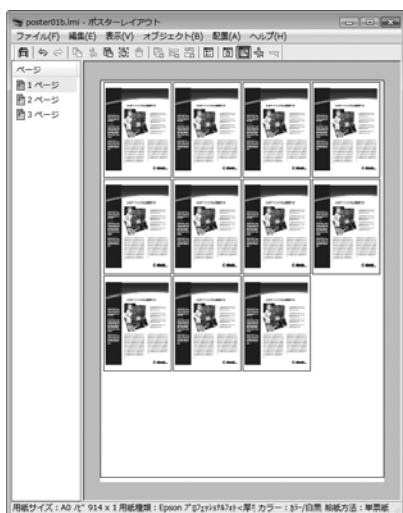


レイアウト例は以下の通りです。

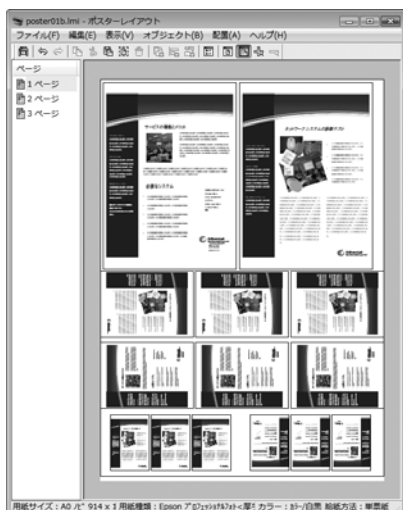
複数のデータをレイアウト



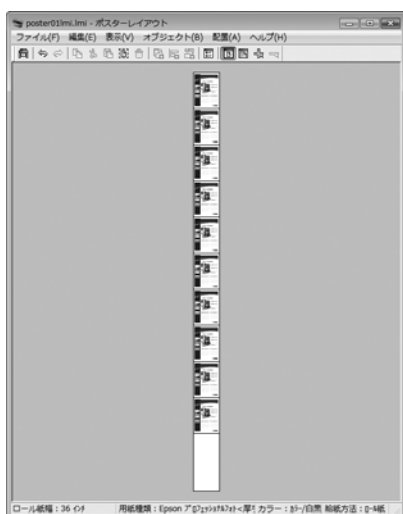
同じデータをレイアウト



縦横自由にレイアウト



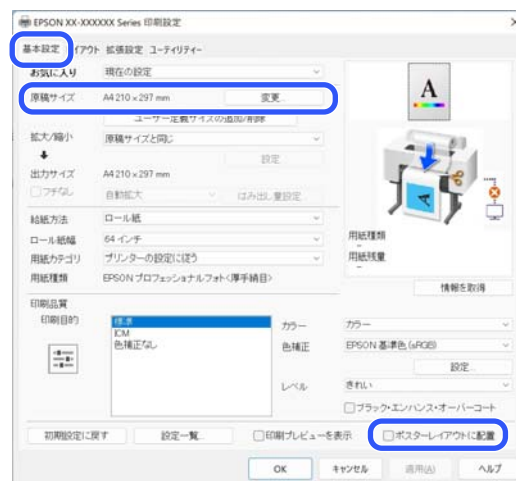
ロール紙にレイアウト



印刷の設定手順

- 1 本機が接続され、印刷可能な状態になっていることを確認します。
- 2 印刷するファイルをアプリケーションソフトで開きます。
- 3 プリンタードライバーの [基本設定] 画面で [ポスターレイアウトに配置] を選択し、[用紙サイズ] でアプリケーションソフトで作成した原稿サイズを設定します。

📖 「基本的な印刷方法 (Windows)」 59 ページ



参考

[用紙サイズ] は [ポスターレイアウト] 画面上に配置されるサイズです。実際に印刷する用紙サイズは、手順 7 の画面で設定します。

- 4 [OK] をクリックして、アプリケーションソフトで印刷を行うと、[ポスターレイアウト] 画面が開きます。
データは印刷されず、1 ページが 1 オブジェクトとして、[ポスターレイアウト] 画面の用紙上に配置されます。
- 5 [ポスターレイアウト] 画面は開いたままにして、次のデータを配置するために手順 2~4 を繰り返します。

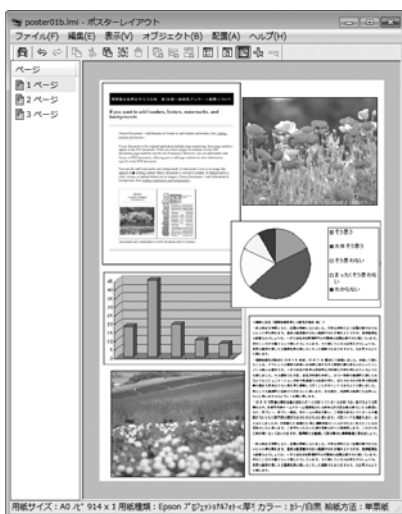
[ポスターレイアウト] 画面にオブジェクトが追加されます。

6 [ポスターレイアウト] 画面でオブジェクトの配置を整えます。

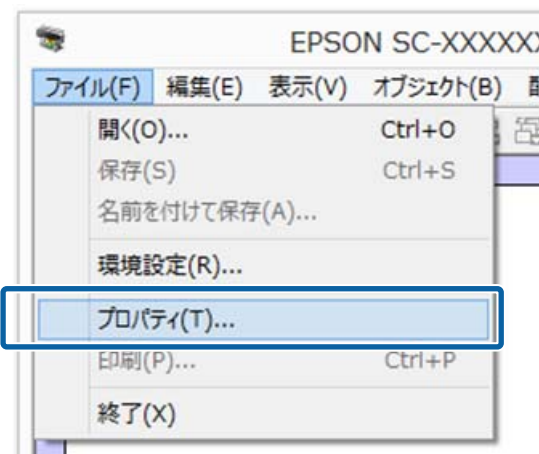
オブジェクトをドラッグして移動やサイズ変更ができるほか、ツールボタンやオブジェクトメニューで整列、回転ができます。

オブジェクト全体のサイズや配置は、ファイルメニューの [環境設定] や [配置メニュー] で変更できます。

各機能の詳細は、[ポスターレイアウト] 画面のヘルプをご覧ください。



7 [ファイル] メニュー- [プロパティ] をクリックし、プリンタードライバー画面で印刷の設定をします。



[出力サイズ] や [給紙方法]、[用紙種類] など各項目を設定します。

8 [ポスターレイアウト] 画面で [ファイル] メニューをクリックして、[印刷] をクリックします。

印刷が始まります。


設定の保存と呼び出し

【ポスターレイアウト】画面で配置・設定した内容はファイルとして保存できます。作業の途中で一旦終了するときはファイルに保存し、後で呼び出して作業を継続できます。

保存方法

- 1 【ポスターレイアウト】画面で、【ファイル】メニュー-【名前をつけて保存】の順にクリックします。
- 2 ファイル名を入力して、保存先を選択し【保存】をクリックします。
- 3 【ポスターレイアウト】画面を終了します。

呼び出し方法

- 1 **Windows** タスクバーのユーティリティー呼び出しアイコン  を右クリックし、表示されたメニューで【ポスターレイアウト】をクリックします。

【ポスターレイアウト】画面が表示されます。
Windows タスクバーにユーティリティー呼び出しアイコンが表示されていないとき [「ユーティリティータブの概要」75ページ](#)
- 2 【ポスターレイアウト】画面で、【ファイル】メニュー-【開く】の順にクリックします。
- 3 ファイルの保存先を選択し、呼び出すファイルを開きます。

カラーマネージメント印刷

カラーマネージメントについて

同じ画像データでも、原画とディスプレイの表示、さらに本機の印刷結果で色合いが異なって見えることがあります。これは、スキャナーやデジタルカメラなどの入力機器が色を電子データとして取り込んだり、ディスプレイや本機などの出力機器が色データから実際の色に再現したりするときの特性が、それぞれで異なるために生じます。この入出力機器間で色変換するときの特性の違いをできるだけ補正する方法として、カラーマネージメントシステムがあります。カラーマネージメントシステムは、画像処理用のアプリケーションソフトのほか、Windows や Mac OS などの OS にも搭載されています。Windows には ICM、Mac OS X には ColorSync というカラーマネージメントシステムが搭載されています。

カラーマネージメントシステムでは、装置間の色合わせ（カラーマッチング）を行う方法として「プロファイル」と呼ばれる色補正情報の定義ファイルを使用します（ICC プロファイルと呼ばれることもあります）。入力側装置のプロファイルを入力プロファイル（またはソースプロファイル）、プリンター側をプリンタープロファイル（またはアウトプットプロファイル）と呼びます。本機のプリンタードライバーでは用紙種類ごとにプロファイルを用意しています。

入力装置で変換できる色の領域と出力装置で再現できる色の領域は異なっています。そのため、プロファイルを使って色合わせしても、合わせることでできない色領域が存在します。カラーマネージメントシステムでは、プロファイルの指定のほかに、色合わせができない領域の変換条件を「intent」として指定します。intent の名称や種類は、使用するカラーマネージメントシステムにより異なります。

入力装置と本機の間でカラーマネージメントしても、印刷結果とディスプレイの表示色を合わせることはできません。ディスプレイの表示と印刷結果の色合わせするためには、入力装置とディスプレイの間でもカラーマネージメントを行う必要があります。

カラーマネージメント印刷の設定

本機のプリンタードライバーを使用したカラーマネージメント印刷には、以下の2通りの方法があります。お使いになるアプリケーションソフトや OS などの条件や目的に合わせて最適な方法を選んで印刷してください。

アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷する方法です。全てのカラーマネージメント処理をアプリケーションソフトのカラーマネージメントシステムが行います。この方法は、異なる OS 環境で共通のアプリケーションソフトを使用し同様のカラーマネージメント印刷結果を得たいときにも有効です。

🔗 [「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」105 ページ](#)

プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う

プリンタードライバーが OS のカラーマネージメントシステムを使用して、全てのカラーマネージメント処理を行います。プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行うには、以下の2通りの方法があります。

- ホスト ICM 補正 (Windows) /ColorSync (Mac OS X)
カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷するとき設定します。この方法は、同じ OS 環境で異なるアプリケーションソフトから印刷したときの印刷結果を近づけたいときにも有効です。
🔗 [「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 \(Windows\)」106 ページ](#)
- 🔗 [「ColorSync によるカラーマネージメント印刷 \(Mac\)」107 ページ](#)
- ドライバー ICM 補正 (Windows のみ)
カラーマネージメントに対応していないアプリケーションソフトからのカラーマネージメント印刷が可能になります。
🔗 [「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 \(Windows のみ\)」107 ページ](#)

プロファイルの設定方法

3種類のカラーマネージメント印刷は、カラーマネージメントエンジンの利用方法が異なるため、入力プロファイル、プリンタープロファイル、インテント（マッチング方法）の設定方法が異なります。下表の通り、プリンタードライバーまたはアプリケーションソフトのどちらかで設定します。

	入力プロファイルの設定	プリンタープロファイルの設定	インテントの設定
ドライバー ICM 補正 (Windows)	プリンタードライバー	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ホスト ICM 補正 (Windows)	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ColorSync (Mac OS X)	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	アプリケーションソフト
アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト

カラーマネージメント印刷時に必要な用紙ごとのプリンタープロファイルは、本機のプリンタードライバーとともにインストールされ、プリンタードライバーの設定画面で選択できます。

設定方法の詳細は、以下を参照してください。

[「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 \(Windows のみ\)」](#) 107 ページ

[「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 \(Windows\)」](#) 106 ページ

[「ColorSync によるカラーマネージメント印刷 \(Mac\)」](#) 107 ページ

[「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」](#) 105 ページ

アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

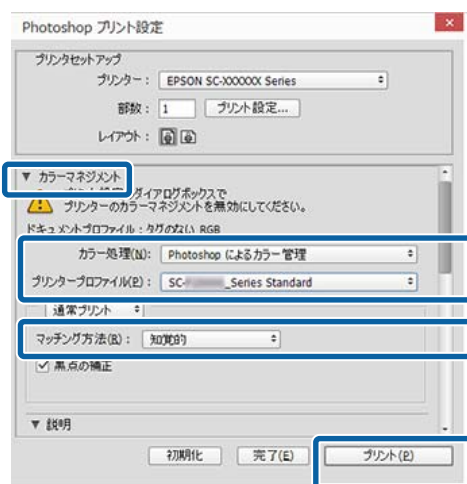
カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトを利用して印刷します。アプリケーションソフトでカラーマネージメントの設定をし、プリンタードライバーの色補正機能を無効にします。

1 アプリケーションソフトの設定をします。

Adobe Photoshop CC の設定例

[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネージメント] を選択し、[カラー処理] で [Photoshop によるカラー管理] を選択し、[プリンタープロファイル] と [マッチング方法] を選択して、[プリント] をクリックします。



2 プリンタードライバーの設定画面 (Windows) またはプリント画面 (Mac) を表示します。

続いて、プリンタードライバーの設定をします。

Windows の場合

[「基本的な印刷方法 \(Windows\)」](#) 59 ページ

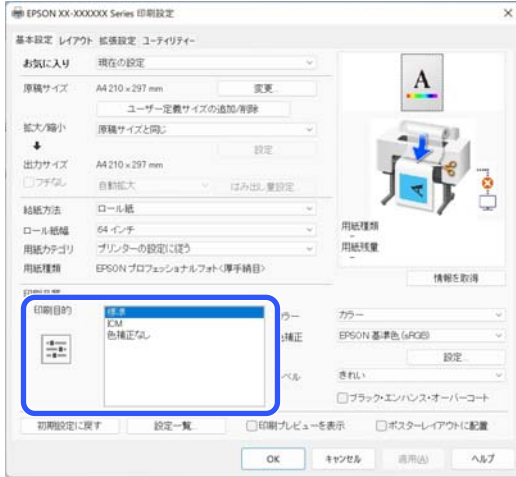
Mac の場合

[「基本的な印刷方法 \(Mac\)」](#) 62 ページ

3 色補正をオフに設定します。

Windows の場合

[基本設定] 画面の [色補正] で [オフ (色補正なし)] を選択します。

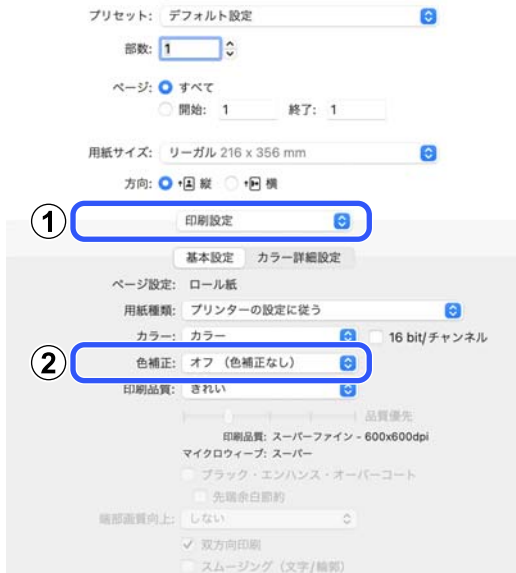


参考

Windows 7 は、自動的に [オフ (色補正なし)] が選択されます。

Mac の場合

一覧から [印刷設定] を選択し、[カラー調整] で [オフ (色補正なし)] を選択します。



4 その他の設定を確認して印刷を行います。

プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う

ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows)

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ICM に対応している必要があります。

1 アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

以下のアプリケーションソフトでは、カラーマネージメントの設定を [プリンターによるカラー管理] にしてください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

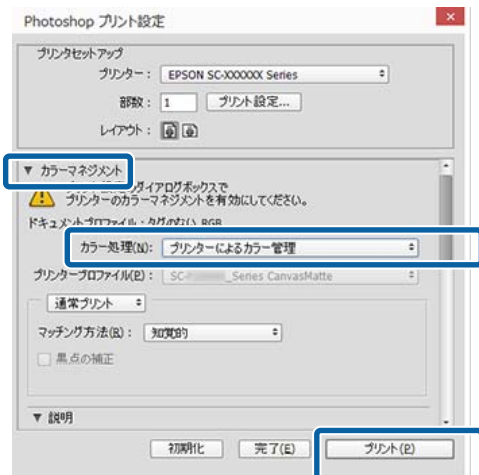
参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CC の設定例

[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネージメント] を選択し、[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

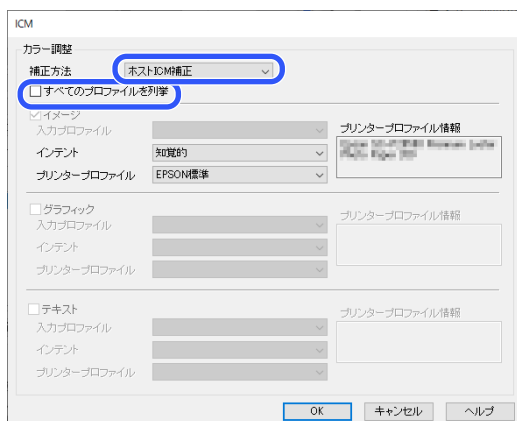
- 2 プリンタードライバーの【基本設定】画面の【色補正】で【ICM】を選択して【設定】をクリックします。

📖 「基本的な印刷方法 (Windows)」 59 ページ



- 3 カラー調整で【補正方法】を選択します。
詳細はプリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

【基本設定】画面の【用紙種類】でエプソン製専用紙を選択すると、用紙に対応したプリンタープロファイルが自動的に指定され、【プリンタープロファイル情報】の欄に表示されます。プロファイルを変更したいときは、下段の【すべてのプロファイルを列挙】にチェックを付けます。



- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

ColorSync によるカラーマネージメント印刷 (Mac)

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ColorSync に対応している必要があります。

参考

アプリケーションソフトによっては、【ColorSync】によるカラーマネージメント印刷は使用できません。

- 1 アプリケーションソフトで、カラーマネージメント機能が無効になるように設定します。
- 2 プリント画面を表示します。
📖 「基本的な印刷方法 (Mac)」 62 ページ
- 3 一覧から【カラー・マッチング】を選択し、【ColorSync】をクリックします。



- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows のみ)

プリンタードライバー内部でプリンタープロファイルを使用してカラーマネージメント処理を行います。以下の 2 種類の色補正方法があります。

- ドライバー色補正 (簡易)
プロファイルとIntentの指定は画像データ全体で1種類を指定して処理します。
- ドライバー ICM 補正 (詳細)
プリンタードライバーが画像データを [イメージ]、[グラフィック]、[テキスト] の3種類の領域に判別して、それぞれの領域で異なるプロファイルとIntentを指定して処理します。

カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは

プリンタードライバーの設定を行う前にアプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

以下のアプリケーションソフトでは、カラーマネージメントの設定を [プリンターによるカラー管理] にしてください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

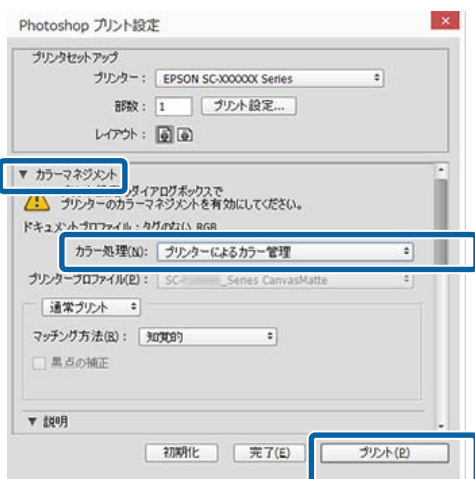
参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CC の設定例

[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネージメント] を選択し、[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。

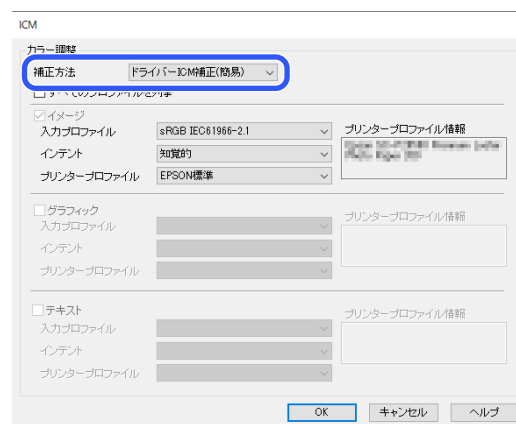


- 1 プリンタードライバーの [基本設定] 画面の [色補正] で [ICM] を選択して [設定] をクリックします。

📖 「基本的な印刷方法 (Windows)」 59 ページ



- 2 [ICM] 画面の [補正方法] で [ドライバー ICM 補正 (簡易)] または [ドライバー ICM 補正 (詳細)] を選択します。



[ドライバー ICM 補正 (詳細)] を選択すると、写真などのイメージデータ、グラフィックデータ、テキストデータごとにプロファイルとIntentが指定できます。


Intent	説明
彩度	彩度を保持して変換します。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用しているときに使用します。

Intent	説明
相対的な色域を維持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点（色温度）の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用します。
絶対的な色域を維持	元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。したがって、元データと印刷データの白色点（色温度）は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使用します。

3 その他の設定を確認して印刷を行います。


メニュー一覧

用紙設定

用紙設定メニューでは、現在本機にセットされている用紙の用紙設定を変更します。用紙設定メニューは、ホーム画面で用紙セット情報欄を押すか  (Menu) を押して設定します。

*は初期設定値です。印のない設定値は、用紙種類ごとに設定値が異なります。

設定項目	設定値	説明
ロール紙		
取り外し		ロール紙が排紙されます。 [操作方法を見る] を押すと、排紙後のロール紙の取り外し方法が表示されます。
巻き取り準備		オプションの自動巻き取りユニットを使用するときに押します。詳細は以下をご覧ください。 ☞ 「自動巻き取りユニットの使い方 (オプション)」 49 ページ
用紙送り／カット		用紙が給紙がされている状態のみ表示されます。 [戻す] / [送る] を押して用紙の送る長さを調整します。 [カット] を押すと用紙がカットされます。 ☞ 「ロール紙のカット設定」 39 ページ
印刷調整		
一括自動調整		Uni-D 調整および Bi-D 調整を一括で行います。
用紙送り補正	画質優先、寸法優先	印刷目的に合った用紙送り補正を行いたいときに選択します。 画質優先は画質を重視する印刷の調整に向いています。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。 寸法優先は寸法や長さを重視する印刷 (CAD など) の調整に向いています。印刷されたトンボ (Measurement position) の距離を測定して調整します。
プリントヘッドの位置調整		
Uni-D 調整 (自動)		一括自動調整が行えないときや印刷結果に罫線ずれや粒状感があるときに行います。
Uni-D 調整 (手動)		一括自動調整で満足できないときに行います。印刷されたパターンを目視で確認して測定値を入力して調整します。
Bi-D 調整 (自動)		一括自動調整で満足できないときや用紙端で罫線のずれが発生するときにに行います。印刷目的と印刷品質で印刷目的に合った項目を選択します。
Bi-D 調整 (手動)		一括自動調整で満足できないときや印刷目的に合った罫線調整をしたいときに行います。印刷目的と印刷品質で印刷目的に合った項目を選択するとパターンが印刷されます。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。

設定項目	設定値	説明
用紙の詳細設定		
ICC プロファイル名称確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)		ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、ICC プロファイル名称が表示されます。
インク濃度確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)		ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、インク濃度が表示されます。インク濃度の変更はできません。
用紙厚	0.01 - 1.50 mm	[用紙種類] で [ユーザー用紙] を選択しているときに表示されます。本機で使用可能なロール紙の用紙厚は、0.08 ~ 0.50 mm です。0.01 mm 単位で調整できます。
プラテンギャップ	自動*、1.2 mm、1.6 mm、2.1 mm、2.4 mm	印刷結果がこすれて汚れるときは、大きな値 (広げる設定) に変更します。
先端/後端余白	標準*、先端 3 mm/後端 3 mm、先端 15 mm/後端 15 mm、先端 20 mm/後端 15 mm、先端 45 mm/後端 15 mm	標準を選択すると、用紙によって自動で余白が設定されます。用紙先端に色ムラが発生するときは、先端余白を多く取ってください。また用紙の後端にローラーの跡が残ったり、こすれが発生したりするときは後端余白は 15 mm に設定します。
ページ間余白	標準*、6 mm、30 mm、65 mm	ロール紙を自動カットをしない場合に、複数ページ印刷時の 1 ページ目と 2 ページ目といった各ページ間の余白を設定できます。
吸着力	-4 ~ 3 (0*)	薄い用紙や柔らかい用紙で正しく用紙が送られないときがあります。そのときは設定値を小さくします。
バックテンション	標準、高い、より高い (1 ~ 5)	印刷中に用紙にしわが発生するときに調整します。
乾燥時間	バスごとの乾燥時間、ページごとの乾燥時間	プリントヘッドの移動 (パス) ごとの乾燥時間と、ページごとの乾燥時間を設定できます。
用紙幅検出	オン*、オフ	用紙を正しくセットしていても、用紙幅のエラーが表示されるときは [オフ] に設定して印刷してみてください。ただし通常は [オン] で使用することをお勧めします。変更した設定は、用紙をセットし直すと反映されます。
自動カット	給紙装置の設定に従う*、カットしない	[給紙装置の設定に従う] に設定すると、  (Menu) - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [ロール紙設定] - [カット設定] - [自動カット] で設定した [オン] / [オフ] の設定に従って動作します。
斜め給紙軽減	オン*、オフ	薄い用紙や柔らかい用紙で先端が折れてしまうときは、[オフ] にします。
紙管サイズ (芯径)	2 インチ、3 インチ	セットするロール紙の紙管サイズを設定します。
用紙送り左右差補正	標準*、オン、オフ	一括自動調整が行えないときや印刷結果にバンディング (水平方向の帯状の模様や濃淡ムラ、スジ) が発生するときに行います。

設定項目	設定値	説明
排紙ローラー	自動*、使用する、使用しない	印刷面に傷がつくときは、【使用しない】を選択してください。
用紙送りオフセット	-1.0 ~ +1.53 %	【用紙種類】で【ユーザー用紙】を選択しているときに表示されます。バンディング（水平方向の帯状の模様）や色ムラが発生するときは、本機能で調整します。 例えば、100 mm のデータサイズの印刷をして、印刷サイズが 101 mm であった場合は 1.0 % のズレがあります。その場合は -1.0 % と入力します。
初期設定に戻す		【ユーザー用紙】以外の【用紙種類】を選択しているときに表示されません。 【用紙の詳細設定】の全ての設定状態を初期設定値に戻します。
残量管理		
残量管理	オン、オフ*	【オン】に設定するとロール紙を取り外したときに、用紙先端にバーコードが印刷され、次回ロール紙をセットしたときに、用紙の残量値や用紙種類が自動で設定されます。
残量	1.0 - 150.0 m (30.0 m*)	【残量管理】が【オフ】のときは設定できません。 用紙の残量を入力します。0.1 m 単位で設定できます。
残量警告	1.0 ~ 15.0 m (5.0 m*)	【残量管理】が【オフ】のときは設定できません。 ロール紙の残りが少量だと知らせる通知を表示できます。どれくらいの残量になったら通知を表示するかを設定します。
用紙種類の変更（【用紙幅検出】が【オフ】のときは、用紙種類・用紙幅の変更）		
用紙種類		
最近使用した用紙		最近使用した用紙種類から変更できます。
最近登録した用紙		最近登録した用紙種類から変更できます。
その他の用紙種類		全ての用紙種類から変更できます。
用紙幅	A 系列、US-ANSI、US-ARCH、B 系列 (ISO)、B 系列 (JIS)、写真サイズ、その他、ユーザー定義サイズ	【用紙幅検出】で【オフ】を選択しているときのみ表示されます。セットしている用紙の幅を設定します。

設定項目	設定値	説明
単票紙(厚さ 0.8mm 以下)		
取り外し		単票紙が排紙されます。
印刷調整		
一括自動調整		Uni-D 調整および Bi-D 調整を一括で行います。
用紙送り補正	画質優先、寸法優先	印刷目的に合った用紙送り補正を行いたいときに選択します。 画質優先は画質を重視する印刷の調整に向いています。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。 寸法優先は寸法や長さを重視する印刷 (CAD など) の調整に向いています。印刷されたトンボ (Measurement position) の距離を測定して調整します。
プリントヘッドの位置調整		
Uni-D 調整 (自動)		一括自動調整が行えないときや印刷結果に罫線ずれや粒状感があるときに行います。
Uni-D 調整 (手動)		一括自動調整で満足できないときに行います。印刷されたパターンを目視で確認して測定値を入力して調整します。
Bi-D 調整 (自動)		一括自動調整で満足できないときや用紙端で罫線のずれが発生するときに行います。印刷目的と印刷品質で印刷目的に合った項目を選択します。
Bi-D 調整 (手動)		一括自動調整で満足できないときや印刷目的に合った罫線調整をしたいときに行います。印刷目的と印刷品質で印刷目的に合った項目を選択するとパターンが印刷されます。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。
用紙の詳細設定		
ICC プロファイル名称確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)		ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、ICC プロファイル名称が表示されます。
インク濃度確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)		ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、インク濃度が表示されます。インク濃度の変更はできません。
用紙厚	0.01 - 1.50 mm	[用紙種類] で [ユーザー用紙] を選択しているときに表示されます。本機で使用可能なロール紙の用紙厚は、0.08 ~ 1.50 mm です。0.01 mm 単位で調整できます。

メニュー一覧

設定項目	設定値	説明
プラテンギャップ	自動*、1.2 mm、1.6 mm、2.1 mm、2.4 mm	印刷結果がこすれて汚れるときは、大きな値（広げる設定）に変更します。
吸着力	-4 ~ 3 (0*)	薄い用紙や柔らかい用紙で正しく用紙が送られないときがあります。そのときは設定値を小さくします。
乾燥時間	バスごとの乾燥時間、ページごとの乾燥時間	プリントヘッドの移動（パス）ごとの乾燥時間と、ページごとの乾燥時間を設定できます。
用紙幅検出	オン*、オフ	用紙を正しくセットしていても、用紙幅のエラーが表示される場合は【オフ】に設定して印刷してみてください。ただし通常は【オン】で使用することをお勧めします。変更した設定は、用紙をセットし直すと反映されます。
排紙ローラー	自動*、使用する、使用しない	印刷面に傷がつくときは、使用しないを選択してください。
用紙送りオフセット	-1.0 ~ +1.53 %	【用紙種類】で【ユーザー用紙】を選択しているときに表示されます。バンディング（水平方向の帯状の模様）や色ムラが発生するときは、本機能で調整します。例えば、100 mm のデータサイズの印刷をして、印刷サイズが 101 mm であった場合は 1.0 % のズレがあります。その場合は -1.0 % と入力します。
初期設定に戻す		【ユーザー用紙】以外の【用紙種類】を選択しているときに表示されます。【用紙の詳細設定】の全ての設定状態を初期設定値に戻します。
用紙種類・用紙サイズの変更		
用紙種類		
最近使用した用紙		最近使用した用紙種類から変更できます。
最近登録した用紙		最近登録した用紙種類から変更できます。
その他の用紙種類		全ての用紙種類から変更できます。
用紙サイズ	A 系列、US-ANSI、US-ARCH、B 系列 (ISO)、B 系列 (JIS)、写真サイズ、その他、ユーザー定義サイズ	セットしている用紙のサイズを設定します。

設定項目		設定値	説明
ボード紙			
取り外し			ボード紙が排紙されます。
印刷調整			
一括自動調整			Uni-D 調整および Bi-D 調整を一括で行います。
用紙送り補正	画質優先、寸法優先		印刷目的に合った用紙送り補正を行いたいときに選択します。 画質優先は画質を重視する印刷の調整に向いています。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。 寸法優先は寸法や長さを重視する印刷 (CAD など) の調整に向いています。印刷されたトンボ (Measurement position) の距離を測定して調整します。
プリントヘッドの位置調整			
	Uni-D 調整 (自動)		一括自動調整が行えないときや印刷結果に罫線ずれや粒状感があるときに行います。
	Uni-D 調整 (手動)		一括自動調整で満足できないときに行います。印刷されたパターンを目視で確認して測定値を入力して調整します。
	Bi-D 調整 (自動)		一括自動調整で満足できないときや用紙端で罫線のずれが発生するときに行います。印刷目的と印刷品質で印刷目的に合った項目を選択します。
	Bi-D 調整 (手動)		一括自動調整で満足できないときや印刷目的に合った罫線調整をしたいときに行います。印刷目的と印刷品質で印刷目的に合った項目を選択するとパターンが印刷されます。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。
用紙の詳細設定			
ICC プロファイル名称確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)			ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、ICC プロファイル名称が表示されます。
インク濃度確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)			ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、インク濃度が表示されます。インク濃度の変更はできません。
用紙厚	0.01 - 1.50 mm		本項目はユーザー用紙のみ表示されます。 本機で使用可能なボード紙の用紙厚は、0.8 ~ 1.50 mm です。 0.01 mm 単位で調整できます。
吸着力	-4 ~ 3 (0*)		薄い用紙や柔らかい用紙で正しく用紙が送られないときがあります。 そのときは設定値を小さくします。
乾燥時間	パスごとの乾燥時間、ページごとの乾燥時間		プリントヘッドの移動 (パス) ごとの乾燥時間と、ページごとの乾燥時間を設定できます。

メニュー一覧

設定項目	設定値	説明
用紙幅検出	オン*、オフ	用紙を正しくセットしていても、用紙幅のエラーが表示されるときは [オフ] に設定して印刷してみてください。ただし通常は [オン] で使用することをお勧めします。変更した設定は、用紙をセットし直すと反映されます。
用紙送りオフセット	-1.0 ~ +1.53 %	【用紙種類】で【ユーザー用紙】を選択しているときに表示されます。バンディング（水平方向の帯状の模様）や色ムラが発生するときは、本機能で調整します。 例えば、100 mm のデータサイズの印刷をして、印刷サイズが 101 mm であった場合は 1.0 % のズレがあります。その場合は -1.0 % と入力します。
初期設定に戻す		【ユーザー用紙】以外の【用紙種類】を選択しているときに表示されません。 【用紙の詳細設定】の全ての設定状態を初期設定値に戻します。
用紙種類・用紙サイズの変更		
用紙種類		
最近使用した用紙		最近使用した用紙種類から変更できます。
最近登録した用紙		最近登録した用紙種類から変更できます。
その他の用紙種類		全ての用紙種類から変更できます。
用紙サイズ	A 系列、US-ANSI、US-ARCH、B 系列 (ISO)、B 系列 (JIS)、写真サイズ、その他、ユーザー定義サイズ	用紙サイズを変更できます。

本体設定

*は初期設定値です。


設定項目	設定値	説明
基本設定		
画面の明るさ設定	1 ～ 9*	操作パネルの画面の明るさを調整します。
音の設定		
操作音	0 ～ 10 (5*)	操作パネルの画面でメニューなどを押したときの音の大きさを設定します。
用紙セット音	0 ～ 10 (5*)	ロール紙セット時に給紙口に挿入したときに鳴る音の大きさを設定します。
正常終了音	0 ～ 10 (5*)	正常終了を通知する音の大きさを設定します。
エラー音	0 ～ 10 (5*)	エラーを通知する音の大きさを設定します。
音の種類	パターン1*、パターン2	操作音の種類を設定します。
アラートランプ通知	オン*、オフ	エラー発生時にアラートランプが点灯する／しないを設定します。
スリープ移行時間設定	1 ～ 120分 (15分*)	エラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動的にスリープモードに移行します。本設定では、スリープモードに移行するまでの時間を設定します。 🔗 「省電力の設定」17ページ
スリープ復帰方法	タッチパネルで復帰する*、しない、時間指定 (0:00 ～ 23:45)	タッチパネルに触れただけではスリープ復帰させたくないときは、しないを選択します。特定の時間でスリープ復帰させるときは、時間指定で時間を設定します。
自動電源オフ	設定しない*、30分後、1時間後、2時間後、4時間後、8時間後、12時間後	エラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続くとき、電源が切れるまでの時間を選択して自動で本機の電源を切れます。
ブレーカー連動起動	オン*、オフ	ブレーカーのスイッチを入れたときに連動して本機の電源を入れる（オン）、入れない（オフ）を選択します。
日付/時刻設定	日付/時刻、時差	現在の日時と時間を入力します。
言語選択/Language	Dutch、English、French、German、Italian、日本語、Korean、Polish、Portuguese、Russian、Simplified Chinese、Spanish、Traditional Chinese	操作パネルの画面の表記言語を設定します。
画面カスタマイズ		
背景色		画面でサンプルを見ながら、背景色が選べます。
印刷画面	Professional*、Simple	印刷中の画面を設定します。
無操作タイマー設定	オン*、オフ	〔オン〕にすると、ホーム画面以外の画面表示中に一定時間何も操作しないと、メッセージを表示してホーム画面に戻ります。


メニュー一覧

設定項目	設定値	説明
長さ単位	m*、ft / in	ロール紙の長さなどを表示するときの長さの単位を設定します。
ジョブ/状態の初期画面	ジョブ(実行中)、ジョブ(履歴)、プリンター状態*	[ジョブ(実行中)] はオプションの SSD ユニットが接続されているときに表示されます。

設定項目	設定値	説明
プリンター設定		
給紙装置設定		
ロール紙設定		
自動給紙	オン*、オフ	<p>[オン] にすると用紙の設定後に自動で給紙されます。[オフ] にすると自動給紙されません。手動で用紙を給紙してください。</p> <p>通常は [オン] のままお使いください。印刷したときに紙押さえローラーの跡が付くときは、本機能を [オフ] に設定してから対象のロール紙をセットしてください。</p>
カット設定		
自動カット	オン*、オフ	<p>ロール紙に1ページ印刷することに内蔵カッターで自動的にカットする (オン) / しない (オフ) を選択します。プリンタードライバーで印刷するときは、プリンタードライバーの設定が有効になります。</p> <p> 「ロール紙のカット設定」 39 ページ</p>
切り取り線印刷	オン、オフ*	<p>[自動カット] が [オフ] のときに、ロール紙に切り取り線を印刷する (オン) / 印刷しない (オフ) を選択します。[自動カット] が [オン] のときや単票紙には印刷されません。プリンタードライバーで印刷するときは、プリンタードライバーの設定が有効になります。</p>

設定項目	設定値	説明
ジョブごとカットを待つ	オン、オフ*	複数のジョブを印刷するときに、カット後に印刷を開始するか、カットを待たずに次のジョブの印刷を開始するか選択します。
ページごとカットを待つ	オン、オフ*	カット後に印刷を開始するか、カットを待たずに印刷を開始するか選択します。
フチなしカット動作	2カット*、1カット	フチなし印刷で複数ページを印刷するときに、ページ間に余白を入れて2回カットする(2カット)/ページ間で1回カットをする(1カット)を選択します。プリンタードライバーで印刷するときは、プリンタードライバーの設定が有効になります。 📄 「ロール紙カット動作について」 91 ページ [自動カット] が [オフ] のときは設定できません。
時短カット	オン*、オフ	複数ページのジョブを印刷するときのカット動作を指定します。 [オン] にすると、次の印刷を行いながら前の印刷物の後端がカット位置に達したときにカットします。印刷とカットが並行して行われるため、印刷時間が短縮できます。カット後に用紙のこすれる音が発生することがあります。音が気になるときは [オフ] にします。 [自動カット] が [オフ] のときは設定できません。先端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。色ムラが気になるときは [オフ] にします。 [オフ] にすると、印刷物の後端をカット位置まで送ってからカットします。カットが完了したら次の印刷を開始します。
マージンリフレッシュ	オン*、オフ	ロール紙に四辺フチなし印刷後、次回フチあり印刷をしたときに、先端に付着することがある汚れ部分を自動的にカットする (オン) / カットしない (オフ) を選択します。 [自動カット] が [オフ] のときは設定できません。
交換後の印刷動作	継続、打ち切り*、再印刷	交換した後のロール紙に、残りのデータを印刷する ([継続]) / 印刷しない ([打ち切り]) / 初めから改めて印刷する ([再印刷]) を選択します。 [打ち切り] は SSD ユニット装着時のみ表示されず。 [再印刷] は Adobe® PostScript® 3™ 装着時のみ表示されます。
カット後の巻き取り	オン*、オフ	カット後に用紙が自動で巻き取りをする (オン) / しない (オフ) を選択します。 自動巻き取りユニット装着時のみ表示されます。

設定項目	設定値	説明
エラー通知		
用紙サイズエラー	オン、オフ*	[オン] にすると、本機に送られてきた印刷ジョブの出力サイズまたは用紙種類の設定が、本機で設定されているものと異なるときにエラーメッセージを表示します。
用紙種類エラー	オン、オフ*	
斜行エラー検出	オン*、オフ	用紙が斜めにセットされたときに、操作パネルの画面にエラーを表示して印刷を中止する(オン)/中止せずに続行する(オフ)を設定します。斜行すると、用紙詰まりの原因となるため、通常は[オン]のままで使用することをお勧めします。
プラテンギャップ補正	標準*、広くする、より広くする、最も広くする	印刷結果がこすれて汚れるときは、広げる設定に変更します。プラテンギャップで設定した値が標準になります。ただし、プラテンギャップで設定できる値より広くしたり、狭くしたりはできません。
ユーザー用紙設定 (Epson Media Installer で登録した設定は変更できません)		
01 ~ 30		登録ナンバーと登録名称が表示されます。設定登録、設定内容の変更をする番号を選択します。ドライバーやその他ソフトウェア経由で登録された用紙設定情報はプリンターでは変更できません。
登録名称の変更		登録する用紙設定の名称を入力します。[用紙種類] でこの名称で選択します。判別しやすい名称を付けてください。
参照用紙種類の変更		参照にする用紙種類が表示されます。
用紙の詳細設定		
ICC プロファイル名称確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)		ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、ICC プロファイル名称が表示されます。
インク濃度確認 (Adobe PS3 拡張ユニット非搭載機種は除く)		ユーザー用紙設定した用紙を使用しているときに、インク濃度が表示されます。インク濃度の変更はできません。
用紙厚	0.01 ~ 1.50 mm	[用紙種類] で [ユーザー用紙] を選択しているときに表示されます。本機で使用可能な用紙厚の範囲で設定してください。使用可能な用紙厚は、以下をご覧ください。  「使用可能な市販用紙」166 ページ 0.01 mm 単位で調整できます。

設定項目	設定値	説明
ブラテンギャップ	自動*、1.2 mm、1.6mm、2.1 mm、2.4mm	印刷結果がこすれて汚れるときは、大きな値（広げる設定）に変更します。
先端/後端余白	標準*、先端 3 mm/後端 3 mm、先端 15 mm/後端 15 mm、先端 20 mm/後端 15 mm、先端 45 mm/後端 15 mm	標準を選択すると、用紙によって自動で余白が設定されます。 用紙先端に色ムラが発生するときは、先端余白を多く取ってください。また用紙の後端にローラーの跡が残ったり、こすれが発生したりするときは後端余白は 15 mm に設定します。
ページ間余白	標準*、6 mm、30 mm、65 mm	ロール紙を自動カットをしない場合に、複数ページ印刷時の 1 ページ目と 2 ページ目といった各ページ間の余白を設定できます。
吸着力		
ロール紙	-4 ~ 3 (0*)	薄い用紙や柔らかい用紙で正しく用紙が送られないときがあります。その時は設定値を小さくします。
単票紙(厚さ 0.8mm 以下)、ボード紙	-4 ~ 3 (0*)	
バックテンション	標準、高い、より高い (1 ~ 5)	印刷中に用紙にしわが発生するときに調整します。
乾燥時間	パスごとの乾燥時間、ページごとの乾燥時間	プリントヘッドの移動 (パス) ごとの乾燥時間と、ページごとの乾燥時間を設定できます。
用紙幅検出	オン*、オフ	用紙を正しくセットしていても、用紙幅のエラーが表示されるときは [オフ] に設定して印刷してみてください。ただし通常は [オン] で使用することをお勧めします。変更した設定は、用紙をセットし直すと反映されます。
自動カット	給紙装置の設定に従う*、カットしない	[給紙装置の設定に従う] に設定すると、  (Menu) - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [ロール紙設定] - [カット設定] - [自動カット] で設定した [オン] / [オフ] の設定に従って動作します。
斜め給紙軽減	オン*、オフ	薄い用紙や柔らかい用紙で先端が折れてしまうときは、[オフ] にします。
紙管サイズ(芯径)	2 インチ、3 インチ	セットするロール紙の紙管サイズを設定します。
用紙送り左右差補正	標準*、オン、オフ	一括自動調整が行えないときや印刷結果にバンディング (水平方向の帯状の模様や濃淡ムラ、スジ) が発生するときに行います。
排紙ローラー	自動*、使用する、使用しない	印刷面に傷がつくときは、[使用しない] を選択してください。

設定項目		設定値	説明
用紙送りオフセット			
	ロール紙	-1.0 ~ +1.53 %	バンディング（水平方向の帯状の模様）や色ムラが発生するときは、本機能で調整します。 例えば、100 mm のデータサイズの印刷をして、印刷サイズが 101 mm であった場合は 1.0 % のズレがあります。その場合は -1.0 % と入力します。
	単票紙（厚さ 0.8mm 以下）、ボード紙	-1.0 ~ +1.53 %	
	削除		登録したユーザー用紙設定を削除します。
自動クリーニング		オン*、オフ	設定したタイミングでノズルの状態を確認して、ノズルが目詰まりしていたときは、設定回数まで自動クリーニングを行います。ノズルが目詰まりしていないときは、クリーニングを行いません。
印刷言語			
	USB からの印刷	Auto*、PS	印刷時に使用する印刷言語を設定できます。Adobe PS3 拡張ユニット接続時に Adobe Systems の PostScript で印刷する場合は、PS を選択します。
	ネットワークからの印刷	Auto*、PS	
外部機器(PC) 印刷設定			
	給紙方法	ロール紙、単票紙(厚さ 0.8mm 以下)、ボード紙	外部機器から印刷する際の給紙方法を設定します。
	印刷品質	標準*、ドラフト、はやい、きれい、高精細、超高精細	外部機器から印刷する際の印刷品質を設定します。
	カラーモード	カラー*、モノクロ	外部機器から印刷する際のカラーモードを設定します。
	ページ余白設定	マージンでクリップ*、オーバーサイズ	外部機器から印刷する際のページ余白設定を設定します。
	ページ余白量	四辺 3mm*、四辺 5mm	外部機器から印刷する際のページ余白量を設定します。
	スムージング	オン、オフ*	外部機器から印刷する際のスムージングを設定します。
	基準出力サイズ	自動*、A 系列、US-ANSI、US-ARCH、B 系列 (ISO、JIS)、写真サイズ、その他、ユーザー定義サイズ	外部機器から印刷する際の基準出力サイズを設定します。
	解像度	標準*、300dpi、600dpi、1200dpi	外部機器から印刷する際の解像度を設定します。
	オプションストレージ保存モード	印刷して保存する、印刷のみ*、保存のみ	外部機器から印刷する際のオプションストレージ保存モードを設定します。

設定項目	設定値	説明
PS 設定 (オプションの Adobe PS3 拡張ユニット搭載時のみ)		
バージョン		PostScript/PDF のバージョンが表示されます。
CMYK シミュレーション		オフセット印刷機の CMYK インク色を再現して印刷する際の、シミュレーションする CMYK インク色を選択できます。
RGB ソース		RGB データを印刷する際の、シミュレーションする RGB 色定義を選択できます。
レンダリングインテント		絶対的な色域を維持、相対的な色域を維持、知覚的、彩度 CMYK シミュレーションおよび RGM シミュレーションを行う際の色空間の変換方法を選択できます。
黒点補正	オン、オフ*	広い色空間から狭い色空間に変換したときに、シャドウが明るくなりすぎると感じるときに [オフ] を選択します。
墨版保持	オン、オフ*	[オン] にすると、CMYK 画像を印刷する際に、K 軸箇所を黒インクで印刷します。
自動回転	オン*、オフ	[オン] にすると、用紙幅、データサイズ等の条件によって印刷データを自動で右に 90°回転して印刷します。
PS エラーシート	オン、オフ*	[オン] にすると PostScript エラーが発生したときにエラーの内容が印刷されます。
端部画質向上	オン、オフ*	端部の画質を良くしたいときに [オン] にします。
PDF レンダリングレベル	レベル 1 ~ 3	通常は [3] が設定されています。PDF を可能な限り忠実に再現した PS が作成されますが、印刷できないことがあります。そのときは、レンダリングレベルを下げてください。
PDF オーバープリントシミュレーション	オン*、オフ	オーバープリント設定した画像を印刷するときに [オン] にすると、色を透過させて印刷することができます。
設定クリア		PS 設定を初期設定に戻します。
印刷中のノズルチェックパターン印刷	印刷ページ数ごと、オフ*	[印刷ページ数ごと] に設定すると、指定したページ数ごとに、ページの先頭にノズルの目詰まりチェックパターンを印刷します。ノズルチェックパターンについては以下をご覧ください。 ☞ 「プリントヘッドのノズルチェック」130 ページ
保留ジョブの保存	オン、オフ*	保留中のジョブを保存する場合は、[オン] を選択します。
コンピューターの USB 接続	有効*、無効	コンピューターとの接続をさせたくないときは、[無効] を選択してください。
USB I/F タイムアウト時間設定	20 ~ 600 秒 (60 秒*)	タイムアウトの時間設定ができます。



設定項目		設定値	説明
ネットワーク設定			
ネットワーク情報			
有線接続状態			ネットワーク接続状態や IP アドレスなどを表示します。
ステータスシート印刷			ネットワークステータスシートを印刷します。
詳細設定			
デバイス名			デバイス名を変更できます。
TCP/IP	手動設定、自動設定		本機の IP アドレスを設定します。
プロキシサーバー	使用する、使用しない		プロキシサーバーの設定をします。
IPv6 アドレス	有効*、無効		IPv6 機能を有効にするか、無効にするかを選択します。
Link Speed & Duplex	自動*、100BASE-TX Auto、10BASE-T Half Duplex、10BASE-T Full Duplex、100BASE-TX Half Duplex、100BASE-TX Full Duplex		Link Speed と Duplex を設定します。
HTTP を HTTPS にリダイレクト	有効*、無効		[有効] にすると、HTTP を HTTPS に自動的に変換してアクセスします。
IPsec/IP フィルタリングの無効化			有効化の設定は、内蔵ソフトウェアの Web Config で行います。 ここでは無効化に切り替えることだけができます。 Web Config の起動方法は以下をご覧ください。 🔗 「Web Config の使い方」 28 ページ
IEEE802.1X の無効化			
IEEE802.3az (省電力イーサネット)	オン*、オフ		[オン] にすると省電力になりますが、お客様環境とのマッチングでネットワーク接続状態が不安定になり印刷ができなくなることがあります。そのときは、本機能を [オフ] にしてください。

設定項目	設定値	説明
ボックス設定 (オプションの SSD ユニット搭載時のみ)		
共有ボックスの利用制限		
共有ボックスの利用許可	許可する*、許可しない	共有ボックスの利用許可を設定します。
共有ボックスの操作権限	ユーザー許可*、管理者のみ	共有ボックスの操作権限を設定します。
文書自動削除の設定権限	ユーザー許可*、管理者のみ	共有ボックスの文書自動削除設定の権限を設定します。
共有ボックスの文書自動削除設定		
文書自動削除	オフ*、オン	共有ボックスの文章を自動削除の設定ができます。
削除までの期間	時間単位、日単位*	共有ボックスの文章を自動削除する期間が設定ができます。
全ての共有ボックスに反映		自動削除設定を全ての共有ボックスに反映します。
個人ボックスの文書自動削除設定		
文書自動削除	オフ*、オン	個人ボックスの文章を自動削除の設定ができます。
削除までの期間	時間単位、日単位*	個人ボックスの文章を自動削除する期間が設定ができます。
文書の出力後削除設定		
出力後削除	オフ*、オン	文章の出力後削除設定ができます。
出力後削除設定の変更許可	許可する*、許可しない	出力後削除設定の変更の許可設定ができます。
ボックス/文書検索設定	前方一致、後方一致、含む*	ボックス内の文章検索方法を設定できます。
WebConfig からの利用設定	許可する、ログオン時のみ許可、許可しない*	WebConfig からの利用について設定できます。

設定項目	設定値	説明
管理者用設定		
セキュリティ設定		
機能制限		
ジョブ履歴表示	オフ、オン*	操作パネルのジョブ履歴表示の変更を制御します。 [オン] にすると、管理者ロックを [オン] にしていても、ジョブ履歴表示を変更できます。
言語選択の変更許可	オフ、オン*	操作パネルの表示言語の変更を制御します。[オン] にすると、[管理者ロック] を [オン] にしていても、言語を変更できます。
利用者制限	オフ*、オン	[オン] に設定すると、登録したユーザーアカウント以外でのプリンター利用が制限されます。
利用者情報がないジョブの許可設定	オフ、オン*	[オフ] に設定すると、認証情報を設定できない、または設定していないドライバーからの印刷ができなくなります。
管理者設定		
管理者パスワード	変更、初期設定に戻す	パスワードの変更や購入時の設定に戻せます。
管理者ロック	オフ*、オン	[オン] にすると、[ネットワーク設定]、[管理者用設定]、[スリープ移行時間設定] などの項目をホーム画面でログオンした人だけが変更出来るようになります。 詳細は『システム管理者ガイド』（オンラインマニュアル）をご覧ください。
パスワード暗号化		
パスワード暗号化	オフ*、オン	[オン] に設定するとパスワードが暗号化されます。
オプションストレージフォーマット	セキュア（高速）、セキュア（サニタイジング）	SSD ユニットが接続されているときに表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> セキュア（高速）：SSD ユニット全体に文字パターンをランダムに上書きします。 セキュア（サニタイジング）：米国国防省基準（DoD5220-22m）に準拠したアルゴリズムを使用して 00/FF/ランダムデータを上書きしチェックします。フォーマットが完了するまでの時間は最もかかりますが、最も安全にデータを消去できます。機密性の高いデータを消去するときに選択してください。
オプションストレージ無効化		オプションのストレージを取り外すときに選択します。
初期設定に戻す	ネットワーク設定、全て初期化	[ネットワーク設定] は、ネットワーク設定を全て初期設定値に戻します。 [全て初期化] は、日付/時刻設定、言語選択/Language を除く全ての設定を初期設定値に戻します。

消耗品情報

インクパックの残量やメンテナンスボックスの空き容量と型番が表示されます。

インクパックの残量やメンテナンスボックスの空き容量が少ないと  が表示されます。 が表示されていても、交換の案内が表示されるまで印刷できます。新しいインクパックやメンテナンスボックスを早めに用意してください。

プリンターのお手入れ

*は初期設定値です。

設定項目	設定値	説明
プリントヘッドのノズルチェック		給紙方法を選択して、ノズルチェックパターンを印刷します。 ノズルチェックパターンについては以下をご覧ください。  「プリントヘッドのノズルチェック」130 ページ
プリントヘッドのクリーニング		プリントヘッドのクリーニングを実施します。 ノズルが目詰まりしていたときにのみ実行してください。  「プリントヘッドのクリーニング」132 ページ
強力クリーニング		【プリントヘッドのクリーニング】を数回実施してもノズルの目詰まりが解消しないときに限り実施します。 この項目は管理者メニューから使用不可に変更することができます。
紙片取り除き		プリンター内部に残った紙片を取り除きます。
インクパック交換		インク残量が表示されます。インクパックの型番も確認できます。
メンテナンスボックス交換		メンテナンスボックスの空き容量と型番が表示されます。 操作方法を見るを押すと画面で交換手順を確認できます。
カッター交換		カッター交換ができます。 操作方法を見るを押すと画面で交換手順を確認できます。
カット位置調整	-3.0 ~ 3.0 mm (0.0 mm*)	ロール紙でフチなし印刷をしていて上下に余白が出てしまうときに設定すると、余白が改善されることがあります。
プリントヘッド/キャップ周辺の清掃		【強力クリーニング】を実施してもノズルの目詰まりが解消しないときに実施します。 【操作方法を見る】を押すと画面で交換手順を確認できます。
移動/輸送		本機の移動または輸送時に実施します。  「本機の移動・輸送」171 ページ

言語選択/Language

パネルに表示する言語を選択できます。以下から選択してください。

Dutch、English、French、German、Italian、日本語、Korean、Portuguese、Polish、Russian、Simplified Chinese、Spanish、Traditional Chinese

情報確認/印刷

設定項目	説明
本体ステータスシートの印刷	プリンター情報シートを印刷します。
ファームウェアバージョン	プリンターのファームウェアバージョンや周辺機器の情報を表示します。
オプションストレージ	オプションの SSD ユニットの接続状態を表示します。
Adobe PS3 拡張ユニット	Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットの状態を表示します。
自動巻き取りユニット	自動巻き取りユニットの状態を表示します。
前回印刷時のプラテンギャップ値	前回印刷時のプラテンギャップ値を表示します。
ネットワーク	有線の接続状態を表示します。またステータスシートの印刷ができます。
フェータルエラー履歴	過去に発生したエラーのコードと日時が表示されます。
稼働実績	総メディア送り量、総キャリッジパス数が確認できます。

メンテナンス

プリントヘッドのメンテナンス

印刷物に白い線が入る、印刷が汚いなど、印刷結果に問題があるときは、プリントヘッドのメンテナンスが必要です。

メンテナンスの種類

本機には、プリントヘッドを良好な状態に保ち最良の印刷結果を得るために、以下のようなメンテナンス機能があります。印刷結果や状況に応じて、該当するメンテナンスを実行してください。

自動クリーニング

設定をオンにすると自動でノズルの目詰まりを検出し、ノズルの目詰まりがあったときは自動でノズルのクリーニングを行う機能です。

参考

- 本機能は、ノズルの目詰まり検出を 100%保証するものではありません。
- ノズルの目詰まり検出時に微量のインクが消費されます。
- 自動クリーニング時には、インクが消費されます。

自動クリーニングは、任意でノズルチェックのタイミングなどを変更できます。また自動クリーニングを行わない場合は、設定をオフにします。

🔗 [「本体設定」 117 ページ](#)

参考

自動クリーニングがオフの場合でも、プリンターの品質維持のため自動クリーニングが働くことがあります。

プリントヘッドのノズルチェック

本機をしばらく使わなかったときや大切な印刷物を印刷する前には、ノズルチェックパターンを印刷しノズルの目詰まりチェックを行います。印刷されたチェックパターンを目視で確認してかすれたり、欠けたりしているときはヘッドクリーニングを実行します。

🔗 [「プリントヘッドのノズルチェック」 130 ページ](#)

プリントヘッドのクリーニング

印刷がかすれるときや、欠けるときに行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。クリーニングのレベルに応じて標準のヘッドクリーニングと強力ヘッドクリーニングの 2 種類があります。

🔗 [「プリントヘッドのクリーニング」 132 ページ](#)

通常は、標準のヘッドクリーニングを行います。標準のヘッドクリーニングを数回繰り返してもノズルの目詰まりが解消されないときは、強力ヘッドクリーニングを行います。

一括自動調整

Uni-D 調整および Bi-D 調整を一括で行います。バンディング（水平方向に走る帯状の模様や色ムラ）や罫線がずれる、印刷結果に粒状感が出るときに行います。

🔗 [「一括自動調整」 133 ページ](#)

用紙送りの調整（用紙送り補正）

プリントヘッドのクリーニングやギャップ調整をしても、通常印刷領域（単票紙では、後端から 1~2cm を除いた領域）のバンディング（水平方向に走る帯状の模様や色ムラ）が解決できないときに実施します。

🔗 [「用紙送り補正」 133 ページ](#)

プリントヘッドの位置調整

罫線がずれる、または印刷結果に粒状感が出るときは、プリントヘッド位置調整を行います。プリントヘッド位置調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを補正する機能です。

🔗 [「プリントヘッドの位置調整」 135 ページ](#)

プリントヘッドのノズルチェック

ノズルチェックはコンピューターと本機のどちらからも行えます。

本機から行う

- 1 **A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。**

🔗 [「ロール紙のセットと取り外し」 35 ページ](#)

🔗 [「単票紙\(厚さ 0.8mm 以下\)のセットと取り外し」 36 ページ](#)

- 2** 使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。

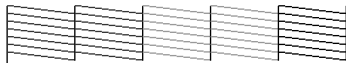
🔗 [「セットした用紙の設定」 39 ページ](#)

- 3** **☰ (Menu)** - **[プリンターのお手入れ]** - **[プリントヘッドのノズルチェック]** の順に押しします。

- 4** **[開始]** を押すとチェックパターンの印刷が始まります。

- 5** 以下を参考に、印刷されたチェックパターンを確認します。

目詰まりしていないときの例



パターンが欠けていないときは目詰まりしていません。○ を押して目詰まりチェックを終了します。

目詰まりしているときの例



ノズルチェックパターンが欠けているときは、✕ を押してヘッドクリーニングを行ってください。

- 6** クリーニングするノズル列を選択して、**[OK]** を押しします。

クリーニングが始まります。クリーニングは、約 4～5 分かかります。

参考

クリーニングは、選択した列数が多いほど時間がかかります。またノズルの状態によっては、最大約 14 分かかります。

- 7** 画面の指示に従ってチェックパターンを印刷して、ノズルの目詰まりが解消されたことを確認します。

コンピューターから行う

ここでは Windows を例に説明します。

Mac では、Epson Printer Utility 4 を使用します。

🔗 [「Epson Printer Utility 4 の機能」 77 ページ](#)

- 1** **A4** サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。

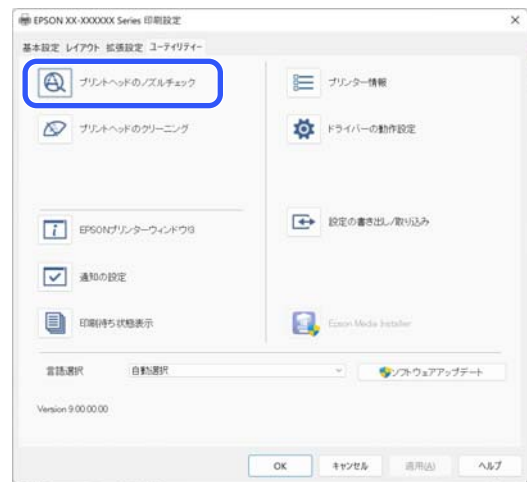
🔗 [「ロール紙のセットと取り外し」 35 ページ](#)

🔗 [「単票紙\(厚さ 0.8mm 以下\)のセットと取り外し」 36 ページ](#)

- 2** 使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。

🔗 [「セットした用紙の設定」 39 ページ](#)

- 3** プリンタードライバーの**[プロパティ]** (または**[印刷設定]**) - **[ユーティリティ]** タブで**[プリントヘッドのノズルチェック]** をクリックします。



- 4** **[印刷]** をクリックします。

ノズルチェックパターンが印刷されます。

- 5** 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

問題がないとき： **[終了]** をクリック

問題があるとき： **[クリーニング]** をクリック

ノズルチェックパターン印刷直後に、印刷またはクリーニングするときは、ノズルチェックパターン印刷が完全に終了していることを確認してから実行してください。

プリントヘッドのクリーニング

ヘッドクリーニングはコンピューターと本機のどちらからでも行えますが、実行できる内容は以下のように異なります。

本機から行う

クリーニングの強さを2段階から選択できます。

☞ [「本機から行う」132ページ](#)

コンピューターから行う

☞ [「コンピューターから行う」133ページ](#)

ヘッドクリーニング時のご注意

ヘッドクリーニングでは、インクが消費されます。

文字がかすれる、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は必要ありません。

全列をクリーニングすると、全色のインクが消費されます。

モノクロ印刷などでブラック系のインクだけ使っているときも、カラーインクを消費します。

メンテナンスボックスの空き容量が少ないときは予備を用意しておいてください。

短期間にヘッドクリーニングを繰り返すと、メンテナンスボックス内のインク蒸発が少ないためメンテナンスボックスのインクがすぐにいっぱいになる可能性があります。

【強力クリーニング】は、メンテナンスメニュー内の【ヘッドクリーニング】よりもインクを多く消費します。

事前にインク残量を確認し、インク残量が少ないときは新しいインクパックを用意してから実行してください。

適正な温度環境下でないとプリントヘッドのクリーニングは機能しません。適切な温度環境については以下をご覧ください。

☞ [「仕様一覧」184ページ](#)

【強力クリーニング】をしても目詰まりが解消しないときは、本機の電源を切って一晩以上放置してください。

時間を置くことによって、目詰まりしているインクが溶解することがあります。


それでも改善されないときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。

☞ [「お問い合わせ先」188ページ](#)

本機から行う

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

☞ [「ヘッドクリーニング時のご注意」132ページ](#)

1 操作パネルで  (Menu) - [プリンターのお手入れ] - [プリントヘッドのクリーニング] の順に押します。

2 ヘッドクリーニングするノズル列を選択します。

チェックパターンでかすれや欠けがある色の組み合わせを選択します。

3 【OK】を押すとクリーニングが始まります。

ヘッドクリーニングは、約4~5分かかります。

参考

クリーニングは、選択した列数が多いほど時間がかかります。また、ノズルの状態や自動クリーニング回数設定によっては、最大約14分かかります。

ヘッドクリーニングが終了すると、確認のメッセージが表示されます。

4 チェックパターンを印刷して目詰まりの状態を確認するときは、【はい】を押します。


ノズルチェックをしないときは、【いいえ】を押して終了します。

目詰まりが解消されなかったときは、手順1~3を数回繰り返してください。連続して数回繰り返しても目詰まりが解消されないときは以降をご覧ください。【強力クリーニング】を行ってください。

強力クリーニング

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

☞ [「ヘッドクリーニング時のご注意」132ページ](#)

1 操作パネルで  (Menu) - [プリンターのお手入れ] - [強力クリーニング] の順に押します。

2 強力クリーニングするノズル列を選択します。

チェックパターンでかすれや欠けがある色の組み合わせを選択します。

- 3** 【OK】 ボタンを押すと強力クリーニングが始まります。

強力クリーニングは、約 6 分かかります。

参考

クリーニングは、選択した列数が多いほど時間がかかります。またノズルの状態によっては、最大約 19 分かかります。

強力クリーニングが終了すると、クリーニング実行前の画面に戻ります。

- 4** チェックパターンを印刷して目詰まりの状態を確認するときは、【はい】 を押します。

ノズルチェックをしないときは、【いいえ】 を押し、終了します。

コンピューターから行う

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

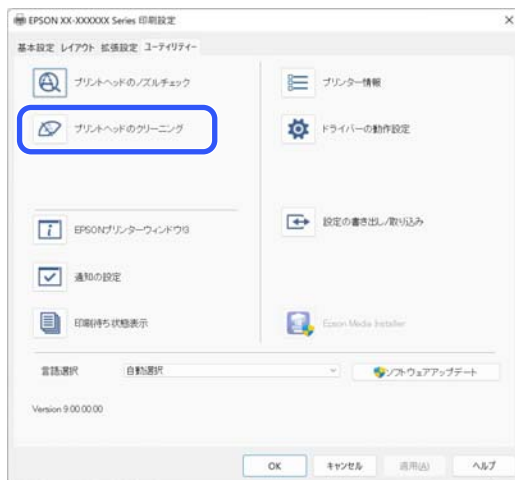
[「ヘッドクリーニング時のご注意」132 ページ](#)

ここでは Windows を例に説明します。

Mac では、Epson Printer Utility 4 を使用します。

[「Epson Printer Utility 4 の機能」77 ページ](#)

- 1** プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】） - 【ユーティリティ】タブで【プリントヘッドのクリーニング】 をクリックします。



全ての色をクリーニングを選択すると、全てのプリントヘッド（ノズル）を清掃します。

【自動選択】 を選択すると、ノズルチェックをして目詰まりしているプリントヘッド（ノズル）のみを清掃します。プリントヘッド（ノズル）の目詰まりがなければ、クリーニングは実行されません。

- 2** 【スタート】 をクリックします。

ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約 4~5 分かかります。

参考

【自動クリーニング】 の設定をオンにしているときは、ヘッドクリーニング終了後にノズルの状態を確認し、目詰まりがあると自動クリーニングを行います。ノズルの状態や自動クリーニング回数の設定によっては、最大約 14 分かかります。

- 3** 【ノズルチェックパターン】 をクリックします。

印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

パターンにかすれや欠けが見られるときは、【クリーニング】 をクリックします。

クリーニングを連続して数回繰り返しても目詰まりが解消しないときは、本機の操作パネルから【ヘッドクリーニング】の【強力クリーニング】を行ってください。

[「本機から行う」132 ページ](#)

一括自動調整

Uni-D 調整および Bi-D 調整を一括で行います。バンディング（水平方向に走る帯状の模様や色ムラ）や野線がずれる、印刷結果に粒状感が出る時に行います。

!重要

用紙固有の調整なので、用紙ごとに実施する。

用紙送り補正

プリントヘッドのクリーニングやギャップ調整をしても、通常印刷領域（単票紙では、後端から 1~2cm を除いた領域）のバンディング（水平方向に走る帯状の模様や色ムラ）が解決できないときに実施します。

調整は【画質優先】と【寸法優先】から選択します。通常は【画質優先】での調整をお勧めします。

画質優先

調整パターンが印刷されます。印刷された調整パターンを目視で確認しながら調整します。画質を重視する印刷の調整に向いています。

寸法優先

トンボ (Measurement position) が印刷されます。トンボの距離を測定して調整します。寸法や長さを重視する印刷 (CAD など) の調整に向いています。

用紙送り補正の選択方法

1 用紙をセットします。

画質優先の場合は、幅 210mm、長さ 297mm 以上の用紙をセットします。

寸法優先の場合は、幅 210mm、長さ 601mm 以上の用紙をセットします。

☞ 「ロール紙のセットと取り外し」 35 ページ

☞ 「単票紙(厚さ 0.8mm 以下)のセットと取り外し」 36 ページ

市販用紙で調整するときは、事前にユーザー用紙登録を行ってください。

☞ 「市販用紙に印刷する前に」 169 ページ

2 使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。

☞ 「セットした用紙の設定」 39 ページ

3 (Menu) - [用紙設定] - [ロール紙] / [単票紙(厚さ 0.8mm 以下)] / [ボード紙] - [印刷調整] - [用紙送り補正] の順に押しします。

4 [画質優先] または [寸法優先] を選択します。

5 [開始] を押すと、調整パターンまたはトンボが印刷されます。

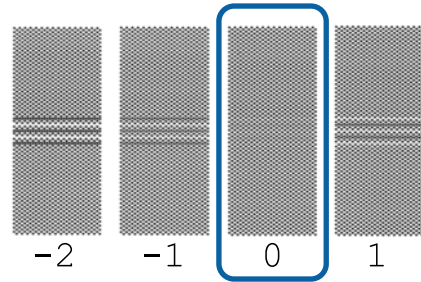
6 印刷された調整パターンまたはトンボを確認して、設定値を操作パネルに入力します。

画質優先

①調整パターンを確認します。

最もスジが見えないものを探してパターンの番号を確認します。

下図の場合は「0」を操作パネルに入力して、[OK] を押します。



②調整パターン 2 枚目が印刷されます。

①と同様に調整パターンを確認します。

参考

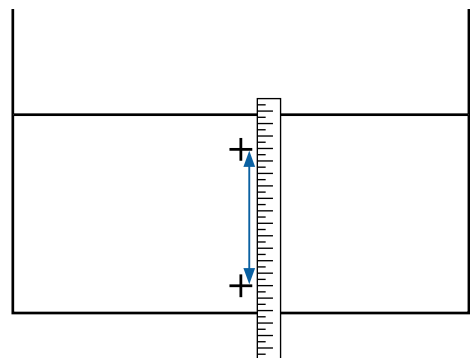
全ての調整パターンにスジが見えるとき

[画質優先] を選択して印刷された調整パターンの全てにスジが見えるときは、スジが見えないものが調整パターンの中央付近に印刷されるまで、用紙送り補正を繰り返してください。

寸法優先

①トンボの距離を定規で測ります。

0.5mm まで測れる定規を使用します。



②トンボの距離を操作パネルに入力して、[OK] を押します。

プリントヘッドの位置調整

罫線がずれたり、粒状感が目立つ印刷結果になったときは、プリントヘッドの位置調整してください。

印刷中、プリントヘッドは左右に移動しながらインクを放出します。用紙表面とプリントヘッドの間にはわずかな距離（ギャップ）があるため、用紙厚や温度・湿度の変化、プリントヘッド移動時の慣性力などによって、印刷位置にズレが生じます。

調整は Uni-D 調整と Bi-D 調整から選択します。

項目名	説明
[Uni-D 調整]	各色の印刷位置のズレを調整します。
[Bi-D 調整]	全色の双方向印刷位置のズレを調整します。

また、それぞれのメニューで自動調整と手動調整を選択して行えます。

•自動調整

ほぼこの調整だけで問題がなくなり、簡単で手軽にできるため、通常はこの方法をお勧めします。調整が終了するまでに約 5 ～ 26 分かかります。所要時間は、選択したメニューによって異なります。

•手動調整

自動調整できないときや、自動調整の結果に満足できないときに行ってください。

用紙に印刷された調整パターンを目視で確認し、最適と思う調整値を入力します。

プリントヘッドの位置調整時のご注意

本機にセットした用紙に合わせて調整されません。

実際に調整が必要な用紙を正しくセットして、必ず [用紙種類選択] を行ってください。

☞ [ロール紙のセットと取り外し] 35 ページ

☞ [単票紙(厚さ 0.8mm 以下)のセットと取り外し] 36 ページ

☞ [ボード紙のセットと取り外し] 37 ページ

市販用紙で調整するときは、あらかじめユーザー用紙登録を行ってください。

☞ [市販用紙に印刷する前に] 169 ページ

ノズルが目詰まりしてない状態にしてください。

ノズルが目詰まりしていると、調整が正しく行われなことがあります。チェックパターンを印刷して目視で確認し、必要に応じてヘッドクリーニングを行ってください。

☞ [プリントヘッドのノズルチェック] 130 ページ

以下の用紙では、自動調整はできません。

•普通紙

•透明や色の付いた用紙

これらの用紙を使用するときは、手動調整してください。

☞ [プリントヘッドの位置調整の方法] 135 ページ

自動調整時は、外部からの光（直射日光など）が本機内部に入らないようにしてください。

本機のセンサーで調整パターンを正しく読み取れないことがあります。本機内部に光が入らないようにしても自動調整ができないときは、手動調整してください。

☞ [プリントヘッドの位置調整の方法] 135 ページ

プリントヘッドの位置調整の方法

作業を行う前に、必ず以下をお読みください。

☞ [プリントヘッドの位置調整時のご注意] 135 ページ


- 1 プリントヘッドの位置調整を自動で行う場合は、幅 **388mm**、長さ **430mm** 以上の用紙をセットします。プリントヘッドの位置調整を手動で行う場合は、**A4** サイズ以上の用紙をセットします。

市販用紙で調整するときは、事前にユーザー用紙登録を行ってください。

☞ [市販用紙に印刷する前に] 169 ページ

- 2 使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。

☞ [セットした用紙の設定] 39 ページ

- 3  (Menu) - [用紙設定] - [ロール紙] / [単票紙(厚さ 0.8mm 以下)] / [ボード紙] - [印刷調整] - [プリントヘッドの位置調整] の順に押します。

- 4 **【Uni-D 調整】** または **【Bi-D 調整】** を選択します。

項目名	説明
Uni-D 調整	各色の印刷位置のズレを調整します。調整が終了するまでに約 14 ~ 26 分かかります。所要時間は、選択したメニューによって異なります。
Bi-D 調整	全色の双方向印刷位置のズレを調整します。調整が終了するまでに約 5 ~ 8 分かかります。所要時間は、選択したメニューによって異なります。

- 5 **自動** または **手動** を選択します。

項目名	説明
自動	用紙に調整パターンを印刷しながらセンサーで読み取り、最適な調整値を本機が自動で登録します。通常はこの方法をお勧めします。
手動	用紙に印刷された調整パターンを目視で確認し、最適と思う調整値を入力します。自動調整できないときや、自動調整の結果に満足できないときに行ってください。

- 6 **【開始】** を押すと、**プリントヘッドの位置調整** が開始されます。

項目名	説明
自動	自動調整が終わると、ギャップ調整実行前の画面に戻ります。粒状感や罫線ズレが気になった画像を印刷し直して、調整結果を確認してください。調整結果に満足できないときは、手動で調整をしてください。
手動	セットした用紙に調整パターンが印刷されます。画面の指示に従って調整をしてください。

消耗品の交換

使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

回収

使用済みの消耗品（インクパック、メンテナンスボックス）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。

インクパック

エプソンは使用済み純正インクパックの回収活動を通じ、地球環境保全を推進しています。

便利でお得な「引取回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも、店頭回収ポストや郵便局での回収、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/recycle/>

メンテナンスボックス

使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/recycle/>

廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

一般家庭でお使いのときは、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

インクパックの交換

交換時のご注意

！重要

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクパックを使用することをお勧めします。純正品以外のもをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

1色でもインク残量が限界値以下になると、印刷はできません。

印刷途中でインク残量が限界値以下になったときは、そのインクパックを交換すれば印刷は続行されます。インクの残量が少なくなったインクパックを使い続けると、印刷途中でインクパックの交換が必要になることがあります。印刷途中で交換するとインクの乾き具合により、色味が異なって見えることがあります。許容できないときは、事前に新品のインクパックと交換して印刷することをお勧めします。取り外したインクパックは、再び装着してインク残量が限界値以下になるまで使うことができます。

本機で使用できるインクパック [「インクパック」 157 ページ](#)

交換方法

交換を促すメッセージが表示されたとき

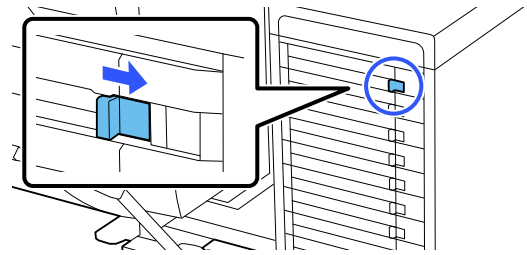
〔操作方法を見る〕を押します。作業手順を見ながらインクパックの交換ができます。



任意のタイミングでインクパックを交換したいとき

大量の印刷を行うときなど、任意のタイミングでインクパックを交換するときも操作パネルで作業手順を見ながら交換ができます。

- 1 図のようにロックスイッチを動かしてロックを解除してください。



- 2 操作パネルの画面で〔操作方法を見る〕を押すと手順を確認できます。

以降、画面の手順に従って、作業してください。



使用済み消耗品の処分 [「使用済み消耗品の処分」 136 ページ](#)

メンテナンスボックスの交換

メンテナンスボックスの空き容量不足のメッセージが表示されたら対象のメンテナンスボックスを交換してください。

本機で使用できるメンテナンスボックス

[「消耗品とオプション」 157 ページ](#)

交換を促すメッセージが表示されたとき

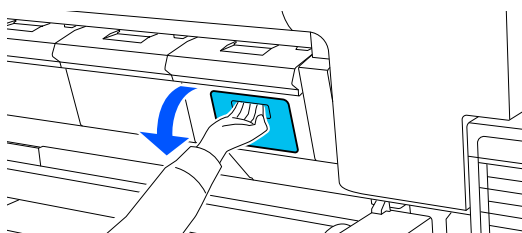
〔メンテナンスボックス〕を押します。作業手順を見ながらメンテナンスボックスの交換ができます。



任意のタイミングでメンテナンスボックスを交換したいとき

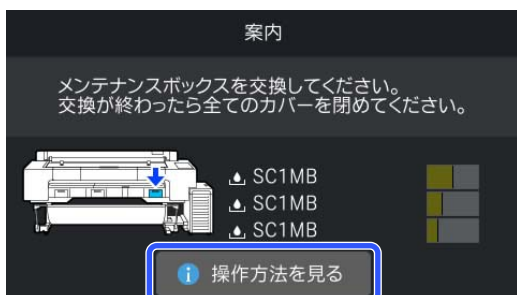
任意のタイミングでメンテナンスボックスを交換するときも操作パネルで作業手順を見ながら交換ができます。

- 1 図のように交換したいメンテナンスボックスカバーを開けます。



- 2 操作パネルの画面で「操作方法を見る」を押すと手順を確認できます。

以降、画面の手順に従って、作業してください。



使用済み消耗品の処分 [「使用済み消耗品の処分」136ページ](#)

カッターの交換

用紙がきれいに切り取れなくなったり、カット部に毛羽立ちなどが発生したりしたら、カッターを交換してください。

本機で使用できるカッター

[「消耗品とオプション」157ページ](#)

交換時のご注意

⚠ 注意

カッターは子どもの手の届く場所に保管しないでください。カッターの刃でけがをするおそれがあります。カッターを交換するときは、取り扱いに注意してください。

!重要

- 新品のカッターに挟まっているシートは刃の保護用です。取り除かずに交換作業をしてください。シートは交換作業後に自動でカッター部から外れるので取り除いてください。
- カッター刃を傷付けないようにしてください。落としたり硬い物に当たったりすると刃が欠けることがあります。
- 新しいカッターを取り付ける際は、固定ネジはしっかり締めてください。カッターが固定されていないと、カット位置がずれたり曲がったりすることがあります。

交換方法

操作パネルの画面で手順を見ながら作業できます。

- 1 (Menu) - [プリンターのお手入れ] - [カッター交換] を押します。

- 2 [開始] を押し、[操作方法を見る] を押すと手順を確認できます。

以降、画面の手順に従って、作業してください。

参考

使用済みのカッターは、袋などに入れて、地域や条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

本機のお手入れ

本機をいつでも良い状態で使用できるように、定期的（1カ月に1回程度）に本機のお手入れをしてください。また、付属（または消耗品）のクリーニングシートを使用して、年に1回を目安に給紙口を清掃してください。

⚠ 警告

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。

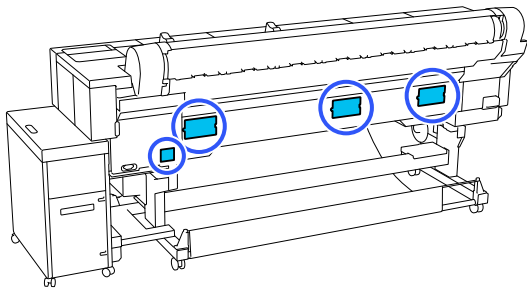
外装のお手入れ

1 本機から用紙を取り外します。

2 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。

3 柔らかい布を使って、ホコリや汚れを注意深く払います。

特に背面と側面の以下の箇所はホコリがたまるないように、清掃してください。



汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから拭いてください。その後、乾いた柔らかい布で水気を拭いてください。

！重要

ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。変色、変形するおそれがあります。

内部のお手入れ

各部が汚れていると、以下の現象が発生します。


- ローラー部
印刷結果がこすれたり汚れたりします。
- プラテン部、インク吸収部
紙粉やインクの付着により用紙が汚れます。紙粉やホコリが付いたまま使い続けると、プリントヘッドの故障やノズルの目詰まりの原因になることがあります。
- 給紙口部
ホコリが印刷結果に付着したり、プリントヘッドに付着してノズルの目詰まりが発生したりします。

ローラーの清掃

以下の手順で普通紙を給排紙してローラーの汚れを拭き取ります。

1 本機の電源を入れて、最大印刷幅のロール紙をセットします。

 [「ロール紙のセットと取り外し」35ページ](#)

2  (Menu) - [用紙設定] - [用紙送り／カット] の順に押します。

3 [送る] を押します。

[送る] を押している間、紙送りされます。用紙に汚れが付かなくなったら、ローラーの清掃は終了です。

4 清掃が終了したら用紙をカットします。

[カット] を押して用紙をカットします。

内部の清掃

- 1 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2 電源プラグを抜いたあと 1 分程放置します。
- 3 プリンターカバーを開けます。

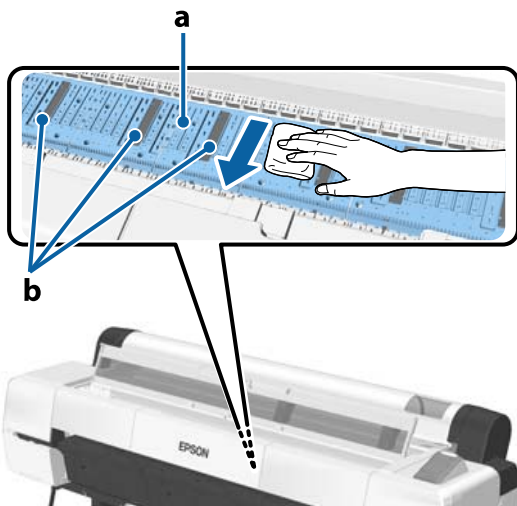
!重要

- 清掃時は、内部のローラーには絶対触らないでください。印刷汚れなどの原因になります。
- 本機内部のインクチューブは、故障の原因になりますので触らないでください。

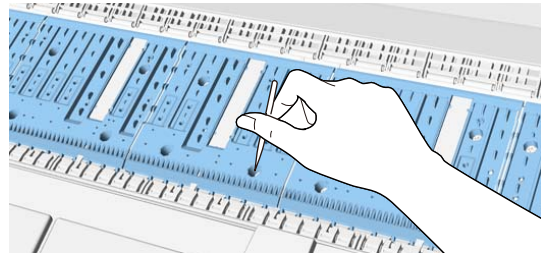
- 4 各部を清掃します。

プラテン部

下図の a (水色) の部分を、柔らかい布を使ってホコリや汚れを拭き取ります。汚れを拡散させないために、奥から手前に拭き取ります。汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから拭きます。そして、最後に乾いた柔らかい布で水気を拭き取ります。

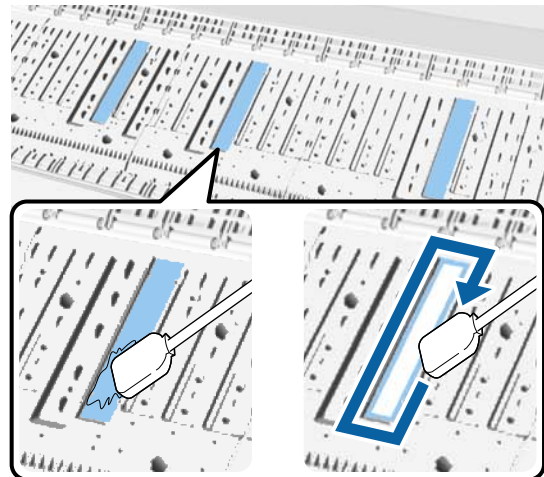


紙粉 (白い粉のようなもの) が詰まっているときは、つまようじなどの先の細いもので中に押し込みます。



インク吸収部

プラテン部の図の b 部分とその縁に紙粉やホコリが蓄積されていたら、以下のようにクリーニング棒 (付属または消耗品) を使って取り除きます。



!重要

- インク吸収部は強くこすらないでください。吸収材外れの原因になります。
- 市販の綿棒は使用しないでください。綿棒の繊維がインク吸収部に残り、印字汚れなどの原因になります。

- 5 清掃が終了したらプリンターカバーを閉めます。

給紙口の清掃

給紙口には、用紙表面または端面に付着した紙粉やホコリを除去するために布が取り付けられています。以下の手順で付属 (または消耗品) のクリーニングシートを使って、給紙口の布に付着したホコリを取り除きます。付属のクリーニングシートを使い終わったときは、消耗品をお求めください。

📄 「消耗品とオプション」 157 ページ

！重要

- クリーニングシートは常に新品を使用してください。一度使用したものを再利用すると、かえって汚れが付着する原因になります。
- クリーニングシートは給紙しないでください。紙詰まりの原因になります。
- クリーニングシート以外での清掃をしないでください。布が破損する原因になります。
- クリーニングシートでの清掃は、年に1回を目安に実施してください。

1 用紙がセットされていないことを確認します。

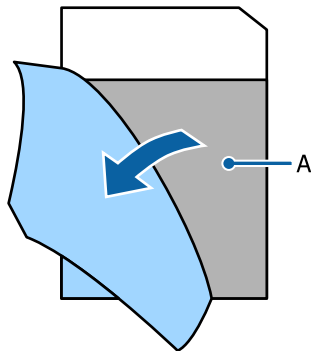
セットされていたら、取り外してください。

 「基本の操作」34 ページ

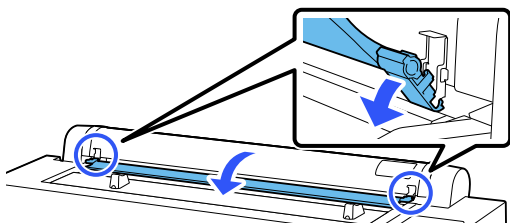
2 本機の電源が切れていることを確認します。

3 クリーニングシートの保護シートを剥がします。

A の網掛け部分は粘着シートになっています。手で触れたり、他のものに付けたりしないでください。



4 防じんカバーを引き出します。



5 粘着面を手前にして、シートの先端を約 1cm 給紙口に差し込んでから引き抜くことを 2~3 回繰り返します。

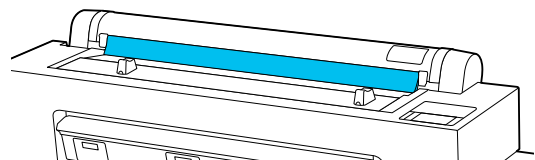


6 シートの抜き差しを給紙口の右端から左端までくまなく実施します。



使用したクリーニングシートは廃棄してください。

7 防じんカバーを閉めます。



困ったときは

メッセージが表示されたとき

以下のメッセージが表示されたら、対処方法の記載を確認し必要な処置をしてください。

メッセージ	対処方法
用紙設定変更 プリンターで登録された用紙ではありません。設定は、用紙を登録したアプリケーション(ドライバーなど)から変更してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	Epson Media Installer で登録された用紙情報を変更するには、用紙をセットしてから操作パネルで行ってください。 Epson Media Installer を使用すればセットされていない用紙情報も変更できます。ただしお使いの Epson Media Installer のバージョンによっては用紙情報を変更することはできません。
カッターの交換をお勧めします。 詳しくはマニュアルをご覧ください。	カッターが消耗しています。カッターを交換してください。 📄 「カッターの交換」 138 ページ
TCP/IP 設定失敗 アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IP アドレス、またデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値がわからない場合は、ネットワーク設定をした方に確認してください。
Recovery Mode	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとプリンターを USB 接続します(リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません)。 2. エプソンのウェブサイトから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。
プリンターで登録された用紙ではありません。 設定は、用紙を登録したアプリケーション(ドライバーなど)から変更してください。 詳しくはマニュアルをご覧ください。	Epson Media Installer で登録された用紙情報を変更するには、用紙をセットしてから操作パネルで行ってください。 Epson Media Installer を使用すればセットされていない用紙情報も変更できます。ただしお使いの Epson Media Installer のバージョンによっては用紙情報を変更することはできません。
オプションストレージが満杯です。 これ以上、保存できません。 マニュアルをご覧になり不要な印刷ジョブを削除してください。	SSD ユニット以外の外部ストレージ搭載機種で使用してください。 外部ストレージの容量が一杯でデータ保存ができない場合は不要データを削除してください。
プリンターエラーが発生しました。 電源を入れ直してください。 詳しくはマニュアルをご覧ください。	電源 OFF/ON の操作を行ってください。
詳しくはマニュアルをご覧ください。	部品を交換する必要があります。エプソンサービスコールセンターにご相談ください。 📄 「お問い合わせ先」 188 ページ
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。 詳しくはマニュアルをご覧ください。	IP アドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値がわからない場合は、ネットワーク管理者に確認してください。
ストレージが満杯です。 これ以上、保存できません。 マニュアルをご覧になり不要な印刷ジョブを削除してください。	ストレージの容量が一杯でデータ保存ができません。 不要なジョブを削除してください。

困ったときは

メッセージ	対処方法
<p>初期パスワードは製品の製造番号です。 製造番号をご確認ください。 詳細はマニュアルをご覧ください。</p>	<p>詳しくは『システム管理者ガイド』（オンラインマニュアル）をご覧ください。</p>
<p>初期パスワードは本体に貼られたラベルをご確認ください。 詳細はマニュアルをご覧ください。</p>	<p>詳しくは『システム管理者ガイド』（オンラインマニュアル）をご覧ください。</p>
<p>Web 動画マニュアル</p>	<p>詳しくは Epson Video Manuals（動画）をご覧ください。</p>
<p>電源を切ってから、マニュアルを参照して大容量インクサーバーをプリンターから取り外してください。</p>	<p>大容量インクサーバーを取り外してください。 🔗 「本機の移動・輸送」171 ページ</p>
<p>移動や輸送をした後はマニュアルを確認してからプリンターを起動してください。</p>	<p>詳細は以下をご覧ください。 🔗 「本機の移動・輸送」171 ページ</p>

エラーメッセージとエラーコードが表示されたときは

エラーメッセージ	対処方法
<p>部品を交換する必要があります。エプソンサービスコールセンターにご相談ください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 XXXXXXXX (XXXXXXXX は 6 桁または 8 桁のコードで英数字で表示されます。)</p>	<p>本機の交換部品の交換時期が近付きました。すぐにお買い求めの販売店またはエプソンインフォメーションセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXXXXXX」(6 桁または 8 桁の英数字コード番号)を必ず伝えてください。 エプソンインフォメーションセンターの連絡先 ☎ 「お問い合わせ先」188 ページ 部品を交換しないと解除されません。そのまま使い続けると、プリンターエラーが発生します。</p>
<p>プリンターエラーが発生しました。電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 XXXXXXXX (XXXXXXXX は 6 桁または 8 桁のコードで英数字で表示されます。)</p>	<p>以下の場合に表示されるエラーメッセージです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源コードが正しく接続されていないとき 解除できないエラーが発生したとき <p>プリンターエラーが発生すると、本機は自動的に印刷を停止します。電源を切り、電源コードをコンセントと本機の電源コネクタから抜いて、接続し直します。エラーが解消されない場合は、数回繰り返します。 再び同じ番号のエラーが表示される場合は、お買い求めの販売店またはエプソンインフォメーションセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXXXXXX」(6 桁または 8 桁の英数字コード番号)を必ず伝えてください。 エプソンインフォメーションセンターの連絡先 ☎ 「お問い合わせ先」188 ページ</p>
<p>プリンターと大容量インクサーバー間の通信ができません。 電源を切り、ケーブルを正しく接続をしてから電源を入れてください。 XXXXXXXX</p>	<p>プリンターエラーは以下の場合に表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> コードが正しく接続されていないとき USB など接続不良がある場合に表示されます。電源を切り、USB など正しく接続してください。 大容量インクサーバーのインクチューブコネクタが正しく挿入されていないとき 解除できないエラーが発生したとき <p>プリンターエラーが発生すると、本機は自動的に印刷を停止します。電源を切り、電源コードをコンセントと本機の電源コネクタから抜いて、接続し直します。本機の電源を数回入れ直します。 再び同じ番号のプリンターエラーが表示される場合は、お買い求めの販売店またはエプソンソリューションコールセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXXXX」(プリンターエラー番号)を必ず伝えてください。 エプソンソリューションコールセンターの連絡先 ☎ 「お問い合わせ先」188 ページ</p>
<p>カバーが開いています。 カバーを閉めてから、電源を入れ直してください。 XXXXXXXX</p>	<p>大容量インクサーバーのカバーが取りついていないまたは取り付け不良がある場合に表示されます。 電源を切り、大容量インクサーバーのカバーを正しく取り付けてください。 再び同じ番号のプリンターエラーが表示される場合は、お買い求めの販売店またはエプソンソリューションコールセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXXXX」(プリンターエラー番号)を必ず伝えてください。 エプソンソリューションコールセンターの連絡先 ☎ 「お問い合わせ先」188 ページ</p>

トラブルシューティング

印刷できない（プリンターが動かない）

電源が入らない

- **電源プラグがコンセントまたは本機から抜けていませんか？**
差し込みが浅くないか、斜めになっていないかを確認し、しっかりと差し込んでください。

- **コンセントに問題がありませんか？**
ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

自動的に電源が切れる

- **【自動電源オフ】を有効に設定していませんか？**
自動的に電源を切りたくないときは【設定しない】にしてください。
☞ [「本体設定」117 ページ](#)

プリンタードライバーが正しくインストールされていない（Windows）

- **【デバイスとプリンター】 / 【プリンタ】 / 【プリンタと FAX】 フォルダーに本機のアイコンはありますか？**
 - アイコンがある
プリンタードライバーはインストールされています。次項の「プリンターとコンピューターの接続に異常がある」を確認します。
 - アイコンがない
プリンタードライバーが正常にインストールされていません。プリンタードライバーをインストールしてください。

- **印刷するポートの設定が使用する本機の接続先と合っていますか？**
印刷先のポートを確認します。プリンターのプロパティ画面で【ポート】タブをクリックし、【印刷するポート】を確認します。
 - USB: 【USB】 xxx (x はポート番号を表す数字)
 - ネットワーク接続: 適切な IP アドレスなど
 表示がない場合はプリンタードライバーが正しくインストールされていません。プリンタードライバーを削除して、インストールし直してください。
☞ [「ソフトウェアの削除」31 ページ](#)

プリンタードライバーが正しくインストールされていない（Mac）

- **本機がプリンターリストに追加されていますか？**
アップルメニュー - 【システム環境設定】 - 【プリントとスキャン】（または【プリントとファクス】）の順にクリックします。
プリンター名が表示されないときは、プリンターを追加してください。

プリンターとコンピューターの接続に異常がある

- **ケーブルが外れていませんか？**
プリンター側のポートとコンピューター側のコネクタにインターフェイスクーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないか確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。

- **コンピューターの仕様が、それぞれのケーブルの接続条件を満たしていますか？**
インターフェイスクーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類や本機の仕様に合ったケーブルかどうかを確認してください。
☞ [「システム条件」181 ページ](#)

- **USB ハブを使用している場合、使い方は正しいですか？**
USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できますが、本機はコンピューターに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いのハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクタに USB ケーブルを直接接続してください。

- **USB ハブが正しく認識されていますか？**
コンピューターで USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピューターの USB ポートから、USB ハブを全て外してから、本機の USB ポートとコンピューターの USB ポートを直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、USB ハブのメーカーにお問い合わせください。

ネットワーク環境下で印刷ができない

- **ネットワークの設定は正しいですか？**
ネットワークの設定については、ネットワークの管理者にお問い合わせください。

- **本機とコンピューターを USB 接続して、印刷してみてください。**
USB の接続で印刷ができるのであれば、ネットワークの設定に問題があります。システム管理者に相談するか、お使いのシステムのマニュアルをご覧ください。USB 接続で印刷ができないときは、本書の該当項目をご覧ください。

- **ネットワーク接続状態が不安定ではありませんか？**
ルーターの電源を切り、10 秒くらい待ってから、電源を入れてください。

- **IEEE802.3az (省電力イーサネット) に対応した機器を使って有線 LAN 接続していませんか？**
IEEE802.3az (Energy Efficient Ethernet、省電力イーサネット) に対応した機器で有線 LAN 接続していると、接続が不安定になったり、接続が切れたり、通信速度が遅くなったりすることがあります。
☰ (Menu) - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [詳細設定] - [IEEE802.3az (省電力イーサネット)] を [オフ] にしてください。
☞ [本体設定] 117 ページ

プリンター側でエラーが発生している

- **操作パネルの画面のメッセージで確認します。**
☞ [メッセージが表示されたとき] 142 ページ

印刷が中断されている

- **印刷キューのステータスが [一時停止] になっていませんか？ (Windows)**
印刷途中で印刷を中断したときや何らかのトラブルで印刷が停止したときは、印刷キューのステータスが [一時停止] になります。このままの状態でも印刷を実行しても印刷されません。
[デバイスとプリンター] / [プリンタ] / [プリンタと FAX] フォルダーの本機のアイコンをダブルクリックし、プリンターが一時停止状態の場合は [プリンタ] メニューの [一時停止] をクリックしてチェックを外します。

- **印刷のステータスが [一時停止] になっていませんか？ (Mac)**
ご使用のプリンターの印刷状況を確認する画面を表示して、一時停止の状態でないことをご確認ください。
① [アップル] メニュー - [システム環境設定] - [プリントとスキャン] (または [プリントとファクス]) - [プリントキューを開く] の順にクリックします。
② 状況が [一時停止中] と表示されているプリンターがあるときは、そのプリンターをダブルクリックします。
③ [プリンタを再開] をクリックします。

- **Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用していますか？**
Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニットを使用した印刷ができない、中断される場合があります。事象と対処方法については以下をご確認ください。
☞ [Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット (オプション)] 66 ページ

あてはまるトラブル状態がない

- **プリンタードライバーのトラブルか、アプリケーションソフトのトラブルか判断してください。 (Windows)**
プリンタードライバーから印字テストすることにより、本機とコンピューターの接続、およびプリンタードライバーの設定が正しいかどうかを確認できます。
① 本機が印刷可能状態であること (電源が入っていること) を確認し、本機に A4 サイズ以上の用紙をセットします。
② [デバイスとプリンター] / [プリンタ] / [プリンタと FAX] フォルダーを開きます。
③ 本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [プロパティ] を選択します。
④ プロパティ画面で [全般] タブを選択し、[テストページの印刷] をクリックします。

しばらくすると、テストページの印刷が始まります。

- テストページが正しく印刷されたときは、本機とコンピューターの設定は正常です。続いて本書の次の確認項目へ進んでください。
- テストページが正しく印刷されないときは、本書のここまでの項目を再度確認してください。
☞ [印刷できない (プリンターが動かない)] 145 ページ

テストページに記載されている「ドライバーバージョン」とは Windows 内部のドライバーのバージョンです。お客様がインストールされた当社のプリンタードライバーのバージョンとは異なります。

プリンターは動くが印刷されない

プリントヘッドは動くが印刷しない

- **本機の動作確認をしてください。**
ノズルチェックパターンを印刷してください。ノズルチェックパターンはコンピューターと接続していない状態で印刷できるため、本機の動作や印刷状態を確認できます。
☞ [プリントヘッドのノズルチェック] 130 ページ
ノズルチェックパターンが正しく印刷されなかったときは、次項をご確認ください。

- **操作パネルの画面に「モーター自動調整中」というメッセージが表示されていませんか？**
内部のモーターを調整していますので、電源を切らずにそのままお待ちください。

ノズルチェックパターンが正常に印刷できない

- **ヘッドクリーニングをしてください。**
ノズルが目詰まりしている可能性があります。ヘッドクリーニングを行ってから再度ノズルチェックパターンを印刷してください。
☞ [「プリントヘッドのクリーニング」132 ページ](#)

- **本機を長期間使用していなかったのではありませんか？**
本機を長期間使用しないしていると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。プリントヘッドのクリーニングをしてください。
☞ [「プリントヘッドのノズルチェック」130 ページ](#)

- **プリントヘッドのクリーニングをしてください。**
☞ [「プリントヘッドのクリーニング」132 ページ](#)

印刷品質/印刷結果のトラブル

印刷品質が悪い/ムラがある/薄い/濃い

- **プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？**
プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり印刷品質が悪くなります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。
☞ [「プリントヘッドのノズルチェック」130 ページ](#)

- **【印刷調整】の【一括自動調整】をしましたか？**
バンディング（水平方向に走る帯状の模様や色ムラ）や罫線がずれる、印刷結果に粒状感が出る時に行います。
☰ (Menu) - 【用紙設定】 - 【ロール紙】 / 【単票紙 (厚さ 0.8mm 以下)】 / 【ボード紙】 - 【印刷調整】 - 【一括自動調整】の順に押します。
☞ [「用紙設定」110 ページ](#)

- **インクパックは推奨品（当社純正品）を使用していますか？**
本機は、純正インクパックの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかけられたり、インク残量が正常に検出できなくなったりして色合いが変わることがあります。必ず正しいインクパックを使用してください。

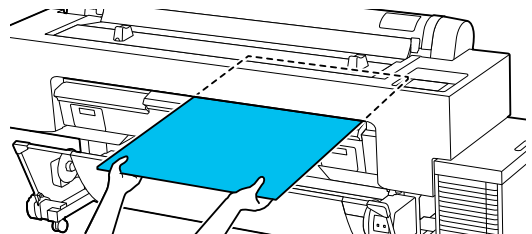
- **古くなったインクパックを使用していますか？**
古くなったインクパックを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクパックに交換してください。インクパックは、個装箱に記載されている有効期限内（本機に装着後は1年以内）に使い切ることをお勧めします。

- **インクパックを振りましたか？**
本機のインクパックは、顔料インクを使用しています。本機に装着する前によく振ってください。

- **【用紙種類】の設定は正しいですか？**
プリンタードライバーとプリンター本体の用紙設定、実際の用紙が合っていないと印刷品質に影響を及ぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。

- **印刷品質の低いモード（【速い】など）で印刷していませんか？**
プリンタードライバーで【印刷品質】の【詳細設定】で速度を優先した設定にしていると速度と引き替えに印刷品質が多少低下することがあります。より高品質な印刷を行うときは、【レベル】で品質を優先した設定にしてください。

- **ボード紙を印刷していませんか？**
ボード紙の種類によっては用紙のたわみによって印刷品質が悪くなります。印刷時に用紙端を支えて用紙が水平になるようにしてください。



- **カラーマネジメントしていますか？**
カラーマネジメントをしてみてください。
☞ [「カラーマネジメント印刷」104 ページ](#)

- **ディスプレイの表示と印刷結果を比較していませんか？**
ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色とは、発色方法が異なるため、色合いに差異が生じます。

■ **印刷中にプリンターカバーを開けませんでしたか？**

印刷中にプリンターカバーを開けると、プリントヘッドが緊急停止するために色ムラが発生します。印刷中はプリンターカバーを開けないでください。

■ **操作パネルの画面に【インクが少なくなりました】と表示されていませんか？**

インクが少なくなると、印刷品質に影響が出ることがあります。新しいインクパックに交換することをお勧めします。インクパックを交換しても色味が合わないときは、ヘッドクリーニングを数回実施してください。

■ **一般の室温環境下で使用していますか？**

エプソン製の専用紙を一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度：40～60％）以外で使用すると、用紙の上下左右の端部分に色ムラやこすれが発生することがあります。お使いの場所の環境を確認してください。

■ **ロール紙の先端 80mm をカットしてから使用してみてください。**

ロール紙の先端は外気に触れやすいため、お使いの温湿度環境によっては用紙が劣化することがあります。外気に触れていた部分をカットして使用してみてください。

■ **端部画質向上設定を使用してみてください。**

用紙の上下左右の端部分に色ムラやこすれが発生するときは、プリンタードライバーで【端部画質向上】を設定すると、色ムラやこすれが軽減されることがあります。詳細はプリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

■ **市販用紙で双方向印刷していますか？**

【用紙種類】でユーザー用紙を選択して印刷時に色ムラが発生したときは、以下の対処をしてください。

- 市販用紙の設定を登録していないとき
以下をご覧ください。設定を登録してください。
☞ [「市販用紙に印刷する前に」](#) 169 ページ
- 市販用紙の設定を登録しているとき
単方向印刷してください。以下の手順でプリンタードライバーの【双方向印刷】のチェックを外します。
Windows: 基本設定画面の【印刷品質】で【詳細設定】を選択
Mac: 一覧から印刷設定を表示して【カラー詳細設定】タブを選択

■ **給紙口の布にホコリが蓄積されていませんか？**

本機を長期間使用すると、用紙表面のホコリが給紙口の布に蓄積されます。ホコリが蓄積されたまま使用すると、印刷結果にホコリが付着したり、頻繁にプリントヘッドのノズルが目詰まりしたりします。付属（または消耗品）のクリーニングシートを使って給紙口を清掃してください。

☞ [「給紙口の清掃」](#) 140 ページ

他機種と色味が異なる

■ **製品の特性により機種ごとに色味が異なります。**

使用するインクやプリンタードライバー、プリンタープロファイルなどが機種ごとに異なるため、印刷結果の色味も機種ごとに異なります。

プリンタードライバーで色補正方法や、ガンマの設定値を同じにすることで、色味を近づけることができます。

☞ [「カラーマネージメント印刷」](#) 104 ページ

また、正確に色味を合わせたいときは、測色器を使用するなどしてカラーマネージメントすることをお勧めします。

用紙先端の印刷品質（色ムラや色合い）が気になる

■ **紙の品質や印刷環境などさまざまな要因が印刷品質に影響します。**

用紙の先端余白が少ないと、色ムラが発生することがあります。

先端余白を多く取ってください。

☞ [「用紙設定」](#) 110 ページ

■ **プリンタードライバーの【品質詳細設定】で、【端部画質向上】を【先端画質向上】または【四辺画質向上】を選択してください。**

【先端画質向上】は全てを2ヘッドモードするため、通常の印刷速度と変わらず印刷しますが、先端の余白が通常よりも多くなります。

【四辺画質向上】は全てを1ヘッドモードするため、印刷速度が通常よりも遅くなります。

印刷位置がずれる/はみ出す

■ **印刷範囲を指定していますか？**

アプリケーションソフトやプリンターの設定で印刷範囲の確認をしてください。

■ **ページサイズの設定は正しいですか？**

セットした用紙のサイズと、プリンタードライバーの【ロール紙幅】または【用紙サイズ】が合っていないと、印刷位置がずれたり、データの一部が印刷されなかったりします。印刷設定を確認してください。

■ **用紙が斜行していませんか？**
 プリンター設定メニューの [斜行エラー検出] が [OFF] になっていると用紙が斜行していても印刷してしまい、印刷領域からはみ出します。プリンター設定メニューで [斜行エラー検出] を [ON] に設定してください。
 ☞ [「本体設定」117 ページ](#)

■ **印刷データは用紙幅に納まっていますか？**
 印刷イメージが用紙幅より大きい場合、通常は印刷が停止しますが、プリンター設定メニューの [用紙幅検出] の設定が [OFF] になっていると用紙幅を超えて印刷してしまいます。設定を [ON] に変更してください。
 ☞ [「用紙設定」110 ページ](#)

■ **【先端余白】を短く設定していませんか？**
 用紙メニューの [先端余白] の設定値より小さい値でアプリケーションソフトの余白設定をしているときは、[先端余白] の設定値が優先されます。例えば、本機の用紙メニューで左右余白を 15mm に設定しているときに、アプリケーションソフトで用紙幅いっぱいを作成したデータを印刷すると左右 15mm 分は印刷されません。
 ☞ [「印刷可能領域」64 ページ](#)

罫線が左右にガタガタになる

■ **プリントヘッドにズレ（ギャップ）が生じていませんか？（双方向印刷時）**
 双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、Bi-D 調整をしてください。
 ☞ [「プリントヘッドの位置調整」135 ページ](#)
 ☞ [「用紙設定」110 ページ](#)

■ **市販用紙でギャップ調整後にエプソン専用紙に印刷していませんか？**
 市販用紙をユーザー用紙設定したときに用紙の厚さを正しく設定していないとギャップ調整が正しく行われずにエプソン専用紙印刷時に不具合が生じることがあります。☰ (Menu) - [用紙設定] - [ロール紙] / [単票紙(厚さ 0.8mm 以下)] / [ボード紙] - [印刷調整] - [用紙送り補正] を行ってください。
 ☞ [「用紙設定」110 ページ](#)

印刷面がこすれる/汚れる

■ **用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**
 本機で使用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。
 ☞ [「使用可能な用紙」159 ページ](#)
 エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

■ **用紙にしわや折り目がありませんか？**
 古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

■ **用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？**
 用紙が温度や湿度などの環境の変化により波打ったり反ったりすると、こすれの原因になります。以下の点を守ってください。
 ・用紙は、印刷直前にセットする。
 ・波打ったり反ったりした用紙を使用しない。
 ロール紙は、波打ったり反ったりしている部分を切り取って、セットし直してください。
 単票紙は、新しい用紙をお使いください。

■ **プリントヘッドが印刷面をこすっていますか？**
 用紙の印刷面をこすってしまうときには、[本体設定] のプラテンギャップ補正を広げる設定にしてください。
 ユーザー用紙として登録した市販の用紙を使用する場合は、本体設定のユーザー用紙設定または用紙設定のプラテンギャップを広げる設定（数値が大きい設定値）に変更してみてください。それでも改善されないときは、[ユーザー用紙設定] で [排紙ローラー] または [本体設定] の [排紙ローラー] を [使用する] にしてみてください。ただし光沢紙の使用時は、[排紙ローラー] を [使用する] にすると、印刷面に傷がつくおそれがあります。
 ☞ [「用紙設定」110 ページ](#)
 ☞ [「本体設定」117 ページ](#)

■ **プリントヘッドが用紙の先端をこすっていますか？**
 ☰ (Menu) - [用紙設定] - [ロール紙] - [用紙の詳細設定] - [先端/後端余白] を [先端 45/後端 15mm] に設定してください。
 ☞ [「用紙設定」110 ページ](#)

■ **プリントヘッドが用紙の後端をこすっていませんか？**

用紙によっては、使用時や保管時の環境、印刷データの内容によって、印刷された面の後端がこすれて跡になることがあります。
後端の余白を多めにしたデータを作成してください。
それでも改善しないときは、プリンタードライバーの「端部画質向上」を選択してから印刷してください。

■ **プリントヘッドが用紙の左右端をこすっていませんか？**

用紙によっては、使用時や保管時の環境、印刷データの内容によって、用紙の左右端がこすれて跡になることがあります。
左右端の余白を多めにしたデータを作成してください。
それでも改善しないときは、プリンタードライバーかお使いのソフトウェアでデータを90度回転させてから印刷してください。

■ **複数ページ印刷時に、【自動カット】 - 【カットしない】にして印刷していませんか？**

ページごとで用紙をカットせずに印刷し続けると、ページとページの間がこすれることがあります。ユーザー用紙設定で「ページ間余白」を「65mm」にしてみてください。
[📄 「本体設定」 117 ページ](#)

■ **自動巻き取りユニット（オプション）のセンサーが傾きすぎていませんか？**

巻き取りユニットの奥側のセンサーが傾きすぎていると、センサーの位置がずれるため、巻き取り中に用紙が床に接触することがあります。センサーが傾いていないか確認してください。
[📄 「紙管の取り付け方」 51 ページ](#)

■ **プリンターの内部が汚れていませんか？**

ローラーに汚れが付いた可能性があります。給排紙をして、ローラーを清掃してください。
[📄 「内部のお手入れ」 139 ページ](#)

■ **プリントヘッド周辺などを清掃してください。**

本項目より前に記載の各対処方法を実施しても印刷面が汚れるときは、以下を参照してプリントヘッド周辺、キャップ、ワイパーを清掃してみてください。
[📄 「プリントヘッドとキャップ周辺の清掃」 150 ページ](#)


プリントヘッドとキャップ周辺の清掃

清掃を始める前に、クリーニング棒を2本準備してください。

[📄 「消耗品とオプション」 157 ページ](#)

！重要

- 清掃の対象箇所以外の部品や基板には絶対に触らないでください。本機の故障や印刷品質低下の原因になります。
- クリーニング棒は、常に新品を使用してください。一度使用したものを再利用すると、かえって汚れが付着する原因になります。
- クリーニング棒の先は手で触らないでください。皮脂が付着し、機能が損なわれることがあります。
- 作業の前に金属製のものに触れて、作業者の静電気を逃がしてください。
- キャップは、アルコールなどの有機溶剤で拭かないでください。プリントヘッドの故障の原因になります。
- プrintヘッドは手で動かさないでください。故障の原因になります。
- 用紙をセットしていたら、取り外してから作業することをお勧めします。

1 画面の  を押し、【プリントヘッド/キャップ周辺の清掃】を選択します。

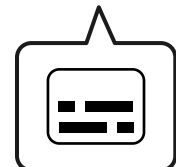
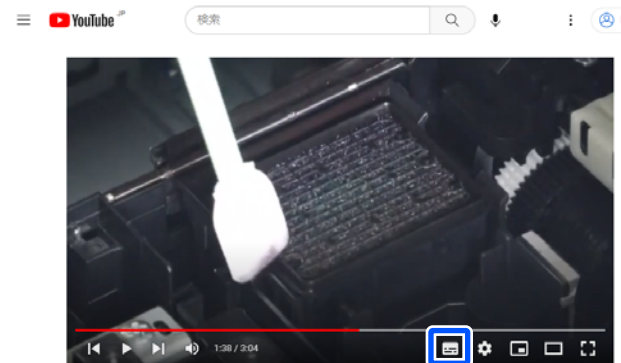
2 【開始】 - 【操作方法を見る】を押すと手順を確認できます。

以降、画面の手順に従って、作業をしてください。

清掃の手順は YouTube から動画でご覧いただけます。

[📄 動画マニュアル](#)

なお、動画再生時に字幕が表示されないときは、字幕アイコン（下図の囲み部）をクリックしてください。



用紙にしわが発生する

- **一般の室温環境下で使用していますか？**
エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。また、エプソン製以外の薄紙など使用方法に注意が必要な用紙については、用紙のマニュアルをご覧ください。
- **エプソン製の専用紙以外の場合、用紙調整しましたか？**
エプソン製以外の用紙を使うときは、用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて設定してから印刷してください。
☞ 「用紙種類が操作パネルやプリンタードライバーに表示されないときは」 43 ページ
- **インク使用量の多い画像を印刷していますか？**
画像や印刷モードによってはしわが発生することがあります。
☰（Menu） - [用紙設定] - [ロール紙] - [用紙の詳細設定] - [用紙送り左右差補正] - [オフ] を選択してください。
☞ 「用紙設定」 110 ページ

印刷した用紙に波打ちが発生する



- **印刷後の用紙を乾燥させてください**
印刷後の用紙を乾燥させることで、用紙の波打ちが改善することがあります。
用紙の波打ち波打ちを伸ばすように丸めて乾燥させるとより改善します。
- **印刷のインク濃度を下げてください**
高いインク濃度で印刷すると、用紙の波打つことがあります。ドライバーの「用紙調整」で、インク濃度を下げてください。
- **印刷解像度を下げてください**
高解像度で印刷すると、用紙の波打つことがあります。ドライバーの「印刷品質」で、解像度を下げてください。

印刷した用紙の裏側が汚れる

- **設定メニューの【用紙幅検出】を【オン】に設定してください**
印刷イメージが用紙幅より大きいと、通常は印刷が停止しますが、プリンター設定メニューの【用紙幅検出】の設定が【オフ】になっていると用紙幅を超えて印刷してしまうため、本機内部が汚れます。本機内部を汚さないために、設定を【オン】に変更してください。
変更した設定は、用紙をセットし直すと反映されます。
☞ 「用紙設定」 110 ページ
- **印刷面のインクは乾いていますか？**
印刷の濃さや用紙種類によっては、インクが乾きにくいことがあります。印刷面が乾いてから用紙を重ねてください。
また、操作パネルで乾燥時間を変更することができます。インクが乾いていない場合は、乾燥時間を長くしてください。
☞ 「用紙設定」 110 ページ
- **フチなしで大量に印刷していませんか？**
フチなしで大量に印刷すると、本機内部のインク吸収部に紙粉やホコリが蓄積されることがあります。紙粉やホコリを蓄積したままにすると、それらがインクを吸収して用紙の裏側を汚すことがあります。インク吸収部やその周辺を確認して、紙粉やホコリを取り除いてください。
☞ 「内部のお手入れ」 139 ページ
- **プラテンが汚れていませんか？**
プリンター内部の清掃をしてください。
☞ 「内部のお手入れ」 139 ページ

インクが出すぎてしまう

- **【用紙種類】の設定は正しいですか？**
お使いの用紙とプリンタードライバーの【用紙種類】を合わせてください。用紙ごとにインクの吐出量をコントロールしているため、セットした用紙と異なる設定で印刷すると、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。
- **【インク濃度】の設定は適切ですか？**
プリンタードライバーの【用紙調整】でインクの濃度を下げてください。用紙によって、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。用紙調整画面の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。
- **トレーシングペーパーに印刷していますか？**
トレーシングペーパーに【黒】で印刷していてインクが出すぎるときは、プリンタードライバーの【用紙調整】でインク濃度を下げると改善されることがあります。

フチなし印刷ができない、余白が発生する

- **アプリケーションソフト側で適切な印刷データを作成していますか？**
プリンタードライバー側だけでなく、アプリケーションソフト側でも用紙設定をしてから印刷してください。
☞ 「セットした用紙の設定」 39 ページ

- **用紙の設定は合っていますか？**
お使いの用紙と本機の用紙設定を合わせてください。

- **はみ出し量を変更していますか？**
フチなし印刷のはみ出し量を調整してください。はみ出し量を [少ない] に設定していると余白が残ることがあります。
☞ 「セットした用紙の設定」 39 ページ

- **用紙の保管は適切でしたか？**
用紙の保管状況によっては、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。用紙の保管方法は用紙のマニュアルをご覧ください。

- **フチなし印刷対応用紙を使用していますか？**
フチなし印刷に対応していない用紙を使用すると、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。フチなし印刷に対応している用紙を使用することをお勧めします。

- **カッターの調整をお試ください**
ロール紙でフチなし印刷をしているのに上下に余白が出てしまうときは、本体設定の [カット位置調整] をお試ください。余白が改善されることがあります。
☞ 「プリンターのお手入れ」 128 ページ

給紙ミス/排紙のトラブル

給紙・排紙がうまくできない

- **用紙のセット位置は正しいですか？**
用紙を正しい位置にセットしてください。
☞ 「ロール紙のセットと取り外し」 35 ページ
☞ 「単票紙(厚さ 0.8mm 以下)のセットと取り外し」 36 ページ
☞ 「ボード紙のセットと取り外し」 37 ページ
用紙が正しくセットされているときは、使用している用紙の状態を確認してください。

- **用紙のセット方向は正しいですか？**
単票紙、ボード紙は、縦長にセットします。正しい向きにセットしないと、用紙が認識されず、エラーが発生することがあります。
☞ 「単票紙(厚さ 0.8mm 以下)のセットと取り外し」 36 ページ
☞ 「ボード紙のセットと取り外し」 37 ページ


- **用紙にしわや折り目がありませんか？**
古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

- **用紙が湿気を含んでいませんか？**
湿気を含んだ用紙は使用しないでください。また、エプソン製の専用紙は、使う分だけ袋から出してください。長期間放置しておくと、用紙が反ったり、湿気を含んだりして正常に給紙できない原因となります。

- **用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？**
用紙が温度や湿度などの環境の変化により波打ったり反ったりすると、用紙サイズを正しく検知できないことがあります。
以下の点を守ってください。
 - 用紙は、印刷直前にセットする。
 - 波打ったり反ったりした用紙を使用しない。
ロール紙は、波打ったり反ったりしている部分を切り取って、セットし直してください。
単票紙は、新しい用紙をお使いください。

- **用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**
本機で使用できる仕様の用紙か確認してください。エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

- **一般の室温環境下で使用していますか？**
エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。

- **用紙が詰まっていますか？**
本機のプリンターカバーを開け、本機に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。用紙が詰まっているときは、 (Menu) - [プリンターのお手入れ] - [紙片取り除き] を行ってください。

- **吸着力が強くないですか？**
排紙不良が続くときは、吸着力（給紙経路に用紙を吸着する力）を下げてください。
☞ 「用紙設定」 110 ページ

■ **賞状など、すでに印刷済みの用紙（プレプリント紙）をセットしていませんか？**

【用紙幅検出】が【ON】になっていると、プレプリント紙のセット時に、読み取りに失敗することがあります。【用紙幅検出】を【OFF】にしてみてください。初期設定値は【ON】です。

変更した設定は、用紙をセットし直すと反映されます。

🔗 [「本体設定」117 ページ](#)

■ **カールが強い用紙を使用していませんか？**

カールが強い用紙を使用するときは、室温 23℃以上の環境で使用してください。

排紙バスケットに収容するとき、バスケットに入らない・しわが寄る・折れる

■ **インク密度の高い印刷データや室温が高めの環境で印刷していませんか？**

印刷するデータや使用環境によっては、正しく排紙バスケットに収容できないことがあります。状態により、以下の対処をしてください。

- 排紙バスケット内に用紙が入らないとき：排紙された用紙を手で排紙バスケット内に軽く押し込んでください。
- 自動カット後用紙が折れる：手動カットに切り替えて、カット直後に用紙の両端を手で受けとってください。
- 用紙にしわが寄りうまく収容できない：排紙バスケットを収納した状態で印刷します。排紙された用紙が床と接触する前に、ボード紙サポート付近で用紙両端を手で持ち、そのまま軽く持ち上げた状態で、印刷が終了するまで保持してください。

用紙が詰まった

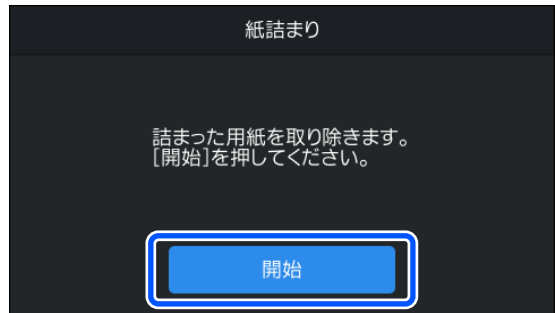
操作パネルの画面のエラー表示を確認し、表示された手順に従って用紙を取り除きます。

⚠ 注意

使用中にプリンターカバーを開けたときは、注意ラベルで示す箇所に触れないでください。

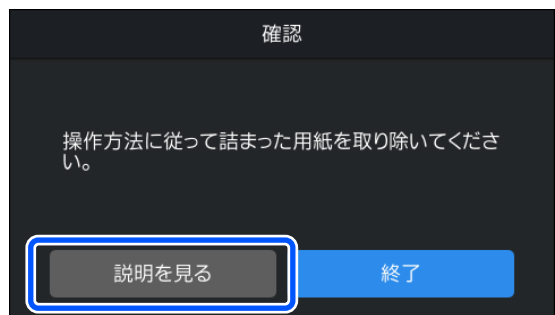
高温になっているため、火傷のおそれがあります。

1 【開始】を押します。



2 操作パネルの画面で【説明を見る】を押すと手順を確認できます。


以降、画面の手順に従って、作業してください。



その他

操作パネルの画面表示が消える

■ **スリープモードになっていませんか？**

印刷ジョブを受信したり、操作パネルの【⏻】ボタンを押すと解除されます。スリープモードに移行する時間は  (Menu) - 【本体設定】 - 【スリープ移行時間設定】で変更できます。

🔗 [「本体設定」117 ページ](#)

モノクロモードで印刷、もしくは黒データで印刷しているがカラーのインクの減りが早い

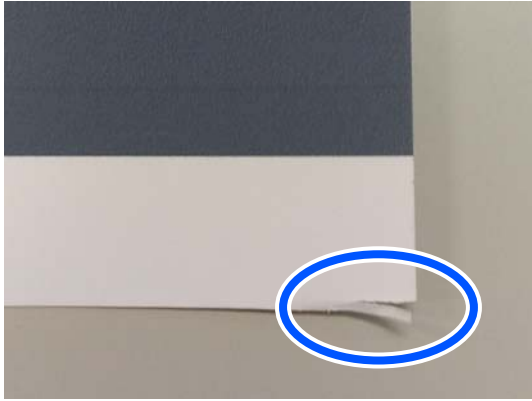
■ **ヘッドクリーニングではカラーインクも消費されています。**

【ヘッドクリーニング】や【強力ヘッドクリーニング】で全列を選択すると、インクは全色消費されます。（モノクロモードを選択していても、ヘッドクリーニング時には全色のインクが消費されます。）

🔗 [「プリントヘッドのクリーニング」132 ページ](#)

用紙がきれいに切り取れない

- 用紙によっては操作パネルの【時短カット】が【オン】になっていると、以下のように用紙がきれいに切り取れないことがあります。



☰ (Menu) - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [ロール紙設定] - [カット設定] - [時短カット] - [オフ] を選択してください。

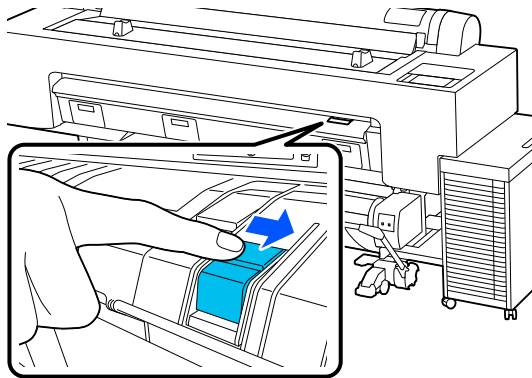
- **44 インチより大きい幅の用紙に印刷していますか？**

44 インチ幅より大きい用紙をカットすると、切り口が曲がる場合があります。ボード紙サポート部分にある部品を操作することで改善します。

☞ 「ロール紙のカット設定」 39 ページ

- **ボード紙サポート部分にある部品が上がっていませんか？**

部品が上がっているときれいに切り取れないことがあります。ボード紙サポート部分にある部品を操作することで改善します。



☞ 「ロール紙のカット設定」 39 ページ

- **カッターを交換してください。**

用紙がきれいに切り取れなくなったときやカット部が毛羽立つときには、カッターを交換してください。

☞ 「カッターの交換」 138 ページ

ロール紙をセットしたが用紙が本機内部に見えない

- **ロール紙セット後に電源を切ったり、スリープモードになったりしていませんか？**

用紙先端へのローラーの跡を低減するため、電源を切るときやスリープモード時は用紙を退避位置に移動させることがあります。用紙が退避位置にあっても印刷データが送られると、自動的に給紙して印刷を開始します。

本体内部が光っている

- **この状態は故障ではありません。**
プリンター内部のランプです。

管理者パスワードを忘れた

- 設定した管理者パスワードを忘れたときは、エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。
☞ 「お問い合わせ先」 188 ページ

自動でヘッドクリーニングが実施される

- 良好な印刷品質を保つために、自動でヘッドクリーニングが実施されることがあります。
☞ 「プリントヘッドのメンテナンス」 130 ページ

本機のファームウェアのアップデートができない

- **プリンターに処理中のジョブや未処理のジョブが残っていませんか？**
ジョブの処理が完了するまで待つか、ジョブをキャンセルしてください。

VPN (Virtual Private Network)環境で印刷するとき、印刷が止まる

- **ネットワーク設定を 100Base-TX Auto にしてみてください。**
☰ (Menu) - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [詳細設定] で設定できます。
また、Web Config や Epson Device Admin でもネットワーク設定の変更ができます。

- **SSD ユニットを使用して印刷してください。印刷データを一度 SSD ユニットに格納してから、印刷してください。**
プリンタードライバーの SSD ユニット設定で送信終了後に印刷するまたは印刷モード - 保存のみを選択します。

- **ユーザー用紙情報を登録しましたか？**
市販用紙でキャリブレーションする前に、プリンターとプリンタードライバーに用紙情報を登録する必要があります。
以下を参照して用紙情報を登録してください。
[☞ 「用紙種類が操作パネルやプリンタードライバーに表示されないときは」 43 ページ](#)

停電などで本機の電源が切れた

- **本機の電源を入れ直してください。**
正常に電源を切らないと、プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。
本機の電源を入れ直して、しばらくすると自動的にキャッピングが行われます。
また、キャリブレーション中に電源が切れると、データの転送や、補正値の書き込みが正常にできないことがあります。日付が初期化されているときは、補正値が初期化されています。

- **測色時にプリンター内部に外部からの光（直射日光など）が入っていませんか？**
光が入ると、正しい測色結果が得られないことがあります。光が入らないようにしてください。

電源が切れない

- **プリンターカバーを開けたまま電源を切っていませんか？**
プリンターカバーを閉じると電源を切る動作を実施します。

測色中にエラーが発生する、カラーキャリブレーションをしても色が合わない

- **温度と湿度は本機（動作時）や用紙の推奨環境に適していますか？**
推奨環境外の条件下で測色チャートを印刷すると、正しい測色結果が得られないことがあります。本機や用紙のマニュアルで推奨環境を確認してください。
[☞ 「仕様一覧」 184 ページ](#)

- **印刷された測色チャートにノズル抜けがありませんか？**
測色チャートにバンディング（水平方向のスジが一定間隔で入ること）が見られないか確認してください。ノズル抜けがある状態で印刷された測色チャートでは、正しい測色結果が得られません。ノズル抜けが確認されたときは、ヘッドクリーニングをして測色チャートを印刷し直してください。
[☞ 「プリントヘッドのクリーニング」 132 ページ](#)

- **測色チャートに汚れや傷が付いたり、インクが剥がれたりしていませんか？**
汚れや傷、インクの剥がれがあると、正しい測色結果が得られないことがあります。測色チャートを印刷し直してください。

お問い合わせさせていただく前に

トラブルが発生したときは、以下をご確認いただくと解消できることがあります。

エプソンのウェブサイトのQ&A

エプソンのウェブサイト (<https://www.epson.jp>) では、お問い合わせの多い内容を Q&A 形式でご紹介しています。トラブルや疑問の解消にお役立てください。

プリンタードライバーのバージョンアップ

プリンタードライバーをバージョンアップすると今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。できるだけ最新のプリンタードライバーをお使いいただくことをお勧めします。


最新のプリンタードライバーは、エプソンのウェブサイト (<https://www.epson.jp>) からダウンロードできます。

ファームウェアのバージョンアップ

エプソンのウェブサイト (<https://www.epson.jp>) では最新のファームウェアのバージョンアップ情報を提供しています。

トラブルが解消されないときは

「困ったときは」の内容やエプソンのウェブサイトを確認しても、トラブルが解消されないときは、本機の動作確認をした上でトラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先に連絡ください。

 [「サービス・サポートのご案内」 186 ページ](#)

付録

消耗品とオプション

本機で使用できる消耗品、オプションは以下の通りです。（2026年3月現在）
最新の情報は、エプソンのホームページ（<http://www.epson.jp>）をご覧ください。

エプソン製専用紙

[🔗 「エプソン製専用紙一覧」 159 ページ](#)

インクパック

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクパックを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

[🔗 「インクパックの交換」 137 ページ](#)

SC-P20550

色名	型番
	1600ml
フォトブラック	SC34BK160
シアン	SC34C160
ビビッドマゼンタ	SC34VM160
イエロー	SC34Y160
ライトシアン	SC34LC160
ビビッドライトマゼンタ	SC34VLM160
グレー	SC34GY160
マットブラック	SC34MB160
ライトグレー	SC34LGY160
オレンジ	SC34OR160
グリーン	SC34GR160
バイオレット	SC34V160

その他

商品名	型番	備考
メンテナンスボックス	SC1MB	廃インク用のメンテナンスボックスです。 ☞ 「メンテナンスボックスの交換」 137 ページ
ペーパーカッター替え刃	SCSPB3	☞ 「カッターの交換」 138 ページ
クリーニング棒	SC2CS	本機内部のインク吸取部やプリントヘッドの周辺などを清掃するときに使用します。 ☞ 「内部のお手入れ」 139 ページ ☞ 「プリントヘッドとキャップ周辺の清掃」 150 ページ
ロール紙アダプター	SCPRPA1	製品に付属のロール紙アダプターと同等品です。
自動巻き取りユニット	SCPARFU44	取り付け方は、自動巻き取りユニットに付属のマニュアルをご覧ください。 ☞ 「自動巻き取りユニットの使い方（オプション）」 49 ページ
SSD ユニット	SCSSDU1	☞ 「SSD ユニットの使い方（オプション）」 67 ページ
Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット	SCPSU4	本機を PostScript プリンターとして使えるようになります。 使い方は、Adobe PostScript 3 拡張ユニットに付属のマニュアルをご覧ください。
ロール紙固定ホルダー	ROLLH	使用途中のロール紙を保管する際に、巻きほぐれないように固定するホルダーです。 ☞ 「ロール紙のセットと取り外し」 35 ページ
クリーニングシート	SCCLS	ロール紙給紙口のホコリを取るシートです。 ☞ 「給紙口の清掃」 140 ページ
SD-10	SD-10	色を測って数値化する機器です。 使い方は、SD-10 に付属のマニュアルをご覧ください。
自動測色ポータブルテーブル	SD10ACRT	カラーチャートの自動測色からプロファイル作成ができるようになります。 使い方は、自動測色ポータブルテーブルに付属のマニュアルをご覧ください。

使用可能な用紙

本機で使用可能な用紙は以下の通りです。（2024年5月現在）
高品質な印刷結果を得るために、以下のエプソン製専用紙の使用をお勧めします。

参考

エプソン製専用紙以外の用紙に印刷するときや、ラスターイメージプロセッサ（RIP）を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルをご覧くださいか、用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

エプソン製専用紙一覧

ロール紙

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手光沢>

紙管サイズ	3 インチ
用紙種類（プリンタードライバー）	EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 光沢>
ICC プロファイル	Epson_XXX_PremiumGlossyPhotoPaper250.icc
用紙幅	406mm/16 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ 1524mm/60 インチ
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。
テンショナー	外巻きのみ使用可能。

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手半光沢>

紙管サイズ	3 インチ
用紙種類（プリンタードライバー）	EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 半光沢>
ICC プロファイル	Epson_XXX_PremiumSemiglossPhotoPaper250.icc
用紙幅	406mm/16 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ 1524mm/60 インチ
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。
テンショナー	外巻きのみ使用可能。

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手絹目>

紙管サイズ	3 インチ
用紙種類（プリンタードライバー）	EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 絹目>
ICC プロファイル	Epson_XXX_PremiumLusterPhotoPaper260.icc

付録

用紙幅	254mm/10 インチ 406mm/16 インチ 508mm/20 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ 1524mm/60 インチ
自動巻き取りユニット	254mm/10 インチ幅用紙は非対応。 その他の用紙幅は外巻き、内巻きが可能。
テンショナー	254mm/10 インチ幅用紙は使用不可。 その他の用紙幅は外巻きのみ使用可能。

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手微光沢>

紙管サイズ	3 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 微光沢>
ICC プロファイル	Epson_XXX_PremiumSemimattePhotoPaper260.icc
用紙幅	406mm/16 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。
テンショナー	外巻きのみ使用可能。

プロフェッショナルフォトペーパー<薄手光沢>

紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON プロフェッショナルフォト<薄手 光沢>
ICC プロファイル	Epson_XXX_PremiumGlossyPhotoPaper170.icc
用紙幅	420mm(A2) 594mm(A1) 610mm/24 インチ 728mm(B1) 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ 1524mm/60 インチ
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。
テンショナー	全ての用紙幅で外巻きは使用可能。 全ての用紙幅で内巻きは使用必須。

プロフェッショナルフォトペーパー<薄手半光沢>

紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON プロフェッショナルフォト<薄手 半光沢>
ICC プロファイル	Epson_XXX_PremiumSemiglossPhotoPaper170.icc

付録

用紙幅	420mm(A2) 594mm(A1) 610mm/24 インチ 728mm(B1) 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ 1524mm/60 インチ
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。
テンショナー	全ての用紙幅で外巻きは使用可能。 全ての用紙幅で内巻きは使用必須。

ブルーフィングペーパーホワイトセミマット

紙管サイズ	3 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON Proofing Paper White Semimatte
ICC プロファイル	Epson_XXX_ProofingPaperWhiteSemimatte.icc
用紙幅	432mm/17 インチ
自動巻き取りユニット	外巻き、内巻きが可能。
テンショナー	使用可能。

プロフェッショナルブルーフィングペーパー

紙管サイズ	3 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON プロフェッショナルブルーフィング
ICC プロファイル	Epson_XXX_ProofingPaperCommercial.icc
用紙幅	329mm/13 インチ 432mm/17 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ
自動巻き取りユニット	329mm/13 インチ幅用紙は非対応。 その他の用紙幅は外巻き、内巻きが可能。
テンショナー	329mm/13 インチ幅用紙は使用不可。 その他の用紙幅は使用可能。

MC 画材用紙/顔料

紙管サイズ	3 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON 画材用紙/顔料
ICC プロファイル	Epson_XXX_WatercolorPaper-RadiantWhite.icc
用紙幅	610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻きが可能。
テンショナー	全ての用紙幅で使用可能。

MC 厚手マット紙ロール

紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	MC 厚手マット紙
ICC プロファイル	Epson_XXX_DoubleweightMattePaper.icc
用紙幅	594mm(A1) 610mm/24 インチ 728mm(B1) 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ 1626mm/64 インチ
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻きが可能。
テンショナー	全ての用紙幅で使用可能。

PX/MC プレミアムマット紙ロール

紙管サイズ	3 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	PX/MC プレミアムマット紙
ICC プロファイル	Epson_XXX_EnhancedMattePaper.icc
用紙幅	432mm/17 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ 1626mm/64 インチ
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻きが可能。
テンショナー	外巻きのみ使用可能。

PX マット紙ロール<薄手>

紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	PX マット紙<薄手>
ICC プロファイル	Epson_XXX_SingleweightMattePaper.icc
用紙幅	420mm(A2) 515mm(B2) 594mm(A1) 610mm/24 インチ 728mm(B1) 914mm/36 インチ
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。
テンショナー	全ての用紙幅で外巻きは使用可能。 全ての用紙幅で内巻きは使用必須。

普通紙ロール<厚手>

紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON 普通紙<厚手>

付録

ICC プロファイル	Epson_XXX_PlainPaperThick.icc
用紙幅	420mm(A2) 515mm(B2) 594mm(A1) 610mm/24 インチ 728mm(B1) 841mm(A0) 914mm/36 インチ 1030mm(B0) 1118mm/44 インチ
自動巻き取りユニット	非対応
テンショナー	使用不可。

普通紙ロール<薄手>

紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON 普通紙<薄手>
ICC プロファイル	Epson_XXX_PlainPaperThin.icc
用紙幅	420mm(A2) 594mm(A1) 610mm/24 インチ 841mm(A0) 914mm/36 インチ 1030mm(B0) 1118mm/44 インチ
自動巻き取りユニット	非対応
テンショナー	使用不可。

光沢フィルム 2 ロール

紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	光沢フィルム 2
ICC プロファイル	Epson_XXX_GlossyFilm2.icc
用紙幅	610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ
自動巻き取りユニット	非対応
テンショナー	使用不可。

MC/PM クロスロール<防災>

紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	MC/PM クロス<防災>
ICC プロファイル	Epson_XXX_MCPMCloth.icc
用紙幅	610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ

付録

自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻きが可能。
テンショナー	使用不可。

マット合成紙ロール

紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	マット合成紙ロール
ICC プロファイル	Epson_XXX_EnhancedSyntheticPaper.icc
用紙幅	432mm/17 インチ 610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。
テンショナー	使用不可。

マット合成紙ロールのり付

紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	マット合成紙ロール<のり付>
ICC プロファイル	Epson_XXX_EnhancedAdhesiveSyntheticPaper.icc
用紙幅	610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。
テンショナー	使用不可。

マット合成紙ロールのり付弱粘着

紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	マット合成紙ロール<のり付弱粘着>
ICC プロファイル	Epson_XXX_EnhancedLowAdhesiveSyntheticPaper.icc
用紙幅	610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。
テンショナー	使用不可。

電飾用フィルム<表打ち>

紙管サイズ	2 インチ
用紙種類 (プリンタードライバー)	電飾用フィルム<表打ち> BK
ICC プロファイル	Epson_XXX_BacklightFilm_PK_BK.icc

用紙幅	610mm/24 インチ 914mm/36 インチ 1118mm/44 インチ
自動巻き取りユニット	全ての用紙幅で外巻き、内巻きが可能。
テンショナー	使用不可。

単票紙／ボード紙

ICC プロファイルの XXX は機種名が入ります。お使いの機種名を選択します。
 対応用紙サイズはお使いの機種によって異なります。

写真用紙<光沢>

用紙種類（プリンタードライバー）	EPSON 写真用紙
ICC プロファイル	Epson_XXX_PremiumGlossyPhotoPaper.icc
用紙サイズ	A3+/SuperB 半切(14x17") A2

写真用紙<絹目調>

用紙種類（プリンタードライバー）	EPSON 写真用紙<絹目調>
ICC プロファイル	Epson_XXX_PremiumSemiglossPhotoPaper.icc
用紙サイズ	A3+/SuperB A2

ブルーフィングペーパーホワイトセミマット

用紙種類（プリンタードライバー）	EPSON Proofing Paper White Semimatte
ICC プロファイル	Epson_XXX_ProofingPaperWhiteSemimatte.icc
用紙サイズ	A3+/SuperB

Velvet Fine Art Paper

用紙種類（プリンタードライバー）	Velvet Fine Art Paper
ICC プロファイル	Epson_XXX_VelvetFineArtPaper.icc
用紙サイズ	A3+/SuperB A2

MC 画材用紙/顔料

用紙種類（プリンタードライバー）	EPSON 画材用紙/顔料
ICC プロファイル	Epson_XXX_WatercolorPaper-RadiantWhite.icc
用紙サイズ	A3+/SuperB

UltraSmooth Fine Art paper

用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON UltraSmooth Fine Art paper
ICC プロファイル	Epson_XXX_UltraSmoothFineArtPaper.icc
用紙サイズ	A3+/SuperB A2

フォトマット紙/顔料専用

用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON フォトマット紙/顔料
ICC プロファイル	Epson_XXX_ArchivalMattePaper.icc
用紙サイズ	A3+/SuperB A2

スーパーファイン紙

用紙種類 (プリンタードライバー)	EPSON スーパーファイン紙
ICC プロファイル	Epson_XXX_PhotoQualityInkJetPaper.icc
用紙サイズ	A4 A3 A3+/SuperB A2

両面上質普通紙

用紙種類 (プリンタードライバー)	普通紙
ICC プロファイル	Epson_XXX_GenericPlainPaper.icc
用紙サイズ	A4 A3

PX/MC プレミアムマットボード紙

用紙種類 (プリンタードライバー)	PX/MC プレミアムマットボード紙
ICC プロファイル	Epson_XXX_EnhancedMattePosterBoard.icc
用紙サイズ	B2 B1

使用可能な市販用紙

市販用紙を使用するときは、必ず用紙情報の登録をしてください。

[🔗 「市販用紙に印刷する前に」 169 ページ](#)

本機で使用できるエプソン製以外の用紙の仕様は、以下の通りです。

！重要

- しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。
- エプソン製以外の普通紙や再生紙は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットして通紙できますが、印刷品質を保証するものではありません。
- エプソン製以外のその他の用紙種類は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットできますが、通紙および印刷品質を保証するものではありません。

ロール紙

対应用紙サイズはお使いの機種によって異なります。

紙管サイズ（芯径）	2 インチ、3 インチ
ロール紙外径	170 mm 以内
用紙幅	254mm (10 インチ) ~1626mm (64 インチ)
用紙厚	0.08mm~0.50mm

単票紙／ボード紙

対应用紙サイズはお使いの機種によって異なります。

用紙幅	210mm (A4) ~1118mm (44 インチ)
用紙長	279.4mm (Letter) ~1580mm (B0 ノビ)
用紙厚	0.08mm~0.8mm (ボード紙は 0.8mm~1.5mm)

使用可能な用紙幅

使用可能な用紙幅は以下の通りです。またフチなし印刷対応の用紙サイズは、左右フチなし印刷が可能です。

用紙幅(寸法)		対応	フチなし印刷*
インチ	mm		
64inch	1626mm	対応	対応
60inch	1524mm	対応	対応
54inch	1372mm	対応	対応
50inch	1270mm	対応	対応
44inch	1118mm	対応	対応
42inch	1067mm	対応	-
JIS B0	1030mm	対応	対応
ISO B0	1000mm	対応	-
36inch	914mm	対応	対応
35.4inch	900mm	対応	-
34inch	864mm	対応	-
ISO A0	841mm	対応	対応

付録

用紙幅(寸法)		対応	フチなし印刷*
インチ	mm		
31.5inch	800mm	対応	-
30inch	762mm	対応	-
JIS B1/B2	728mm	対応	対応
F	711mm	-	-
ISO B1/B2	707mm	対応	-
27.6inch	700mm	対応	-
27inch	686mm	-	-
26inch	660mm	-	-
24inch	610mm	対応	対応
23.6inch	600mm	対応	-
ISO A1/A2	594mm	対応	対応
22inch	559mm	対応	-
JIS B2/B3	515mm	対応	対応
20inch	508mm	対応	対応
19.7inch	500mm	対応	-
18inch	457mm	対応	-
17.7inch	450mm	-	-
17inch	432mm	対応	対応
ISO A2/A3	420mm	対応	-
16inch	406mm	対応	対応
15.7inch	400mm	対応	-
14.3inch	364mm	対応	-
14inch	356mm	対応	-
ISO B3	353mm	-	-
A3 ノビ	330mm	対応	対応
12inch	305mm	対応	-
11.8inch	300mm	対応	対応
ISO A3/A4	297mm	対応	-
11inch	279mm	対応	-
10.1inch	257mm	対応	-
10inch	254mm	対応	対応

用紙幅(寸法)		対応	フチなし印刷*
インチ	mm		
10inch 未満	254mm 未満	-	-

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

市販用紙に印刷する前に

参考

- 用紙のマニュアルや用紙の購入先で、用紙の特性（光沢の有無、材質、厚みなど）をあらかじめ確認してください。
- 用紙を大量に購入する際は、事前に本機でその用紙に印刷したときの仕上がり具合を確認しておくことをお勧めします。

バラिता、ファインアート紙マット、マットキャンバス、サテンキャンバス、和紙などの用紙やエプソン製以外の市販用紙を使用するときは、その用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて用紙の設定をしてから印刷します。設定せずに印刷すると、しわ・こすれ・色ムラなどになることがあります。

必ず以下の4項目を設定してください。

参照用紙種類	<p>エプソン製専用紙の種類ごとに本機での使用に最適な設定値が登録されています。以下を参考に、使用する用紙に最も近いエプソン製専用、もしくは汎用の用紙設定を選択してください。</p> <p>汎用の用紙設定 汎用の用紙設定は特定の用紙への最適化はしておりません。お客様の用意された用紙に合わせて設定の最適化を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • フォトペーパー: バラिता • ファインアートペーパー: ファインアート紙マット、和紙 • キャンバス: サテン キャンバス、マットキャンバス • 普通紙: 普通紙 • 光沢がある紙: [フォトペーパー] • 光沢がない厚手の紙: [マットペーパー] • 光沢がなくコシがない薄手の紙: [普通紙] • キャンバス状の用紙: キャンバス • コットン材で表面が凹凸している: [ファインアートペーパー] • フィルム、布、ボード紙、トレーシングペーパーなど特殊な用紙: [その他]
用紙厚	用紙の厚さを設定します。用紙厚が分からないときは、用紙のマニュアルや購入先に問い合わせください。粒状感を軽減したり、印刷位置ズレやこすれ、色味の差を防いだりできます。
紙管サイズ (芯径)	セットするロール紙の紙管サイズを設定します。
用紙送りオフセット	<p>印刷時の用紙送りを最適化します。データサイズと印刷サイズのズレを調整してバンディング（水平方向の帯状の模様）や色ムラの発生を抑えることができます。</p> <p>設定値の入力方法の例 100 mm のデータサイズの印刷をして、印刷サイズが 101 mm であった場合は 1.0% のズレがあります。その場合は - 1.0% と入力します。</p>

！重要

用紙メニューで設定した項目を1つでも変更したときは、必ず [用紙送りオフセット] をやり直してください。

PANTONE カラーについて

PANTONE カラーを再現するには、ドライバーやメディア設定に注意する必要があります。

本機で PANTONE カラーを正しく再現するために、以下の設定をお勧めします。

使用メディア：ブルーフィングペーパーホワイトセミマット

印字モード：超高精細

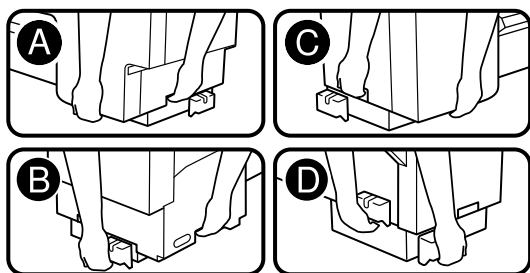
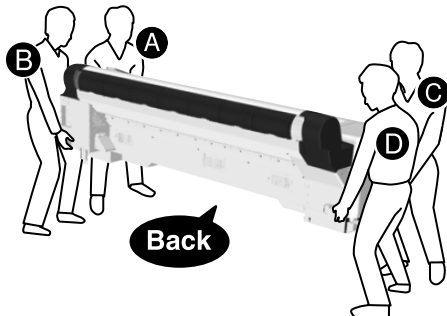
インク：エプソン純正インクパック

本機の移動・輸送

ここでは、本機を移動または輸送する方法について説明します。

⚠ 注意

- 本製品を移動する際は、インクを排出してから電源を切り、マニュアルの手順に従って大容量インクサーバーを切り離してください。また電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してください。
 - サポートバーのラベルが貼られた部分に手を入れないでください。稼動部に挟まれて、けがをすることがあります。
 - プリンター本体
 - 本製品は重いので、1人で運ばないでください。移動の際は4人以上で運んでください。
 - 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
 - 本製品を持ち上げる際は、以降で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
- 他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをすることがあります。

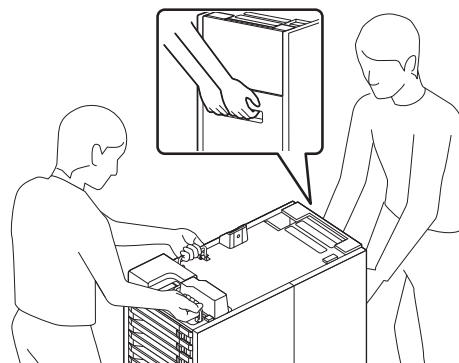


- 本製品を移動する際は、前後左右に10度以上傾けないでください。転倒やインクが漏れるおそれがあります。

⚠ 注意

• 大容量インクサーバー

- 本製品は重いので、1人で運ばないでください。移動の際は2人以上で運んでください。
 - 本製品を持ち上げる際は、以降で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
- 他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをすることがあります。



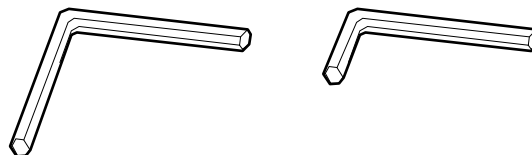
- インクパックを取り外さないでください。インクパックの取付口が乾燥することがあります。

同じ建物内の別の場所に移動する

準備するもの

移動の作業では、本機に付属の以下のものを使用します。お手元に用意して作業してください。

- 六角レンチ
ネジを回すときに使います。



移動前の準備

ここでは、同じ建物フロア内の別の場所など、短距離の移動をする方法を説明します。

別の階、別の建物や以下条件を満たすような移動方法は「輸送するとき」をご覧ください。

- 本機および大容量インクサーバーが10度以上傾く場合
- 外気への暴露がある場合

•大容量インクサーバーを外したまま長期間放置(1週間以上)する場合

•-10℃以下の環境への移動・輸送・保管する場合

•強い衝撃・振動をあたえるおそれがある場合

☞「輸送するとき」180ページ

移動区間に段差や凹凸がなければキャスターを転がして移動できますが、以下の点に注意してください。

⚠ 注意

転倒などによる事故を防ぐために以下の事項を守って移動してください。

- キャスターを固定したまま移動させない
- 段差や凹凸のある場所を避ける
- 本製品を移動する際は、前後左右に10度以上傾けないでください。転倒などによる事故のおそれがあります。
- サポートバーのラベルが貼られた部分に手を入れないでください。稼動部に挟まれて、けがをすることがあります。また、本機と大容量インクサーバーの間に手や指が挟まれて、けがをすることがあります。
- 組立・分解は設置場所に一続きの、凹凸や段差のない平らな床の上で行ってください。
- 本機と大容量インクサーバーが接続された状態での移動は、作業エリア内の短い距離のみとしてください。

! 重要

- インクパックを取り外さないでください。プリントヘッドノズルが乾燥することがあります。
- 必ず本機と大容量インクサーバーを切り離れた状態で移動してください。
- 正しい手順で取り外さなかった場合は、インク漏れのおそれがあります。
- 自動巻き取りユニット（オプション）が装着されている場合は、取り外した状態で作業してください。

1 本機から用紙を全て取り外します。

2 ☰ (Menu) - [プリンターのお手入れ] - [移動/輸送] の順に押します。

3 機体内部のインクを排出させます。

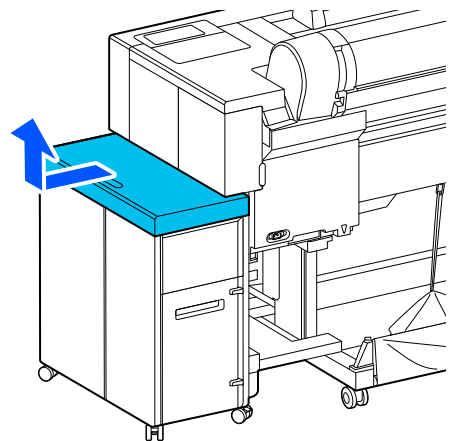
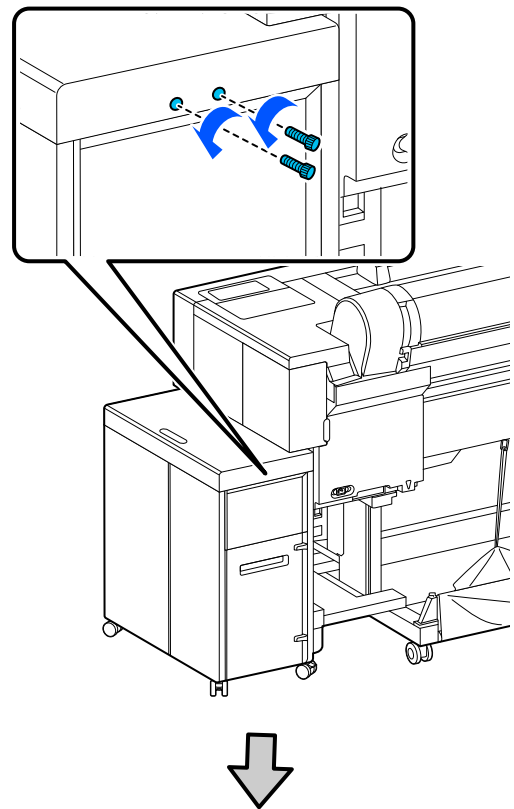
4 本機の電源を切ります。

5 電源コードなど、全ての配線を取り外します。

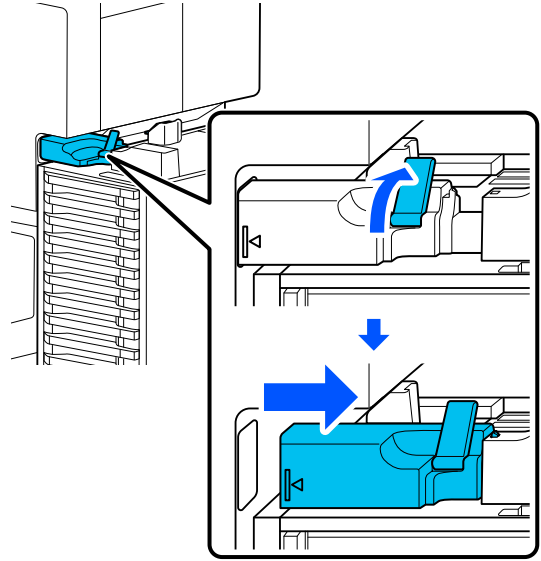
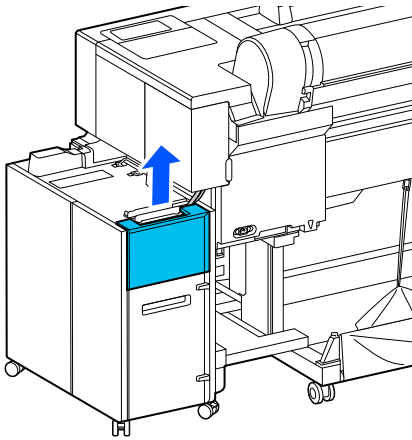
6 排紙バスケットを収納状態にします。

☞「布の収納方法」49ページ

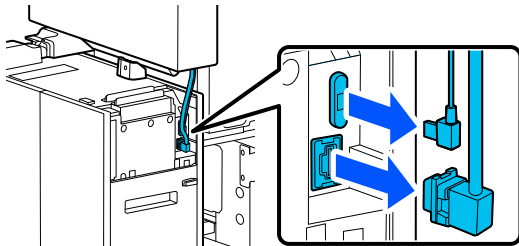
7 大容量インクサーバーのカバーのネジを取り外し、カバーを取り外します。



8 大容量インクサーバーの背面カバーを取り外します。



9 大容量インクサーバー側のケーブルを切り離します。

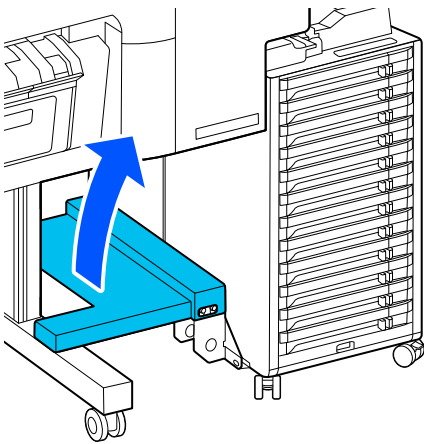
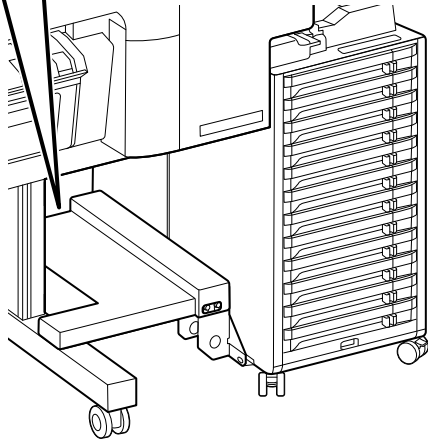
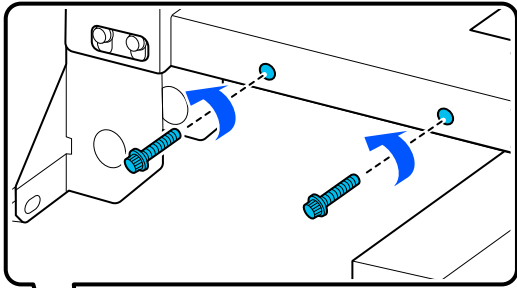


10 大容量インクサーバーのインクチューブコネクタのレバーを上げて引き抜きます。

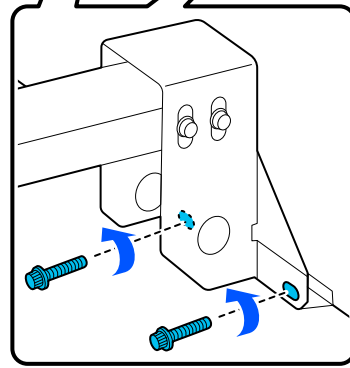
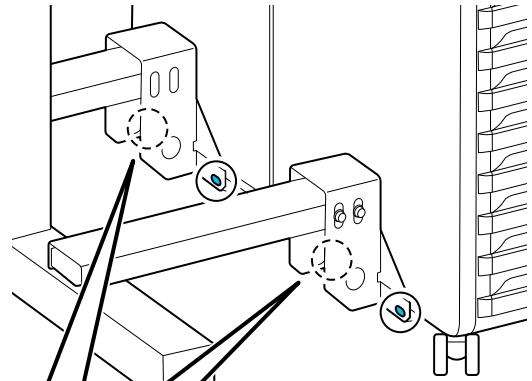
!重要

- インクチューブコネクタにインクが付着している場合は、クリーニング棒（付属または消耗品）を使用して清掃してください。
- インクチューブコネクタを引き抜いた後は、インクチューブコネクタを固定してください。

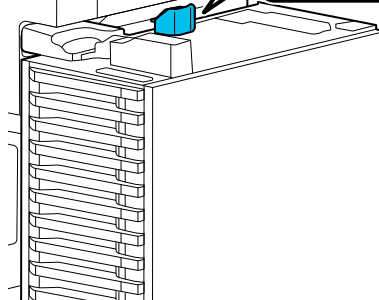
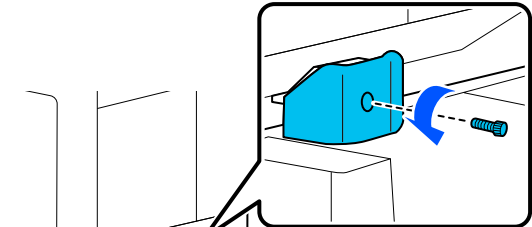
11 カバーのネジを取り外し、カバーを取り外します。



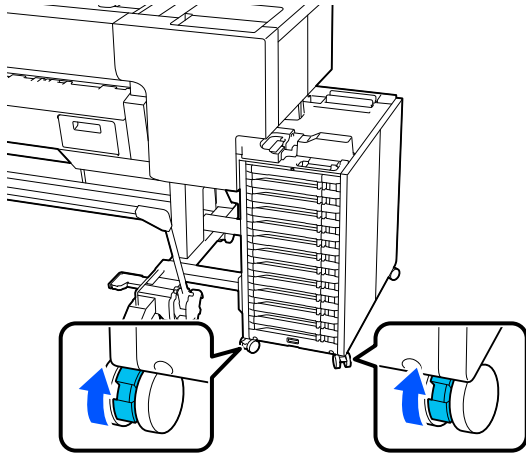
12 図で示したネジを取り外します。



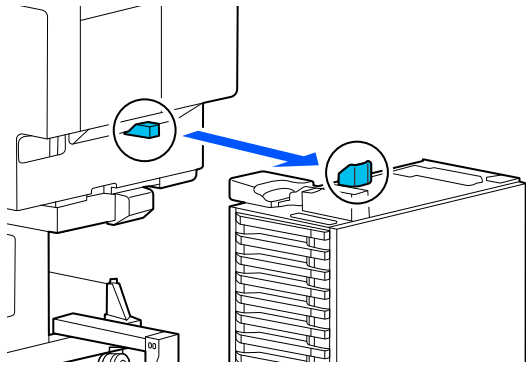
13 図で示したネジを取り外します。



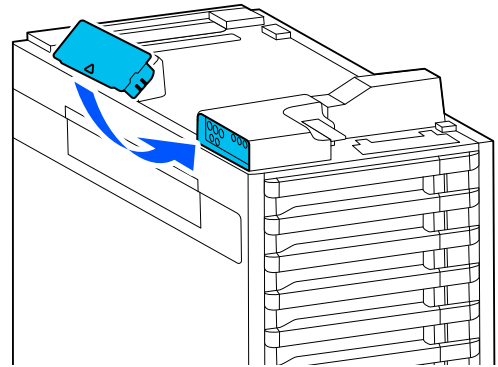
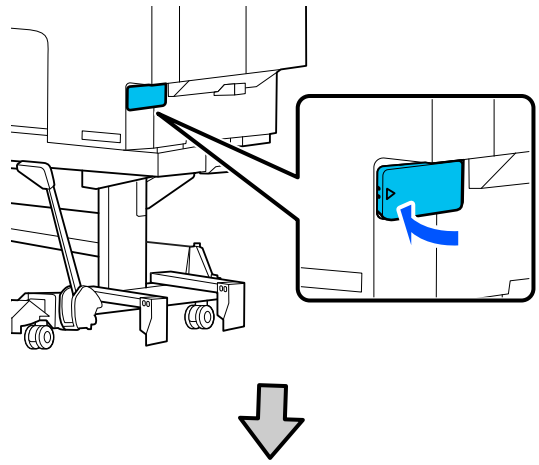
14 大容量インクサーバーのキャスターロックを解除します。



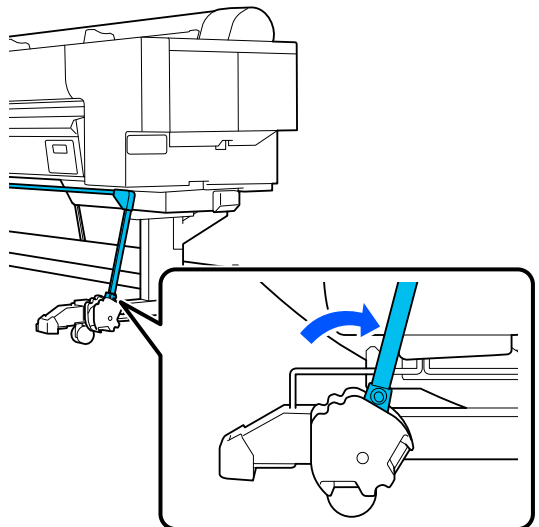
15 本機と大容量インクサーバーを切り離します。



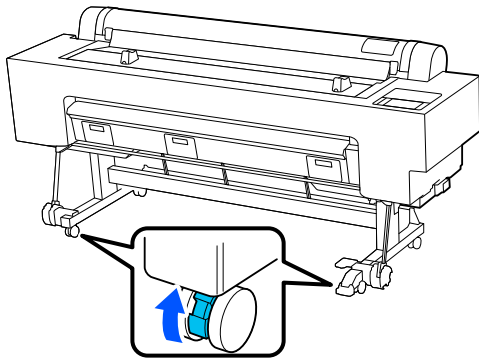
16 本機および大容量インクサーバーにキャップを取り付けます。



17 サポートバーを収納ポジションに倒します。



18 本機のキャスターロックを解除します。



19 本機を移動します。

!重要

- キャスターを使用した移動は、段差のない短い距離の移動のみ使用します。
- 10mm 程度の段差乗り越えをする場合は本機からキャスターを取り外してから移動させてください。

移動後の作業

移動後は、次の手順に従い使用してください。

⚠ 注意

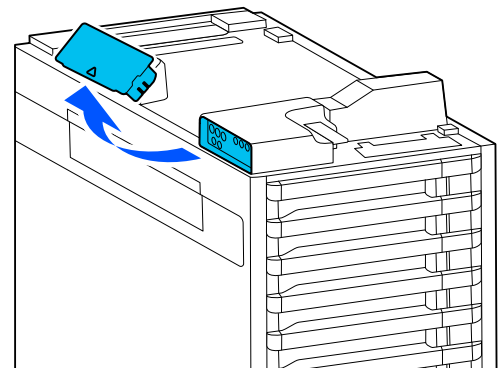
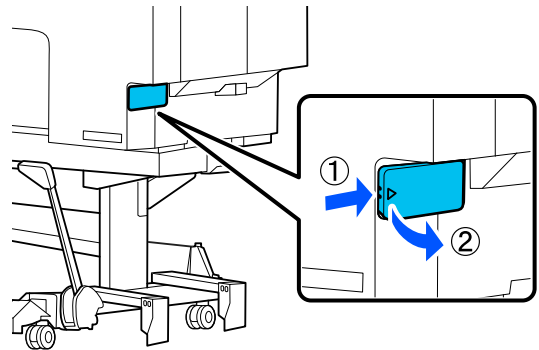
大容量インクサーバーを取り付ける際は、本機と大容量インクサーバーの間に手や指が挟まれて、けがをす
るおそれがあります。

!重要

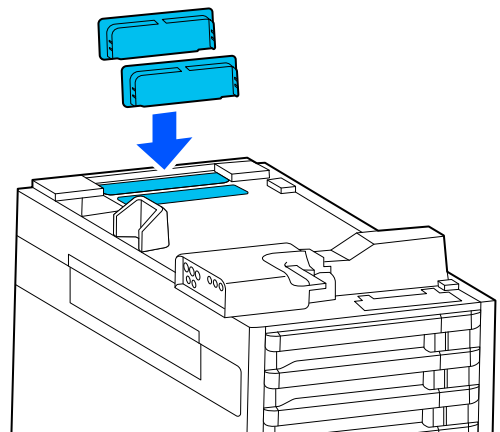
- 電源投入する際は、すべて部品が取り付けられていることを確認してから電源を投入してください。
- キャップは、移動・輸送時に使用します。キャップ置き場に入れて保管してください。

1 本機のキャスターをロックします。

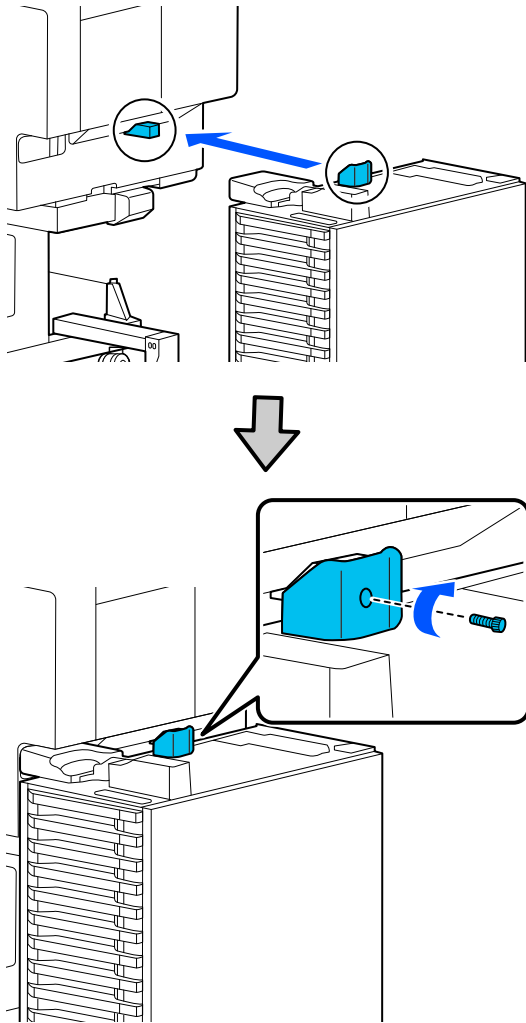
2 本機および大容量インクサーバーのキャップを取り外します。



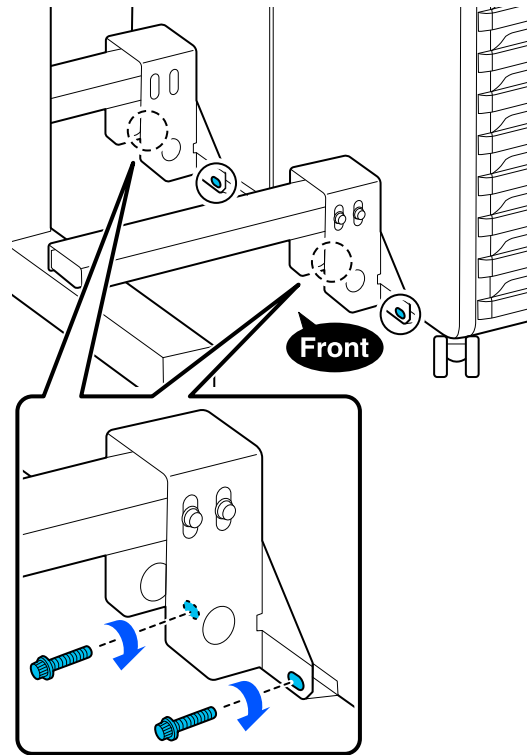
3 キャップは大容量インクサーバーのキャップ置き場に入れて保管してください。



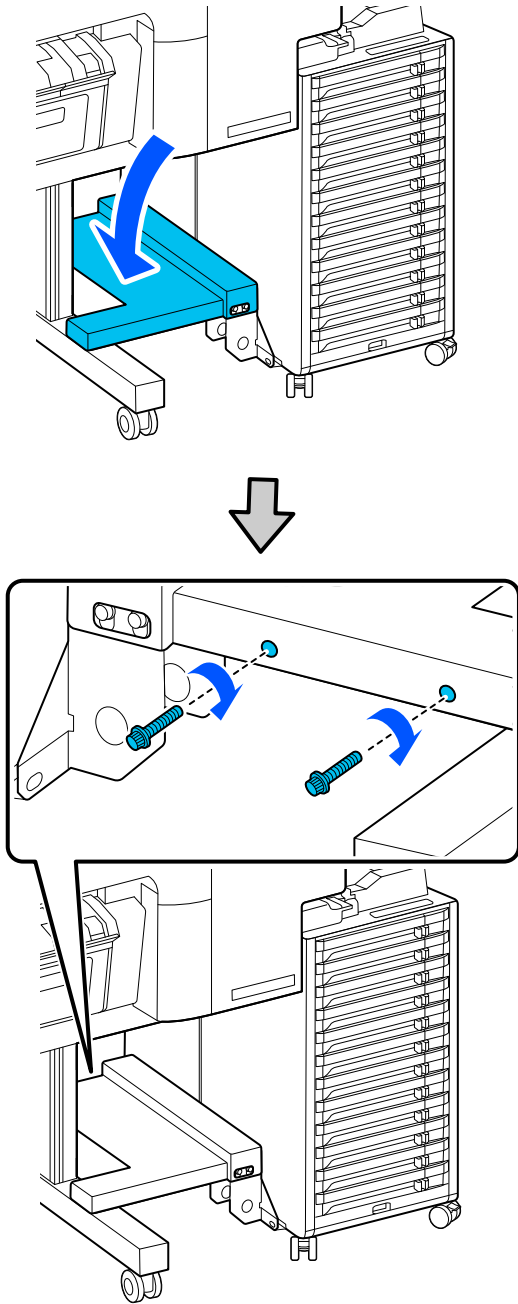
4 本機と大容量インクサーバーを図のように合わせて、ネジを取り付けます。



5 図で示したネジを取り付けます。



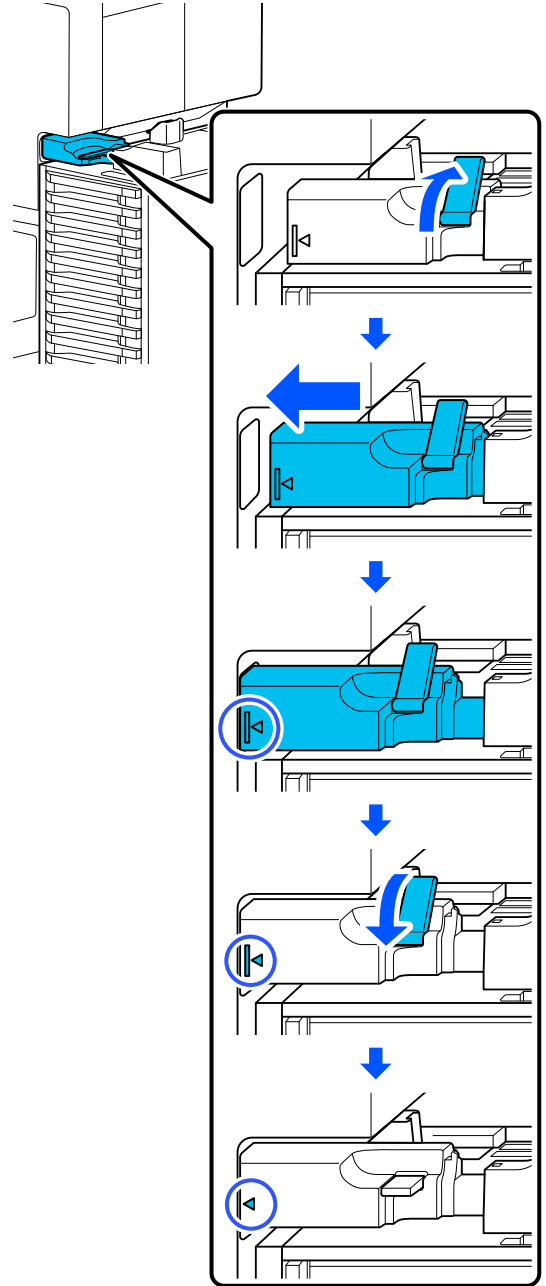
6 図のようにカバー被せて、ネジを取り付けます。



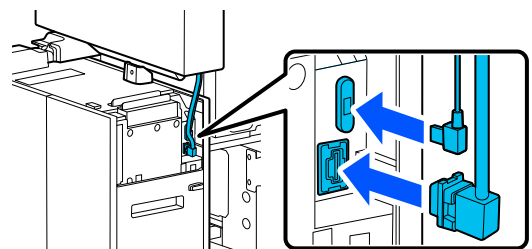
7 大容量インクサーバーのインクチューブコネクターを図のように取り付けます。

!重要

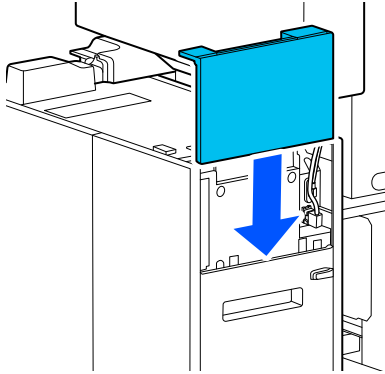
インクチューブコネクターはプリンター本体のコネクターに対して水平に取り付けてください。



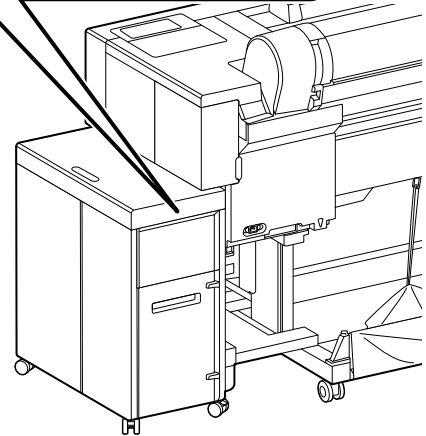
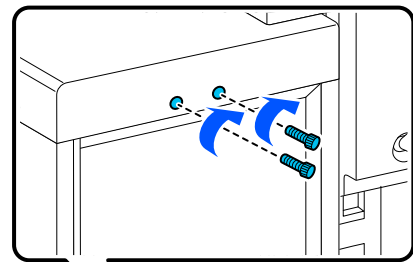
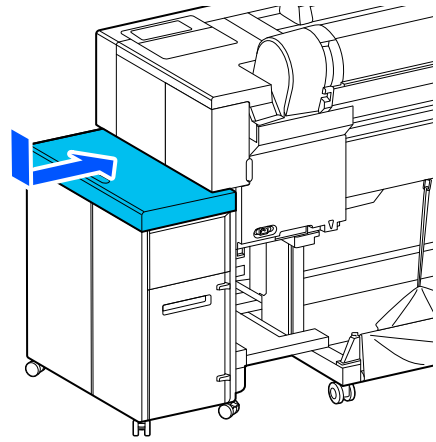
8 大容量インクサーバー側のケーブルを取り付けます。



- 9** 大容量インクサーバーの背面カバーを取り付けます。



- 10** 大容量インクサーバーのカバーを取り付け、ネジを取り付けます。



- 11** 大容量インクサーバーのキャスターをロックします。

- 12** 電源プラグをコンセントに差し込み、電源をいれてください。

☞ 『セットアップガイド』（冊子）

- 13** インク充填をしてください。

☞ 『セットアップガイド』（冊子）

参考

初期充填は約 46 分かかります。

- 14** プリントヘッドのノズルチェックを実行して、ノズルの目詰まりがないか確認します。

☞ [「プリントヘッドのノズルチェック」130 ページ](#)

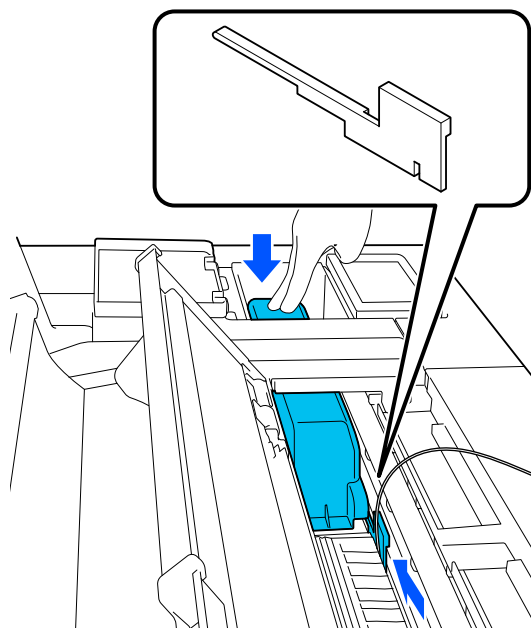
輸送するとき

本機を輸送するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。

☞ [「お問い合わせ先」188 ページ](#)

！重要

輸送するときは、プリントヘッド固定用の保護具を取り付けてください。プリントヘッド固定用の保護具は、プリントヘッドを下に押しながら図のように挿入します。



システム条件

各ソフトウェアは、以下の環境で使用できます。（2026年3月現在）
 対応 OS 等は、変更されることがあります。
 最新の情報は、エプソンのウェブサイト（www.epson.jp）をご覧ください。

プリンタードライバー

Windows

オペレーティングシステム	Windows 11 Windows 10 / Windows 10 x64 Windows 8.1 / Windows 8.1 x64 Windows 8 / Windows 8 x64 Windows 7 / Windows 7 x64 Windows Server 2022 Windows Server 2019 Windows Server 2016 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2012 Windows Server 2008 R2 Windows Server 2008
CPU	Intel Core 2 Duo 3.05 GHz 以上
主記憶メモリー	4 GB 以上
ハードディスク空き容量	64 GB 以上
ディスプレイ解像度	WXGA (1280×768) 以上



インストールの際は、「コンピューターの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。

Mac

オペレーティングシステム	Mac OS X 10.9.5 以降
CPU	Intel Core 2 Duo 3.05GHz 以上
主記憶メモリー	2GB 以上
ハードディスク空き容量	32GB 以上
ディスプレイ解像度	WXGA+ (1280×800) 以上

Epson Edge Print Pro

動作環境

オペレーティングシステム	Windows 11 Windows 10 x64
CPU	Intel® Core™ i3 3.0 GHz 以上（2014 年 4 月以降に発表されたもの）
空きメモリー領域	8 GB 以上
ハードディスクドライブ （インストール時空き容量）	50GB 以上
ディスプレイ解像度	1280×1024 以上
通信インターフェイス	High Speed USB Ethernet 100Base-TX/1000Base-T

本ソフトウェアをインストールするコンピューターは、Adobe Illustrator などのアプリケーションソフトも合わせてお使いになることを考慮し、なるべくスペックの高いものをお使いになることをお勧めします。
また、本ソフトウェアで取り扱うデータは通常でも数 GB、高品質の長尺印刷を行う際は数十 GB になることがあります。
このため、ストレージの空き容量にも十分余裕があるコンピューターをお勧めします。
本ソフトウェア使用時に推奨する環境は以下の通りです。

推奨環境

オペレーティングシステム	Windows 11 Windows 10 x64
CPU	Intel® Core™ i7-14700 processor 以上
空きメモリー領域	32 GB 以上
ストレージ （インストール時空き容量）	SSD 1 TB 以上
ディスプレイ解像度	1280×1024 以上
通信インターフェイス	High Speed USB Gigabit Ethernet

Web Config

対応ブラウザは以下の通りです。ブラウザは最新バージョンを使用してください。

Microsoft Edge、Firefox、Chrome、Safari

Epson Edge Dashboard

！重要

Epson Edge Dashboard をインストールしたコンピューターは、以下の条件でお使いください。
条件が守られないと正しくプリンターの監視が行えません。

- 休止状態（ハイバネーション）機能を設定しないでください。
- スリープ状態にならないようにスリープ機能を無効に設定してください。

Windows

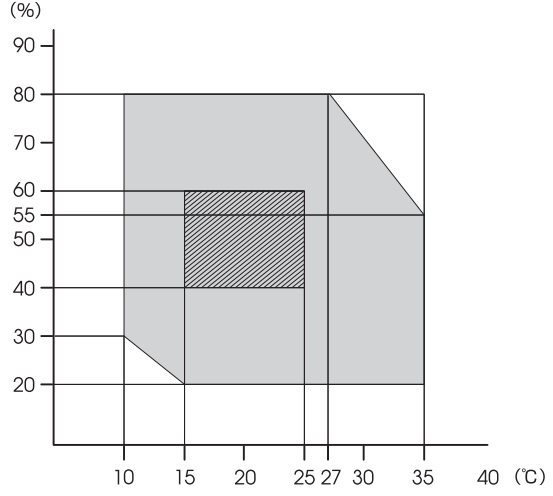
オペレーティングシステム	Windows 11 Windows 10 x64
CPU	マルチコアプロセッサ（3.0GHz 以上を推奨）
空きメモリー領域	4 GB 以上
ハードディスク （インストール時空き容量）	2 GB 以上
ディスプレイ解像度	1280×1024 以上
本機との接続方法	High Speed USB Ethernet 1000Base-T
ブラウザ	Microsoft Edge

Mac

オペレーティングシステム	Mac OS 10.9.5 以降
CPU	マルチコアプロセッサ（3.0GHz 以上を推奨）
空きメモリー領域	4 GB 以上
ハードディスク （インストール時空き容量）	2 GB 以上
ディスプレイ解像度	1280×1024 以上
本機との接続方法	High Speed USB Ethernet 1000Base-T
ブラウザ	Safari 6 以降

仕様一覧

本体仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	800 ノズル×12 色 (シアン、ビビッドマゼンタ、イエロー、ライトシアン、ビビッドライトマゼンタ、オレンジ、グリーン、バイオレット、フォトブラック、マットブラック、グレー、ライトグレー)
解像度 (最大)	2400×1200dpi
コントロールコード	ESC/P ラスター (コマンド非公開)、Adobe PostScript 3* ¹ 、Adobe PDF 1.7* ¹
紙送り方式	フリクションフィード方式
内蔵メモリー	6.0 GB
ネットワーク印刷プロトコル/機能* ²	EpsonNet Print (Windows) Standard TCP/IP (Windows) WSD 印刷 (Windows) Bonjour (Mac) IPP 印刷 (Windows) IPP 印刷 (Mac)
セキュリティ規格/プロトコル	SSL/TLS (HTTPS サーバー/クライアント機能、IPPS) IEEE802.1X IPsec/IP フィルタリング SMTPS (STARTTLS、SSL/TLS) SNMPv3
定格電圧	AC 100V
定格周波数	50/60Hz
定格電流	3.4A
消費電力	
動作時	約 95W
レディー時	約 40W
スリープモード時	約 2.2W
電源オフ時	約 0.3W
温度* ³	動作時: 10~35°C 保管時 (開梱前): -20~60°C (60°Cの場合 120 時間以内、40°Cの場合 1 ヶ月以内) 保管時 (開梱後) (インク充填時): -10~40°C (40°Cの場合 1 ヶ月以内) 保管時 (開梱後) (インク排出時): -20~40°C (40°Cの場合 1 ヶ月以内)

本体仕様	
湿度	動作時: 20~80% (40~60%を推奨。結露しないこと) 保管時 (開梱前): 5~85% (結露しないこと) 保管時 (開梱後): 5~85% (結露しないこと)
動作温度・動作湿度範囲 (斜線部: 推奨)	
 <p>動作温度・動作湿度範囲 (斜線部: 推奨)</p> <p>(%)</p> <p>90</p> <p>80</p> <p>70</p> <p>60</p> <p>55</p> <p>50</p> <p>40</p> <p>30</p> <p>20</p> <p>10 15 20 25 27 30 35 40 (°C)</p>	
外形サイズ	本体 (プリンター・大容量インクサーバー) 排紙バスケット収納時: 幅 2740× 奥行き 760× 高さ * ⁴ 1168mm 排紙バスケット使用時 (最大限): 幅 2740× 奥行き 976× 高さ * ⁴ 1168mm 大容量インクサーバー 幅 322× 長さ 634× 高さ 703mm
質量* ⁵	本体 (プリンター・大容量インクサーバー) 約 224kg 大容量インクサーバー 約 44kg

- *1 オプションの Adobe PS3 拡張ユニット搭載時のみ対応
- *2 EpsonNet Print は、IPv4 のみ対応。他は IPv4 と IPv6 の両方に対応
- *3 -10°C以下の環境で移動、輸送または保管するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。事前に準備作業(有償サービス)が必要となります。
- *4 ロール紙カバーが開いた時の数値です。閉めた時は 1145mm です。
- *5 インクパック含まず

!重要

本機は、標高 2000 m 以下でお使いください。

インターフェイス仕様

コンピューター接続用 USB ポート	USB 3.2 Gen 1 (コネクタ: B Type)
有線 LAN *1 準拠規格	IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3ab (1000BASE-T) IEEE802.3az(Energy Efficient Ethernet) *2

*1 シールドツイストペアケーブル(カテゴリー 5e 以上) を使用してください。

*2 IEEE802.3az に対応した接続機器が必要

インク仕様

形態	専用インクパック
インク種類	水性顔料インク
有効期限	個装箱、インクパックに記載された期限 (常温で保管)
印刷品質保証期限	1 年 (プリンター装着後)
保管温度	
本機装着時/梱包保管時	-20 ~ 40 °C (-20 °C の場合 4 日以内、40 °C の場合 1 カ月以内)
梱包輸送時	-20 ~ 60 °C (-20 °C の場合 4 日以内、40 °C の場合 1 カ月以内、60 °C の場合 72 時間以内)
容量	1600 ml

！重要

- 良好な印刷品質を得るために、装着したインクパックは、6 カ月ごとに取り出して、インクパックトレイごとによく振ることをお勧めします。
- インクは -20°C 以下の環境で長時間放置すると凍結します。凍結したときは、室温で 4 時間以上かけて解凍してから使用してください。
- インクを詰め替えないでください。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。

[📄 「お問い合わせ先」 188 ページ](#)

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年等）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単：ウェブサイトで必要事項を登録、またはエプソンサービスパック登録書をファクスするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、まず『ユーザーズガイド』（オンラインマニュアル）をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認いただき、ご提示ください。「お買い上げ年月日」「販売店名」の記載がない場合は、保証書と共に、購入の証憑（領収書、納品書等）となるものを添付のうえご提示ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 10 年間です。

予告なく外観や仕様、補修用性能部品および消耗品の保有期間などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店

- 修理のお申込み窓口

[📞 「お問い合わせ先」 188 ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細は、お買い求めの販売店またはエプソン修理のお申し込み窓口までお問い合わせください。

- 定期交換部品の寿命による交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
- 年間保守契約をされている場合は、定期交換部品代のみ有償（お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・技術料も有償）です。
- 本機は、専門業者による輸送対象製品のため、持込保守および持込修理はご遠慮ください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	<ul style="list-style-type: none"> • 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	無償	有償 （出張料+技術料+部品代） 修理完了後、その都度お支払いください。

* 消耗品（インクパック、トナー、用紙など）は保守対象外です。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくこととなります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

お問い合わせ先

アフターサポート・サービスのご案内

お問い合わせの前に

サポート情報サイト

最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、製品のサポート情報満載のサイトです。

epson.jp/support/



FAQ (よくあるご質問)

困ったときの対処方法を分かり易く説明しています。

epson.jp/faq/



製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間の詳細はサポート情報サイトでご確認ください。

メールで相談する

epson.jp/mail/

電話で相談する

エプソンインフォメーションセンター
050-3155-8066

修理のお申し込み

対象製品など修理メニューの詳細はウェブサイトでご確認ください。 epson.jp/shuri/

出張修理サービス

ご指定の場所へサービスエンジニアを派遣し、その場で修理するサービスです。

Web で申し込む
epson.jp/119/

電話で申し込む
050-3155-8600



引取修理サービス

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです (有償)。

Web で申し込む
epson.jp/door/

電話で申し込む
050-3155-7150



消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。

エプソンダイレクトショップ epson.jp/shop/

ご購入相談・ご注文窓口 0120-956-285

会員制情報提供サイト(MyEPSON)

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や活用のためのヒントをお届けいたします。

myepson.jp/

ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試しいただけます。

epson.jp/showall/



上記 050 で始まる電話番号は KDDI 株式会社の電話サービス KDDI 光ダイレクトを利用しています。本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソン販売株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(インク) 2022.03

製品に関する諸注意と適合規格

本製品とオプション品、添付のソフトウェアに関する諸注意と適合規格は以下の通りです。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

液晶ディスプレイについて

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

プリンター本体・SSD ユニット（オプション）・Adobe PostScript 3 拡張ユニット（オプション）の廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

一般家庭でお使いのときは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

SSD ユニットや Adobe PostScript 3 拡張ユニットは、フォーマットしただけではデータを復元できる可能性があります。

廃棄時には、SSD ユニットまたは Adobe PostScript 3 拡張ユニットを物理的に破壊することをお勧めします。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）